新Webサイト『ds』やSNSも毎日更新中！　https://www.digimonostation.jp

ds

1 Vol.214 2020 JANUARY Produced by

"本業：父親"であるあなたへ

Hands on

ヒット確実な新製品の「試してわかった」をレポート

ライト＆イージー／スチームゴー モップタイプ＆ハンディタイプ
RF／ウインドウメイト RTシリーズ
デロンギ／マルチダイナミックヒーター MDHU15-PB
ブラウン（P&G）／オーラルB ジーニアスX
Google／Google Pixel 4
ソニー／α6600

Gadget

SFの世界が現実に！
未来都市ドバイで最新テクノロジーを見た

ds Brand Research

オリンパス 100周年、その最先端。

Watch

カルチャーな腕時計たち
Vol.8 GorillazとG-SHOCK

TOOLS TO WIN. Special

トップランナーたちがこぞって選択
圧倒的な支持率を誇る
ナイキのシューズとは？

家電の識者13人が選んだ

Home Appliances Award 2019

自慢の家電ランキング

ds

1

CONTENTS

2020 JANUARY
Vol.214

Cover designed by 一ノ瀬基行（LOWORK）

004

Home Appliances Award 2019

自慢の家電ランキング

近年、魅力的な家電が続々と登場している。それらに最も詳しいのが、日々家電製品の取材を行い、検証しているこちらの13人の家電の賢者たちだ。今回は彼らが実生活で使い続けている『自慢の家電ランキング』を掲載。これぞどこよりも正直な"真の買って間違いない家電"カタログなのだ！

044

Watch

時計を手にするきっかけなんて、色々あっていいじゃない！

カルチャーな腕時計たち

Vol.8 GorillazとG-SHOCK

ds COLUMNS 一流がここでしか言えないことをこっそり書き連ねる

194

本誌に掲載されている価格は、原則として価格＝消費税10%を含んだメーカー希望小売価格、実勢価格＝東京都心の販売店店頭での消費税を含んだ表示価格です。（2019年11月20日現在）。

ds 1

CONTENTS

2020 JANUARY Vol.214

Ho
Appli
Awa
20
SELECTION
家電コーディネーター
戸井田 園子
家電＋ライフスタイル
プロデューサー
神原 サリー
デジタル＆家電
ライター
コヤマタカヒロ
家電ライター
田中 真紀子
女優・家電アドバイザー
奈津子
家電王
中村 剛

me
ances
ard
19

家電の識者13人が選んだ

自慢の家電ランキング

近年、魅力的な家電が続々と登場しています。それらに最も詳しいのが日々家電製品の取材を行い、検証しているこちらの13人の家電のプロたち。今回は彼らが実生活で本当に使っている『自慢の家電』をランキング形式で見せびらかします。今回は他媒体を率いるキーマンも友情執筆。これぞ“真に買って間違いない家電”カタログなのだ。

Edit by 田中真紀子
Photo by 下城英悟(GREEN HOUSE)
Styling by 窪川勝哉
Design by LOWORK

ライター・家電プロレビュアー
石井 和美

家電ライター
伊森 ちづる

NewsPicks編集部
東 春樹

家電Watch編集長
岩崎 綾

&GP副編集長
三宅 隆

BuzzFeed編集部
阿部 夏子

本誌編集長
滝田 勝紀

SELECTION

戸井田 園子

家電コーディネーター

大手プレハブメーカーで15年間インテリア計画を担当した後、インテリア&家電コーディネーターとして独立。家事を家電に任せて時間を産むことを「時産」と命名し提唱中。All Aboutはじめ様々なメディアで生活家電の情報を発信している。

LG Electronics LG SIGNATURE DUALWash

LGエレクトロニクス／LG SIGNATURE　二層ドラム式洗濯乾燥機
価格：49万4640円

洗濯容量11kg（乾燥容量6kg）のメイン洗濯機の下に、2kgのミニ洗濯機を設置。分けて洗いたい衣類を同時に洗うなどライフスタイルに合わせた使い方ができる。温水によるパワフルな洗浄力を備えたほか、洗剤・柔軟剤自動投入機能、スマートフォン連携機能も搭載。

我が家にとって今年一番の大型新人。美しさに知性と実力を兼ね備えた次世代洗濯乾燥機です！

「LG SIGNATURE DUALWash」を初めて見たのは、2年前に訪れた韓国のLGショールーム。１台に２つの洗濯機を搭載した、日本にはない洗濯機をひと目見た時の感動は今もよく覚えています。常に小さい洗濯機がもう一台あったらさぞかし便利だろうなと思いつつ、実際に洗濯機を２台置くのはなかなか難しいのが現実。しかしこの「LG SIGNATURE DUALWash」なら、１台のスペースで２台の洗濯機が手に入る！まさに夢のような洗濯機だ、と思ったものです。

待望の日本での発売後、今年の引っ越しを機にいよいよ我が家に迎え入れることに。大きさ的に入るかな？と心配していたのも杞憂に終わり、幅740mmのスタンダードサイズの防水パンにバッチリ設置できました。

扉に何も文字がないフェイスはとても美しく、LG全製品のなかでひと握りの製品にしか与えられない最高峰のプレミアムブランド「LG SIGNATURE」らしく、風格と上品さが醸し出され、ランドリースペース自体がグレードアップ。洗濯機を見るたびに心が踊ります。

丸い操作パネルは、スマホのようなタッチ＆スライド式。オシャレなだけでなく、直感的にサクサク操作ができ非常に便利。加えて、パネルに動画説明が表示され、機能や操作方法を簡単に把握できるという優れモノ。設置後すぐに戸惑うことなくスムーズに使い始められました。

上のメインドラムは洗濯11kg・乾燥６kgの洗濯乾燥機。下のミニ洗濯機は２kgの洗濯容量で、上下同時に運転が可能です。ミニ洗濯機の使い方は千差万別。色物と白物、普段着とお洒落着、赤ちゃんと大人、人間とペットなど、衣類のタイプや汚れ具合など状況に応じて分別洗いをするも良し。少量の衣類を洗うのも良し。ミニ洗濯機を使えば省エネにもなります。

我が家では、デイリーの洗濯物を上のドラムで、キッチンの布巾や手拭きタオルを１日分を下の洗濯機で洗うのが、定番の使いかた。食事の後に、布巾の手洗いをせずに済むのは、とても大きな時産となりました。また、上の洗濯機で洗濯をしている最中に、どうしても今すぐ洗いたいモノが出た時もミニ洗濯機が活躍。フレキシブルな使い方ができるため、家事ストレスを軽減してくれます。

運転音がとても静かで、時間を問わず洗濯ができるのも大きな長所。乾燥シワも少なく、自動洗剤投入があり、アプリでの遠隔操作や洗濯コースも追加可能。さらにカスタマイズできるなど、まさに次世代機能満載で、申し分のない性能に大満足。我が家にとって今年一番の大型新人でした。

「ブレッドオーブン」で焼いた極上トーストを分け合う幸せ。

三菱電機
ブレッドオーブン
実勢価格：3万3000円

1枚焼きのトースター。上下フラットヒーターと密封断熱構造が熱を効率よく伝えつつ、食パン内の水分と香りを閉じ込め、焼き窯から取り出した焼きたて食パンのおいしさを再現する。トーストは耳まで柔らかく、フレンチトーストもふわふわの仕上がりに。

iRobot
ブラーバジェットm6
実勢価格：7万6860円

ジェットスプレーで汚れを浮き上がらせて拭き取る床拭きロボット。カメラを搭載したマッピング技術により、フロアごとに最適パターンで効率よく掃除する。自動充電・自動再開機能を備え、「ルンバｉ７」シリーズと連携させればルンバ清掃後に自動で起動する。

2位の『三菱ブレッドオーブン』は、たった１枚しか焼けないトースターですが、これがなかなかの優れ者。庫内スペースを最小限にしたからこそ、食パンの水分や香りを逃がすことなくトーストでき、まるで焼きたて食パンのようにおいしく焼きあがるのです。１枚焼きはファミリー向きではないと思うかもしれませんが、ブレッドオーブンを食卓の上に置いておき、食事中に次のパンを焼けば問題なし。４枚切りの厚切りトーストをふたりで分け合い、食べ終わる頃には次が焼きあがります。美味しさを家族で分け合うのはいいものです。卵やハム・チーズなどトッピングしたお惣菜トーストも得意。特に黄身がトロトロな半熟エッグトーストは絶品！密封構造に加え、食パンとヒーターが近くなったことで両面温度をセンシングしつつ細かく加熱を制御した絶妙な火加減が、重要な働きを果たしていると実感できます。炊飯器を得意としてきた三菱が、もうひとつの主食である「食パン」を追求した逸品です。

3位は「ブラーバジェットm6」。ブラーバも着実に進化し、いよいよ自動でホームベースに戻る新型が登場しました。しかも、ルンバとの連携プレーができるというから驚き。ルンバが掃除を終えるとクラウドがブラーバに出動の指令を発動し、ブラーバがさらに綺麗に拭きあげてくれるのです。2つのロボットが協力しあっている姿は、見ていて微笑ましい気持ちになります。間取りも学習でき、必要な部屋だけを掃除させることも可能に。アプリでスケジュールを組んでしまえば、スイッチすら押す必要がありません。これで日々の床掃除は、ほとんどロボット達にお任せできます。あとは、タンクとパッド交換が自動化されることに期待です！

4位はシャープのドライヤー。新速乾方式は、風量や風速ではなく、風の吹き出し数を2つに増やすという全く違うアプローチが新鮮です。風が頭部の2ヶ所に当たるので、乾燥スピードが確かに早く、ノズルが短い形状も腕への負担が少ないのもメリット。風が2つに割れて当たることで頭を撫でられているような感覚も◎。お気に入りは、ドライヤーを近づけても温度を55℃以下に保ってくれる「センシングドライモード」。これでワンコも熱い思いをせずにすむようになりました。

5位に挙げた丸洗いできるケトルも、感動した製品のひとつ。電気ケトルは、お湯を注ぐ時の跳ね返りで汚れが付いたり、キッチンに置いておくと油汚れが付くことも多く、拭くだけではなかなかキレイにならもの。でも、本体底面に通電部分があるため、丸洗いすることはできません。そんな常識を見事に解決したティファールの柔軟な発想に脱帽でした。我が家のキッチンでは、コンロ脇で活躍してくれています。

RANK 4

シャープ
プラズマクラスター
ドレープフロードライヤー
実勢価格：3万1350円

2つの吹き出し口から吹き出す風が髪をドレープ状に押し分け、広範囲に風を届けることで乾燥時間を短縮。独自イオン「プラズマクラスター」が静電気を抑え、美髪を実現する。髪とドライヤーの距離を測り、温度を自動でコントロールするセンシング機能が髪のダメージを抑制する。

RANK 5

ティファール
電気ケトル
ウォッシャブル 0.8L
実勢価格：7340円

業界初のウォッシャブルモデル。噴流に対する保護規格IPX 5に適合した防水構造により、本体の丸洗いが可能となった。さらにAg+配合の抗菌素材「マイクロバン」がプラスチック表面を清潔に保ち、細菌による臭いを防ぐなど、衛生面にこだわる人にうれしい仕様。

神原 サリー

家電＋ライフスタイルプロデューサー

東京・広尾にアトリエを構え執筆やコンサルティングを手がける。家電を感動ベースで語れる担い手として、その独自の視点にメーカーの開発やマーケティング担当のファンも多い。近著に「サリー流 効率家事」(宝島社)。

DAIKIN risora

ダイキン工業／risora

価格：オープン価格

「エアコンといえば白」の常識を覆し、室内機をインテリアに合わせやすい7色から展開し、業界最薄のスタイリッシュなデザインを実現。機能面では、温度・湿度コントロールや気流コントロール、ストリーマ技術など、空調専門メーカーならではの機能を搭載する。

エアコンの発表会でブルーグレーの「ソライロ」の『risora』に出会って、ひと目で恋に落ち、念願かなってわが家の寝室にやってきてから早1年と半年が経ちました。その美しさ、エアコンとしての完成度の高さに昨年に続いて私のお気に入り家電1位に堂々とランキングしています。

その理由は、見上げる度にうふふと心躍るデザインとカラーということもありますが、空気環境までをも素敵にデザインしてくれているから。『risora』を語るとき、誰もがその薄型のスタイリッシュな見た目や、壁紙に合わせたり約600色の

中から好みのカラーにパネルをカスタムできたりすることに目が行ってしまいがちですが、使ってわかるのが、もっと本質的な空調の素晴らしさやリモコンの使いやすさなんですよね。

暑さを感じる夏の日にも、肌寒さを感じる冬の初めにも、凍えそうな大寒の朝でも、リモコンを手に取ったら「快適自動」のボタンを押すだけでOK。室内と屋外温度に応じて自動で最適な温度と運転モードにしてくれるから、冷房・除湿・暖房などの運転モードのことや「何度に設定すればいいの？」ということも、何も考えなくていいというスマートさ、使いやすさは別格です。

たとえば暖房時に「もうちょっと暖かいほうが好みかな」と思ったら「+1℃」「+1.5℃」というように温度設定を体感に合わせて微調整するだけで、足元がじんわりと暖かい快適な暖房運転をしてくれますし、室温が高すぎるように感じたら、「－1℃」にすればいいのですから簡単。夏の夜の冷房時には、「快適自動＋2.0℃／風量しずか」がお気に入りの設定。＋2.0℃にすることで冷やし過ぎないので安心して眠れるし、たまに不規則なフラップの動きで風を起こして、まるでうちわの風であやされているみたいな極上の寝心地になるところがもう本当に大好きで『risora』への愛が止まりません。冬の夜は反対に「快適自動－3℃」くらいにしておくと、低め安定の暖房をしてくれて、夜中に目が覚めてトイレに行くときにもふんわりと暖かですぐにまた熟睡できます。

いつも自分好みの快適な空気環境にしてくれる頼もしい『risora』は、単にイケメンなだけじゃなくて、包容力のある頼もしい紳士のよう。快眠家電の1つとしてもおすすめできるエアコンです。

RANK 2

シャーク
EVOPOWER Plus
実勢価格：2万5640円

スリムなデザインとパワフルな吸引力を備えるハンディ掃除機「EVOPOWER」の日本専用モデル。日本人の身長を考慮し、ハンディでは届きにくい場所のゴミをサッと取り除くのに適した延長ノズルを付属する。コードレススティック掃除機同様、ベッド下や隙間掃除に便利だ。

RANK 3

アテックス
ルルド
フェイスメイクエステ
実勢価格：3万8000円

EMSとRF、LEDフォトトリートメントが1台で叶う全身美容器。高さの異なる23本の電極針と電極ヘッドから出るランダムなEMSが広範囲の筋肉を刺激し、RFが肌を深部から温めて効果的なトリートメントを行う。EMS、RFそれぞれのケアができるほか、15秒ごとに切り替わり同時にケアできる。

RANK 4

Dyson
Dyson Airwrap
Volume+Shape
実勢価格：6万500円

高圧・高速な気流が物体に沿って流れるコアンダ効果を利用し、過度な熱に頼らず風によるスタイリングを可能にしたヘアスタイラー。髪にカーラーを近づけるだけで自然に巻き付き、乾かしながらスタイリングできる。インテリジェント・ヒートコントロールも搭載。

RANK 5

ケルヒャー
乾湿両用バキュームクリーナー
WD 1 バッテリーセット
実勢価格：2万8380円

乾いたゴミも濡れたゴミも吸い込めるコードレスのバキュームクリーナー。車内清掃用アクセサリーが付属し、車内のホコリや落ち葉を吹き飛ばすブロア機能も搭載する。「バッテリーパワー18V」は残り使用時間や充電完了までの時間が表示され、一部製品と共用できる。

2つの美容家電は日々のケアに手放せません

1位と僅差で2位になったのがシャークの『エヴォパワープラス』。ハンディクリーナーには見えないスリムでスタイリッシュなデザインと、パワフルな吸引力が魅力のエヴォパワーに、フローリング用のアタッチメントがついた最強の掃除機です。リビングの棚の上に置いてあるので手に取りやすく、週末の念入りな掃除以外は、ほぼこれだけで済ませてしまうほど愛用しています。アタッチメントも豊富で床から棚の上、ソファや衣類までこれ1つでOK。ゴミ捨てがしやすいのもいいのです。12月中旬にはスターウォーズとコラボしたモデルが限定発売されるので、アトリエ用にもう1台購入する予定です。

3位、4位は絶賛愛用中の美容家電。『ルルドフェイスメイクエステ』は23本の電極針を備えた独特の形状で、EMS・温感RF・LEDフォトトリートメントの3つの機能が簡単に使えるところがお気に入りです。こめかみから頭頂部にかけて引き上げるように使えば、目で見てわかるほどのリフトアップ効果がありますし、RFだけをおでこやほうれい線のケアに使うのもおすすめ。使用時の心地よい刺激が、終わった後もしばらく続いて、体の内部にじんわりと効いているのを実感できるのもいいなと思います。ダイソンの『エアラップスタイラー』は、使い始めて日が浅いのですが、朝のヘアスタイリングになくてはならない相棒になっています。昨春発表された時にはまだ髪が短かったため「私には関係ないアイテム」だと思っていたのですが、肩下あたりまで髪が伸びてきたタイミングで、長くて扱いやすいロングカーラーが追加発売されたということで表参道のショップで試してみたら、簡単にきれいなカールが作れるのに大感激して購入。価格は高めですが、髪を傷めずに弾力のある巻き髪に仕上がるのでもう手放せません。シャンプー後の濡れ髪がわずか15分でヘアドライ→スタイリングまで出来るなんて時短美容の王者みたいな1台です。

5位のケルヒャーの乾湿両用クリーナーは、バッテリータイプながらパワフルで軽いので車の中の掃除に最適。ブロア機能付きで汚れを吹き飛ばして使えるほか、割ってしまったグラスとワインを一気にきれいにしたいときにも大活躍。コロンとしたデザインとシンプルな使い勝手も“うふふポイント”です。

SELECTION

コヤマタカヒロ

デジタル&家電ライター

白物家電を中心にPCやAV機器まで専門分野として執筆活動を展開するデジタル&家電ライター。AllAboutガイドも務める。米・食味鑑定士の資格を所有。調理家電のテストと撮影のための空間「コヤマキッチン」も用意。

WINNER
デジモノステーション
家電アワード 2019

Panasonic NP-TZ200

パナソニック/食器洗い乾燥機 NP-TZ200

実勢価格:9万9760円

食器点数40点と、4人家族1日分の食器をまとめて洗える食器洗い乾燥機。直径26㎝のフライパンやまな板を同時に洗えるほか、食器に応じて上カゴの使い方を3通りに変えられ、約34cmの長皿もセットできる。「ナノイー X」送風が庫内のニオイを抑制、除菌する。

私ごとですが今年、仕事のためのキッチンスペースを作りました。そこには日々オーブンレンジやトースター、ホットプレートなどの調理が届き、一日中、検証用の料理をすることもあります。すると溜まるのが大量の洗い物。撮影用に借りてあらためて惚れてしまったのがパナソニックの「NP-TZ200」です。汚れたお皿やフライパンなどをどんどんトレイに入れていくだけ。もちろん入れ方にちょっとしたコツはありますが、それを守れば見た目以上に多くの食器を一度に洗うことができます。家事を自動化するのって当然だと思っています。掃除も洗濯も自動。なら食器洗い乾燥も自動がベストです。トレイに食器を入れて、汚れに合わせて選択コースを選ぶだけ。あとは自動で洗ってくれます。汚れ落ちもしっかりしています。おかげで後片付けのストレスがありません。今年もたくさんの家電を試してきましたが、一番使っているのは「NP-TZ200」でした。

今年の家電製品は新しいものよりも、リニューアルが多かったように感じています。そんな中で、全く新しいアイデアを実現し、個人的に気に入ったのが三菱電機の『ブレッドオーブン』です。オーブントースターはここ数年レベルが飛躍的に向上し、パンが美味しく焼けるのは当然になりました。そんな中で炊飯器の技術を利用してパンを1枚ずつ、密封空間に閉じ込めてパン自体が持つ水分で蒸し焼きにする仕組みは非常に驚かされました。そしてそれは技術的な面白さだけでなく、本当にトーストが美味しいことにも注目。美味しく焼けたパンに慣れてしまい、口が肥えてしまった今でも、「ブレッドオーブン」で焼いたトーストは1ランク上の美味しさなんです。個人的に気に入ったのがフレンチトースト。スフレのように膨らみ、柔らかく焼き上げられます。うちの3姉妹も焼けるのをまだかまだかと待って、喜んで食べていました。1枚焼きで3万円を超える高級なトースターですが、その価値はあると体感しました。

今年、多くのメーカーから登場して注目を集めた、2019年を代表する家電といえるのが「電気圧力鍋」です。電気鍋カテゴリーは個人的には以前より注目しており、数多くの商品を試してきましたが、今年面白いと思ったのがアイリスオーヤマの『電気圧力鍋 KPC-MA2』です。鍋の容量は2.2Lで電気圧力鍋の中では小さめのサイズ。少人数世帯向けになります。様々な電気圧力鍋があるなかでアイリスオーヤマを選んだ理由は構造です。『電気圧力鍋 KPC-MA2』の最大の魅力だと感じている部分が、高さ155mmしかないこと。このため、卓上において鍋としても利用できるのです。普段の料理では圧力鍋として、煮物やカレーなどを作り、家族が揃った週末などは卓上に置いて鍋としても使えます。これなら毎日のように様々な用途で使えます。最初は少量すぎるかなとも思いましたが、大家族でも副菜中心なら十分なサイズ。コンパクトな分、置き場所をあまり取らないのもポイントです。

湯気と香りに包まれたトーストが絶品です

三菱電機
ブレッドオーブン
実勢価格：3万3000円

1枚焼きのトースター。上下フラットヒーターと密封断熱構造が熱を効率よく伝えつつ、食パン内の水分と香りを閉じ込め、焼き窯から取り出した焼きたて食パンのおいしさを再現する。トーストは耳まで柔らかく、フレンチトーストもふわふわの仕上がりに。

アイリスオーヤマ
電気圧力鍋
実勢価格：2万380円

材料を入れて火加減や圧力、時間をセットしたら、あとはお任せで料理が作れる圧力鍋。自動調理メニューをは、カレーやローストビーフなど65種類搭載し、一部メニューは予約が可能。電気グリル鍋として、卓上で鍋やチーズフォンデュなども楽しめる。満水容量は2.2L。

BRAUN
マルチクイック 5ヴァリオフィット
ハンドブレンダーMQ5064
実勢価格：1万7060円

RANK 4

野菜を麺状にカットしてつくる低糖質な"野菜(ベジ)ヌードル"が手軽に作れるアタッチメント「スパイラライザー」が付属。そのほかハンドブレンダーとして「つぶす」「混ぜる」「刻む」が簡単にでき、スピードコントロールは食材に合わせて21段階から選択できる。

RANK 5

シャープ
ウオーターオーブン
ヘルシオ AX-XW600
実勢価格：16万5910円

過熱水蒸気で焼くことで、余分な脂や塩分を落としながら栄養素を守るウォーターオーブン。「まかせて調理」機能を使えば、食材の温度や量に関わらず美味しく焼き上げる。AIoTクラウドサービス「COCORO KITCHEN」が、食材と手段に応じたおすすめの調理方法をアドバイス。

キッチンのレギュラー家電として活躍してくれそうです。

健康やダイエットを考えたとき、炭水化物をどう控えながら食事を取るかは非常に重要です。その答えの1つとなる野菜(ベジ)ヌードルが楽しめるのが4位のブラウン『マルチクイック 5ヴァリオフィット ハンドブレンダーMQ5064』です。いわゆるハンドブレンダーですが、それに野菜(ベジ)ヌードル用のアタッチメントが付属。大根、にんじん、ズッキーニなどを麺状にカットできるのです。大根麺で作った坦々麺やズッキーニ麺の明太子パスタなどを試しましたが、これはこれで非常に美味しく、楽しめました。鍋の季節に野菜を麺としていれるという楽しみ方もできそうです。非常に可能性を感じました。そして5位にしたのがシャープ『ヘルシオ AX-XW600』です。シリーズとしてはすでに鉄板でもあり、これを入れるかどうかは少し悩みました。しかし、それでも入れたのは未来を感じたからです。「ヘルシオ」は元々、ヘルシー調理をコンセプトに開発されたウォーターオーブンです。しかし、最新モデルの『AX-XW600』ではヘルシーだけでなくしっかり美味しく、香ばしく焼け、さらにワンタッチのおまかせ調理も利用できるのです。時短調理も、ヘルシー調理も、そしておまかせ調理もこれ一台でできる。「ヘルシオ」って本当にすごくないですか。さらにクラウドとの連携機能も用意。まさに未来の調理家電だって思うんです。

SELECTION

田中 真紀子

家電ライター

白物家電・美容家電を中心に、暮らしに関わる記事を執筆する家電ライター。主婦として母として、リアルな生活者目線で分かりやすい記事を心掛けている。豊富な知識を生かし、最近は家電専門家としても活動。AllAbout美容家電ガイド。

iRobot Roomba i 7＋

iRobot／ルンバｉ７＋
実勢価格：14万2860円

最大10フロア分の間取り図を作成し、ルンバ自身が正確な位置情報を把握しながら家中を効率的に掃除。指定の部屋のみ掃除したり、曜日や時間ごとに掃除する範囲を自在に選べる。クリーンベースがダスト容器内のゴミを自動で収集するため、ゴミ捨ての手間を大幅に軽減。

私にとって洗濯機は生まれたときからあるのであって当たり前、食器洗い乾燥機も10数年前の結婚と同時に導入したのですでに当たり前。そして今、新たな“当たり前”となりつつあるのがロボット掃除機です。とはいえロボット掃除機は、思いついたらサッと動かせるものではありません。常に整理されたお宅ならともかく、わが家のように、ちょっと気を抜くとすぐに散らかる家では、ロボット掃除機を動かす前にある程度片づけをしないといけないのです。でも片づける時間がない、となると必然的に掃除も後回しになり、家にホコリが溜まってストレスも溜まり、罪悪感に陥る……。そんな負の連鎖を断ち切ってくれたのが、この「ルンバｉ７＋」です。ルンバｉ７は、部屋の間取りを記憶してくれるので、掃除する部屋の指定が可能。家じゅうの掃除はもちろんのこと、「今日はリビング・ダイニングだけ」「今日は廊下と寝室だけ」など、掃除する部屋の指定ができるのです。ルンバの行き先が分かればその部屋だけ片づいていればいい、と心理的ハードルがグンと下がり、使用頻度がグンと上がりました。しかもルンバは吸引力が強く、隅々まで掃除してくれるので、自分で掃除するよりよっぽど丁寧。＋(プラス)なら溜まったゴミはクリーンベースが自動で吸い取ってくれるので本当にラクさせてもらっています。ちなみに「うちは散らかっていませんけどけど」という人は、リーズナブルで高機能な「ルンバe5」でもいいかな、と思います。いずれにしてもロボット掃除機は家事時間が足りないと感じている人には絶対使ってほしいアイテムです。

２位に挙げたのは、同じく掃除アイテムのケルヒャー「フロアクリーナー」。フローリングは定期的に水拭きしないと、皮脂や食べこぼしなどがこびりつき、裸足で歩くとべたつきが気になります。このフロアクリーナーは、コードレススティ

RANK 2

KARCHER
フロアクリーナー FC 3d
実勢価格：4万3780円

立ったまま床の水拭きができるコードレスタイプのフロアクリーナー。ヘッド部分のローラーを給水しながら、自動で毎分500回転して床を拭き掃除する。汚れはタンクに回収するため汚れを広げず、リビングや玄関など広い面積を短時間で掃除できる。

RANK 3

シャープ
プラズマクラスター
除菌脱臭機
実勢価格：3万9770円

独自イオン「プラズマクラスターNEXT」が付着ペット臭や付着排せつ物臭など8大生活臭をスピード消臭し、ニオイの元となる付着ニオイ原因菌も除菌。「光触媒脱臭フィルター」が10年後も脱臭性能94%持続する。除菌、消臭に特化することで、軽量スリムなデザインを実現した。

RANK 4

ヤーマン
キャビスパ360
実勢価格：3万7400円

業務用にも使われる330kHzのキャビテーションとEMS電極を滴曲形に搭載することで、丸みを帯びた女性のパーツにフィットし、凸凹が気になる肌にアプローチ。バー形状のため背中や太もも裏などにも届きやすく、スライドドレナージュのケアも可能に。

RANK 5

日立グローバルライフソリューションズ
ふっくら御膳
RZ-W100CM
実勢価格：7万6660円

京の米老舗「八代目儀兵衛」が理想とする"外硬内軟"のおいしさを目指し、最高1.3気圧の圧力と最高107℃の高温スチーム、独自の「大火力　沸騰鉄釜」で粒立ちよく炊き上げるIHジャー。炊飯中の蒸気がほとんど出ないため、棚の中でも炊飯できるなど置き場所を選ばない。

ルンバi7は家事下手な私を負のループから解放してくれました

ック掃除機のように立ったまま使えて、マイクロファイバー素材のローラーが毎分500回転するので汚れ落ちも抜群。何より気に入ったのは、「汚れを回収し、常に新しい水で水拭きできる」点です。初めて使ったとき、汚れを回収した汚水タンクに泥水のような水が溜まったのを見てギョッとしました。「この汚れがモップについたまま掃除したら、確かに広げてしまうな」と。本体が少々ゴツめでウィンウィンという運転音も大きいのですが、ローラーが回転する力でスイスイ前に進むので、軽い力であっという間に掃除も終わり、疲れしらず。もう手放せません。

脱臭フィルターとシャープの独自イオン「プラズマクラスター」の力を利用したシャープ『除菌脱臭機』も、犬を飼っているわが家で重宝しています。これを使い始めてから、玄関を開けたときのペット臭や生活臭が気にならなくなりました。普段はリビングに置いていますが、軽くて持ち運びやすいので、今日は寝室、今日は子供部屋、と移動して使っています。部屋を除菌消臭するついでに、洗えない制服やスーツも部屋にかけておけば、衣類もまとめて除菌消臭してくれるので一石二鳥！休みの日に、夫が犬といつまでも寝ているときなどは除菌脱臭機を投入して強運転にし、本体ごとまとめて消臭しています(笑)。脱臭フィルターは光触媒が吸着したニオイを分解してくれるので交換不要。空気清浄機能はありませんが、このスリムなボディでプラズマクラスターの中でも濃度の高い「プラズマークラスターNEXT」の効果が手軽に採り入れられるのも、おススメしたいポイントです。

美容家電は日ごろからいろいろ愛用していますが、最近ヒットだと思っているのが、ヤーマンの『キャビスパ360』です。ヤーマンでは以前から、「切らない脂肪吸引」といわれ、エステサロンで人気の「キャビテーション」のケアができる美容家電を製造しており、さすがエステ機器を取り扱うヤーマン！と思っていましたが、『キャビスパ360』もこんなにコンパクトなのにキャビテーション機能を搭載。スティック形状なので体の様々な場所に届きやすく、スイスイ動かしながら使えます。継続は力なり！で頑張っています。

炊飯器は、各メーカーのフラッグシップモデルはどれも極上のおいしさだと思っていますが、同時に食感や味によって好みが大きく分かれます。私は、この日立のご飯を食べたとき、ホッとするような幸せを感じました。甘すぎない、柔らかすぎない、噛むごとにおいしさが広がる味。「かまど炊きの味を追求した」とのことですが、確かに私が好きな、かまどご飯が食べられるお店のあの味と同じです。この味は家族にフィットして、出かけるときは「日立のおにぎりを持っていこう」とわざわざ言うほど。ご飯は毎日食べるものなので、家族の好みに合ったものが見つかるのはうれしいことです。

SELECTION

奈津子

女優・家電アドバイザー

家電アドバイザーGOLD等級所持、元SDN48。芸能界イチ家電に詳しく、数々のメディアで家電の魅力を発信中。東京FM「スカイロケットカンパニー」、テレビ東京系列「開運なんでも鑑定団」にレギュラー出演中。本誌では「奈津子の恋する家電デザイン」を連載。

Mitsubishi Electric Bread Oven

三菱電機／ブレッドオーブン

実勢価格：3万3000円

1枚焼きのトースター。上下フラットヒーターと密封断熱構造が熱を効率よく伝えつつ、食パン内の水分と香りを閉じ込め、焼き窯から取り出した焼きたて食パンのおいしさを再現する。トーストは耳まで柔らかく、フレンチトーストもふわふわの仕上がりに。

この記事を書いている側から、条件反射でヨダレが出そうになります(笑)。本機で焼き上げる食パンはとにかく絶品で、他の高級トースターと味も食感も一線を画します。噛むと外側はサクッと音が鳴り、内側は絶妙な水分量が舌に滑らかで心地良い。食べ終わるまでの数分間、パン本来の甘みが口の中で広がり、食パン断面の繊維は耳まで瑞々しいことを物語っています。うっとりと見つめていると、食パンとは本来こんなに奥行きがある食材なのだなとか、美味しさというのは異なる要素のバランスの良さが重要なのだなとか、色んな発見が尽きることなく浮かんできます。その瞬間の私は目の前のパンのことしか考えておらず、至福の時というのはスローモーションの世界に居るようで、こういう瞬間が多いほど人生は豊かになるのだと実感します。木目調のデザインは、キッチンだけでなくダイニングテーブルとも馴染みが良く、置きっぱなしにして、朝だけでなく昼や夜も気軽に「追いパン」してしまいます。味付けを変えたり、時にはお酒も一緒に飲んだり、私と食パンは、思えば随分とディープな付き合いになってしまいました。

美味しさの秘密は独自技術の密封断熱構造にあります。従来のポップアップトースターでは庫内の水分が飛んでしまうのに対し、本機ではあえて庫内を1枚焼きのサイズに絞り、フライパンのようにフラットなヒーターで上下から焼き上げ、しっかりと密封することで焼きムラを抑えて水分と熱、香りを逃さないことに成功しています。モードはトースト、冷凍トースト、トッピングトースト、フレンチトーストに対応しており、焼き加減は5段階、厚みは4～8枚切りまで選択可能。アイデア次第で色んなレシピが展開できます。「1枚焼きの高級トースター」という、世にも珍しいコンセプトの製品を開発するにあたり、相当の覚悟が必要であったことは想像に難しくありません。事実、当初は反対意見も多くあったと取材などで聞きました。しかし社内での試食によって風向きが大きく変わり、3年間を費やして無事に誕生したそうです。三菱電機の熱すぎる情熱を、焼いた食パンで貴方もきっと感じ取れることでしょう。さあ、皆さん、早く一口かじってみて！

1枚焼きの高級トースターで焼ける
最高の食パンと至福の時を
皆さんも早く味わって！

プロの技も家電にお任せできる時代になりました

ユニークな形状のシャープ「ドレープフロードライヤー」は、髪のコンディションがどんなに悪い時でも艶と潤いを必ず復活させてくれるので絶大な信頼を寄せています。風は他のメーカーとは一線を画す深い広範囲の風で、プロの美容師によるヘアドライ時のように髪が立体的になびき、速乾性があります。難しいテクニックを必要とせず、片手だけでも独自の形状で握りやすいことから、ドライヤーを使う習慣がなかった夫も自発的に毎晩使うようになりました。温度のセンシング機能が優秀で、頭皮に近づけても熱さを感じにくいので、ズボラな方や不器用な方には特におすすめです。

続くパナソニック『ドルツ』は、研究を重ねて辿り着いたという高い洗浄能力が特徴の電動歯ブラシ。歯に当てるだけで歯科医師推奨の磨き方を再現するため効率が良く、歯磨きの時短にもなります。付属の極細毛ブラシは歯周ポケットにひそむ歯周病の原因菌をかき出し、約3日で歯ぐきの健康を推進するそうですが、実際使い続けていくうちに、歯ぐきの色が10代の頃のようなピンクに蘇り、出血しづらくなりました。また水垢汚れが溜まりづらい独自のフロートチャージ構造もお気に入り。毎日使うものだからこそ、衛生面での管理ストレスを抑えられるのは嬉しいところです。

アイリスオーヤマの電気圧力鍋はコスパが非常に優秀。1台で圧力調理、無水調理、蒸し料理や低温調理などに対応し、30℃～100℃まで5℃単位の温度調整が可能です。これで作った無水カレーの美味しさはホットクック以来の衝撃でした。フタを外して卓上での鍋料理にも使えるので、我が家に数ある調理家電の中でも登場回数がダントツ。マットな質感は悪目立ちせず、周囲のカトラリーとの馴染みもバッチリです。

クラシカルな印象の「BALMUDA The Lantern」はキャンドルのようなゆらぎのある光、常夜灯としても使えるナチュラルな暖色の光、読書や散歩にも最適な温白色に調節でき、何気ない空間に特別な彩りを与えてくれます。バッテリー内蔵型なので食卓やリビング、寝室やバルコニーなど様々な室内へ移動させやすく、生活防水レベルの防滴性能なのでアウトドア時にも活躍。日常使いしながらも、いざという時には防災グッズにもなるのは安心ですよね。家電女優として2020年はどんな家電に出会えるのか、今から胸を高鳴らせています。

RANK 2

シャープ
プラズマクラスター
ドレープフロードライヤー
実勢価格：3万1350円

2つの吹き出し口から吹き出す風が髪をドレープ状に押し分け、広範囲に風を届けることで乾燥時間を短縮。独自イオン「プラズマクラスター」が静電気を抑え、美髪を実現する。髪とドライヤーの距離を測り、温度を自動でコントロールするセンシング機能が髪のダメージを抑制する。

RANK 3

パナソニック
音波振動ハブラシ ドルツ
EW-DP53
実勢価格：3万3000円

歯に押し当てるだけで、歯科医師が推奨する横方向に細かく動かす磨き方を実現。さらに歯間部の汚れに立体的にアプローチする叩き磨きを加えた「W音波振動」と新「極細毛ブラシ」が、歯垢を徹底的に除去し、歯周ポケットに潜む歯周病の原因菌をかき出す。

RANK 4

アイリスオーヤマ
電気圧力鍋
実勢価格：2万380円

材料を入れて火加減や圧力、時間をセットしたら、あとはお任せで料理が作れる圧力鍋。自動調理メニューをは、カレーやローストビーフなど65種類搭載し、一部メニューは予約が可能。電気グリル鍋として、卓上で鍋やチーズフォンデュなども楽しめる。満水容量は2.2L。

RANK 5

バルミューダ
BALMUDA The Lantern
実勢価格：1万5180円

クラシカルな道具を現代の生活に合うようなLEDランタンにデザイン。ツマミを回すだけでキャンドルのように揺らぐ暖色の灯りから、読書灯にも使える温白色の灯りまで演出でき、リビングや寝室、バルコニー、アウトドアなど様々なシーンで使える。バッテリー内蔵。

Editor-in-Chief's Column

01

ルンバは借り続けるという発想も!? アイロボットがサブスクリプションサービス「Robot Smart Plan」を開始！

Robot Smart Plan

www.irobot-jp.com/robotsmartplan/

サービスは「レンティオ」が運営

サービスは家電やガジェットのレンタルを手がける「レンティオ」と協同で運営される。アイロボットにとって初のサービスではあるが、実績のあるレンティオと組むことで、細かな対応なども安心できる。

Robot Smart Planの３つの特徴

手頃な月額料金で利用できる

エントリーモデルのルンバ641の場合、月額利用料は1296円。「とにかくルンバを使ってみたい」と考える人にも、手が伸ばしやすい価格だ。

契約期間中でも返品可能

契約期間の36カ月を満了せずとも１年以上使用したら返品が可能。残りの契約期間の料金を支払う必要もない。環境に合わない場合でも少ない負担で済む。

契約期間中は無償で修理対応

１年以内の不具合・故障は無償で修理に対応。２～3年目も落下、水濡れなどのユーザー過失以外は、メーカー修理保証と同等のサービスに対応する。

編集長の我が家でも複数台のルンバやブラーバが動いていて、毎日床を綺麗にしてくれています。とはいえ、まだまだロボット掃除機を使ったことがない人が多いのも事実です。これまで自分の家や部屋ではロボット掃除機がちゃんと掃除してくれるのか？　そのパフォーマンスに懐疑的で、購入をためらっている人もたくさんいるようです。

そんな方々のために、去る6月13日にアイロボットがルンバをサブスクリプション（月額定額支払い）で借りられるサービス「Robot Smart Plan」を開始しました。これでひとまず使ってみようかという人たちにはハードルが下がったわけで、まさにロボット掃除機を一家に一台を目指しているアイロボットにとっては超効果的なサービスだと言えます。

今回最も多くの識者から１位として挙げられた最新のルンバ i7+は月額3800円（税抜）で手に入れることが可能です。いきなり10万以上の金額で購入する必要がないばかりか、万が一家の環境でルンバがパフォーマンスを発揮できなかった場合は、契約開始から１年経っていれば返品可能。さらに契約期間中に壊れた場合は無償で修理をしてくれるという至れり尽くせりなサービスです。

さらにそんな最新モデルじゃないルンバを使いたいという場合には、月額2800円（税抜）でルンバ980、月額1200円（税抜）でルンバ640を手に入れることも可能です。こちらも一度チェックしてみてはいかが？

中村 剛

家電王

東京電力エナジーパートナー株式会社勤務。2002年に「TVチャンピオン」のスーパー家電通選手権で優勝。"家電王"として動画マガジン「くらしのラボ」を配信するほか、様々なメディアで活躍する。無類のネコ好き!

iRobot Roomba i 7+

最大10フロア分の間取り図を作成し、ルンバ自身が正確な位置情報を把握しながら家中を効率的に掃除。特定の部屋のみ掃除したり、曜日や時間ごとに掃除する範囲を自在に選べる。クリーンベースがダスト容器内のゴミを自動で収集するため、ゴミ捨ての手間を大幅に軽減。

タイガー魔法瓶
土鍋圧力IH炊飯ジャー
炊きたて JPG-S100
実勢価格:9万8700円

土鍋ならではの高火力と、力強くやさしい泡立ちで炊く「土鍋ご泡火(ほうび)炊き」シリーズ。細かな泡で包み込んで沸騰させることで、お米の表面を傷つけずに旨味を閉じ込める。一合の小容量でも料亭ご飯のような炊きあがりが楽しめる「一合料亭炊き」を搭載。

1位に挙げたルンバとの付き合いは、かれこれ12年になります。12年前、発表会でアイロボット社が開発している多彩なロボットを初めて見たときのことを思い出します。あのときはヘリコプターから放り投げても壊れず動く走行ロボットや、プールや屋根の樋を掃除するロボットもありましたね。日本における普及の黎明期では「ロボット」という言葉はヒーローもののおもちゃと捉えられ、「高性能とは真逆のイメージだった」と当時の担当者は話していました。だから、あえてロボットと言わない時期もあったそうですが、時を経てロボット掃除機は人間よりも賢く、かつ忍耐強く部屋を綺麗にする道具となりました。今回の「ルンバi 7+」はその最高峰。掃除が完了するとルンバ本体のダスト容器のゴミを、クリーンベース内の密封型紙パックに自動で排出してくれます。ダスト容器30杯分ものゴミを収納できるので、ゴミ捨ての手間が省けるし、集めたゴミはそのまま捨てられるので、ホコリが舞い散ることがありません。私は家電のメンテナンスを結構やるほうなのですが、本体のダスト容器が水洗い出来る構造になったことも素晴らしい進化ポイントです。また、ルンバが部屋の状況を学習して記憶するので、リビングルームからキッチンへのルートなども賢く判断して最適な掃除をするし、アプリでどの部屋をいつ掃除するかも、自在にコントロールできるのです。ルンバの技術者はルンバ自身が地図を作製するさまを"探検家"に例えていました。まるで「家のことを一番知っているのはルンバだ」と言わんばかりに。

忘れてはいけないのが、同社の床拭きロボット「ブラーバ」との連携です。ルンバの清掃が完了すると、クラウド上で『ブラーバ ジェットm 6』に知らせて、これを合図に拭き掃除がスタートします。このタッグでフローリングは完璧に綺麗になります。裸足で歩くとざらざら感が全くしなくて気持ちいい。『ルンバi 7』シリーズの日本発売は今年3月ですが、1月にアメリカで開催されたCESに行った際に立ち寄った家電量販店では既に販売されていました。そのころから日本での発売が待ち遠しかったものです。

2位に挙げたのが、タイガー魔法瓶の「土鍋圧力IH炊飯ジャー炊きたて JPG-S100』です。

RANK 3

三菱電機
ブレッドオーブン
実勢価格：3万3000円

1枚焼きのトースター。上下フラットヒーターと密封断熱構造が熱を効率よく伝えつつ、食パン内の水分と香りを閉じ込め、焼き窯から取り出した焼きたて食パンのおいしさを再現する。トーストは耳まで柔らかく、フレンチトーストもふわふわの仕上がりに。

RANK 4

イデアインターナショナル
BRUNO　オーバルホットプレート
直販価格：1万7600円

鋳物のような質感とオーバル形状がオシャレな「BRUNO crassy+（ブルーノ クラッシィ）」シリーズのホットプレート。平面プレート、24穴のたこ焼きプレート、深鍋がセットになっており、様々なテーブル料理がゲストと一緒に楽しめる。取り外しできるくず受けトレイでお手入れも簡単。

ロボットは人より賢く綺麗にする道具になりました

よく言われているのが、お米の少量炊飯は美味しくない！ということ。5.5合炊き炊飯器で1合だけ炊くと、炊飯空間が大きすぎてお米一粒ひと粒に熱が均等に伝わりにくくなるのがその理由です。近年の日本の世帯構成を反映して、2019年は少量炊飯が流行りとなり、各メーカーは少量炊きモードを追加したり、小型の製品を充実させたりしました。そんな中、この製品は、中ぶたで炊飯空間を1合に最適化するというユニークな方法で問題を解決。吹きこぼれしづらくなるため、遠慮のない高火力で1合を美味しいごはんに炊きあげることができます。私も以前は少量炊飯は美味しくないという理由で、1合だけ炊くことはありませんでしたが、今は必要に応じて1合でも気にせず炊いています。内釜は土鍋なのでお焦げも楽しめるのもポイントですね。

3位の三菱電機『ブレッドオーブン』は、数年前にプロトタイプを工場で見せてもらったことがあった製品だけに、いざ発売になった際には「おめでとうございます」と嬉しく思いました。追加で水を投入せず、パンそのものが持つ水にこだわってトーストする。他メーカーには無い着眼点だと思います。特にこのトースターで焼いたフレンチトーストは絶品で、ひっくり返さないから硬くならずにふわふわしています。見た目がトースターというより炊飯器に近いのは、炊飯器チームが開発を担ったから。お米を炊飯する際に培った絶妙な温度コントロール技術が注ぎ込まれているのですね。

4位のブルーノ『オーバルホットプレート』は、「毎日にちょっとゆとりを。暮らしをもっとゆたかに。」をコンセプトにした「BRUNO crassy+」シリーズの第一弾。見た目がとにかくお洒落です。ホットプレートは、とかく取り出すのが面倒くさくなって使わなくなってしまいがちですが、これはダイニングテーブルに出しっぱなしでも許せてしまう。鍋としてポトフを作ったり、焼きそばや餃子をプレートで焼きました。たこ焼きプレート付も良いですし、いろいろ使えて便利な逸品です。

家庭用のワインセラーはあるのに日本酒セラーは聞いたことがない。そんな状況を打破すべくアクアが開発したのが、5位に挙げたアクアの『SAKE CABINET』。私は普段、自宅ではお酒をあまり飲みませんが、このSAKE CABINETがうちのリビングに鎮座している間は色々と試してみました。－5℃で冷やされた日本酒が飲んでるうちにだんだんと温まってくる変化も楽しめます。国内最大級のクラウドファンディングMakuakeで出資者を募って実現した製品ですが、プロジェクトが成功となったのも興味を持つ人が多い証ですね。

RANK 5

アクア
SAKE CABINET
直販価格：11万2750円

ワインクーラーでトップシェアを誇るアクアが開発した日本酒専用セラー。蔵元が実践し、酵母研究者も適切と認める－5℃の温度管理が家庭でできる。冷蔵庫では難しい縦置きでの長期低温熟成ができ、一升瓶なら9本、四合瓶なら12本まで収容可能。

SELECTION

石井 和美

ライター・家電プロレビュアー

白物家電を中心に製品レビューを得意とする。テストスペースとして守谷市に一戸建てタイプの「家電ラボ」開設し、冷蔵庫や洗濯機など大型家電の検証も。弊紙では主に「徹底比較レビュー」を担当。家電ｂｌｏｇ（http://kaden-blog.net/）管理人。

Toshiba LifeStyle F-DX series

東芝ライフスタイル／大清快（F-DXシリーズ）

実勢価格：16万2320円（14畳・RAS-F402DX）

風を感じにくい「無風感冷房」を搭載。「温冷熱センサー」が、人が暑がっていると判断したら強めの風で冷やし、快適と判断したら「風カットルーバー」が吹き出し口をふさいで体に感じにくい風を送る。冬はセンサーが体表温度を検知し、冷えた足元めがけて温風を送る。

この夏、導入して感激した家電があります。家電レビュー用に用意した「家電ラボ」でエアコンを新調したのですが、すこぶる快適なのです。それがこの、東芝ライフスタイルの「大清快RAS-F562DX」（DXシリーズ）。空気清浄機能「プラズマ空清」を搭載している「大清快」の新シリーズで、新たに搭載された「風カットルーバー」による「無風感冷房」が特徴です。最上位モデルではないため、価格も控えめで高機能という点にも惹かれました。使ってみて驚いたのは、そのパワー。最初は設定温度に近付けるため、ルーバーが上を向いた状態で、勢いよく風が出ます。エアコンは、設定温度に達するまでは風も強く、音も大きめになるので、なるべく早く安定状態に達してほしいのですが、これはそのスピードが早い。設定温度に近付くと風が弱まり、音が小さくなり、消費電力も低くなります。部屋の温度が設定温度になると、2枚の上下風向ルーバーが同時に上向きになり、吹き出し口の内側に格納されている「風カットルーバー」が開きます。風カットルーバーは小さな穴がたくさん空いた板。これが上下風向きルーバーの上部分の吹き出し口を塞ぐように降りてきて、強い風を堰き止めながら、やわらかな風に変えてくれます。これまでちょうどエアコンの風が当たる場所で仕事をすることが多く不快だったのですが、肌に直接当たらなくなりました。部屋全体はしっかり冷えつつ、寒さを感じないのはうれしいですね。さらに冬の暖房機能も快適。「温冷熱センサー」を搭載しており、体表温度を検知して冷えやすい足元に温風を届けてくれます。暖房時もパワフルで、すぐにポカポカ。上下ルーバーはワイドサイズで遠くまで温風を届け、部屋全体がムラなく安定するので、とても心地良く感じられます。また東芝独自の「楽ダストボックス」も助かっています。フィルター自動お掃除で溜まったホコリは、付属のお掃除ノズルを掃除機のホースにつけて吸引できるため、とてもラク。冷房や暖房、お手入れの手軽さも含め、大満足しています。

今年も革新的な愛しい家電に出会えました！

２位は、三菱電機の「ブレッドオーブン」。１枚しか焼けないのに３万円以上という価格にもかかわらず、初期ロットは完売しました。他ではない「フワフワのミミ」やスフレのような「フレンチトースト」にどハマリ。カリッとした歯ごたえよりも、焼き立てのような香りと甘みを楽しめる画期的な製品で、テーブルの上で焼けるというのも新しいですね。

革新性で衝撃を受けたのは、３位のiRobot『ルンバｉ７＋』。ルンバ自身が正確な位置情報を把握し、部屋を無駄なく効率的に掃除してくれるうえ、「キッチンだけ」「子ども部屋だけ」といった指定ができるので、一部だけ掃除したいときも重宝しています。そして、ダスト容器内のゴミを自動で収集してくれるクリーンベースがスゴイ。毎回ゴミを捨てる必要がなく、ゴミ捨ての頻度が大幅に減って大助かり。価格は高いものの、クリーンベース付きを選んで正解でした。

毎日の料理作りに欠かせなくなっているのが４位のティファール「クックフォーミーエクスプレス（CY8521JP）」です。今年は各社から電気圧力鍋が次々販売されたので色々なタイプの電気圧力鍋を試してきましたが、これは圧力調理の早さが圧倒的でした。理由は1200Wと消費電力が高く、自動排気機能を備えているため、強制的に減圧してくれるから。レシピ数も210種類と豊富で、身近な材料で作れるものが多く、栄養たっぷりな家庭料理も多いのも特徴です。これを使うようになってから、毎日悩んでいたレシピ決めも時間がかからなくなりました。自分で作るよりも美味しく仕上がる場合も多く、少々気まずいときもありますが、家族にも好評です。5位のパナソニック『ジェットウォッシャードルツ（EW-DJ72）』は、超音波水流でブラシの届きにくい部分の汚れをしっかり除去してくれます。コンパクトなコードレスタイプもありますが、これは水をたっぷり約600ml使うので、歯磨き後に使うと口の中がスッキリ。水流の強弱も好みに合わせて直感的に操作できるのも便利ですね。

我が家は共働き世帯で子どもが２人、毎日とても忙しいのですが、これら５製品を導入したことで生活のクオリティが上がりました。私が家電を導入する基準は、その家電を使用することで毎日がより楽しくなる、ということ。家電は生活に密着した必需品が多いですが、単に道具として利便性のためだけに使うのは味気なく感じます。上の５製品を使い始めてから、いつもより室内環境が快適になったり、夕飯が美味しくなったり、鏡を見るたびに気になっていた歯ぐきの状態もよくなってきたり、心が明るくなったように思います。今年もさまざまな家電を取材し、実際に使ってみたことで、よい家電にたくさん出会えました。来年もまた革新的な家電が登場することを期待しています。

三菱電機
ブレッドオーブン
実勢価格：3万3000円

１枚焼きのトースター。上下フラットヒーターと密封断熱構造が熱を効率よく伝えつつ、食パン内の水分と香りを閉じ込め、焼き窯から取り出した焼きたて食パンのおいしさを再現する。トーストは耳まで柔らかく、フレンチトーストもふわふわの仕上がりに。

iRobot
ルンバｉ７＋
実勢価格：14万2860円

最大10フロア分の間取り図を作成し、ルンバ自身が正確な位置情報を把握しながら家中を効率的に掃除。特定の部屋のみ掃除したり、曜日や時間ごとに掃除する範囲を自在に選べる。クリーンベースがダスト容器内のゴミを自動で収集するため、ゴミ捨ての手間を大幅に軽減。

ティファール
クックフォーミーエクスプレス
CY8521JP
実勢価格：4万4910円

液晶画面のナビ通りにボタンを押し、食材を入れるだけで料理ができる電気圧力鍋。210種類の多彩なレシピのほか、季節ごとに１週間分のレシピも内蔵し、毎日の夕食づくりに活躍する。圧力調理、炒める、煮込む、蒸す、炊飯、保温機能、再加熱のマニュアル調理も可能。

パナソニック
ジェットウォッシャードルツ　EW-DJ72
実勢価格：1万3420円

歯間の食べかすや、歯ブラシで浮かせた歯周ポケットの汚れを水流で洗い流す口腔洗浄器。「超音波水流」を搭載し、小さな気泡が弾けるときに起こる強力な衝撃波が水流だけでは取りきれなかった汚れを弾き飛ばす。水流の刺激が歯茎を健康にみちびく効果も。

SELECTION

伊森 ちづる

家電ライター

家電量販店取材、メーカー取材、家電実機レビューを行なうフリーライター。売り手、メーカー、ユーザー3つの視点で家電を多角的にみるのが得意。

家族にちょうどいい等身大家電が毎日の暮らしで活躍します

WINNER
デジモノステーション
家電アワード 2019

iRobot Braava jet 250

iRobot／ブラーバジェット250　実勢価格：3万2860円

正確なナビゲーションシステムで部屋中を拭き上げる床拭きロボット。ジェットスプレーで汚れを浮かび上がらせ、専用クリーニングパッドがこびりついた汚れをこすり落とす。コンパクトなボディが狭いすき間にもアプローチ。水拭き、から拭きに対応する。

仕事柄、数多くの家電に触れています。そんな中、自分で頻繁に使うアイテムは厳選されてきます。我が家の場合、デザインやブランドで選ばれる「憧れ家電」ではなく、多少不満なところがあっても、家族みんなが使いやすい等身大の家電が「ヘビロテ家電」となっています。そんな我が家のヘビロテ家電をご紹介します。まずは『ブラーバ ジェット250』。

これは、ロボット掃除機のルンバ を手がけるアイロボットの製品で、拭き掃除専用ロボットです。ブラーバ ジェット250が来るまで、我が家ではシートを取り替えるタイプの柄つきシートモップで拭き掃除していました。毎日、砂に悩まされていたからです。小さな子どもってどうしてあんなに砂だらけになるんでしょうか。靴の内側外側、靴下の中まで、砂だらけ。その足で部屋の中を歩くため、フローリングがザラザラです。そこで導入したのが本機。黙々と拭き掃除をしてくれる健気さが可愛いです。ロボット掃除機としては手が届く価格という面も嬉しいです。困った点は、子どもたちが安心してしまい、ガンガン汚すことでしょうか。

続いて、これは盲点！と思ったのがティファールの丸洗いできる「電気ケトル ウォッシャブル 0.8L」。我が家は、電気ケトルの出番が多いんです。飲み物をいれるだけでなく、茹で物などでも電気ケトルで沸かしたお湯を使うため、ガステーブルの近くが定位置。すると、年々ちょっとベタベタしたり、コーヒーやなんかがはねたりして汚れてきます。拭いてもなかなかキレイになりません。仕方ないと思っていたものの、衛生面が気になるし、お客様の前では使いにくいです。子どもや自分の友人が遊びに来たときには、ちょっと気になります。でも、『電気ケトル ウォッシャブル 0.8L』にしたら、使うたびに清潔にできるため、とっても気持ちがいい。もっと早く登場して欲しかったです。

3位に挙げたのは、パナソニックの「導入美顔器イオンエフェクター」。美容家電といえば、以前は、フェイススチーマーを使っていました。しかし、スチームを浴びるのは気持ちよいのですが、子どもたちが大きくなるにつれ、ゆっくり座ってケアをするよりも、何かをしながら美容家電を使う方が、ライススタイルにあってきました。

本機は、シートバックの上からあてて使える手軽さがポイント。使う時は片手で持ち歩けるため、子どもの宿題をみながら使ったり、家族とテレビを楽しみながら使うなど、「ながら美容」ができます。子どもが小さいうちは、お宮参り、入園、七五三、卒園入学など、意外と家族で写真を撮る機会も多いので、「ながら美容」でちょっとでも肌対策をするのは家族のためと信じています（笑）。

毎日使っているものの、少々不満があ

電気浸透流を利用し、化粧品の美容成分を手で塗ったときよりヒアルロン酸5.7倍、コラーゲン5倍量浸透させる導入美顔器。あらかじめプレケアヘッドをお肌に当てて角質層を一時的に緩めておくことで、分子が大きく角質層に浸透しにくい美容成分の浸透を助ける。

RANK 3

パナソニック
導入美顔器 イオンエフェクター
<高浸透タイプ>EH-ST97
実勢価格：3万2770円

RANK 2

ティファール
電気ケトル
ウォッシャブル 0.8L
実勢価格：7340円
業界初のウォッシャブルモデル。噴流に対する保護規格IPX 5に適合した防水構造により、本体の丸洗いが可能となった。さらにAg+配合の抗菌素材「マイクロバン」がプラスチック表面を清潔に保ち、細菌による臭いを防ぐなど、衛生面にこだわる人にうれしい仕様。

RANK 4

シャープ
「冷風・衣類乾燥」除湿機
CM-J100
実勢価格：3万7800円
衣類乾燥、除湿、消臭ができるプラズマクラスター冷風機能付き除湿機。衣類乾燥時は、ルーバーの吹出口を絞ることで風速を強め、プラズマクラスターイオンを含む風で生乾き臭を消臭しながら乾燥させる。汗臭やタバコ臭など衣類に付着した臭いの消臭でも活躍。

るため4位にしたのがシャープの『冷風・衣類乾燥除湿機』。ルーバーが動き、風を届けるため、2段に部屋干しした衣類もしっかり乾きます。また、プラズマクラスターイオンの効果で生乾きの嫌な臭いなども対策します。淡いブルーのカラーリングも素敵です。キャスター付きで、移動が楽な点も気に入っています。水タンクには取手がついているため、水の捨てやすさにも配慮しています。不満は運転音の大きさと、夏場室温が上がりすぎている時は、冷風機能が涼しく感じないこと。そのため、外出時に使うか、寝室から離れた部屋で使うようにしています。衣類はしっかり乾くので、部屋干しメインの我が家では頼りになる存在。後継機ではぜひ、運転音の対策をお願いします！

最後の『みもり』は、小学校に入学した子どものために買ったアイテム。ビックカメラの店頭で実物をみてすぐに買えたこと、専用アプリ以外にもメールで位置情報を知らせること、ボタンを使えば『みもり』を持っている子ども側からもシグナルが送れるという点が気に入り、購入しました。普段はランドセルに取り付けて使っています。いくつかエリアを決め、通過した際に通知が届くようにしています。スマホの専用アプリでは通ったルートを把握できるため、家までどれくらい離れている場所にいるかを知ることができ、帰宅のタイミングがわかり重宝しています。メールに通知が届くようにしているため、スマホを使っていない家族にも子どもの位置を知らせることができます。『みもり』側の通知音は、オンオフの設定が可能です。学校へ持って行くため、普段は音が鳴らないように設定しています。ボタン機能は我が家では「2回押したらSOSの意味」というルールを子どもと決めています。ほかにも、帰宅したらボタンを押す、学校を出たらボタンを押すといった使い方もできます。万が一のことを考えると、GPSで位置を把握するだけでなく、子どもからもアクションを起こせるため、家族みんなの安心につながっていると思います。白物家電ではないため、5位としましたが、我が家では今年1番「買って良かった！」と思っているアイテムです。

RANK 5

ドリームエリア
みもりGPS
実勢価格：9980円(送料込み)
利用料：月額680円

GPSを搭載した専用デバイスを持たせておけば、子供の居場所がスマートフォンから確認できる。さらに危険エリアに近づくと注意喚起したり、学校や塾の到着したり、乗り物に乗ったり、自宅から遠く離れたりすると通知するなど安全に関する様々な機能を搭載する。

SELECTION

東 春樹

NewsPicks編集部

家電専門雑誌にて主に白物家電の製品テストと記事編集に6年間従事。メーカーから広告を一切とらず、常に消費者目線で真の性能を追求する。現在は経済ソーシャルメディア「NewsPicks」編集部にてプロダクト視点で経済記事を執筆。

BALMUDA BALMUDA The Pure

デジモノステーション
家電アワード 2019

バルミューダ／BALMUDA The Pure
実勢価格：5万7200円

同社の空気清浄機「AirEngine」の後継機として誕生。独自の整流技術が天井まで届く大風量を実現し、部屋中の空気を大容量かつ静かに循環させる。搭載したTrueHEPAフィルターは0.3μmの微粒子を99.97%キャッチし、活性炭フィルターが気になるニオイを素早く除去する。

この1年で、住居と職場が変わりました。今まではオフィスに缶詰になって家電のテストをしていたのが、オフィスに行く必要のない「フルリモートワーク可」という、新しい働き方に。取材や打ち合わせで外を駆け回ることも多いですが、社会人になってから一番、自宅にいる時間が長かった1年でした。そんな環境の変化に合わせて、家電の選び方も変わりました。少し広めの部屋に引っ越したのと、自宅で仕事をする時間も長くなったので、部屋に置いていて気持ちの良い家電を使いたいという基準で選ぶようになりました。まず導入したのは、空気清浄機。新生活をスタートさせた初春に、バルミューダからドンピシャな製品が登場したからです。「BALMUDA The Pure」。まず、見た目がカッコいい。まずは恥ずかしげもなくビジュアルで評価しちゃいます。本体上部にファンの上に飛行機のジェットエンジンなどに搭載されている「整流翼」を採用し、足元には大風量を叶えるための吸気口。どちらも、ついつい覗き込みたくなる仕様です。おまけに、ライト付きで間接照明風。持ってて気分が上がるモノづくりはさすがバルミューダといったところでしょうか。もちろん、性能にも妥協はありません。競合他社製品と並列比較をした結果、基本性能も高く、特に「臭い」に強い製品だとわかりました。操作性もシンプルで、自分が家にいるときは自動モードでほぼ静音、出かける前と帰宅した時に「ジェットモード」で侵入した花粉やホコリを吸わせます。飛行機よろしく爆音ですが、シャワーを浴びている間に鳴り止みます。世の中には加湿機能が搭載されたハイブリッド型と、吸うことに特化した単機能型の空気清浄機がありますが、個人的には断然単機能派です。性能が高いものが多く、手入れの手間も少ないからです。その中でも、機能とデザインを高次元で両立させたのがバルミューダでした。環境が変わり、「暮らし」と向き合った結果、改めて同メーカーの魅力を再発見することができました。

ノートパソコンさえあればどこでも仕事ができる職場になった今年、イヤホンの「ノイズキャンセリング」にはかなり助けられました。中でも個人的ヒットとなったのは、ソニーの完全ワイヤレスイヤホン『WF-1000XM3』です。一時は入手

RANK 3

象印マホービン
STAN.IH炊飯ジャー
NW-SA10
実勢価格：3万5640円

30代の共働き世帯に便利な機能とデザインにこだわる『STAN.』シリーズ。炊飯方式には、沸騰後も強火で炊き続けることで、うまみを引き出す「豪熱沸とうIH」を採用した。おかゆのかたさを調節できる「ベビーごはん」メニューは、離乳食づくりにも便利。

RANK 2

ソニー
ワイヤレスノイズキャンセリング
ステレオヘッドセット
WF-1000XM3
実勢価格：2万8400円

完全ワイヤレス型として業界最高クラスのノイズキャンセリング性能を実現。さらにソニーの完全ワイヤレス型として、初めて高解像度音源にアップスケーリングする独自の高音質技術DSEE HXを搭載し、周囲の騒音を低減し、ハイレゾ相当の高音質が楽しめる。

RANK 4

AppleのAIアシスタント、Siriを搭載したワイヤレススマートスピーカー。Apple Musicなど音楽サービスの音楽再生のほか、調べ物や天気予報の確認、スマート家電のコントロールなどが声でできる。音質の高さに定評があり、2台をステレオペアとして使えば臨場感ある音楽が楽しめる。

Apple
HomePod
実勢価格：3万6070円

新生活。どうしても「見た目」を譲れませんでした。

困難になるほどのブームとなりましたが、個人的にソニーの完全ワイヤレスイヤホンはあまりいい印象を持っていませんでした。音にこだわりまくっている一方で、音楽を聴くことに特化し、接続の途切れなどがひどかったからです。それらの弱点を、本製品は見事にカバー。ほぼ真逆の機能を持っていたアップルの「AirPods」のカウンター的なイヤホンとして、ヒットしたのだと思います。弱点を克服したのなら、もはや買わない理由はありません。移動時間はもちろん、カフェなどで作業するときなどもノイズキャンセリング機能が重宝しています。ある意味ソニーらしくない、中性的なデザインも今っぽくていいですよね。

インテリアと調和したデザインでありながら、性能にも妥協したくない。そんな家電を探していた時に、象印がデザイン目線で新レーベルを登場させたのはとても良いニュースでした。炊飯器『STAN. NW-SA10』は、マットな質感がこれまでの炊飯器のイメージを払拭しています。そして、象印って、安い炊飯器でも全然クオリティが落ちないんです。今まで30台以上の炊飯器をテストしてきましたが、通販サイトで売れ筋となっている1万円台の炊飯器を食べ比べると、常に象印がナンバーワンでした。本製品も粒立ちの良い炊き上がりでツヤもグッド。デザイン料が乗った価格設定ですが、機能と見た目にこだわるならば、これ以上の炊飯器はありません。

自宅で作業する際には、BGMは欠かせません。今まではベッドのそばに小型のBluetoothスピーカーを置く程度でしたが、今年は部屋のほぼ中心に、思い切って音質重視のスマートスピーカーを設置してみました。アップルの『HomePod』は、部屋の空間を自動で認識し、適切なサラウンドで鳴らしてくれる優れものです。「Hey Siri、デートのプレイリストをかけて」などとは話しかけませんが、普段聞かない曲が流れてくると新鮮で、程よく仕事にも集中でき、プレイリスト文化の良さを実感する毎日です。スマートスピーカーを導入したので、少しずつ家電連携を試みています。自宅にいることが増えたので、

シグニファイジャパン
Philips
Philips Hue
ホワイトグラデーション
スターター セット
実勢価格：1万3350円

RANK 5

涼しげな昼光からくつろぎの電球色まで、一日をシーンに合わせた様々な白色光で演出。スマホアプリを使えば外出先から遠隔操作で照明をコントロールでき、タイマー設定も可能だ。音声アシスタントと連動させれば音声で照明のオンオフや調光も演出も楽しめる。

家の「光」にもこだわるようになりました。備え付けの電球がリラックス重視の暖色系なので、仕事に向かない。時間や用途に合わせて光を調節できるよう、フィリップスの「Hue」を導入しました。仕事のためにこだわった光ですが、睡眠やリラックスしたいときなどにも活かすことができており、調子いいです。シビアに性能を見つめ続けてきた家電の、新たな魅力に気づいた令和元年となりました。

SELECTION

岩崎 綾

家電Watch編集長

日本で唯一の白物家電専門ニュースサイト「家電 Watch」編集長。祖父母がテーラーを営んでいたこともあり、7歳でミシンがけを始め、スーツも浴衣も作れる裁縫好き。高校生で初めて買った家電は「編み機」。個人的には「ズボラを冗長してくれる家電」と「たくさんの食材を一度に調理できる家電」が好み。

ZOJIRUSHI STAN. CP-CA12

30代の共働き世帯に便利な機能とデザインにこだわる「STAN.」シリーズ。カップ2杯ぶんを約2分で沸かせるなど、電気ケトルのように気軽に使えるほか、少量ずつ注げる「ゆっくりカフェドリップ給湯」も備える。70℃・90℃保温機能は赤ちゃんのミルクづくりに便利だ。

象印マホービン／STAN. 電動ポットCP-CA12
実勢価格：1万5360円

時短もワクワクも！　日々の暮らしを彩る家電

Eufy by Anker RoboVac L70 Hybrid
実勢価格：5万4800円
吸引掃除と水拭きができる「Eufy RoboVac」シリーズの最上位モデル。部屋の地図をリアルタイムで作成して掃除経路を設計し、隅々まで効率よく掃除する。充電が少なくなると自動で充電ステーションに戻り、充電完了後に掃除を再開。フル充電で最大150分稼働する。

RANK 2

2019年最も心を動かされたのは象印の電動ポットでした。今さら電動ポット……？と思われるかもしれないですが、ブラックを基調としたスタイリッシュなデザインに一目惚れ。もともと温かい飲み物を1年中飲んでいた人間なので電気ケトルを愛用していましたが、保温時間が短いことが不満でした。1杯のお茶やコーヒーを1時間掛けてゆっくり飲み、もう1杯、と思ったときにはすっかり冷えているなんてこともしばしば。毎回お湯を沸かす度にもったいないなぁと感じていたのですが、電気ポットは気にいるデザインのものがないという……。デザイン優先で電気ケトルを使っていたので、STAN.シリーズが発表されたときはすぐにコレだ!!! となったのです。保温温度は90℃/70℃の2段階で切り替えられ、私はいつも70℃に設定しています。70℃だとお茶も美味しく淹れられますし、何よりすぐに飲めるのがありがたい。それまで使っていた電気ケトルは温度設定ができなかったので、沸騰後10分は放置しないと熱くて飲めませんでした。70℃保温ではそんな手間もなく、いつでも飲みたいときに温かい飲み物が楽しめます。ハーブティーに煎茶、ほうじ茶、コーン茶と我が家には色んなお茶を揃えているのですが、その時の気分に合わせてすぐに好きなお茶が飲めるのは、QOLの向上にもつながっています。朝起き抜けに白湯を飲むときもワンプッシュするだけなので、忙しい朝もSTAN.のおかげで快適かつ心地よく過ごせるようになりました。少量ずつゆっくり注げる「ゆっくりカフェドリップ給湯」機能は、コーヒー抽出にオススメ。1杯ずつ個包装されたドリップバッグを使ったコーヒーを抽出する際に、ドバっとお湯が注がれることがないので便利です。ゆっくり抽出できるので、コーヒーのコクや味わいがしっかり感じられます。容量は1.2Lでたっぷりお湯を沸かせるので、来客時も問題ありません。万が一タンクに水がなくても、1,300Wのハイパワー

で、コーヒーカップ2杯分(約120ml×2杯)なら約2分で沸騰します。満水時でも約6分なので、なにか他のことをしているうちにあっという間に沸いています。寒くなってきた今の時期、STAN.の使用頻度はさらに上がってきました。我が家で最も活躍している家電です。

2位に挙げたAnkerグループ初のSLAM搭載ロボット掃除機を使って1番驚いたのは、リアルタイムマッピングです。掃除を開始すると、本体上部の銀色の円柱付け根からレーザーを照射して、自己位置や障害物を測定するのですが、スマホアプリを見ていると、清掃から1分以内には部屋の壁が大まかに描画され、2〜3分で壁と家具が、かなり高精度に表示されるのです。ここまでのレベルでリアルタイムにマップ作成できるとは正直びっくりしました。掃除性能としては、家庭の一般的ホコリ、髪の毛などは十分清掃できるレベルですが、回転ブラシが植毛タイプなので、砂やそれより小さい微粒子は、あまり得意とは言えません。そんなときにありがたいのが拭き掃除機能。拭き掃除は、吸引清掃と同時でも単独でも行なえますが、通常から双方同時に使うようにすれば、微粒子系のゴミもさっぱりときれいになります。スマホアプリでマップを保存し、マップ上で囲った範囲は、進入や水拭きの禁止指定や、その範囲だけの清掃も可能です。5万円台の価格はお財布の紐が固いお母さんに、リアルタイムマッピング機能はギミック好きのお父さんに、特におすすめです。

3位の『低温コンベクションオーブン』は、これまでの低温調理器、そしてオーブントースターのイメージを覆すものでした。最初に見たときは、これで低温調理!? オーブントースターにしか見えない……! と驚きの連続。この形でも35〜230℃に設定できると聞き、サラダチキンもローストビーフも作れてしまう! とワクワクが止まりませんでした。ダイヤル式の操作もシンプルで、使い方をイチから覚える必要がないのも高ポイント。マンション住まいでキッチンスペースが限られていると、1台で何役も担ってくれるキッチン家電は本当にありがたいです。朝食のトーストからおやつのドライフルーツ、夕飯のお肉料理まで、1日を通して活躍してくれます。

4位はダイソンのコードレス掃除機『V11』。不動の人気を誇りますが、『V11』はさらなる進化を遂げました。何より自立式の充電ドックが付属するようになったのが、遂に!!! と感動したポイントです。壁に穴を開けることなく収納&充電でき、見た目もスタイリッシュ。お墨付きの吸引力で、大小さまざまなゴミを吸い込んでくれます。強モードは吸引力がかなり強いので、普段の掃除は標準で十分。吸引モードの表示部がLCD液晶パネルになったのもかっこよく、近未来感が増したなぁと思いました。

5位に選んだパナソニックの冷蔵庫は、業務用レベルで素早く冷凍できる「クーリングアシストルーム」が、"時短調理"にも活躍してくれます。食品を素早く冷やすことで、肉や魚の下味つけや、煮物に味を染み込ませるといった下ごしらえが10〜15分でできるようになります。夏に酢の物を冷たくするのも、サッとできるようになるのも嬉しいです。時短できるようになると、これまで忙しいを理由に作らなかったメニューも登場するようになって、おうちごはんがますます楽しみになりました。

RANK 3

テスコム
低温コンベクションオーブン
実勢価格:1万6280円
オーブントースターに、低温で長時間じっくり加熱する「低温調理」機能をプラス。35℃〜最高230℃で、最長12時間(低温モード時)のタイマー調理ができる。トースト、オーブン調理、低温調理、ノンフライ調理、発酵、乾燥の1台6役とマルチな調理モードを備える。

RANK 4

Dyson
Dyson V11 Fluffy+
実勢価格:6万2000円
ダイソンデジタルモーターV11を搭載し、従来のV10 より吸引力が25%アップしながら運転音は11%静音化。変わらない吸引力が最長60分間持続し、吸引モードや残り運転時間がLCD液晶パネルで確認できる。さらに本体を収納しながら充電できる専用ドックを初めて付属。

RANK 5

パナソニック
パーシャル搭載冷蔵庫
NR-F605WPX
実勢価格:34万2220円
業務用レベルの急速冷凍を実現する「クーリングアシスト」機能を搭載。「はやうま冷凍」で冷凍した食品の解凍加熱後のおいしさを高めるほか、できたてのお弁当のあら熱も5分で取れる。−3℃の「微凍結パーシャル」室で肉や魚が約1週間長持ち。

替えノズルで家族も大満足！ 少々強力なオーラルケアの逸品です

ついに四十路を越え、腰痛やら肩コリやら、いろいろと体にガタが来はじめているのを実感する昨今。ついに娘から、とある朝に「パパ…ちょっとお口が…ね…クサくない？」と言われてしまった。これは危機感を抱かずにはいられない、父としての威厳を保つためにも！　というわけで、目を皿のようにして「歯の磨き方」とか「口腔ケア」を、モノメディアの編集者として家電の力で解決したくなり、以前から気になっていたアイテムにたどり着いたという次第。それが「口の中からザリガニが出てくる（ニオイ的な意味で）」と評判の、パナソニック「ジェットウォッシャードルツ EW-DJ71」だ。なかなかの暴れん坊だったけど…、うわさ通りの実力で、今年一番の家電として推しておく。簡単に説明すると、タンクに入れた水（約600ml）をノズルから発射し、歯周ポケットの汚れを除去できるというもの。バブルが弾ける際の衝撃波により、超音波が発生する「超音波水流」が大きな特徴で、今までにない感覚が口に広がる。使い続ければ、約1週間で歯茎の健康を促進するとのこと。ウッキウキで使ってみたところ、…最初は「なんじゃこりゃー！」という大惨事に。水流の強さを自分で10段階設定できるのだが、いきなり調子に乗ってパワー"MAX"で口に向かって噴射したところ、周りに水が飛び散って洗面所がビチャビチャに…。そう、いつもの歯ブラシ感覚で使ったのが失敗の元。これは既存の歯ブラシではないので、完全に口の中にノズルを突っ込んでからスイッチオンしないと、こうなってしまうわけ。ただ慣れてくると、どんどんクセになりはじめる爽快感があり、洗面所に溜まった食べカスはちょっと引くレベル…。使い終わったあとは、口の中のネバネバがなくなって、スッキリ爽快だ。最初は性能を疑いそうになったジェットウォッシャーだが、今ではヘビーユースしている。手入れも簡単で、ノズルやタンクを丸洗いで

SELECTION

三宅 隆

&GP副編集長

モノ雑誌「グッズプレス」オンライン版となる「&GP」編集者。家電・ガジェット・腕時計などを担当するが、基本的に興味が湧けばなんでも取材するスタンス。昨今のアウトドアブームに乗っかり、にわかキャンパーとしても活動中。

Panasonic EW-DJ72

パナソニック
ジェットウォッシャードルツ　EW-DJ72
実勢価格：1万3420円

歯間の食べかすや、歯ブラシで浮かせた歯周ポケットの汚れを水流で洗い流す口腔洗浄器。「超音波水流」を搭載し、小さな気泡が弾けるときに起こる強力な衝撃波が水流だけでは取りきれなかった汚れを弾き飛ばす。水流の刺激が歯茎を健康にみちびく効果も。

iRobot
ルンバｉ７＋
実勢価格：14万2860円

最大10フロア分の間取り図を作成し、ルンバ自身が正確な位置情報を把握しながら家中を効率的に掃除。特定の部屋のみ掃除したり、曜日や時間ごとに掃除する範囲を自在に選べる。クリーンベースがダスト容器内のゴミを自動で収集するため、ゴミ捨ての手間を大幅に軽減。

RANK 3

三菱電機
MR-MB45E
実勢価格：25万3000円

約－7℃の冷凍室「切れちゃう瞬冷凍AI」を使えば、冷凍した食材を解凍せずに必要な分だけ使えるほか、生野菜の冷凍も可能。約－3℃～0℃の「氷点下ストッカーD」を使えば、冷凍しなくても肉や魚が長持ちする。野菜室は出し入れしやすい真ん中に。

RANK 4

Anker
PowerHouse
実勢価格：4万9800円

リチウムイオンバッテリーを採用したポータブル電源。小型ながら434Whの容量を備え、ノートパソコンに約15回充電できる。12Vシガーソケット、ACコンセント、4つの急速充電USBポートと3通りの出力ができ、様々な機器や家電に電源を共有できる。災害時やキャンプでも活躍。

RANK 5

日立グローバルライフソリューションズ
ビートウォッシュ　BW-V80E
実勢価格：10万7800円

洗濯・脱水容量8kgの洗濯機。高濃度洗剤液に衣類を浸透させ、水を循環しながら大流量で洗う「ナイアガラビート洗浄」が洗浄力を高め、予洗いの手間を減らす。徹底的にすすぐ「ナイアガラすすぎ」や黄ばみを予防・除去する「高濃度つけおき」コースも搭載。

きるとこも好印象。替えノズルで家族もハマって大満足の逸品だ。

2位はどこまでも進化し続ける新型「ルンバｉ７＋」。部屋を正確にマッピングする優秀なセンサーはもちろん、カメラによって自分がいる位置を常に把握しており、さらに頭が良くなっている。正直、掃除機としては高価格帯になるが、クリーンベースを搭載したことによりゴミ捨ての手間までなくなったのは大きい。フィルター交換以外でゴミを見ることがないというのは、すごいことだ。外出先であろうと、スマホで指定の部屋を選ぶだけでルンバは発進し、部屋をキレイにしてくれる。なにかトラブルがあれば通知も来るし、もはやペット感覚。そして最大のメリットは床に物を置かなくなったこと。ルンバの行く手を阻むものは、そもそも置かない習慣が身についたので掃除が格段に楽になった。10フロア分まで登録可能なため、2階の掃除も任せているが、毎回手で持って上がって掃除させるのも億劫になってきた。だからルンバ多頭飼いも検討中だし、その価値があると思っている。

3位は三菱電機の冷蔵庫。約－7℃で凍らせる「切れちゃう瞬冷凍A.I.」がどうしても使いたかった。おかげで釣ってきた魚も新鮮なまま保存できるし、完全に凍っているわけではないので調理する際のスピーディさが違う。カッチコチになっていると、解凍するのに時間がかかるし、味も落ちる。その問題から解放させたのは大きい。この冷蔵庫は他にも、栄養素がアップするという「真ん中クリーン朝どれ野菜室」を搭載。野菜にLEDを照射することで光合成を促している。こうしたギミック感たっぷりなところもお気に入りポイント。

4位は近年注目を集めているポータブル電源『Anker PowerHouse』。120,600mAhという大容量バッテリーが魅力だ。災害続きの国内では、電源確保がライフラインになるし、アウトドアでも大活躍する。残りの電力と稼働中の給電ポートを表示するインジケーターの視認　性が高く、約4.2kgという重量も持ち運びに適している。今年はキャンプで何度も試したが、120WのAC出力ながらトースターといった家電も動いた。さらに賢く使うならば、同社のソーラーパネル『Anker PowerPort Solar 60』と組み合わせれば、太陽光をバッテリーに貯めておける。一家に一台的な家電だ。

5位は日立の縦型洗濯機「ビートウォッシュBW-V80E」。ドラム式にしなかった理由としては、妻からの「うちはサニタリールームが広くないから、開ける際にドアが自分にぶつかる」というもの。だから昔ながらの縦型の方が省スペースなので、セレクトの基準になった。また小学生の子どもがふたりいる身としては、体操服などの黄ばみ問題を解決できる強力な洗濯機にしたかった。というわけで、大流量で洗う「ナイアガラビート洗浄」はもっぱら家族に好評だ。デザイン面でも、最近流行のガラストップを採用しており清潔感あるサニタリールームが自慢である。

SELECTION

阿部 夏子

BuzzFeed編集部

家電記者歴10年以上。家電専門媒体の編集長を経て、現在はBuzzFeed Japanにて勤務。毎日様々なメーカーの家電を取材する。3歳の息子がいる共働きママで、モットーは家電にできることは全て家電にやってもらうこと。

ルンバユーザーの私が長年夢見ていたことが実現しました

iRobot Roomba i7+

iRobot／ルンバｉ７＋ 実勢価格：14万2860円

最大10フロア分の間取り図を作成し、ルンバ自身が正確な位置情報を把握しながら家中を効率的に掃除。特定の部屋のみ掃除したり、曜日や時間ごとに掃除する範囲を自在に選べる。クリーンベースがダスト容器内のゴミを自動で収集するため、ゴミ捨ての手間を大幅に軽減。

10年近く前から愛用しているルンバはもはや家電というより相棒的な存在です。ルンバがいてくれるおかげで、我が家の掃除がなんとか成り立っていると言っても過言ではありません……。新モデルが出るたびに使わせてもらっていますが、『ルンバｉ７＋』は正直今までのルンバとは別格！ここ数年で一番衝撃的な家電でした。長年ルンバを使っていて一番の不満点は何と言っても「ゴミ捨て問題」でした。最先端の頭脳が入っているはずのお掃除ロボットなのに、ゴミ捨てやお手入れはなんともアナログで、フィルターのお掃除だってマメにしなければなりませんでした。昼間は働いていて、家を空ける時間が長い我が家にとって、ルンバはまさにベストフィットな家電なのに、お手入れだけはどうにかして欲しいとずっと思っていました。『ルンバｉ７＋』はその不満が全て解消されたまさにパーフェクトな家電です。ルンバでお掃除して吸い取ったゴミは、掃除後毎回、クリーンベースの大きな紙パック内に取り込まれます。そのため、ルンバ本体のゴミ捨ては必要ありません。紙パック内にはダスト容器約30杯分のゴミが収納されます。ゴミ捨て頻度は使い方にもよりますが、週５回使っている我が家の場合は、３ヶ月に1回。小さな子供がいて、室内で犬を飼っている我が家でもこの程度なので、大人だけで生活している汚れが少ないお家なら、半年くらいはいけるかもしれないです…！ お手入れといっても、紙パックを取り替えるだけなので、これまでとは比べものにならないくらい楽！

そしてもう１つ感動したのが、ルンバユーザーの私が夢見ていた夢の機能、ルンバとブラーバの連携です。ルンバで室内のゴミを吸い取ったあと、今度は床拭き掃除のブラーバが自動で出動する。『ルンバｉ７＋』と「ブラーバジェットm6』があればこんな夢みたいなことが実現しちゃいます。この２台のコラボは正直、最強。ユーザーが手を動かさなくて済むというのはもちろんですが、仕上がりが本当に驚くほど綺麗。人間が掃除したって絶対敵わないレベルです。２台あわせると合計は20万円を超えてしまいますが、共働きの我が家にとってその価値は十分ありました。『ルンバｉ７＋』はクリーンな空間を我が家にもたらしてくれる次世代の一台です。

RANK 2

パナソニック
ヘアドライヤー ナノケア
EH-NA0B
実勢価格：2万6900円

独自の微粒子イオン「ナノイー」が髪にうるおいとなめらかさを与えるとして人気のドライヤー。2019年9月に発売した本製品は、水分発生量が従来比18倍に増加し、毛髪水分増加量1.9倍を実現した。髪だけでなくお肌にうるおいを与える「スキンモード」も搭載。

RANK 4

Coleman
クアッドマルチパネルランタン
実勢価格：9310円

最大約800ルーメン（アルカリ単一乾電池 8本使用時）の明るいLEDランタン。発光パネルはマグネット付きで4分割でき、手元や足元、全体など明かりが欲しい場所に自由に設置できる。 USBポート付きで携帯電話やラジオの充電にも使え、アウトドアや災害時に活躍する。

RANK 3

BRAUN
オーラルB
ジーニアスX
実勢価格：3万8280円

丸型ブラシで歯の1本1本を包み込んで高速回転し、手磨きに比べて99．7%アップの歯垢除去力を実現する電動歯ブラシ。さらに「人工知能ブラッシング認知機能」が磨き方を検知し、スマホアプリからリアルタイムにガイドすることで、よりよいオーラルケアに導く。

RANK 5

バルミューダ
GreenFan C2
実勢価格：2万4860円

特許技術の二重構造の羽根と独自のダクトファン構造により、弱モードなら直接あたっても体を冷やしすぎない。部屋の空気を強力に動かす風を送る。空気の吸い込み口には活性炭脱臭フィルターを搭載。別売りのBattery&Dock をつけるとコードレスサーキュレーターとしても活躍する。

２位はパナソニックの『ナノケア』です。今年ナノイーデバイスを改良した人気製品ですが、選んだ理由は期待を裏切らない進化を感じられたから。正直、従来モデルに対してなんの不満もありませんでした。普通のドライヤーと比べて明らかに仕上がりが違うし、これを使わないと翌朝のセットがめちゃくちゃ大変になるので、手放せなかった。でも新モデルはもっとすごかったんです！今までヘアドライの前に使っていたオイルが不要だと感じるくらいしっとりとまとまる。すごい製品を超える、もっとすごいドライヤーです。個人差もあるので機能を説明するのが難しいですが、正直に告白するとこのドライヤーを使い始めてから朝のヘアセットは全くしてません。

３位の電動歯ブラシはテクノロジーの進化を正しく実感できた製品です。Bluetoothで歯ブラシとスマホとアプリを連動させて、正しく磨けているかチェックする…正直、最初は「絶対そんなのやらない」と思っていました。でも、初めてやったときに、アプリにめちゃくちゃダメ出しされてしまい、意地になって使い続けています。今までいかに適当に歯を磨いてきたのか思い知らされた気分です。くるくると回転するブラシは手磨きの歯ブラシとは動きが全く違うので、最初は少しびっくりしましたが、口の中のスッキリ感が段違い。特に奥歯磨きにはこの形がベストなんじゃないかと思います。

４位のコールマン『クアッドマルチパネルランタン』は、今年キャンプデビューした我が家で大活躍したランタンです。４面で光るLEDライトは取り外し可能で、それぞれ持ち運ぶことが可能。４つの懐中電灯にもなるんです。テントから離れたトイレに向かうときなど大活躍でした。明るさも十分で、スマホの充電にも対応します。アウトドアはもちろん、停電や災害時など、もしもの時に備えておきたい１台です。

５位のバルミューダのファンは、比較的涼しかった今年の夏にぴったりでした。LDKスタイルのマンションの場合、リビング、キッチン、ダイニングを１台のエアコンで冷やすことになるのですが、冷風が届かない場所と、逆に冷えすぎてしまう場所が出てきてしまいます。「GreenFan C2」を使うことで冷やしすぎを解消し、快適な夏を過ごすことができました。床置きの扇風機よりもコンパクトで、持ち運びしやすいサーキュレーターは、フレキシブルに場所を変えられるのが便利。キッチンのカウンターの上やキャビネットの上、お昼寝するときは寝室など、いろいろな場所で使えます。特に、キッチン周りに置くなら活性炭脱臭フィルターを搭載したモデルがおすすめ。嫌なにおいが残らず、フレッシュな風を感じられます。

SELECTION

滝田 勝紀

本誌編集長

編集者／ライター。本誌編集長やＡｌｌＡｂｏｕｔの家電ガイドを務める。メディアプロデュースやメーカーのコンサルタントを担当するＣｏｎｎｅｃｔ Ｃｒｏｓｓ代表取締役。「ＩＦＡ」などの海外展示会の取材経験も豊富で、数多くの媒体で生活家電やテクノロジー系の連載を持つ。

WINNER

デジモノステーション
家電アワード 2019

Shark EVOPOWER Plus

シャーク／EVOPOWER Plus

価格：２万5640円

スリムなデザインとパワフルな吸引力を備えるハンディ掃除機「EVOPOWER」の日本専用モデル。日本人の身長を考慮し、ハンディでは届きにくい場所のゴミをサッと取り除くのに適した延長ノズルを付属する。コードレススティック掃除機同様、ベッド下や隙間掃除に便利。

ハンディ掃除機EVOPOWERにフローリング用ノズルがプラス！まさに“Mr.パーフェクト”です！

見た目が美しくて使い勝手が良くて、なおかつパワフルな吸引力で掃除能力がハンパなく高い、まさに非の打ち所がないハンディ掃除機EVOPOWER。そこにフローリング用ノズルを付属した、まさに“Mr.パーフェクト”！　スティック掃除機としても使えるEVOPOWER Plusが、この夏日本に登場しました。

シャークは昨年延長パイプが折れ曲がるスティック掃除機EVOFLEXを華々しく上陸させて以来、間髪入れずにハンディ掃除機のEVOPOWERを投入。“ダイソンキラー”などと一部で騒がれたのも相まって、日本市場での認知度を一気に高めたアメリカのブランドです。

僕はEVOPOWER Plusを手に入れて以来、それまで使っていたスティック掃除機をそっと仕舞いました。それからというもの家中の各部屋はもちろん、凹凸の多い車内、３階建て戸建てにある２つの階段、棚やテーブルの上、ソファの座面など、あらゆる場所をEVOPOWER Plusで掃除、カーペットの表面の目立つごみなども簡単に取り除けます。

仕事柄、ライバルとなる最新スティック掃除機などはほぼ使っています。ただ総じてこれらをハンディ掃除機として使用した場合、本体が意外と大きく、重さも感じてしまうのが共通の欠点です。これほどの軽さ、取り回しの良さに、フローリング用ノズルが搭載されたことで、あらゆる場所のゴミがしっかりと吸える掃除力を兼ね備えた１台はEVOPOWER Plus以外ありません。

この使いやすさはハンディ掃除機をベースにパワーと取り回しの良さを開発して、後付けで軽量のフローリング用ノズルを追加したからこそ、実現できたと分析しています。スティック掃除機としても非常に優れていて、リビングなどにさりげなく置いても、一切掃除機感を感じさせない上質なデザインは唯一無二。かつ価格も2万5640円と手頃で、他の高性能なスティック掃除機と比較しても圧倒的に手に入れやすいのも、EVOPOWER Plusの魅力です。

今年は軽量でパワフルなスティック掃除機がたくさん出た、まさに“豊作の年”でした。でも、自信を持ってこれぞ１位！　と断言できるのは、このハンディ掃除機EVOPOWER Plusだけですね。

RANK 2

**ダイキン工業
うるさらX
Rシリーズ**

実勢価格：31万6790円
（14畳用・AN40XRS-W）

室内の温度や湿度、壁からの輻射熱、リモコンの操作履歴をAIが解析し、快適な空間環境をつくる「AI快適自動運転」を搭載。さらに、独自の無給水加湿技術を応用した業界初の「水内部クリーン」により、空気が乾いた冬でも最大1.0Lの水で室内機の熱交換器を清潔に洗浄する。※滝田氏は前モデルを使用中

RANK 3

**パナソニック
温水洗浄便座
ビューティ・トワレ DL-AWM600**

実勢価格：7万9800円

トイレの便器内面に自動で泡を噴射して泡のコートを表面につくり、汚れをつきにくくするほか、便座裏側には汚れを弾く防汚樹脂を採用。さらに独自イオン「ナノイーX」が便器、便座の表面を除菌し、トイレの壁の付着臭を除去するなど、お手入れの手間を軽減する。

家族がご機嫌になる家電をパパは選んでいます！

新築戸建てに住み始めたのが今から10年ほど前。当時、最新だった『うるるとさららRシリーズ』をリビングに設置しました。選んだ理由はもちろんダイキンが空調専業メーカーだから。そして今年の夏、再び買い替えたのは、もちろんその時点での最新フラッグシップモデル・『うるさら7 Rシリーズ』でした。選んだ理由は前モデルを10年間使い続けて、ずっと快適なリビング環境を提供し続けてくれたからです。しかも最新モデルはAI搭載。暑い日も寒い日も、とにかく快適自動ボタンを押すだけで、AIが環境を判断して、自然と快適な温度に。こちらは一切何も考えることをしなくても常に快適性を享受できるんです。しかもうるさらの大きな特徴が無給水加湿機能が搭載されていること。空気乾燥が激しくなる真冬に、温度だけでなく湿度もしっかりとキープしてくれるはずです。我が家はここからさらに10年間、うるさら生活確定ですね。

リビング同様、トイレの快適性も大事ですが、今年はパナソニックの『ビューティ・トワレ』を導入して、それが格段にアップしました。泡で便器面をコーティングすることで、こびりつき汚れや輪じみなども泡によってつきにくく、男性が立ってしたとしても、泡が受け止め飛沫が水面を跳ねることがほとんどなく、清潔性が格段にアップしました。しかも座ってした後のおしり洗浄も自分好みの洗い心地を25通りも調節。最適な感触を選べる至れり尽くせり感。ついつい長居しすぎてしまいます。

空気清浄機は365日24時間ずっと出しっ放しにしておくものだから、機能は当然のこと、見た目が実はかなり重要。いわゆる“いかにもなデザイン”のものは人に見られる場所には特に置きたくありません。『BALMUDA The Pure』なら120%満足できますし、下部の吸気口は美しく光るとともに、ちゃんと汚れを取ってくれることも視覚的に実感できますので、まさに一石二鳥なこと間違いなしです。

最後は妻と娘の満足度を上げるダイソンのヘアードライヤー。約3年ほど前に発売した直後から使っていた初代モデルを、今年最新モデルへと買い替えました。過度な熱に頼らず素早く髪を乾かすので、毎晩お風呂に入った後、二人の長い髪を短時間で傷めることなく乾かしてくれているよう。パパとしては家族が家電でご機嫌になることが一番ですね！

RANK 4

**バルミューダ
BALMUDA The Pure**

実勢価格：5万7200円

同社の空気清浄機「AirEngine」の後継機として誕生。独自の整流技術が天井まで届く大風量を実現し、部屋中の空気を大容量かつ静かに循環させる。搭載したTrueHEPAフィルターは0.3μmの微粒子を99.97%キャッチし、活性炭フィルターが気になるニオイを素早く除去する。

RANK 5

**Dyson
Dyson
Supersonic Ionic
ヘアードライヤー**

実勢価格：4万9500円

小型でパワフルなモーターとAir Multiplierテクノロジーによる高圧・高速の気流が髪をすばやく乾かす。インテリジェント・ヒートコントロールが風温を毎秒20回測定し、過度な熱から髪を守るほか、新モデルには、風の温度を20℃下げる新アタッチメント「ジェントルエアーリング」を搭載。

ブルーエア
Classic 690i
実勢価格：10万8800円

Editor-in-Chief's Column

02

空気清浄機専業メーカー・ブルーエアの子どものためにきれいな空気を！ という取り組みについて知ってますか？

ブルーエアといえば、中国のPM2.5が話題になり始めた頃にいち早く"除去可能"と打ち出し、世界的にシェアを拡大したスウェーデンの空気清浄機専業メーカーです。空気の浄化スピードを重視した質実剛健なモノ作り、北欧ならではのスタイリッシュなデザインが特徴、かつ「きれいな空気の供給率」を測る世界基準*1 CADRでNo.1*2を獲得しています。

そんなブルーエアが2016年、学界、ビジネス会、市民社会、政府らと協力して、子どもたちを大気汚染から保護するためのプラットフォームとして、Clean air for childrenを立ち上げたことはご存知でしょうか？ 当然のことですがきれいな空気は、子どもたちをより幸せで健康的な生活へと導きます。子どもの身体的および認知的発達も改善させます。現在までに中国、インド、韓国、米国、英国の政府、学校、病院、NGOとチームを組み、約25万人の子どもの空気環境を改善しています。

去る11月26日には、その旗艦モデルであるClassicシリーズを刷新。生活環境でもっとも気になるニオイに着目し、それらを一蹴できるデュアルプロテクションフィルターを搭載しました。本フィルターは環境にやさしく除臭性能も高い「ココナッツカーボン」を使用した新フィルター。フラッグシップシリーズの「X90iシリーズ」はこのフィルターにより、空気中に漂う細かい粒子はもちろんのこと、糞便臭・ペット臭・タバコ臭という3大生活臭を5分で99%以上*3除去します。ぜひそんなブルーエアに注目してみてください。

*1：米国家電製品協会（AHAM）によるクリーンエア供給性能に関する基準CADRが、アメリカ、カナダ、韓国などで利用されていることから事実上の世界基準とする。
*2：米国家電製品協会が定めるCADR（クリーンエア供給率）の公開値でブルーエア600シリーズが最高値以上を取得。
*3：【試験機関】(株)環境管理センター【試験方法】1㎥試験空間にて循環試験を実施【臭気成分】糞便臭を想定した硫化水素、ペット臭を想定したイソ吉草酸、タバコ臭【脱臭の方法】ブルーエア 690iをスピード「1」運転で実施【試験結果】 <介護環境臭> デュアルプロテクションフィルターを使用した場合は5分で99%以上除去。ダストフィルターを使用した場合も30分で約99%除去。 <疑似ペット臭> デュアルプロテクションフィルターを使用した場合は5分で99%以上除去。ダストフィルターを使用した場合も30分で約99%除去。 <タバコ臭> デュアルプロテクションフィルターを使用した場合は5分で99%以上除去。ダストフィルターを使用した場合も30分で約95%除去。 脱臭効果は周囲環境（温度・湿度）、運転時間、フィルターの使用期間、劣化状況、臭気によって異なる。

今欲しいのは 軽くてちょうどいい 掃除機

気がついた時に掃除ができるコードレススティック掃除機は、忙しい人、部屋をキレイに保ちたい人にオススメの掃除機だ。吸引力や電池持ちなどいろいろな選び方があるが、今度の掃除機は「家事シェア力」で選んでみてはどうか。

text by 伊森ちづる　photo by 下城英悟(GREEN HOUSE)

POWER CORDLESS

1.6kg!!

掃除機

パナソニック
コードレススティック掃除機
パワーコードレス MC-SB30J

オープン価格

サイズ：幅220×奥行き182×高さ1106mm（スティック時）
本体質量：1.6kg（スティック時）
充電時間：約3.5時間
最長使用時間目安：約25分

大きすぎず、小さすぎず、デイリーに使える丁度良さ

パナソニックの掃除機はラインアップが幅広い。まずは、昔ながらのキャニスター型、コードレススティック型、ロボット掃除機。コードレススティック型でも、ハンディとスティック兼用のコンパクトなMC-SBU1F、パワーコードレスでは、吸込仕事率200WとパワーにこだわったMC-SBU830J、フィルターのお手入れの手間を省いたMC-SBU530J、そして同社軽量モデル史上最高[※1]吸込仕事率[※2]100W[※3]の吸引力でパワーと軽量ボディを両立させた本機MC-SB30Jだ。ライフスタイルにあわせた1台を選べる。

掃除機選びは吸引力に注目しがちだが、ちょっと待って欲しい。吸引力だけでキレイになるのだろうか。

家の中をキレイに保つコツの1つは、気がついた時にちょっとずつ掃除をすることだ。できれば自分だけではなく、家族みんなが気がついた時にちょっとずつ掃除をすれば、家の

※1　パナソニックコードレススティック掃除機本体質量2.0kg以下(スティック時)従来品(「強」運転)との比較。2019年9月20日現在

中はキレイに保てる。また、平日にこまめに掃除をしておけば、週末家事にかける時間を減らせるため、のんびりできる。

コードレススティック型は、キャニスター型と比べると手軽に掃除ができるため、こうした都度掃除に向いている掃除機だが、誰もが掃除できるためには、軽さとシンプルな操作性が重要だ。

本機は延長パイプなどをあわせた状態で1.6kgと軽量。付属品はすき間ブラシのみで、ボタンも直感的だ。我が家の場合、本機をリビングに置いているが、家族がサッと使って掃除をし、元の場所に戻している。まるで柄付きモップかホウキのような感覚だ。

ゴミ取り性能は、フローリングの粉ゴミがしっかりとれ、カーペットに落ちたゴミも1往復すれば気にならない。何より、軽いため掃除機を動かすことが苦にならない。ヘッドが壁際にしっかりフィットするため、部屋の角のゴミも掃除しやすい。

もちろん、センサーとパワフルなモーターを搭載しているフラグシップ機MC-SBU830Jと比べると、フラグシップ機の方がゴミはよくとれる。付属品も多いため、幅広い場所を掃除するならフラグシップ機だ。だた、毎日使う使いやすさと、家族と家事をシェアする「家事シェア力」で考えると、本機に軍配が上がる。これからは、家族で使うことを考えて掃除機を選んでみても良さそうだ。

立て掛ける

引っ掛ける

収納する

手軽に掃除をするためには、掃除機をすぐに使える場所においておきたいもの。本機は軽くてコンパクトなため、フックで吊り下げたりカゴや袋に収納してもOK。シンプルなデザインはインテリアを選ばないため、リビングにおいてもしっくりとなじむ。来客時も安心だ。

グリップにはよくみると突起を備えている。幅広い開口部は、身長や掃除する場所にあわせて持ちやすい場所を握れるのが利点だ。この突起があることで握った手が滑らず安定する。細かい配慮が使いやすさのポイント。

ブラシの色の違いは素材の違い。堅さや太さが異なる素材を組み合わせ、フローリング、畳、カーペットなど様々な床面でも1つのヘッドで対応する。

床面に観葉植物用の砂を撒いた。1ストロークだけでは少々ゴミが残ったが、1往復すればしっかり取りこぼさずゴミを吸い取る。吸込仕事率※2は100W~約20W※3と、日常的な掃除には充分なパワーだ。

MC-SBU830Jとの違いは
吸込仕事率200W だけじゃない

ハイパワーモーターと高電圧&大容量バッテリーを搭載し、吸込仕事率※2約200Wが魅力のフラグシップ機。さらに、20μmの微細なチリをもみつけるセンサーや、付け替え不要のパワーノズルなどギミックにもこだわった。一方本機は、シンプルに仕上げた点が特徴。

※2　一般社団法人 日本電機工業会充電式掃除機の自主基準試験方法による。
使用時の吸塵力は吸込仕事率以外に吸込具の種類・ゴミのたまり具合や床材の違い等によって異なります
※3　100Wは「HIGH」運転時(運転時間約6分)「HIGH」運転の6分後は約80W(パナソニック測定基準による)

対象商品、応募条件は、
当社ホームページをご覧ください。
パナソニック 東京2020
検索
https://panasonic.jp/tokyo2020/

WATC
MEE
CULTU

時計を手にするきっかけなんて、色々あっていいじゃない！

カルチャーな腕時計たち

「腕時計ってなんだか難しそう」とか「時間はスマホで分かるから……」なんて思っている人、ちょっと待った！　もちろん、コムズカシイ腕時計もあるけれど、僕らが好きなカルチャーと関わりのあるモデルもけっこう多い。まずは、そんな身近なものから手にしてみれば、腕時計への興味がどんどん沸いてくるはずだ。

フリーランスエディター／時計ライター

竹石祐三

TAKEISHI Yuzo

モノ系メディアの編集を経てフリーランスの時計ライターに。専門誌やライフスタイル誌などで時計の記事を執筆。愛用の時計はブライトリングなど多数。

vol.

VIII

Gorillazと G-SHOCK

タフネスウォッチの代名詞として世界中にその名を轟かせているだけではなく、さまざまなカルチャーとも融合することで、常に新しいファンを獲得し続けているG-SHOCK。コラボレートモデルも1990年代より積極的に展開し、今やG-SHOCKにおける柱のひとつとなっているほどだが、去る2018年にはなんとも衝撃的なパートナーシップ締結がアナウンスされた。それが、イギリスのバンド、Gorillaz(ゴリラズ)とのコラボレートだ。

世界的なバンドとプロダクトとの共演

1990年代にスタートしたファッションとのコラボレートを皮切りに、以降、音楽、スポーツ、ファッション、アートという4つのカルチャーと密接に連携。アーティストやアスリートのサポート、コラボレートモデルのリリースのみならず、イベントも定期的に開催するなど、今やG-SHOCKはそれ自体がカルチャーアイコンとして存在していることについては、9月9日の記事にも書いたとおりだ。そんななかでも、2018年にアナウンスされたGorillazとのコラボレートは実にエキサイティングなニュースだった。なぜって、世界的なバンドと世界的なプロダクトの共演が実現したのだから――。

Gorillazは、1990年代のブリットポップ・ムーブメントを代表するグルー

プ、Blur（ブラー）のデーモン・アルバーンと、「Tank Girl」を代表作とする漫画家／イラストレーターのジェイミー・ヒューレットのふたりによって1998年に立ち上げられたバーチャルバンド。2D（ボーカル）、マードック・ニカルス（ベー

ジェイミー・ヒューレットが描くバーチャルバンド、Gorillaz。MVなどでは彼らが登場するストーリーが繰り広げられ、またライブ会場ではステージ上のスクリーンにこの4人が演奏する姿が映し出される。

ス）、ヌードル（ギター）、ラッセル・ホブス（ドラム）という架空の４人のキャラクターで構成され、2000年発表の1st EP『Tomorrow Comes Today』でデビューを飾った。

翌2001年には1stアルバム『Gorillaz』を、2005年には2ndアルバム「Demon Days』を発売。それぞれ700万枚、800万枚ものビッグセールスを記録し、「最も成功した架空のバンド」としてギネスブックにも認定されている。Gorillazはその後もコンスタントに作品を発表し、2018年に発売された「The Now Now』を含め、現在までに６枚のアルバムをリリース。アルバーンが手がける楽曲もBlur時代とは異なり、オルタナティブ・ロックからエレクトロニカ、ヒップホップ、ダブといった幅広いジャンルを展開。さらには各アルバムとも多彩なフィーチャリング・アーティストが名を連ねるなど、自由でバラエティに富んだ内容となっている。

しかも、Gorillazは単にバーチャルバンドがアルバムをリリースし、ライブを行うだけの存在ではない。メンバーごとに細かいキャラクター設定が用意されているのはもちろんのこと、アルバムごとにストーリー（基本的にはマードックの無謀な行動に他のメンバーが巻き込まれていく内容）が描かれ、それらはMVや自伝本、スマートフォン用ゲームといった幅広いコンテンツで展開されているのだ。

アルバーンの自由な作風と、アニメーションキャラクターを軸としたストーリーとの融合――。それまでのミュージック・シーンにはない、ジャンルも発表の場もボーダーレス化した斬新な取り組みによって、Gorillazはワールドワイドでの絶大な支持を獲得した。

バーチャルとリアルが融合したGorillazとのコラボ

こうしたGorillazのチャレンジングな姿勢にカシオは目をつけた。2018年にGorillazとのパートナーシップ締結を発表した際、同社は「Gorillazが世界初のバーチャルバンドであり、既成概念にとらわれず常に新しいことに挑戦している姿勢や積極的なコラボレーションによる進化を止めないという信念がG-SHOCKの開発姿勢、ブランドに強く合致した」とアナウンス。そう、Gorillazの活動と、1983年の誕生以来G-SHOCKが貫いている姿勢には近いものがあり、今回のコラボレートは必然とも言えるのだ。

まず、カシオはGorillaz×G-SHOCKの特設サイトを開設。ここではヒューレットによるオリジナルのエピソードが公開されるとともに、G-SHOCKの生みの親である伊部菊雄氏と2D＆ヌードルとの対談もアップ。その内容はオリジナルのエピソードとの連携を持たせつつも、対談のなかでは伊部氏がG-SHOCKの開発秘話を語っており、海外のGorillazファンにもG-SHOCKのヒストリーが伝わる内容になっている（しかも、大阪出身のヌードルがふたりの会話を通訳するという、キャラクター設定を活かした作りもユニーク）。

そして、コラボレーションサイトのオープンから1年が経った2019年9月、ついにGorillazとのコラボレートモデルが発表された。

「GW-B5600GZ-1JR」は、2018

GW-B5600GZ-1JR

G-SHOCK
GW-B5600GZ-1JR
価格：2万5300円

アルバム『The Now Now』のジャケットにインスパイアされた、ビビッドなブルーとピンクが印象的なデザイン。5600シリーズをベースにしており、Bluetoothによるスマートフォンリンクをはじめ、標準電波を受信するマルチバンド6にも対応。

ストラップの遊革に加え、LEDバックライトの点灯時にもアルバムタイトルの“NOW”の文字が浮かぶ仕様になっている。

GA-2000GZ-3AJR

G-SHOCK
GA-2000GZ-3AJR
価格：2万3100円

アナログモデルのGA-2000シリーズをベースに、デビュー作『Gorillaz』のジャケットに着想を得たカモフラージュパターンを採用。G-SHOCKのタフさをアピールするような力強いデザインが見事。

ストラップ交換を可能にしたGA-2000シリーズの特徴を活かし、ビビッドカラーのカモフラージュ柄に加え、ダークミリタリーカラーのストラップも付属。

年発表のアルバム『The Now Now』のアートワークに着想を得たデザイン。アルバムカバーはパステル調のブルーとピンクを用いながら2Dを描いた、ポップセンスあふれるビジュアルに仕上がっており、G-SHOCKではこの大胆な配色を採用した。そしてもう一方の「GA-2000GZ-3AJR」は、1stアルバム『Gorillaz』のジャケットに描かれたカモフラージュ柄のオフロードカーにインスパイアされたデザイン。ストラップにビビッドなカモフラージュ柄を用いただけでなく、インデックスにも同色のグリーンをあしらったミリタリールックが目を惹く1本だ。

もちろん、これらのモデルはオリジナルエピソードのなかでも登場しており、G-SHOCKの特徴であるタフさをしっかりとアピールしながら描かれている。つまり、バーチャルのなかにG-SHOCKを登場させ、リアルなプロダクトも製作するという両極での展開がユニークな試みだ。では、今後のG-SHOCKはどのようなコラボレーションを見せてくれるのか。Gorillazとのパートナーシップは、G-SHOCKのチャレンジングなプロモーションに期待を抱かせる内容となった。

時計本体と同様、アルバムジャケットをベースにデザインされたスペシャルパッケージが付属し、満足感をさらに高めてくれる。

問カシオ計算機／☎03-5334-4869 https://world.g-shock.com/gorillaz/ra

BIZARRE WATCH

高級時計を
知り過ぎた人がたどり着く
変態的腕時計世界!?

ビザールウォッチがおもしろすぎる!

Text by 篠田哲生

What's ビザールウォッチ?

針も読めなければ、現在時刻もわからない奇妙すぎる時計たち

腕時計とは「時刻を知り、また時間を計るのに使う、腕にのせる器機」である。ところが現代の高級時計の世界には、最高峰の時計技術を駆使しているにも関わらず、針も読めなければ、現在時刻もわからないという“奇妙な時計”が生まれている。それこそが「ビザールウォッチ」。誰もが忙しく暮らすスマートフォン時代に現れた、時間を豊かに楽しむための“最高の贅沢品”である。

嗜好品ライター
篠田哲生
SHINODA Tetsuo

1975年、千葉県出身。時計に携わるようになって15年、スイス取材歴は13年。時計学校も修了し、時計も身銭主義を貫く実践派。

CHRISTOPHE CLARET

21 Black Jack

最高峰の鉄火場ウォッチ

ビザールウォッチの特徴とは、"余計なこと"をすることにある。
時計という役目からすれば、正確な時刻を示すのが本職であるべき。
しかしそういったお約束を好まぬ時計ブランドがあるのだ。
その極めつけが、この時計。いうなれば腕に乗せる鉄火場である。

BIZ

もはや時間など見ない。

時計の本質とは、時刻を正確に示すことであり、そのために機構を考え、材料を研究し、熟練の職人が腕を磨く。ところがビザールウォッチは、努力を惜しまず研鑽を積むところまでは一緒なのだが、なぜか方向が斜め上を行く。良い意味での"才能の無駄使い"なのだ。今回紹介する時計ブランド「クリストフ・クラーレ」は、天才時計師クリストフ・クラーレが率いる超絶技法の時計工房。クラーレは数百の極小パーツを寸分の誤差もなく動かすハイコンプリケーションウォッチの名人であり、名だたる名門ブランドにムーブメントを提供していた。彼の凄さは小型化にあり、懐中時計サイズでないと実現不可能だった複雑な機構を、ギュッと小型化して腕時計に搭載するのが得意だったのだ。

しかしその技術力が仇(?)となり、彼はビザールウォッチの道へと引き込まれる。並の時計師であれば、複雑機構を組み込むだけで時計のケースはパンパンになるのだが、クラーレの場合は余裕がある。そこでついつい"余計なこと"をしてしまうのだ。

時計内に3つのカジノゲーム

今回紹介する「21ブラックジャック」は、何と時計内に3つのカジノゲームが組み込まれているという鉄火場ウォッチだ。

一つ目はケースサイドの小窓から見える、小さな二つのダイス。一辺が1.5㎜しかないという極小サイズのダイスだが、きちんと目も入っている。ここで楽しむのは、二つのダイスの目の合計や出目によって勝敗を決める「クラップス」というゲーム。

二つ目はケースバックから見える「ルーレット」。ナンバーは固定されており、中央のルーレットが数秒間回転してから停止。矢印が数字を指し示すと

ケースサイドの窓から見える、小さなダイス。1.5㎜角の立方体ながら、完璧な工作精度で作られている。

ARRE
WATCH

CHRISTOPHE CLARET
21ブラックジャック
予価：30,000,000円

自動巻き、チタンケース、ケース径45㎜、世界限定21本。
問ムラキ(レベ)
☎03-6277-1604
https://www.christopheclaret.com/
http://noblestyling.com/

視認性　：★★★
メカニズム：★★★★★
コンセプト：★★★★★
プライス　：★★★★★

いう仕組みになっている。

そして三つ目が、時計前面を大きく使った「ブラックジャック」。この機構が面白いのだ。9時位置のプッシュボタンを押すと、トランプの絵柄が書かれた7枚のディスクが回転して、トランプをシャッフル。ランダムに停止することで、ダイヤル上側のディーラーが1枚、下側のプレイヤーが2枚、手札が配られたことになる(それ以外のカードは隠れて見えない)。

プレイヤーがもう一枚カードを引く場合は、ケースサイドのPLAYERボタンを押す。すると"チーン"という澄んだ美しい音色と共に窓が開き、カードが出てくる仕組みになっている。ディーラー側も同様で、DEALERボタンを押すと"チーン"となって窓が開く。そして最終的には、手札を合計して勝負をするのだ。

この時計は、この"チーン"が凄いのだ。チーンの音の正体は、時計機構の中で最も格式があり、複雑で、難易度が高い「スヌリ」という機構がベースとなっている。時計に内蔵されるハンマーでゴングを叩くことで音を奏でる"楽器"であり、作るだけでなく、美しい音に調律すること自体がとても難しい。このハイレベルな時計機構を、ブラックジャックという遊びのためだけに使用するというのが、クリストフ・クラーレの凄いところ。才能の無駄使いと称される所以である。

もちろん「21ブラックジャック」にも時分針はついているので、時刻を知ることはできる(しかも高精度認定を取得済み)。しかしこの時計が提供するのは、遊びに没頭する時間。それはとても贅沢な時間である。

ケースサイドには、3つのプッシュボタンがある。真ん中を押すとトランプが配られ、PLAYERとDEALERのボタンを押すとカードが開く。

PLAYERとDEALERのボタンを押すと、小窓から見えるHITと書かれたゴングが動いて"チーン"と音を奏でる。

ケースバックにはルーレットが収まり、グルグルと回転して、矢印が数字を指し示す。8の所にはエメラルドをセッティング。ここは好きなラッキーナンバーに変更可能。

ds
Supporter's Items
ドイツ車ともアメ車とも違う。
ちょっぴりクセは強いけど
乗ったら楽しいフランス車。
今売れてます。
フランス車販売台数推移
20000
15000
10000
5000
0
2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017
PEUGEOT Citroen DS Renaut
輸入車におけるフランス車シェア
4%
3%
2%
1%
0%
2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017
PEUGEOT Citroen DS Renaut
グラフを見てもわかる通り、2013年からフランス車の販売台数は各社ともほぼ右肩上がりの成長を遂げている。フランス車の持つ魅力とコストパフォーマンスの高さが市場に評価されていることの現れだろう。
シトロエン
C3
価格：219万円～
プジョー
5008
価格：404万円～
ds

DS オートモビル
DS 7 CROSSBACK

価格：469万円～

歯医者さんが推奨する磨き方[※1]ができるのは
ドルツだけ[※2]って言ってるでしょ！

芸能人じゃなくても歯は命！

パナソニック
音波振動ハブラシ「ドルツ」

家電女優 奈津子が本気の解説

あのね、ビジネスマンがドルツを使わない選択肢なんてないですよ！

硫化水素より強力な成分を含むことから口からオナラに近い匂いを発してしまう歯周病の原因菌。当事者の健康に関わるだけでなく、周囲の人々へも影響を与え、周りはちょっぴり伝えにくい。ビジネスマンは、仕事への熱量と同等のモチベーションを持って、口腔ケアを行い自己管理能力を鍛錬してね！ 絶対ですよ！

女優・タレント（元SDN48）・家電アドバイザー
奈津子

"家電女優"として雑誌、webメディアなどで執筆を行うなど活動のフィールドを広げて活躍中。現在TOKYO FM「Skyrocket Company」内の"家電で快適！生活向上委員会"、TX「開運！なんでも鑑定団」にレギュラー出演中。家電製品アドバイザーやスマートマスターの資格も持つ。

photo by 下城英悟（GREEN HOUSE）

パナソニック
音波振動ハブラシ ドルツ　EW-DP53
(-S シルバー) (-P ピンク) (-A 青)

オープン価格

数多く存在する電動歯ブラシの中でドルツが突出している点は、開発初期から研究を重ね辿り着いたヨコ方向のリニアモーターの動きにある。この小刻みな動きが約87%の歯科医師が推奨するヨコ磨きをサポートしている（パナソニック調べ）。

●サイズ：約幅2.9x高さ23.5x奥行3.5cm(ブラシ含む)●重量：約110g●バッテリー：フル充電約1時間／クイックチャージ約2分[※3]●連続稼動時間：約90分●モード：Wクリーンモード、ノーマルモード、ソフトモード、Wガムケアモード、ステインオフモード

40年以上の開発の歴史がドルツを国民的電動歯ブラシに！

ローリング磨き
（開発初期～）

回転磨き
（1998年～2001年）

ヨコ磨き
（2001年～現在）

※1　バス法、スクラビング法。歯科医師431名の87%が推奨（パナソニック調べ）
※2　充電式歯ブラシにおいて（2019年7月10日パナソニック調べ）
※3　2分間の充電で1回（約2分間）磨けます。使用条件により、使用時間は異なります

歯科医師推奨の ヨコ磨きを音波振動で実現 歯垢を徹底的に除去してね！

ドルツが採用する細かいリニア音波振動[※4]を伴うヨコ磨きは、歯に当てるだけで歯科医師推奨の磨き方を再現でき高い歯垢除去力を発揮する。複雑なテクニックを要さないため忙しいビジネスマンでも確実な口腔ケアを時短で行えるのは大きなインセンティブだろう。

歯ブラシは軽く触れているだけ！これで汚れ落ちは十分

歯周ポケットに届くヨコ磨きと歯間に届くタタキ磨きでW音波振動を実現。ダブルモーターの力でヨコ振動は約31,000/分ブラシストローク、タタキ振動は約12,000/分ブラシストロークを実現。

「極細毛ブラシ」が 歯周ポケットに入り込む 約3日で歯ぐきの健康を推進[※5]してね！

「極細毛ブラシ」は新たにコンパクトとラージの２サイズが新発売。替えブラシのコストが経済的なのもドルツの強みで同ブラシのコンパクトサイズなら３ヶ月あたり約450円（※メーカー希望小売価格に基づいた金額から算出）。

毛先の細さが約0.02mmの極細毛ブラシが歯周病ポケットの汚れをしっかりとかき出す。また「歯周ポケットケア」と「歯垢除去」だけでなく「ポイント磨き」や「歯茎ケア」、「ステインケア」や「舌のケア」など本体には５つのモードと最適なアタッチメントを付属。個々の歯並びの優劣や口のサイズにも幅広く対応するため、歯のコンディションに合わせたより細かいアプローチが可能だ。

突然の電池切れも 急速充電で解決 フロートチャージで常に 清潔に保ってね！

水周りの清潔性だけは特にキープしたいというユーザーも多いことだろう。本機は、本体を浮かせた独自形状（フロートチャージ構造）なので使用後も充電台に水垢が溜まりづらく、乾いたタオルでサッと拭きやすいのが特徴だ。水垢も垂らし放題で"その場しのぎ"するのではなく、そもそもの原因を根本から解決しようとする姿勢が仕事でも口腔ケアでも必要だと思う。出張続きのビジネスマンでも１回の充電で約22日間使えるので安心。

他メーカーとは一線を隠す「フロートチャージ」構造。また１時間のフル充電で約22日（約90分）使用可能[※6]で、クイックチャージ機能では２分間の充電で約2分間磨ける。

歯周病は成人のうち３人に２人が罹っている可能性が高いと言われており、全身の病気とも関連することが判明している。**しかし忙しいビジネスマンほど、自身の口腔ケアに無頓着になりがちではないだろうか。健康に配慮し、口腔ケアを必要とするド真ん中の世代であるにも関わらず、だ。**

ではどう対策をしていけばいいのか。それは歯周ポケットの汚れをしっかりとかき出すことだ。上位モデルEW-DP53では「極細毛ブラシ」を新たに２サイズ用意し、**細かな溝の汚れにも、歯科医師推奨のヨコ磨きでアプローチできる。**また豊富なモードとアタッチメントでステインケアで自然な白い歯を目指すことができ、舌ケアも行える。

健康の面でも、営業成績という仕事上の重要な指標で考えても、**口腔ケアへの意識は本来、健康診断と同等に重要視すべきだ。もし他人と接する機会が少ない職種だったとしても、歯は一生モノの財産であり見た目の印象を左右する。**セルフマネジメントの一つとして今日からぜひ日常的な口腔ケアを実践してみて欲しい。あのね！　芸能人じゃなくても歯が命なことは変わらないから。忘れないで!!!!

※４　音波領域内での振動
※５　Wクリーン、またはノーマルモードにて極細ブラシ（コンパクト・ラージ）を使用した場合（パナソニック調べ）
※６　フル充電時、日数は１日2回、各２分間使用した場合、EW-DP53/DP33はWクリーンモードおよびWガムケアモードでは約11日間（約45分）、それ以外のモードではEW-DP43では約22日間（約90分）使用できます。使用条件により使用時間は異なります

時短なんてもう古い！ 年末はもっと楽しく

掃除は面倒だ。共働き家庭ともなると、夫婦どちらが担当するかで揉める原因にも。だから便利な家電に任せるわけだが、どこまでいっても“やらなければならないもの”という意識は変わらない。だったら、むしろ積極的に“やりたいもの”にチェンジしてみてはいかがだろうか？　本特集では掃除を“家電を使った遊び”に変える方法を提案。大掃除を楽しもう。

Text by 伊森ちづる、小口覺、倉本春　Photo by 下城英悟

N UP

窓掃除は
ロボットにやらせよう

大掃除を もっと楽するのが 正解!

ENJOY!
HOUSEWORK

倉本春
KURAMOTO HARU
パソコン雑誌編集者、ドッグカフェのオーナーシェフを経てフリーの家電ライターに。生活家電やIoTガジェットなどのレビューを数多くこなす。

面倒な窓拭きも競争にすれば楽しい……はず?

家電VS便利ツールで戦う 窓ふき競争 4番勝負!

面倒な家事の筆頭ともいえるのが窓掃除だ。しかも、窓は汚れても実害が少ないため、放置されてしまうことも多い。そこで、ここでは窓掃除を「大人のパワー VS 家電」で勝負。よりキレイに短時間で窓掃除ができるのはどちらか競争してみた。

勝負の舞台となるベランダの窓。高さが180cm以上あるので子供が掃除するのは難しい場所だ。1年掃除していないので、泥が跳ねるガラス下部は驚くほど汚い。

子供は便利家電で全自動

パパは便利ツールで二刀流!?

■面倒な家事の筆頭「窓掃除」はロボット化で変わるのか?

窓掃除は非常に面倒な家事だ。まず、屋外と屋内の両側を掃除する必要があり、天気が悪い日はもちろん、寒い季節や暑い季節はやりたくない。しかも、窓によっては高い場所や高層階の屋外など手が届きにくい場所もある。

最近は多くのメーカーが掃除用のロボット家電を発売しているが、そのほとんどが床掃除用だ。しかし、じつは掃除を自動化するロボット家電は、面倒で体力を必要とし、後回しにされがちな「窓掃除」にこそ必要なのではないだろうか? とはいえ、日本ではあまり窓掃除用ロボットは普及しておらず、いきなり購入するのにも勇気がいるだろう。

そこで、ここでは窓掃除用ロボットと窓拭き用の「便利ツール」を使い、どちらが効率良く美しく窓掃除ができるか勝負してみた。勝負する窓は一年掃除していない幅1690×高さ1830mmが2枚のベランダ窓。これを左右にわけて「窓掃除用ロボット」と「ホームセンターの便利ツール」を使って掃除勝負する。ちなみに、ロボットを使えば子供でも大人を凌駕できるのかも勝負の見所だ。

自動窓ふきロボット「Windowmate」

窓の内と外を
二つのユニットで
同時に掃除するよ

RF
ウインドウメイト RTシリーズ
WM1000-RT16PW

実勢価格：6万9984円

本製品は磁石を使用しているため、ガラス厚によっては磁力が強すぎたり弱すぎることがある。そこで、窓ガラスの「厚み」によって購入する機種が異なるのも特徴。選択できる機種はガラス厚5～10㎜ならWM1000-RT10PW、11～16㎜ならWM1000-RT16PW、17～22㎜はWM1000-RT22PW、そして23～28㎜がWM1000-RT28PWの全4種類だ。

■屋外と屋内の窓を同時に掃除できるロボット

現在日本で購入できる窓掃除できるロボットは複数あるが、今回の勝負に選んだのはRFの「Windowmate（ウインドウメイト）」だ。この製品を選んだ理由は二つ。ひとつは2つのユニットでガラスの外と中を同時に掃除するので、短時間で掃除ができそうなこと。そして、もうひとつが磁石で窓に張り付くため、安全性が高いことだ。

じつは一般的な窓掃除用ロボットは、空気を吸引する力でガラスに吸着する。このため、当たり前だがガラスは表と裏、それぞれ一枚ずつしか掃除できない。また、バッテリーがなくなるとガラスに張り付いていられずに落下してしまう。一方ウインドウメイトは永久磁石を内蔵した「クリーニングユニット」と「ナビゲーションユニット」のふたつのユニットから構成されている。両方のユニットでガラスを挟んで掃除するため、一度に窓の外と内側を掃除できるというわけだ。また、永久磁石で窓にセットされているため、電源を入れていない状態でも落ちる心配がない。このため一般的な窓拭きロボットのような落下防止用紐も必要ない。とくに、子供やペットがいる家庭にとってはこの「安全性」の高さは非常に嬉しい。

窓の厚さは量販店や資料請求などでもらえる窓厚メジャーで計測。我が家は11～16㎜のWM1000-RT16PWだった。

窓拭き用の便利ツール

花王
ガラスマジックリン
ガラス用洗剤スプレー 本体 400ml

実勢価格：320円

「水だけで掃除できる」掃除道具はあるものの、あまりの窓の汚さに一応ガラス用の洗剤も購入。店で一番数が売れているといわれた定番のガラスマジックリン。

窓掃除なら
とりあえず雑巾は
必須だよね

■ホームセンターで厳選した窓拭き用グッズ達

「窓拭き用便利グッズ」は大手ホームセンターで購入した。ちなみに選択方法は、多くのグッズを見てきたであろうホームセンター店員の勧めによるもの。今回はベランダの掃き出し窓を掃除するということで、高い場所の掃除も必要。このため、メインとなる道具にはハンドルのついた窓掃除グッズ「スプレーガラスワイパー 洗剤・ホース・バケツいらずで手軽に窓清掃」を選択した。これは水だけで窓を清掃できるというマイクロファイバーモップと、水切り用のワイパーが一体化した製品。さらにハンドル部分は水補充用のスプレーになっており、布が乾いても水場に移動して水を補充する必要がない便利な機能だ。

アズマ工業
スプレーガラスワイパー
洗剤・ホース・バケツいらずで
手軽に窓清掃

実勢価格：1280円

水切りワイパーをひっくり返すと、マイクロファイバー製のモップが付属。水だけでも窓が綺麗になるらしい。スプレー付きなのも便利そう。

1 掃除時間

DRAW

掃除時間はなんとほぼ同じ!

掃除時間は約6～7分と、ほぼ変わらない結果となったために「引き分け」と判定した。ロボット掃除は動作開始時点ではゆっくりと動くため、最初は皆が便利ツール派の勝利を確信したが、一度窓の大きさを把握したあとは窓の上から下まで比較的素早く移動した。今回は窓中央部にウインドウメイトをセットして運転したが「窓の一番上にのぼってから掃除開始」という特性上、セットする位置でも掃除時間は変わりそうだと感じた。

ストップウォッチで掃除時間を計測。左の6分54秒がウインドウメイト、右の6分39秒が便利ツールでの掃除時間だ。ウインドウメイトは掃除が始まってからは早いが、最初に窓の一番上まで移動し、ユニットの位置を調整するのに時間がかかる。

手作業は洗剤で窓を磨き、泡を落として乾いた雑巾で拭くという手間のかかる作業。ひとつひとつの動作はすぐ終わるが、複数の動作を重ねるのでトータルで時間がかかる。

2 清潔度

Windowmate
WIN!

両者ともに苦手分野があることを発見

清掃度は両者の違いが顕著に表れた勝負だった。ウインドウメイトはサッシギリギリ部分は掃除できておらず、サッシから1cmほどに汚れが残っていた。一方手作業での掃除は一部にワイパーの跡が残っており、洗剤の液だれも見つかった。両者ともに汚れ残しはあったが、汚れの目立たなさと、パッと見て全体がより輝いていたのは満場一致でウインドウメイトだったため、清掃度においてはウインドウメイトの勝ちと判断した。

ウインドウメイトはバンパーなどの構造からか、窓の端ギリギリまでの掃除には不向き。どうしてもサッシから1cmほどの範囲は汚れが残ってしまった。

掃除直後は汚れ残しがないように見えた手掃除は、夜になると汚れが浮かび上がった。ワイパーの跡のほか、ロック隙間から洗剤が垂れた跡もみつかった。

洗剤の泡をワイパーで急いで落とすと、泡が床中に飛び散るというアクシデントも発生。飛び散った泡も掃除せざる得なくなるため、手作業派は床がキレイになるという予想外のメリットもあった。

Results - 勝負結果

勝負の結果はウインドウメイトの2勝1敗1引き分けで窓掃除ロボットの勝ち。とくに注目したいのが清掃度の高さで、手作業で掃除した窓は一見キレイにみえても、よく目をこらすと雑巾のホコリなどが残る。一方、ウインドウメイトは細かなゴミ残しもなく、窓が全体がクリアに輝いていた。

ただし、掃除中に気になったのはウインドウメイトは洗剤付きのモップで掃除できるのが片面だけということ(反対面は乾式モップで掃除する)。今回掃除した窓は比較的屋内側が綺麗だったため問題にならなかったが、屋内側も激しく汚れている場合は、ユニットの位置を交換して2回運転することになりそうだ。とはいえ、掃除時間が2倍かかっても、運転中はなにもしなくても良いため、2回運転することになっても手作業と比較すれば断然疲れることは少ないだろう。

また、今回はお互いに1枚の窓しか掃除しなかったため、手作業でも疲労度はそこまで大きくなかった。しかし手作業での掃除は腕をあげたり、腰を曲げたりという作業が多かったため、掃除終了後は「これ以上の窓掃除は勘弁してほしい」と思ったのが正直な感想だ。実際に勝負をして実感したのは、ウインドウメイトが力を発揮するのは家中の窓を掃除するなど「複数の窓を掃除する場合」ということだ。

ちなみに、勝負では「準備のしやすさ」で負けたウインドウメイトだが、一回の準備(バッテリー補充やモップの装着など)で

3

体力消耗度

Windowmate
WIN!

これでも
休憩中じゃないよ
窓掃除中です

これはウインドウメイトの圧勝!

いうまでもなく体力消耗度はウインドウメイトの一人勝ち。掃除する人がすることは、本体をセットする前に、水色のモップに付属の洗剤をスプレーすることと、窓にセットした本体中央のスタートボタンを押すだけ。掃除がスタートしたら、あとはとくに作業することはない。一方、手作業側は洗剤をかけたり雑巾で拭いたりと忙しい。約6分半の掃除中は、最初から最後まで常に動きまわる必要があった。

ウインドウメイトは最初に「モップにスプレーを吹き付ける」という準備作業があったものの、あとはスタートボタンを押して待つだけ。最初はロボットの動きを興味深く見守っていた子供も、やることがないので途中で飽きて本を読み始めてしまった。窓掃除中にほかの作業ができるのはロボット掃除ならではのメリットだといえる。

手作業側は掃除中ずっと動きっぱなし。ガラス上部を掃除するために腕をあげたり、下部の掃除のためしゃがんだりと、必要な動きも大きい。腰や腕への負担が大きく疲れるのもはやい。

4

準備・片付けのしやすさ

便利ツール
WIN!

今回唯一の手作業チームの勝利!

ウインドウメイトはバッテリーの充電や電池のセット、モップの装着、窓に本体をとりつける作業などの前準備が必要だ。ちなみに、ウインドウメイトのバッテリー充電にかかる時間は最大7時間で、連続動作時間は約90分となっている。一方、手作業での掃除は、掃除道具を持って窓に向かえば、とくに複雑な準備もなく掃除を開始できる。思いついたら即掃除出来る点から、ここは手作業の勝ちと判断した。

ウインドウメイトで大人の手を借りる必要があったのが、ユニットのセットと外すこと。永住磁石の強いパワーで窓にくっつくので、子供だけだと指を挟むなど少々危険。もちろん大人なら一人で簡単にセットできる。

ウインドウメイトと手作業で使用したモップや雑巾などの汚れものを比較。どちらも水洗いでほとんどの汚れが落ちたので、片付けのしやすさは引き分けとなった。

複数の窓を一気に掃除できるので、家中の窓を掃除する場合は準備もそこまで手間に感じないと思う。

もちろん手作業での窓掃除にもメリットはある。ひとつは小さな窓など、少ないスペースなら手で掃除したほうが早いということだ。また、疲労や手間を厭わないならば、手作業のほうが窓のサッシや窓付近の床や家具などを「ついでに」掃除できるメリットもある。

とはいえ、個人的にはやはりウインドウメイトの簡単さと掃除の仕上がりに一票入れたい。これだけ簡単にならば、今まで大掃除以外は放置していた窓掃除も、一カ月に一回くらいなら苦も無く実行することができそうだ。

MISSION IMPOSSIBLE

伊森ちづる
IMORI CHIZURU
家電、家電流通、ワークライフバランス、子育てなどの取材・レビュー記事を執筆。公的機関やシンクタンクの省エネ家電に関する事業にも携わる。

家事をする男たち

ヒロ（6歳）
お手伝いやる気に満ちあふれる年長さん。ウルトラマンと仮面ライダーが好き。

ユウ（4歳）
細かい作業は苦手な年少さん。気分がのれば手伝うけれど、基本的にマイペース。

タロー（38歳）
細かい家事のやり方にはこだわらない。自己流で家事をこなしていく実践派。

ママがいない日
だからこそ、パパと子供で
"家事遊び"

掃除 洗濯 料理

家事はミッションインポッシブル!?

2月某日、ママが2日間出張に行くことになった——。ママ不在の2日間を乗り切るために、男たちは立ち上がる。慣れない家事をこなすため、掃除、洗濯、料理でそれぞれミッションを決めてクリアしていくことにした。ひとまず家事の出来は二の次。3人で楽しみながらやることを優先、その様子をレポートする。

■家事の準備は見た目重視！ まずは道具から選ぶ

靴下を逆さまにするとズサーッと流れ出す砂、泥だらけの衣類、散乱したおもちゃなどで、子どもがいる家庭はあっという間に汚れていく。泊まりがけの出張の予定が入った時、ママの心配は不在時の家事。子どもたちとパパに話すと「大丈夫、任せて!? ママがいない間にキレイにしちゃうよ！」とやる気満々。そこで3人に家事を任せてみることにした。

「まずは用意をしよう！」とウキウキの3人。何をするかと思えば掃除機を並べ出す。家電ライターというママの仕事柄、現在自宅にはキャニスター型クリーナーが3台、コードレススティッククリーナーが5台ある。それをズラリと並べ「かっこいいのがイイ！」「赤いのがイイ！ウルトラマンと一緒だから」と吟味していく。細かいスペックよりも、ビジュアルから選んでいくスタイルだ。掃除機選びが終わったあとはエプロン＆バンダナでおそろいの服装に。「これでチームっぽくなったでしょ」とパパはご満悦。掃除機のダストカップのゴミの捨て方、アタッチメントの取り替え方など家電の操作方法はママが口頭で説明した。ほかにも包丁などの道具も用意して気分を盛り上げ、いざ家事スタート！

掃除機で遊ぶ

ヘッドのLEDを光らせて家具の下を掃除したがる兄、光るセンサーでゴミを探しまくる弟。パパは、ヘッドのギミックに笑顔。

Mission

- リビングと和室に掃除機をかける
- 家具の上にあるホコリをキレイにする
- 家具の隙間や下もキレイにする

Weapon

パナソニック
コードレススティック掃除機「パワーコードレス」MC-SBU820J
実勢価格：7万1140円
「ハイパワーモーター」と「高電圧＆大容量バッテリー」で高い吸引力を実現。長時間運転も可能　。微細なゴミを検知する「クリーンセンサー」搭載。

アイリスオーヤマ
極細軽量スティッククリーナー KIC-SLDCP5
実勢価格：2万6784円
質量1.4kgのスティッククリーナーの本体に「静電モップ」を搭載した紙パック式のスティッククリーナー。ほこり感知センサーも搭載する。

日立アプライアンス
コードレススティッククリーナー パワーブーストサイクロン PV-BFH900
実勢価格：6万9370円
多彩な付属品で床やさまざまな場所をキレイにする「立体おそうじ」を実現するモデル。"モーターの日立"ならではの強力なパワーが魅力。

Practice

3つの掃除機でゴミを吸う

「コレがカッコイイ」とパパはパナソニックのMC-SBU820Jを選ぶ。兄は日立のPV-BFH900。「ウルトラマンの武器みたい!」と豊富なアタッチメントにニッコリ。弟はアイリスオーヤマのKIC-SLDCP5。「（本体が）ピカピカするしモップが離れるよ」とおもちゃ感覚だ。

光りモンにテンションがあがる

早速掃除をスタートするも、部屋の真ん中で掃除機を見せ合い「俺の道具自慢」をはじめる3人。

掃除をすると日立のパワーブーストサイクロンはヘッドに搭載したLEDが光り、パナソニックのパワーコードレスは微細なゴミをみつけると「クリーンセンサー」が赤く点灯しキレイになると青く点灯する。アイリスオーヤマの本体は、ゴミ・ホコリが多い場所での掃除は赤く光り、ゴミ・ホコリが少ない場所では緑に点灯する。3人ともこの「光る仕組み」を理解すると、大はしゃぎ。もはや掃除をしているのか、光らせて遊んでいるのか分からない。部屋の形もお構いなしで掃除機をかけていく。

日立を選んだ兄は光るLEDをよくみようと、押し入れの中や家具の下などを掃除する。パナソニックを使っているパパは動き回って「クリーンセンサー」が赤く光る場所をみつけると「おお！ここまだゴミがあるじゃん」とうれしそう。部屋の隅に汚れが溜まりがちなことを発見すると、前部が開くヘッドを壁際に密着させゴミを吸い込む。そんな2人を横目に弟はアイリスオーヤマの付属静電モップを持ち出す。自分の顔や兄の顔にモップをつけて感触を楽しむと、おもちゃやテレビを静電モップで撫でて「気持ちいい？」と話しかける。3人それぞれが自分専用の道具を持ったことで、図らずも掃除の箇所の分担ができて、部屋の中はすっかりキレイになった。ミッションクリア!?

カレー作りで遊ぶ

ホットクックもいいけれど、カレーは鍋とガスで煮て作りたいパパ。でも、料理中に子どもに話しかけられてペースを乱される。

Mission

- ☑ 3人で協力してカレーをつくる
- ☑ 家電とガス両方でカレーを作り感想を比較する
- ☑ テーブルセッティングをしてカレーを食す!

Weapon

シャープ
ヘルシオホットクック KN-HW24C
実勢価格：6万4320円
かきまぜや火加減を自動でコントロールする水なし自動調理鍋。食材の衛生面に配慮しながら、最大15時間の予約調理が可能なメニューも。

Practice

家電とガス、オレたち向きのカレーはどっち？

ニンジン、タマネギ、ジャガイモ、鶏肉といったスタンダードな材料でカレーをつくる。包丁を使う作業はパパ、タマネギのみじん切りはフィリップスのマルチチョッパー を使って子どもたちが担当。ホットクックのスイッチも子どもたちが操作する。これとは別にパパは同じ材料とガスを使う。

子どもと一緒だと作業に集中できない! だからホットクックなのか!

最近うちのカレーはホットクックで作ることが多い。しかし、保守派のパパは「カレーはやっぱりガスと鍋で作る物だと思う！」と常々感じていた。そこで、ホットクックとガス、どっちが作りやすいか試すことに。野菜の準備はタマネギが苦手な弟のため、マルチチョッパーでみじん切りに。スイッチを入れると「うわ！グワッて動いた！」と兄は大喜び。自分で動かせるのが楽しいらしく4つのタマネギをみじん切りにした。切った材料をホットクックにセット。弟がスイッチをON。「美味しくできますように」とホットクックが話すと、「お願いねー」と返事をしてニコニコ。

一方パパは、別のカレーを鍋でつくる。すると「ねえパパ、喉乾いたからお水頂戴」と弟。水を用意したら今度は兄が「おもちゃの電池交換して」と言いに来る。その後も、「お兄ちゃんが叩いた！」「ユウがブロック壊した！」とやってくる。子どもたちを暇にしちゃいけなかった!? 何度も作業が中断して何分煮込んだか分からなくなってきたパパ。

「なんでいつもホットクックを使っているのかやっと分かったよ」と思いながら、みんなでカレーを食す。どっちも美味しいからミッションクリア??

洗濯物干しで遊ぶ

ママの服はどうやって干したらいいのか分からない。そもそも背が届かない！　とりあえず風さえあてたらなんとか乾く!?

Mission

- ☑ 洗濯物を干す
- ☑ 扇風機の風で揺れる洗濯物を数える

Practice

扇風機でより多く洗濯物を揺らすには？

いつもの室内干しと同じように、洗濯物を干した後、扇風機で風をあてる。風で揺れたものには黄色いテープを貼っていく。今回はタオル、ジーンズ、Tシャツなど計36点を用意。平日1日分の洗濯物の量だ。子どもたちが干した方（左）のテープは4枚。パパが干した方（左）は11枚。

室内干しで乾かすにはコツが必要だった

普段、子どもたちは保育園で着替えをするので、大人の衣類もあわせると1日の洗濯物の量は大体30点から40点。今回はこの洗濯物の量を効率良く干す方法に挑戦する。ところがここで問題が。弟は無類の洗濯ばさみ好き。洗濯物をそっちのけで、洗濯ばさみをいろいろなものにつけて怒られる。さらに「ママのタイツってどうやって干すの」「これ誰の服？」と、とにかく洗濯物を出しては広げっぱなし。散々遊んだあとは「お兄ちゃんやって」とパスしてしまう。兄は「洗った物は干さなくちゃ！臭くなっちゃうよ」というママの言葉を思い出し、とにかく全部洗濯物干しにかけようとする。しかしバスタオルなどの大きい洗濯物は背が届かず干しきれない。そこで、広げずに干し投げてひっかけることに。なんとか全部干せたけど、扇風機の風で揺れたのは4枚程度。効率良く干すのは難しかったらしい。

一方、パパは手早く広げてさっさと干していく。ちょっと余裕が出てきたのか「重ならないように干すんだよ」「靴下は2つ一緒にして干すと後からラクなんだよ」と、洗濯物干しのコツを子どもたちに説明。家事のやり方を教えるなんて、今までみたことがないパパの姿でミッションクリア！

家事をしてみて楽しかった？

子どもたちは「掃除が楽しかった!」と言う。掃除後にダストボックスの中身を確認して「こんなにキレイになったよ!」と満足気な顔だ。自分で家電を動かし、結果がすぐに分かるのでゲーム感覚で楽しめたようだ。また、家電の操作や家事の仕方を細かく口出しせず、子どもたちの思うままにさせたのも気楽でよかったようだ。パパの感想はというと、「楽しく家事をするには自分だけの道具が必要」と力を込める。お気に入りのアイテムは気持ちを盛り上げるのに重要なようだ。

インテリアスタイリスト
窪川勝哉さん

雑誌やTV等でのスタイリングだけでなく、ウインドウディスプレイやイベントのデコレーションなども手がける。車や家電、ステーショナリーなどプロダクト全般に造詣が深い。

オトナ男子ならではの
ルンバとの暮らし方

インテリアスタイリスト窪川勝哉の提案

戸建てで快適に暮らすならルンバも多頭飼いしてみる?

ロボット掃除機は、役に立つペット的な存在。家の中で動き回る様は動物のようだし、愛着も湧いてくる。名前を付けたり、話しかけたりする人もいるだろう。そして、犬でも犬種や個体差で性格が異なるように、ロボット掃除機も機種による違いがある。そこで、ルンバの最新モデル「i7+」と売れ筋モデル「e5」という性格の違う2台(2匹?)を人気インテリアスタイリストの窪川勝哉さんに使用してもらい、その使い分けを聞いた。

ルンバ i7+
実勢価格:14万270円(アイロボットストア価格)

センサーとカメラの画像から間取り図を生成する「スマートマッピング」機能で部屋の環境を学習、効率よく徹底的に部屋を掃除する。ゴミ捨てを自動化した「クリーンベース」を付属し、1回ごとにダスト容器からゴミを捨てる必要がない。

ルンバ e5
実勢価格:5万3870円(アイロボットストア価格)

吸引力を従来の5倍に高めた「AeroForce3段階クリーニングシステム」を採用。ゴム製のブラシは髪の毛などが絡まりにくいこともメリット。ダスト容器は水洗いが可能で、清潔を保つことができる。Wi-Fi搭載でスマホアプリからの操作にも対応。

1F 毎日掃除したいリビングルームはゴミ捨て不要の「i7+」

アプリで
多頭飼いを
管理

専用アプリの「iRobot HOME」では、Wi-Fi対応のルンバやブラーバといったロボット掃除機を複数台管理できる。2台を個別に、また同時に操作することが可能なのだ。

毎回ダスト容器を自動で空にしてくれる

クリーンベースのルンバが乗る部分には吸引口があり、i7のダスト容器から直接ゴミを吸い上げる。

アプリでは、ダスト容器が空になったことが確認できる。実際に目でダスト容器をチェックしたところ、きれいにホコリが取り除かれていた。

紙パックが一杯になったら、そのまま引き上げて捨てるだけ。ダスト容器30杯分が収納可能。1回の掃除でダスト容器が満杯になることも少ないので、1カ月以上は何もしなくても大丈夫だろう。紙パックの口は自動で閉まるようになっており、ホコリが舞い散ることもない。

フィーン!!!

クリーンベースに戻る動きはとてもスムーズ。部屋の形や間取りを学習しているので、戻ってこられないないことはない。戻ると10秒ほどクリーンベースがi7のゴミを吸い込み、充電を開始する。

ゴミ捨て作業がないのでホコリも立たない！

窪川さんは、3～4年前から自宅兼仕事場でルンバを活用してきた。部屋の中は清潔感があり、落ちつける雰囲気だが、インテリアスタイリストにとって掃除とは？

「僕は、整えることが好きで、暇だったらずっとやっていたいタイプです。たとえば、テーブルや棚の上のものを、バランス良く並べ替えたりすることが好きなんです。しかし、拭き掃除や掃き掃除は、ロボット掃除機にまかせたい。洗濯も今どき洗濯板を使う人はいないじゃないですか」

機械にまかせられる部分は機械にまかせて、人の感性でしか整えられないことをすることで、部屋が素敵になるということだろう。そんな窪川さんが注目したのが、ルンバの最新モデル「i7+」だ。掃除し終わったルンバのゴミを収集する「クリーンベース」を備え、毎回のゴミ捨てをしなくても済む。紙パックにはダスト容器30杯分のゴミを収納できるという。

ペットに例えると、クリーンベースは充電のための寝床であり、排泄物を処理するためのトイレ。人の出入りが多くて汚れやすいリビングやダイニングで毎日稼動させても、世話を焼く手間がないのがありがたい。

「ダスト容器からゴミ箱に移す際にホコリ立たないのも、クリーンベースのメリットですね」(窪川さん)

実は2階建ての窪川家。1階にはこの「i7+」を、2階には「e5」と“多頭飼い”をしている。「i7+」のさらなる高機能や、2階で「e5」を使う理由については、次ページ以降で詳しく解説していこう。

音も静かで
仕事のじゃまに
ならない

進化した学習機能で より効率よく掃除できるようになった

「i7+」はセンサーとカメラの画像から間取り図を生成する「スマートマッピング」機能を搭載している。これまで家具が多い家庭、間取りが複雑な家庭では、ロボット掃除機が特定の部屋ばかり掃除してしまい、そのうちにバッテリーが少なくなってしまうなんてこともあった。「i7+」では、間取りを学習することで、最適なルートで掃除を行う。その動きは、まるで「目が見えている」よう。より賢い動物のように見えるだろう。

さらに、間取りの地図データを作成し、それぞれの部屋を把握することで、「キッチン」や「リビング」のように、アプリから特定の部屋のみを掃除させることも可能。

「ちょっとキッチンを掃除して、と人にお願いする感覚で頼めます。ダイニングで食事をしているようなシーンでも、特定の部屋だけ掃除してくれる機能は助かります」(窪川さん)

掃除する度により正確に間取り図を作成。「Clean Map レポート」では、清掃エリアや清掃時間などの情報を確認できる。部屋の境界(ダイニングとリビングの間などにある点線)は、カメラでとらえた天井の梁などから自動で認識される。

アプリでは部屋の名前をラベルとして付けることができる。料理をしていてキッチンが汚れたので、キッチンだけを指定して掃除させられる。ルンバが障害物などで動けなくなったときには、マップでその場所を確認できるのも便利。

COLUMN

インテリアスタイリスト直伝「クリーンベース」の活用&隠し方

掃除機の機能を搭載したクリーンベースは、従来のホームベースよりもサイズが大きいので、「インテリア的にどうなの?」と不安に感じる人もいるだろう。そこで、窪川さんに設置のコツを聞いた。

「確かに、直線の壁の所に置くとその存在が目立ってしまいますが、家具と家具の間など、凹んだ場所なら目立ちません。わが家ではソファーと壁の間に設置してみました。部屋のデッドスペースを活用してみてください」(窪川さん)

部屋の間取りを把握している「i7+」なら、クリーンベースが奥まった場所にあっても、迷うことなく帰ってこられる。

また、クリーンベースの上は平らになっているので、落下して危険のないものの置き場所としても使える。さらに、サイドテーブルを上にかぶせれば、クリーンベースの存在を隠すとともに空間の有効利用が可能だ。

ソファーの横に置かれたクリーンベース。「ちょうどサイドテーブルぐらいの高さなので、テレビのリモコンなどを置くのにも便利ですね」(窪川さん)

デッドスペースを活用したクリーンベースの設置例。少し奥まったところであっても、「i7+」は地図を記憶しているので、まっすぐに戻ってこられる。

無印良品「スチールトレースタンド」3490円。無印良品の木製のトレー(別売り/1490円)を上に載せてサイドテーブルとして縦でも横でも使用できる。

2F 汚れの少ない部屋は手頃な価格の「e5」で十分

カジュアルだけどしっかり掃除してくれる子です

5万円ほどの価格で爆発的に売れているのがルンバの「e5」。ロボット掃除機に対して「気になるけど、実際どうなの？」という人にも買いやすい(飼いやすい？)子だ。リーズナブルであっても、吸引力を高めた「AeroForce3段階クリーニングシステム」や、髪の毛などが絡まりにくいゴム製ブラシなど、使い勝手が良いのも特長。ダスト容器は水洗いでき、清潔好きな人も満足できるだろう。

この「e5」、窪川家では、寝室と仕事場のある2階で使用されている。

「リビングやダイニングに比べると、それほどは汚れないので、3日に1回ペースで稼動させています。」(窪川さん)

スケジュールはスマホアプリから設定が可能。Wi-Fiを搭載しているので、スマホから清掃中や充電中といった稼働状況も確認できる。

「留守中のペットの様子が見られて安心するのに似ていますね」(窪川さん)

賢くて手間のかからない性格の「i7+」、カジュアルだけどしっかりしている「e5」。ライフスタイルや間取りによって選び、多頭飼いしみてはいかがだろうか。

ホコリがたまりやすいベッドの下にもするする入っていく。少々の段差なども乗り越え、カーテンの裏などもしっかり掃除するのがルンバ「e5」の特長。

「e5」の動きは
「i7+」ほど
賢そうではないですが、
それだけにけなげな
かわいさがありますね

アプリで稼動させる曜日と時間を設定しておけば、手動でスイッチを入れる手間もかからない。勝手に遊んで勝手に眠るペットのよう。

ヒット確実な新製品の「試してわかった」をレポート！

家電のプロがイチ早く使う！

ds hands on!

01

スチームモップ

ライト&イージー
スチームゴー　モップタイプ

ハンディクリーナー

ライト&イージー
スチームゴー　ハンディタイプ

窓掃除ロボット
RF
ウインドウメイト RTシリーズ

ヒーター
デロンギ
マルチダイナミックヒーター MDHU15-PB

電動歯ブラシ
ブラウン(P&G)
オーラルB ジーニアスX

スマートフォン
Google
Google Pixel 4

ミラーレスカメラ
ソニー
α6600

ds
hands on!
01
text by コヤマタカヒロ
photo by 大久保惠造
“床の汚れを浮かせて
99・9%除菌
高温スチームで
拭き取るモップ”
スチームモップ
ライト&イージー
スチームゴー　モップタイプ
価格：9200円
140℃を超える高温スチームで床の表面を除菌しながら掃除できるスチームモップ。洗剤などを使用せず、水だけで綺麗に掃除できるため乳幼児やペットのいる家庭でも安心して使用できる。本体はわずか1.8kgと非常に軽いため、持ち運びもラクラクで家中の床をきれいにできる。
Appletiser

“ テーブルや棚など場所を選ばずスチームでクリーン ”

ハンディクリーナー

ライト&イージー
スチームゴー　ハンディタイプ

価格：1万3500円

豊富なアタッチメントが付属するハンディタイプのスチームクリーナー。独自設計のボイラーを採用しており、タンクの水を160℃まで加熱し、高温のスチームで様々な場所の掃除ができる。窓掃除やタイルの目地に入ったカビなどを浮かすことも可能。ブラシヘッドでのこすり洗いなども可能だ。

Spec

［スチームゴー　モップタイプ］

サイズ：約1200（高さ）×285（横幅）×奥行き143（奥行き）mm
重量：約1.8kg（ケーブル重量 約400gを含む）
電源コード長：約5m
吐出圧力：約1.5 ～ 2bar（150 ～ 200kPa）
吐出水量：83リットル/分
最大噴射圧力：約1.5 ～ 2bar（150 ～ 200kPa）
スチーム温度：140℃
タンク容量：約220mL
噴射待機時間：約20秒
連続使用時間：約12 ～ 17分（途中給水可能）

［スチームゴー　ハンディタイプ］

サイズ：約255（高さ）×120（横幅）×265（奥行き）mm
重量：約1.4kg（ケーブル重量 約400gを含む）
電源コード長：約5m
スチーム温度：160℃
タンク容量：約430mL
噴射待機時間：約20秒
連続使用時間：約20分（途中給水可能）

吸水カップを利用してタンクにスチーム用の水を注ぎ入れる。タンクの口は小さいが、カップの先が細くなっているので入れやすい。タンクの容量は約220ml。あふれないように入れてキャップを閉める。

モップヘッドに付属のマイクロファイバーを取り付け、コンセントを差して電源を入れる。気温や水温によるが約20秒でスチームが発生する。モップヘッドを持ち上げてスチームが見えたら掃除が始められる。

“使うのは水だけ！ だから安心！”

あとは一般的なモップと同じようにモップヘッドを前後させて床を掃除していく。一往復2秒ぐらいで動かすのがベスト。これなら床が不必要に濡れることもない。

“140℃の 高温スチームだから 99.9%除菌”

「スチームコントローラーポンプ」がモップの動きに合わせて上下して、スチームの発生を促せる仕組み。押して(縮んで)いるときはスチームが出て、引いて(伸びて)いるときはスチームが出ない仕組み。

モップヘッドの裏側の中央部分から約100℃のスチームが出てくる。出てきたスチームはヘッド内に貯まる構造なので、ハンディのように外部にスチームはほとんど出ない。

カーペットをスチームで除菌したいときにオプションで用意されている「カーペットリング(1650円)」が利用できる。マイクロファイバーが引っかかることなく掃除できる。

水だけで汚れが落ち、床がすっきりするのが嬉しい

日常的な掃除で行うのは、掃除機がけや雑巾やモップで床、棚などの拭き掃除が多い。しかし、それらでは取れない汚れもある。例えば家で焼肉をした後、床に飛んだ油。これは乾拭きや単なる水拭きでは取り去ることができない。そのままにすると滑りやすくなるし、ホコリが付くとさらに汚くなる。こういった油汚れは床拭き用の洗剤を使うのが一般的だが、小さな子供がいたり、ペットがいたりする家庭ではできるだけ洗剤類は使いたくないはず。そこで活躍するのが**水だけで床をきれいにできるスチームモップ**だ。

「スチームゴー　モップタイプ」は**独自設計のボイラーを搭載、素早く高温のスチームを発生**させて床に付着した油汚れを取り除けるのだ。

実際に使ってみたがその**効果は分かりやすかった。水をタンクにセットして、電源を入れて約20秒。油の飛び跳ねた当てることで床を数回往復しただけで、手軽に油が取れてスッキリできた。**これまで何枚ものアルコールティッシュを使って拭いていたのに比べると非常に簡単だった。

モップヘッドからは100℃近いスチームがでているので、**油の除去だけでなく、99.9%の雑菌も可能**。汚れがちなキッチン周りの床やリビングダイニングの床は「スチームゴーモップタイプ」で日常的にきれいにしておきたい。

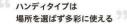
さらに年末年始など、**本格的に掃除したいというときに役**

ハンディスチームクリーナーのタンクは約430mlと大容量。そこに付属の給水カップで水をそそいで準備完了。掃除したいところに合わせてヘッドを取り付ける。ハンドルを握るとスチームが発生する。

基本となるのは小型の噴射ノズル。スチームをピンポイントに強力に噴射して、こびりついた汚れを浮き上がらせることが可能。後は市販のブラシなどで汚れを取り除くだけ。

約100cmの延長ホースが付属しており本体から離れた場所の掃除にも対応。筒型ヘッドにホコリ取りに最適なダスターパットを取り付ければ、エアコンの上のホコリも手軽に除去できる。

衣装用ブラシも付属。スチームの力で衣類のシワを伸ばしながら、衣類についたホコリなども取り除ける。衣類をハンガーにかけたままで衣類スチーマーとして使える。

ハンディタイプは場所を選ばず多彩に使える

『スチームゴー　ハンディタイプ』に付属するヘッドの数々。通常の噴射ノズルのほか、2種類のブラシヘッドや筒型ヘッド、2種類のパッドなど、全11点が付属。専用バッグに収納できる。

実際に掃除してみました

Before

小さな子供のいる家庭なら見慣れた光景。床や壁などにクレヨンで落書きをされることは多い。ただの水拭きでは取れにくく、洗剤を使うことになる。

After

「スチームゴー　モップタイプ」があれば、クレヨンで汚された部分を数回往復するだけで、跡形無くキレイに拭き取れた。洗剤を使っていないので安心だ。

Before

5年ほど使っていた、油汚れがこびりついた五徳。ここまで来ると、簡単には汚れは落ちず、力任せに鉄ブラシでゴシゴシすることになりがちだ。

After

「スチームゴー　ハンディタイプ」にブラシヘッドを取りつけてスチームの力で汚れを浮かし、洗ったところ。こびりついていたギザギザした汚れがなくなっているのが分かる。

立つのが『スチームゴー　ハンディタイプ』だ。G3ボイラーが作り出した160℃の高温スチームが、こびりついた汚れを浮かして除去できる。数年間ほったらかしにしていた、コンロの五徳の汚れや、洗面所、浴室の鏡の水垢、タイルの目地のカビなどが高温のスチームで簡単に取り除けるというわけだ。実際にやってみるとその効果がわかる。**今まで必死にゴシゴシしていたのがバカバカしくなる。**

高温のスチームが汚れに入り込み、浮かせて除去しやすくなる、そして高温だからこそ水だけで除菌もできる。安心安全でしかも手軽。普段使いはもちろんのこと、年末の大掃除に大活躍間違いなしなのだ。

デジタル＆家電ライター
コヤマタカヒロ

デジタル機器と家電の専門家としてPCからAV機器、白物家電に関する執筆活動を展開する。調理家電のための空間「コヤマキッチン」を用意。

“全自動で窓ガラスを両面拭き掃除 手の届かない高いところも きれいにできる窓掃除ロボット”

窓掃除ロボット

RF

ウインドウメイト RTシリーズ

価格：6万4800円～6万9800円

永久磁石を内蔵した二つのユニットで窓ガラスを挟んで窓掃除ができるロボット掃除機の新製品が登場した。「ウインドウメイトRT シリーズ」は窓厚ごとに4種類をラインナップ。磁力の調節ができる法人向けのWMシリーズと比べて低価格化を実現した。窓ガラスを挟んで取り付けるだけで、あとは全自動で窓両面の掃除が可能。なお、自宅の窓にあうモデルを選ぶために必要な窓厚メジャーは、メーカー公式サイトから注文できる。

Spec

本体サイズ(幅×奥行×高さ)：
ナビゲーションユニット　263×250×56㎜
クリーニングユニット　250×250×50㎜
本体重量：
ナビゲーションユニット　1.6kg/1.7kg/1.8kg/1.9kg
クリーニングユニット　0.9kg/1.0kg/1.1kg/1.2kg
(WM1000-RT10PW/WM1000-RT16PW/
WM1000-RT22PW/WM1000-RT28PW)

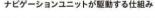
対応窓厚：5～10㎜/11～16㎜/17～22㎜/23～28㎜
(WM1000-RT10PW/WM1000-RT16PW/
WM1000-RT22PW/WM1000-RT28PW)
電源方式：充電式リチウムイオンバッテリー
充電時間：最大7時間
連続使用時間：約90分間
稼働音：60dBA以下
付属品：着脱落下防止ストラップ、取付補助パッド、
個人賠償責任保険 1 年間無料(ユーザー登録特典)

マグネットで挟んで両面を掃除

クリーニングユニット

ナビゲーションユニット

モーターやセンサーが入ったナビゲーションユニット(上)にから拭き用のナビゲーションパッドを取り付け、クリーニングユニット(左)にクリーニングパッドを取り付ける。パッドはそれぞれ4枚ずつ付属。永久磁石で挟むことで窓ガラス両面を同時に掃除できる。

ナビゲーションユニットが駆動する仕組み

ナビゲーションユニットの電池カバーを開けて専用のリチウムイオンバッテリーを取り付ける。ハンドル下に主電源があり、スタートボタンを押すと、ナビゲーションユニットのローラーが回転し、走行できる仕組みだ。

窓ガラスへの取り付け時も安全性を確保

ナビゲーションユニットに取付補助パッドを取り付け、さらに着脱落下防止ストラップをハンドルに回す。これらは窓ガラスに取り付けるときに強い磁力でガラスにユニットが激突したり、ユニットが落下するのを防ぐために使用する。

BEFORE

AFTER

“動作速度はゆっくりで見守りは欠かせない”

本体はゆっくりと上に向かって動きだし、最上部に到達した後、ジグザグに動きながら窓ガラスを拭く。また、リモコンも付属しており、本体の動きをコントロールすることも可能。一度の掃除でも窓ガラスが一気にきれいになった。

使用できない窓／窓ガラス

窓	窓ガラス
窓枠とガラス面との段差が3mm以下の窓	一辺が70cm未満の窓ガラス
床に対して垂直ではない窓	窓枠がない窓ガラス
四角形以外の窓	曲面のある窓ガラス
ガラスと窓枠の隙間を埋めているシール材が柔らかい素材の窓	濡れていたり、油が付着している窓ガラス
	ステンドガラスなど型版ガラス（凹凸が多い窓ガラス）
	カッティングシートや日よけシートなどを貼り付けた窓ガラス

磁石で窓ガラスを挟んで掃除。安定性は課題だが可能性は大

「ウインドウメイトRTシリーズ」は韓国RF社が開発する窓拭き専用ロボット。本体は電源やモーターなどを内蔵するナビゲーションユニットと清掃用のクリーニングパッドを取り付けたクリーニングユニットに分かれており、**窓ガラスを挟んで掃除する仕組み。2つのユニットは永久磁石で窓ガラスを挟んでくっついており、稼働するナビゲーションユニットの磁力に引っ張られたクリーニングパッドが窓を拭く。**

今回発売されたRTシリーズは磁力の調節機能を搭載しておらず、事前に4種類の中から窓ガラスの厚みに適したモデルを選ぶ必要がある。**窓厚は同社サイトで無料注文ができる「窓厚メジャー」で計測できる。**

テストした筆者自宅の窓の厚みは約16ミリだったため、窓厚11～16ミリに対応したモデルを用意した。また、RTシリーズのWebページには使用できない窓の例が細かく掲載されているので、事前にチェックしておくといいだろう。

最初に取り付けたときはうまく動かなかったが、パッドの取り付け位置を調整し、洗剤をしっかりと吹き付けた後はゆっくりと動き出した。**ユニットは最初に窓の上部に移動し、そこから左右ジグザグに動きながらにゆっくりと下降して窓を拭いてくれる。窓の外側などは一度拭くだけで、今までそんなに汚れていたんだと驚くほどにきれいになった。**ただし、拭きあとが残る場所もあったので、汚れが強い場合は、何度か使う必要はありそうだ。

今回、何枚かの窓ガラスを掃除してみたが、テストしている間にユニットが外れて落ちるということはなかった。ただし、両ユニットがずれて止まってしまうことがあり、手が届かない場所で止まると困るとは感じた。まずは手が届く場所の窓掃除から始めてみるのが良さそうだ。

床掃除をロボット掃除機で行うのは珍しくなくなった。**窓掃除はロボット掃除機が行うのが当たり前、そんな時代も遠くないかもしれない。**そんな可能性を感じさせてくれた。

Reviewer
デジタル＆家電ライター
コヤマタカヒロ
デジタル機器と家電の専門家としてPCからAV機器、白物家電に関する執筆活動を展開する。調理家電のための空間「コヤマキッチン」を用意。

ds hands on! 03

text by 石井和美
photo by 下城英悟（GREEN HOUSE）

“音が静かで乾燥しにくい輻射熱で部屋中あたたか”

ヒーター

デロンギ

マルチダイナミックヒーター MDHU15-PB

実勢価格：8万7868円

外気温が変化した場合も、±0.1度の温度管理により、常に快適な室温をキープできるヒーター。温風を使わない「ゼロ風暖房」を採用しており、温風による乾燥や、ホコリの巻き上げなどが発生しない暖房だ。熱を放射する「輻射熱暖房」を採用し、部屋全体をムラなく暖められる。ノブを回すことで操作できる「クリックノブ」を搭載。

Spec

サイズ：長さ510 × 幅275 × 高さ665mm

本体重量：12.5kg

色：マットブラック+マットブラック

消費電力：1500W

電力切替：300/600/900/1200/1500W

広さの目安：10 〜 13畳

待機電力：約1.4W

コードの長さ：2.5m

電圧／周波数：AC100V　50/60Hz

高級感のある マットブラックキャスターで 移動がラク

これまでマルチダイナミックヒーターシリーズはホワイトとブラックのツートンカラーだったが、『MDHU15-PB』はオールブラック。高級感があり、部屋にも溶け込む。本体は薄いので一見軽そうに見えるが、12.5kgある。ただ、大きめのキャスターで移動は簡単だ。

ダイヤル式で直観的に操作 温度や時間の設定もカンタン

ノブを回すことで操作できる「クリックノブ」が使いやすい。ボタンを何度も押すよりも、ダイヤルを回すほうが早く、直観的に操作できる。表示もコントラストがハッキリしているので遠くからでも見やすい。電源を入れるとパネルはすぐに加熱され、まわりが輻射熱でホカホカに。表面温度は約60℃なので、うっかりさわってしまってもヤケドをすることもなく安心。

体の芯から暖まるような、ホッとする暖房

17畳ほどのリビングでは、冬になると加湿器とエアコンを併用しながら使っている。いつも乾燥しており、ファンの音も気になるのだが、個室ではデロンギのマルチダイナミックヒーターシリーズを愛用している。

ファンがないのでホコリなどが舞い上がることはなく、音も静かで、設定した温度に合わせて一定の温度を保ってくれる。肌寒くなると、真っ先に出して使っている暖房だ。そのマルチダイナミックヒーターシリーズから、最新モデル『MDHU15-PB』が登場した。前モデルは白黒のコンビカラーだったが、オールブラックでシックな質感が魅力だ。

マルチダイナミックヒーターは、室温と設定温度との差を計測して、電力レベルを自動調整する仕組みだ。**室温を設定温度に近づけるために必要最低限の電力で運転するので、従来のオイルヒーターと比較すると少ない消費電力量で長時間にわたって適温を保つことができる。**室温が低く設定温度との差が大きいときは、設定した最大電力レベルで暖房運転し、室温と設定温度との差が小さいときは、低い電力レベルでゆっくり運転する。室温が設定温度とほぼ等しくなると、暖房能力を小さくしたり、休止したりして無駄な電力消費を防いでいる。その制御はかなり繊細で、温度に合わせて自動で行ってくれる。

何より心地よいのは、体の芯からポカポカするような暖か

温度はムラなく一定　乾燥しにくく寝室にも最適

23℃に設定し、立ち上がりから1時間後と3時間後の温度をチェックした。温度計を置いた場所は、ヒーターから遠い足元。オレンジ色の線は湿度、青色の線は温度を表している。一定の温度でムラがないことがわかる。3時間後は23.1℃に。また、湿度もほぼ一定で、エアコンのように乾燥して喉が痛くなるようなことはなかった。

置き場所を工夫することで　暖房中がポカポカに

本体の置き場所は、窓際もしくは外気に触れている窓際が効果的。冷気の侵入をブロックすることで暖房効果が高まり、温度のムラができにくくなる。なお、使用の際は、定格15A（100V）のコンセントを使用し、コンセントが2口の場合は、片方を空けて単独で使う。延長コードは不可。

さを体感できること。放射版からの放熱で、床や天井、人にも熱を伝え、さらに暖められた壁からも輻射熱が出る。暖房をつけているのになんとなく寒い、足元が冷えるということはなく、おだやかにじんわりと、しっかり部屋全体が暖まる。

我が家は木造住宅なので、リビングでは残念ながら暖房能力が足りない。ただ、寝室や子ども部屋など、6～8畳程度の個室でちょうどよく、は、同モデルを愛用している。**ポカポカの日だまりの中にいる感覚になれるので、特に就寝時は寝るのが楽しみになるほど。**喉が痛くなることもなく、朝もスッキリした目覚めを体感できるのは嬉しい。子どもも喜んで毎日使っている。

ライター・家電プロレビュアー
石井和美

家電プロレビューアー。白物家電や日用品の製品レビューが得意。WEBや雑誌などで多数執筆中。家電blog（http://kaden-blog.net/）管理人。

text by 倉本 春
photo by 下城英悟(GREEN HOUSE)

"内蔵センサーで「今どこを磨いているか」を認知 スマートフォンアプリで磨き癖までわかる AI搭載の電動歯ブラシ"

電動歯ブラシ

ブラウン(P&G)

オーラルB ジーニアスX

実勢価格:3万4800円

独自の丸型回転ブラシ搭載「オーラルB」シリーズのスーパープレミアムモデルが「ジーニアスX」だ。最大の特徴はAIによる人工知能ブラッシング認知機能。内蔵された複数のセンサーがAIと連動することで、ブラシが口腔内のどこを磨いているかを認知。スマートフォンアプリと連動し、磨き残しエリアが把握できる。

Spec

サイズ：幅29×奥行35×高さ241mm（ブラシ含む）

本体質量：138g

充電時間：約12時間

搭載モード：6モード

付属品：スマートフォンホルダー、海外充電・スマホ充電対応トラベルケース、ビューティーバッグ

付属ブラシ：マルチアクションブラシブラック、やわらか極細毛ブラシ

“丸形ブラシならではの
強力な歯垢除去能力が気持ちイイ！”

オーラルBシリーズといえば、なんといっても独特の形状をした丸型ブラシ。標準ブラシである付属の黒い「マルチアクションブラシ」は、毛を16度に傾けた状態で植毛しているのが特徴。このため、どんな角度でブラシを歯にあてても歯を包み込むようにしっかりとフィットする。歯間や歯のキワまでブラシが届きやすいのが特徴だ。

マルチアクションブラシ（写真左）のほか、優しい磨き心地の「やわらか極細毛ブラシ」（写真右）も付属。こちらはブラシに0.01mmの極細毛を採用している。

本体は横幅が細く、奥行きのある楕円形状を採用。しっかりと力を入れて握りやすい形だ。

“パワフルながら歯を傷つけない安心機能を搭載”

パワフルな磨き心地ながら、歯に優しいのも魅力。アプリを使わない状態でも、ブラシ圧が強いとリングが赤く光ってお知らせ。さらにブラシ圧が強いときは自動的にブラシの上下運動を停止し、振動も一段階優しいものに切り替わる。

運転モードはプロクリーン、舌クリーニング、ホワイトニング、やわらかクリーン、歯ぐきケア、クリーンの6モードを搭載。

AIで磨いた場所をリアルタイムに認知、クセになる磨き心地も健在

「ジーニアスX」の最大の特徴は、なんといっても**人工知能ブラッシング認知機能の搭載だ。**本体内には傾きセンサーと加速度センサーが内蔵されており、このセンサーが歯ブラシの持ち方や動かし方、スピードを検知する。さらに、このデータをAIが数千人のブラッシングデータと照らし合わせることで、歯ブラシが今どのエリアの歯を磨いているかを認知できるようになる。専用アプリと連動させれば、アプリ上に歯全体を6エリアに分割したモデルを表示させて**「どのエリアの歯がきちんと磨かれて、どのエリアに磨き残しがあるのか」をリアルタイムにチェック**しながら歯のケアをすることが可能だ。「右奥の歯を毎回磨き残してしまう」といった、自分では気が付きにくい**歯磨きのクセを減らすのに、かなり便利**な機能だと感じた。

最近のプレミアム電動歯ブラシの多くは超音波式の微振動ブラシを採用しているが、この「ジーニアスX」を含めたブラウンの「オーラルB」シリーズは**回転式ブラシを採用しているのも特徴**だ。「ジーニアスX」は丸いブラシを回転させながら同時に上下運動することで、歯の表面に付着した頑固な歯垢も物理的にこすりとれる。このため、パワフルな磨き心地と使用後のスッキリ感の高さに定評がある。パワーが強すぎると歯茎のダメージが心配になるが、本製品は**押しつけ防止センサーも搭載**しており、ブラシ圧が強すぎる場合はすぐに光

AIによる認知機能で、今ブラシがどのエリアの歯を磨いているかを判定。歯を6つのエリアにわけて磨き残しているエリアは青、磨けたエリアは白く表示する。歯磨き後は磨き残しの有無や磨く力の強さなどを「サマリー」として表示可能。

カレンダー機能で歯を磨いた回数などを履歴で確認できるためライフログのようにも利用できる。また、アプリから歯ブラシの設定も変更可能だ。

スマートフォンと連動！ AIによる認知機能で 磨き残しをチェック

あえて歯の状態を表示しない「トレーニングモード」も搭載している。磨き残しやすいエリアや、強すぎる力で磨いているエリアを特定するのに便利な機能だ。

付属するスマートフォンホルダーは吸盤で鏡に張り付けて使用する。首振り機能でスマートフォンの角度も簡単に変更可能だ。鏡で歯の状態をチェックしつつ、アプリも利用したい人に便利な付属品。

充電もできるトラベルケースが使い勝手も抜群

本体とブラシ２本を同時に収納可能なトラベルケースは、充電台としての機能も持ち合わせている。ケースにはUSB出力ポートもあり、「ジーニアスX」を充電しながらスマートフォンを同時に充電することも可能だ。ケースの蓋部分はスマホスタンドとしても利用できる。

と振動でお知らせしてくれるようになっている。さらに、押しつけ防止センサー動作時はブラシの動きを自動的に弱めて歯茎へのダメージを減らすことが可能だ。

また、本製品を１か月実際に使用し、特に優秀に感じたのが標準ブラシであるマルチアクションブラシだ。このブラシは毛が16度に傾いた状態で植毛されていて、**ブラシの角度を変えてもしっかりと歯を包み込むように毛を当てることができる**のだ。このため、どのような磨き方でも歯のキワまで毛先が届きやすい。しっかり汚れを落とす優秀なブラシと、磨き残しを許さない認知機能により、本製品は歯磨きの死角を最小にした製品だと感じた。

Reviewer

家電ライター
倉本 春

家電専門のフリーランスライター。冷蔵庫などの大型白物家電から、最新テクノロジーを搭載した美容家電、IoT系おもしろガジェットまで、最新家電に関する記事を幅広く執筆する。

ds hands on! 05

text by 渡辺大輔
photo by 松浦文生

“「Pixelらしさ」が正常進化。AIとカメラ性能が際立つ最新Google謹製スマホ”

スマートフォン

Google
Google Pixel 4

実勢価格：8万9980円～10万3950円
（Pixel 4 XLは11万6600円～12万8700円）

Googleならではの AI 技術やカメラ新機能で、前モデルからの正常進化を遂げた『Pixel 4』。最新OS「Android 10」ならびに各種Googleソフトウェアが一体になったような使い勝手の良さが持ち味だ。日本向けには2020年から提供される新機能もあるので、今後のパワーアップにも大いに期待したい。

Spec

サイズ：W68.8 × H147.1 × D8.2 mm
重量：162g
ディスプレイ：縦横比19：9
5.7インチ（144.7 mm）フレキシブルOLEDディスプレイ
444 ppi
プロセッサ：Qualcomm® Snapdragon 855™
（2.84 GHz + 1.78 GHz、64 ビットオクタコア）、
Titan M セキュリティ モジュール、Pixel Neural Core™
メインメモリ：6GB
ストレージ：64 GBまたは128 GB
バッテリー：2800 mAh
デュアル背面カメラ：視野52°／16 メガピクセル
＋ 視野 77°／12.2 メガピクセル

前面カメラ：視野 90°／8 メガピクセル
センサー類：Active Edge™、近接センサー、
周囲光センサー、加速度計、ジャイロメーター、磁力計、
気圧計、Android センサーハブ、
凹凸や素材感を表現する接触センサー、マイク
ポート類：USB Type-C 3.1、
Qi 認証ワイヤレス充電、nanoSIM
ネットワーク：GSM／EDGE／UMTS／HSPA+／
HSDPA／LTE（eSIM対応）、FeliCa、
Wi-Fi（802.11 a/b/g/n/ac）、Bluetooth 5.0 + LE、NFC、
Google Cast、GPS、GLONASS、BeiDou、Galileo
OS：Android 10

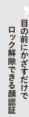
「天体写真機能ON」状態での夜景モード撮影。都内の環境で星空は綺麗に見えなかったが、深夜でも驚くほど明るい写真が撮れる。

左より、通常のカメラでの撮影、第2レンズによる光学2倍ズーム、さらに超解像ズームを併用した8倍ズーム。

「Googleフォト」アプリを使い、ポートレートモードで撮影した写真の背景ボケを調整している様子。ボケ強弱の調整幅が広い。

“デュアルレンズ化でカメラ活用の幅がぐーんと広がる！”

安定した場所に数十秒ほど固定する必要はあるが、夜景モードは天体写真が撮れるレベルにまで進化。また、デュアルレンズ化の恩恵により、光学2倍、超解像ズーム併用で最大8倍の高画質なズーム撮影ができる。

“目の前にかざすだけでロック解除できる顔認証”

Pixel 3シリーズにあった指紋センサーに代わり新採用された顔認証。ユーザーの顔認証データはTitan M セキュリティ チップにより暗号化される。目の前に端末をかざすだけで素早くスマホを使い始められる利便性は魅力だが、目を瞑った状態でもロック解除できてしまうのは気になるところだ。

“片手操作が容易な『Pixel 4』と大画面の『Pixel 4 XL』”

横幅68.8mmで持ちやすいサイズの「Pixel 4」は5.7インチ画面。6.3インチ大画面の『Pixel 4 XL』とのスペック差異は、ほぼ大きさとバッテリー容量のみだ。ただしスマホの操作感はわずかなサイズ差で大きく変わるため、実際に両方を手に取ってから検討するのが良いだろう。

これぞ2019年の決定版スマホ。さらなるアップデートにも期待！

「Googleがつくりたかったスマートフォン」というキャッチコピー通り、同社サービスおよびソフトウェア、そしてもちろん最新Android OSをてのひらサイズに集約したような端末「Google Pixel 4」。デュアルレンズ化された背面カメラにより従来モデルとは異なるルックスを獲得するとともに、評価の高かったカメラ機能がさらなる進化を遂げた。『Pixel 3』で世界を驚かせた強力な「夜景モード」は天体写真を撮影できるレベルまでブラッシュアップされ、「超解像ズーム」も望遠寄りの第2レンズとの組み合わせで使い勝手が向上している。近年のスマホはこうしたカメラ機能で語られることが多いのだが、**センサーや通信の面でも先進装備をギュッと凝縮している**のがGoogle謹製スマホならでは。日本仕様「Pixel 3」ではおサイフケータイ利用のための「FeliCa」実装と引き換えにオミットされていた「eSIM」が、今回は日本向けモデルにも対応しているし、国内では2020年春に利用可能となるジェスチャ操作「Motion Sense」のための60GHzレーダー「Soliレーダー」といった新技術も搭載された。また、本機では端末背面の指紋センサーを廃して顔認証によるロック解除を採用した点が、従来モデルとは大きく異なるポイントのひとつとなる。

現時点での日本向け「Pixel 4」を総合的に見ると、Pixelシリーズならではの長所をGoogleらしい手法でキチンと伸ば

すっきりまとまったハードウェアと操作系

Pixel伝統のポップなカラーをあしらった電源ボタン、ボリュームボタンは右側面に集中配置。端末下半分は握りこむ力を検出するActive Edgeにより、スクイーズ操作でのGoogleアシスタント呼び出しが可能だ。

外観上は目立った特徴のないPixel 4だが、一般的なスマホでは60Hzの画面リフレッシュレートが90Hzに高速化されているなど、地味ながら使い勝手に工夫が見られる。黒い側面部分は滑り止めが施されたような手触りだ。ただし、カメラ部のエッジが立っているのを気にする人は多いかもしれない。

日本向けモデルもeSIMに対応

日本向けのPixel 3ではFeliCaと引き換えに非搭載となっていたeSIMに対応。本モデルではFeliCa、eSIM両方が使えるようになった。まだ国内ではeSIMサービスを提供している事業者は少ないものの、nanoSIMとeSIMを併用すれば実質2回線を同時に扱えるデュアルSIM端末ということになる。

乗り換えに便利なクイックスイッチアダプター付属

付属品は、SIMピン、USB-Cケーブルと電源アダプター、そして他機種からの乗り換えに便利なクイックスイッチアダプター。Pixel 3には付属していたUSB-CイヤホンはPixel 4には付属しないので注意。

した、奇をてらわない**正常進化型スマホ**であると結論付けられそうだ。スペック面で他メーカー製端末に大きく見劣りする点は見受けられず、すでにこの段階で2019年末期のスマホとしてトップクラスのポテンシャルを誇る「Pixel 4」。今後は前述した「Soliレーダー」の国内解禁、「レコーダー」アプリでリアルタイムでの音声自動文字起こしができるようになるアップデートなど、まだ見ぬ機能強化がアナウンスされていることにワクワクさせられる。『Pixel 3』のときもそうだったが、**購入後にアップデートで便利な新機能が追加されていく**のが、Pixelシリーズのひそかな楽しみであったりするのだ。

Reviewer

編集者／ライター
渡辺大輔

携帯電話をはじめとするモバイル機器から園芸グッズまで、モノ全般の記事執筆を幅広く担当。最近、お酒をやめました。

“フルサイズα由来の高性能・高画質を高機動ボディに凝縮！”

ミラーレスカメラ

ソニー
α6600

実勢価格：17万2340円（ボディのみ）／21万7650円（高倍率ズームレンズキット）

有効2420万画素のAPS-Cサイズセンサー搭載「α」の最上位モデル。多くの点で、フルサイズセンサー搭載「α7」ファミリーに迫る高性能を備えており、特にAF性能は飛躍的に向上している。高い堅牢性を実現するフルマグネシウム合金ボディなど、信頼性の面でも下位モデルをリードしており、中級者はもちろん、上級者にもおすすめできる完成度を備えている。

Front

Rear

Top

Bottom

Left

Right

Spec

サイズ：W120×H66.9×D69.3mm

重量：503g

撮像素子：APS-Cサイズ CMOS

有効画素数：2420万画素

レンズマウント：SONY Eマウント

モニタ：3型液晶（約92.1万ドット）

EFV：0.39型（約236万ドット）

シャッター速度：30秒〜1/4000秒

連写速度：11コマ/秒

連続撮影枚数：約720枚

実用性を高めるパワーアップがうれしい

大型バッテリー（写真下）を採用したことで、グリップサイズが従来モデルよりも大きくなり、グリップしやすくなっている（レリーズボタンもわずかに大型化）。ただし、本体重量も約50g増加してしまった。

フルサイズセンサー搭載機で先行採用されている大型バッテリー（Zバッテリー）を新採用。バッテリー容量が約2.2倍となったことで、撮影可能枚数も倍増した。ちょっとした旅行ならこれ1本で充分。

撮像面位相差AFセンサーは従来モデル同様の425点（グリーン枠）だが、コントラストAF（ブルー枠）を169分割から425分割にすることで、検出精度を大きく高めている。また、動体予測アルゴリズムも最新世代のものにアップデート。フレーム内を忙しく動き回る被写体にもしっかり追随する。

従来モデルで好評な機能も継続して搭載

下位モデルには搭載されていない、ボディ内手ぶれ補正機構を搭載。あらゆるレンズで高精度に（最大5.0段分）手ぶれを軽減する。5軸対応なので、手持ち撮影時に起こりがちな回転ぶれにも強い。

EVF（約235.9万ドット）を本体向かって左上に搭載するほか、チルト式の3.0型液晶モニタ（約92.1万ドット）を搭載。チルト式となっており、上方向に約180度、下方向に約74度傾けられる。

モニタを上方向に180度回転させることで自撮りもOK。もちろんタッチ操作に対応しているので、この状態でも任意の場所にフォーカスすることが可能。表示も明るく、太陽光下でも見やすかった。

AF/AE追随連写は最高約11コマ/秒。JPEG（スタンダード）記録で約116枚まで撮り続けられる。また、連続撮影した写真は再生時にグループ表示されるのでプロテクトや削除などの操作も楽ちん。

画質と機動力を両立させたAPS-Cセンサー搭載αの完成型

ソニーの「α」と言えば、近年はフルサイズセンサーを搭載した「α 9」「α 7」ファミリーが圧倒的な支持を集めているが、APS-Cサイズセンサー搭載モデルもなかなかの名機揃いだ。今回紹介する「α 6600」は、このグレードではトップエンドとなる製品で、**持ち運びしやすいコンパクトボディと高性能が良いバランスで同居**していることが売り。

先代モデル『α 6500』(2016年12月発売）と比べた際の大きな進化点は、まず「α 7 III」などで採用された大型バッテリーに対応したこと。これによって**撮影可能枚数がEVF使用時で約720枚と倍以上に伸びた。その副作用としてグリップ部が一回り大きくなってしまったのだが、個人的にはホールドしやすくなったと歓迎**している。

さらに撮影機能の点ではAF周りの進化が著しい。スピード性能で定評のある『α 9』と同等のフロントエンドLSI、映像エンジンを搭載したことで、**AF速度、エリアが大きく向上し、新たに指定した被写体にピントを合わせ続けるリアルタイムトラッキングにも対応。AI技術を活用することで従来ロックオンAFよりもかなり正確に粘り強くフォーカスし続けてくれる**のが心強い。定評のある**瞳AFもこれまで以上に素早く認識してくれる**ようになった。

従来モデルと比べた際のマイナス点では内蔵フラッシュがなくなったことが挙げられるのだが、このクラスのユーザー

“フルサイズαに迫る
見事な描写力”

SEL1655G
実勢価格：14万9460円

35mm判換算でf=24～82.5mm相当の標準ズームレンズ。全域でF2.8という明るさを誇りながら、約494gという軽量ボディを実現した。下記「SEL70350G」同様、XDリニアモーターを搭載しており、『α6600』自慢の高速AFの威力を十全に引き出してくれる。その解像感はキットレンズのワンランク上。『α6600』とのセット購入をおすすめしたい大本命レンズだ。

『α6600』はソニー・Eマウントを採用。APS-Cサイズセンサー向けのレンズのほか、フルサイズセンサー向けのレンズも、アダプタを介すことなくそのまま装着できる（その場合、焦点距離は1.5倍に）。なお、Eマウントレンズはそれらも含めて54製品をラインナップする。

SEL70350G
実勢価格：10万6470円

35mm判換算でf=105～525mm相当の望遠ズームレンズ。レンズ内に手ぶれ補正機構を備えており、『α6600』内蔵手ぶれ補正機構との協調動作でより高精度に手ぶれを軽減してくれる。これまで同社のハイグレードG Masterレンズ向けにしか搭載されていなかったXDリニアモーターを搭載し、高速・高精度なAF動作を実現したことも◎。作例のような動き回る小さな被写体にも強い。

は内蔵フラッシュは使わないのではないだろうか？　それよりも**空いたスペースにカスタムキーが追加されたメリットの方が大きい**ように感じる。カメラを構えた状態から右手親指で押せる位置にあるので、ぜひ便利に使ってほしい。

　そしてもちろん、画質面も大きく向上した。**特に高感度撮影時のノイズが大きく低減されている**（詳細は上作例参照）。昨今は、一眼カメラを買うならフルサイズセンサー搭載機じゃなきゃ、という声が大きくなりつつあるが、機動力も含めたトータルな利用感を考えるとコンパクトなAPS-Cサイズセンサー搭載機には大きなアドバンテージがある。「α」ならではの高機能をさまざまな場所で楽しみたい人に一押しだ。

Reviewer
デジタルグッズライター
山下達也（ジアスワークス）

カメラを始め、PC、A&V機器など幅広いジャンルのデジタルグッズ記事を執筆する雑食系ライター。「α」はここ数年でクオリティの高いレンズが揃い、より魅力を増したと思っています。

BALMUDA The Light

“당신의 시간에서 글자 속 세상으로 건너갈 때”

子どもの目に理想的なだけでなく
親の心も明るくしてくれる
そんなデスクライトです！

Latest
technology
in Future city
Dubai
ドローンや
ロボットはあたりまえ
SFの世界が現実に！
未来都市ドバイで
最新テクノロジーを見た

携帯電話研究家
山根康宏
YAMANE Yasuhiro

香港在住の携帯電話研究家・ジャーナリスト。世界の携帯電話事情を中心に取材をする。携帯電話1500 台以上、SIMカード500 枚以上を所有するコレクター。

世界のITをけん引するのはアメリカや日本に変わり中国と誰もが思っているだろう。たしかに新しい技術は中国からも多数生まれている。だがそれらをいち早く市場に取り入れ、一歩先の近未来を現実にしようとしている都市がある。それが中東、アラブ首長国連邦（UAE）のドバイだ。2019年10月にドバイで行われた展示会「GITEX2019」の会場に足を踏み入れてみると、そこには「近未来都市ドバイ」の光景が広がっていた。

text by 山根康宏

Neolixの完全自動な無人宅配車

“

空飛ぶバイクにドローン、
街の中は無人宅配車が走る

”

自動車業界は自動運転の実用化を進めているが、さすがに人間が乗る自家用車の自動化はまだ数年先の話になりそうだ。しかしモノを運ぶ宅配自動車の実用化はもう目前だ。Neolix Technologiesは中国国内数都市ですでに自動運転車による宅配サービスをテスト中だが、ドバイでは年末にも同社の車を使った24時間体制の完全自動な無人宅配を開始する予定だ。UAEのEコマース大手のnoon.comがNeolixの自動宅配車を5000台受注。またUEAのキャリアであるEtisalatも5Gを搭載した同社の宅配車を導入予定。

Neolixの宅配車は複数の鍵付きロッカーがあり、配達先まで自動で走行した後スマホで受取人に通知を出す。受取人はバーコードを使ってロッカーを開けて自分の荷物を受け取る仕組みだ。スマホを使って配達時間の指定を行えるため人件費をかけて人間が再配送をする手間も無くなる。まるで数年後の話のように聞こえるが、このサービスは年末に開始される現実のものなのだ。

Latest technology
in Future city
Dubai

**ドローンやロボットはあたりまえ
SFの世界が現実に!
未来都市ドバイで最新テクノロジーを見た**

オートバイが空を飛ぶなんて夢だと思っていないだろうか。Lazarethの開発した「LMV496」はGITEX2019の会場で4台限定の予約を開始した。マセラティ製V8エンジンを搭載するパワフルな4輪オートバイが、スイッチ一つで変形しタイヤが4方向に水平に広がる。浮上用には1300馬力のジェットエンジンを搭載し10分間の空中走行、いや飛行が可能だ。毎分9600回転するというジェットタービンからはものすごい爆音が発生されそうだ。気になる価格は49万6000ユーロ(約6000万円)。マンションや高級車を買うことを考えれば高い買い物ではない。しかも10分間とはいえ渋滞の道路もすいすいと飛び越えることができるのだ。おそらくドバイの誰かが予約しているだろう。

空飛ぶバイクが6000万円で買える

一人乗りドローンのHEXA

Latest technology
in Future city
Dubai

ドローンやロボットはあたりまえ
SFの世界が現実に!
未来都市ドバイで最新テクノロジーを見た

バイクじゃなくて空を瞬時に飛んでいきたい人にはLIFT Aircraftの「HEXA」がお勧めだ。名前の通り8個のプロペラをフレームでつなぎ合わせた一人乗りのドローンだ。重量は約200kgで軽自動車よりも軽い。しかも操作は3方向のジョイスティックと、タブレット型のタッチパネルを使うだけ。飛行機やヘリコプターのコックピット内部にある複雑な機器は一切なく、小型ドローンをスマホで操作するように自分が乗り込んで自由に飛ぶことができる。1回の充電で飛行できるのは15分だが、遊覧飛行や農薬散布といった用途なら十分使えるだろう。いずれは駅の屋上にレンタルHEXAが並び、自宅マンションの駐車場や屋上がドローンの離発着場になる、なんて時代がくるかもしれない。なおHEXAは来年にもアメリカなどでサービスされる予定だ。

空飛ぶバイクやドローンは生活を豊かにしてくれるだろうが、利用できるのは健常者に限られてしまう。たとえば車いすを使われている方は外に出るのも一苦労だろう。電動車いすがあれば体力を使わずとも移動できるが本体サイズは大きいし価格も高い。そこでItariadesignは「WheeM-i」(Wheel chairs Mobility Interface)を考案した。これは車いすのまま乗り込める電気自動車だ。スマホで予約して自宅そばのハブまで移動してWheeM-iに乗り込み、行先に一番近いハブで乗り捨てる。自由な場所に乗り捨てることはできないものの、少し遠い距離でも電車に乗り換えたりせずWheeM-iが自動で走ってくれるのだ。デザインもスタイリッシュで、移動することそのものが楽しい体験になりそうだ。

WheeM-iは車いすでの移動概念を大きく変える

“表情豊かなロボットがショッピングの相手をしてくれる”

ドバイはショッピングの街としても有名だが、これからはお店に行くとロボット店員が出迎えてくれることになる。Furhat roboticsのソーシャルロボットは人間と同じような感情表現を表すことができる。その秘密はアニメーション。顔そのものは白色透明の樹脂で、顔の内部からプロジェクターを使って顔の表情をアニメーションで表示するのだ。来店する客に合わせて投影する人種や年齢を変えることも可能だ。もちろんAIを利用し客の質問に対して的確なアドバイスも提供できる。

パンも焼き立てが24時間いつでも買えるBreadBot

そして焼き立てのパンですら、もはや自分の好きな時に受け取れるようになる。Wilkinson Baking Companyが開発したBreadBotの全自動パン焼き器は無人でパンを焼き上げてくれる自動販売機だ。1日当たり200個のパンを焼き続けてくれるという。1個のパンが焼きあがる時間は90分かかるが、深夜でもすぐにできたてのパンが買えるのである。1個1個のパンは焼きあがりも微妙に違うが、購入者は自分の好きなパンを選んで取り出すこともできる。いずれは食パン以外のパンもこんな自動焼き上げ機でいつでも買えるようになるに違いない。

“日米欧中の英知がドバイで実用化される”

オーブンのドアがモニタになるなんて思いもつかなかった

ドバイが世界中の最先端の技術を導入しようとしているのは、原油が枯渇してしまえば国には何も残らないという危機感があるからだ。生活しやすい都市になることで世界中からの人を集め、ドバイでビジネスを行ってくれることがドバイの新しい収益になるわけだ。そのためにも政府自らが進んで都市のスマート化を進めており、ドバイ警察が「空飛ぶパトロールバイク」を導入するなどドバイの未来都市化は官民の区別なく進んでいる。

その動きを受け世界中のIT企業がGITEX2019への出展を行っているのだ。それは何も派手な技術や製品ばかりではなく、ちょっとしたアイディアから生まれた新製品も多く見かけた。たとえばWhirlpoolのオーブンレンジはドアがディス

プレイになっている。インターネットにつながっているのでここに料理のレシピを検索して表示するだけではなく、調理中の時間にYouTube動画を流してみることもできる。さらには庫内カメラを使い、ドアのガラスが曇っていても内部の様子を表示することが可能だ。今まではただのガラスだったオーブンのドアが、これからは情報を表示するスマートなディスプレイに様変わりするのだ。

薬の飲み忘れを防いでくれるPillo。ドバイの年配者には必須のツールだ

机の上においておける小型のロボットは薬を自動的に出してくれる。薬の時間になればスマホに通知してくれるし、それでも薬を飲まなければロボットが注意もしてくれる。これはすでに商用化された製品で、年配者向けに販売されているという。身近なところに最新のIT製品が入り込んでいる、それがドバイ生活の現実なのだ。世界中で毎日のように次々と新しい技術やサービスが生み出されているが、ドバイはそれらをすべて現実のものとして取り入れようとしているのだ。

Latest technology in Future city **Dubai**

ドローンやロボットはあたりまえ
SFの世界が現実に!
未来都市ドバイで最新テクノロジーを見た

Bluetoothの
ビッグウェーブがやってきた
秋のヘッドフォン祭 2019

Bluetooth H

ポータブルオーディオブームの発信源といえる日本では、ヘッドホン祭（フジヤエービック主催）とポタフェス（eイヤホン主催）というイベントが定期的に開催されています。これらのイベントでは発売間もない商品や、発表されたばかりで未発売の商品、日本でパートナーが見つかればリリースされるレアアイテムも試聴することができるため、毎回音楽好き・オーディオ好きの視線が強く深く突き刺さる熱い場となっているのが特徴。普段は聴くことができない超高価格帯のアイテムも手にとることができるため、多くの来場者で賑わいます。同時に、これからのオーディオのトレンドも見えてくるのが面白いんですよね。去る11月2日・3日に、中野サンプラザで秋のヘッドフォン祭 2019が開催されました。各ブースを取材してきたので、そのなかから独自性ある特徴的なアイテムをご紹介しましょう。

text by 武者良太

ガジェットキュレーター
武者良太
MUSHA Ryota

オーディオ機器からデジタルグッズ、ITビジネスなどまで、ガジェット市場を取り巻く周辺領域も含めて幅広く取材・執筆する。

eadphones

ag

ag
完全ワイヤレスイヤホン・TWS02R
価格：8480円（11月15日発売）

完全ワイヤレスイヤホンも多数出品されていましたが、その中で面白いと感じたのがagの「TWS02R」。充電ケースが大きめだなと感じますが、なんとこれには秘密があるのです。

モバイルバッテリーとしても使えるんです。充電ケース部のバッテリー容量は2000ｍAhと少なめですが、この手法は高く評価したい。モバイルバッテリーがマスなアイテムとなったからこそ、＋αな機能をどう組み込むかは大事ですし。

石を触っているようなザラザラとした感触の塗装もお気に入り。1万円以下というのも好印象。サンプル機を頂いたのでテストしてみましたが、満員電車のなかでも電波が途切れにくく快適に音楽を楽しめましたよ。

ag
完全ワイヤレスイヤホン・TWS01K
価格：1万2800円（11月15日発売）

agからもう1つ、スタンダードモデルの「TWS01K」もリリースされます。こちらはモバイルバッテリー機能はありませんが、オーディオのチップセットとしてクアルコムのQCC3020を採用。高い電波安定度を誇ります。

TWS02R同様に、はじめての完全ワイヤレスイヤホンとしておすすめの1機になるとのこと。agはメイドインジャパンなハイエンドヘッドホン・イヤホンを開発しているfinal（S'NEXT）の兄弟ブランドで、両モデルともAmazonなどで低価格の完全ワイヤレスイヤホンが多く販売されているけど、どれを買ったらいいのかわからないという方向けの提案なのだそうです。

確かに昨今のAmazonなどはフェイクレビューが多く、特に完全ワイヤレスイヤホンレビューの胡散臭さは尋常ではありません。この2モデルは海外生産となりますが、もともとODM開発・生産を主軸としていたS'NEXTが主導することで、ロープライスでも高品位なモデルとなるように作られたそうですよ。

Bluetoothの
ビッグウェーブがやってきた
秋のヘッドフォン祭 2019

Bluetooth Headphones

KORG

KORG
Bluetoothノイズキャンセリングヘッドホン・NC-Q1
未発売

楽器メーカーであるコルグがヘッドホンを出すというところにまず驚きあり。いままでにもコルグ印のヘッドホンはあったのですが、電子ピアノなど楽器のモニター用で、購入しやすいスタンダードな作りのものでした。

しかし新たに発表された「NC-Q1」は、トラディショナルでプロフェッショナルなエクステリアを持つBluetoothヘッドホン。しかもノイズキャンセリング機能つきです。

面白いのがNC-Q1はDJ用であるということ。片側のハウジングを叩くと片耳側の音がミュートされ、今現在鳴っている音と、これからMIXしようとしている音を両方聴くことができます。DJブースのなかは轟音が渦巻く環境ですが、ノイズキャンセリング機能によりDJプレイ中も耳を守ることができるんですね。なおBluetoothによる遅延はあるため、実際のプレイ時は有線接続がおすすめです。

VOX

VOX
Bluetoothノイズキャンセリングヘッドホン・VH-Q1
未発売

コルグNC-Q1の兄弟機となるのが、VOXブランドの「VH-Q1」。ゴールドのラインがキラリと光ります。

エクステリアの差だけかな、と思いきや、ギターなど楽器演奏に適した仕様になっているとのこと。片側の音をミュートすることで、スマートフォンのスピーカーや小型Bluetoothスピーカーの音が聞き取れるようになり、自分の演奏する楽器の音と一緒にモニター可能に。

大きな音を出せないマンションの部屋でも、ミキサーが使えない河原など屋外でも練習に没頭できる。これは新しいユーザー層を開拓できるモデルとなるかもしれません。

NAGAOKA

ナガオカ
有線イヤホン・P908
実勢価格：1280円

アナログレコード好きにはおなじみ、レコード針メーカーのナガオカ。安価でもハイレゾサウンドを楽しめる、超リーズナブルな有線イヤホン「P908」を展示していました。

ハウジングはアルミニウム。10mmダイナミックドライバーの再生能力は5Hz～80kHz。1000円台のエントリーイヤホンとしては、類にみない物量投入系のイヤホンに仕上がっています。

海外生産のようですが、開発・チューニングは日本の職人が手掛けており、カラバリも10色と豊富。メインイヤホンが壊れたときのための予備としても、持っておきたいイヤホンですね。

カナルワークス
有線イヤホン・CW-U73LV
価格：16万円（12月6日発売）

ライブ感マシマシなゴージャスサウンドを耳元に。国産カスタムIEMメーカーのカナルワークスからは、3WAY・8ドライバーのCW-L73L/CW-U73LVがリリースされます。ディープなベースにエネルギーを振った重低音カスタムです。同時に低音がボーカル帯域にかぶってマスクしないよう、低音域と中高音域のバランスをとったリスニングに向いたサウンドチューニングとなっています。

CW-L73LVはユーザーの耳の形にあわせてシェルを作るカスタムIEM。そしてCW-U73LVは、同じ仕様で誰でも使えるユニバーサルモデルとなります。

カナルワークス
カスタムIEM用Bluetoothユニット・HC-M100BTCW2
価格：1万5000円

そして注目株が、カスタムIEMや、一部のイヤホンで使われている2Pin式ケーブル接続コネクタに対応したBluetoothユニット「HC-M100BTCW2」。カスタムIEMは有線イヤホンのいわば頂点として、音質を極限まで追求したモデルが多いのですが、ユニバーサルなイヤホンは耳への収まりが悪いユーザーにとっても救いとなる存在です。

シンプルな構成ならば、3万円前後からオーダーできるカスタムIEMをより使いやすくしたい。そう願うユーザーにとって、HC-M100BTCW2は必携のカスタムパーツとなるでしょう。

高級ヘッドホンブームを作ったといえるのがこのAKGの「K701」。2006年に日本でリリースされたときはプロユースアイテムで一般には馴染み薄い存在でしたが、2009年にアニメ「けいおん」の小道具として登場するやいなや注目度激UP。自宅でもイヤホン・ヘッドホンで音楽を嗜むユーザーが増えてきた時代背景もあり、一躍大ヒット製品となりました。

軽やかでハイスピードかつ高精細。重低音は望めないものの、女性ボーカルがお好みの方にとってはいまなお最前線を張れるヘッドホンです。

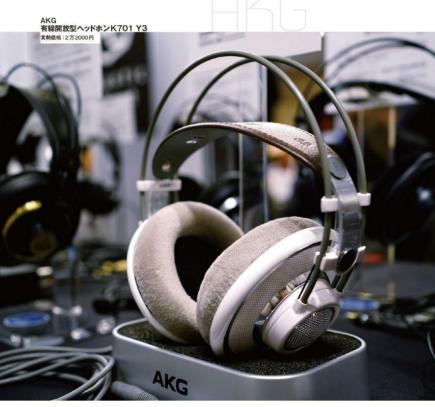
この殿堂入りモデルが3年保証つきで2万円台。最初は8万円超えの価格だったことを考えると、お買い得というしかありません。

Bluetooth
Headphones

AKG

AKG
有線開放型ヘッドホンK701 Y3
実勢価格：2万2000円

AKG
有線開放型ヘッドホンK240 STUDIO-Y3
実勢価格：6500円

AKG

K701 Y3と同じく3年保証がついた「K240 STUDIO-Y3」。スタジオレコーディング用に開発されたヘッドホンでセミオープン型。やはり音漏れがあるため、基本的に屋内用です。

オリジナルのK240は1975年生まれ。モデルチェンジの途中で大幅にコストダウンされはしたものの、AKGが求める正確な音を届けるヘッドホンとして代々高く評価されており、40年以上の歴史があるブランドのモデルがいまなお新品で購入できるといういい意味でけしからんすばらしい事態に。

音場の広さと音の密度のバランスをとっており、リスニング用にもグッド。価格も安いし掛け心地もいいし、1台どうですか。ただしヘッドバンドが硬化すると一気に使いづらくなるので、温度変化の少ない場所で保管するのがおすすめです。

iFi Audio

ハイレゾ曲がストリーミングで聴けるAmazon Music HDをご利用のみなさまで、スピーカーでも音楽を聞きたいという方へ。iFiオーディオの「ZEN Blue」はいかがですか。Bluetoothレシーバーなのですが、対応コーデックがスゴイ。aptX、AACはもちろん、aptX HD、LDAC、HWAというハイレゾ音源もワイヤレス伝送できるコーデックが使えるのです。

リビングのステレオアンプにつないでもいいし、デスクトップのヘッドホンアンプと合わせてもいい。いずれにしても、スマートフォンやパソコンでキャッチしたハイレゾサウンドをワイヤレスでオーディオコンポーネントに送れます。

iFiオーディオ
Bluetoothレシーバー・ZEN Blue
実勢価格：1万9800円

Astell&Kern
オーディオプレーヤー・SA700
12月発売予定

オーディオプレーヤー界をリードするAstell&Kernの最新作「SA700」も発表されました。同ブランドのはじめてのハイエンドモデルとなったAK120をモチーフとしたデザインで、画面サイズは4.1インチ。持ちやすいサイズなのがポイント。実際に手に持つと、その高密度さ、すなわち重さにびっくりするのですが、面白いことにケースの素材などで音に違いが出てくるので、この重さもSA700の音を支えるものなのでしょう。

音楽再生はスマホで、という方が大多数の世の中となりましたが、よりいい音を求める人にとってはウォークマンの上位機種同様に見逃せない存在。「いままで聴こえなかった音が聴こえてくる！」の感動をもたらしてくれるのですから。

個人的にはハックしてでも、Amazon Music HD アプリを入れられるのかどうかが気になります。それも24bit/192kHzで。

同時に背面がメタルパネルとなったレザーケースもリリースされますよ。

Bluetoothの
ビッグウェーブがやってきた
秋のヘッドフォン祭 2019

Bluetooth Headphones

Bluetoothオーディオの普及っぷりが見えてきた

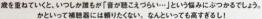
今季の秋のヘッドフォン祭 2019を取材で感じたのは、Bluetoothオーディオの浸透っぷり。あなたのところのブランドでもBluetooth機器をリリースするのですか！という驚き。

従来もBluetoothオーディオを使うユーザーは少なからず存在していました。しかしヘッドホン祭などのイベントは、よりHi-Fiを、高みを目指すメーカー・ブランドと来場者が多く、「Bluetooth ？なにそれ音悪いじゃん」なオーラが色濃かったんですよ。

2016年に登場したiPhone用完全ワイヤレスイヤホンAirPods（アップル）がきっかけとなって、Bluetoothの完全ワイヤレスイヤホンが爆発的に広まりました。また時期を前後して、高音質なBluetoothコーデックが定義され、クアルコムといった通信チップ・機器メーカーも高音質なBluetoothチップの情報を開示するようになりました。

そして迎えたこの2019年11月。Bluetoothを使っても満足できるサウンドにチャレンジするメーカー・ブランドが続々と登場。有線接続とはまた違ったオーディオの魅力をもたらしてくれるものとなるのでしょうね。

Olive Smart Ear

あなたの聴力、この片耳イヤホンで高められます

歳を重ねていくと、いつしか誰もが「音が聴こえづらい…」という悩みにぶつかるでしょう。
かといって補聴器には頼りたくない。なんといっても高すぎるし！
という方にピッタリのアイテム、「Olive Smart Ear」が日本に上陸しますよ。
家族との会話やTVの音が聞こえなくて辛いと感じているみなさま、要チェックです。

text by 武者良太

ガジェットキュレーター
武者良太
MUSHA Ryota
オーディオ機器からデジタルグッズ、ITビジネスなどまで、ガジェット市場を取り巻く周辺領域も含めて幅広く取材・執筆する。

需要が拡大し続けるイアウェア

スマートフォンのような機能をもつスマートウォッチ、ジムトレーニングやランニング中の運動量を記録するフィットネストラッカー、視界のなかに＋αの情報を表示するARグラスなどなど、現代はウェアラブルデバイスによって人間の能力を拡張したり、様々な情報を取得できるようになりました。

その中でも注目株になりつつあるのがイアウェア。耳用ウェアという意味で、聴力を補う補聴器や周囲の音を大きく聴かせる集音器といったトラディショナルなデバイスから、Siri（アップル）やGoogleアシスタント（Google）、Alexa（Amazon）などの音声アシスタントを呼び出して、求めた情報を聞くためのヒアラブルデバイス・スマートイヤホン・スマートヘッドホンも含まれるカテゴリです。

有線接続のイヤホン、ヘッドホンの市場は現在衰退傾向にありますが、IT専門調査会社IDCによれば、2019年のイアウェア出荷台数は7200万台。さらに2023年には1億台を超えるとの見込み。スマートウォッチに次ぐ巨大ウェアラブル市場となると予想されています。

すでにテキストニュースをスマートフォンではなく、音声アシスタントに読み上げさせてイヤホンで聞いている方もいるでしょう。そういった使い方が一般的になっていくということなのでしょう。

Olive Union
Olive Smart Ear
価格：29,800円（税込）
充電時間：1時間
可動時間：7時間
カラー：ブラック、ホワイト

スマホのチカラを借りて補聴器クラスの補正力を実現

そんなイアウェアの世界に、新たに登場したのがOlive Unionの「Olive Smart Ear」です。見た目は完全ワイヤレスイヤホンの片側に見えますが、そのとおり、これ1つが本体となります。両耳用ではないのがポイントとなります。

だってイヤホンとしては使えませんから！　音楽を再生してもYouTubeアプリで動画を再生しても何も聞こえませんから！（プレスリリースには音楽再生ができると記されていましたが、試聴用としてお借りしたバージョンではBluetoothでペアリングしても音声再生先として選べず。製品発売以降アップデートで対応するのでしょうか？）

いや、何も、というのは言い過ぎですね。コイツの用途は聴覚アシスト。補聴器や集音器のように、特定の帯域の音を大きく聴くことができる聴力ブースターなのです。

対応する周波数帯域は500Hz～8kHz。人間の音声の周波数帯域は人間が話す350Hz～7KHzとされているので、やや高域寄りにシフトしたセッティングですね。

面白いのがスマートフォンのアプリで、ユーザーごとにセッティングができること。Olive Smart Earを装着し、アプリで「音の調整」を選ぶと500Hz～8kHzまでのノイズ音がだんだんと大きくなってくるので、音を認識できた段階で画面をタップして自分の聴力をテストしていきます。

Olive Smart Ear

あなたの聴力、
この片耳イヤホンで
高められます

片耳ずつテストを行ったら、Olive Smart Earにデータを転送。聴力データに合わせて500Hz～8kHz帯域の補正を行い、人の声がクッキリと聞こえるようになります。

またマニュアルでグラフィックイコライザーを操作して、セッティングすることも可能です。試用機をお借りしたので実際に試してみましたが、自分の声はあまり増幅されないし、ハウリングは少ないし、バランスド・アーマチュアドライバーで繊細なトーンだし、これは使いやすい。

いわば片耳イヤホン型の集音器・補聴器と同じような機能となりますが、一般的な集音器・補聴器はアナログ収録・アナログ増幅のために声がナローに聴こえがち。また集音器は増幅する周波数帯域を選べないものが大半で、選べたとしても2～3セッティングから選択して使うことになります。

補聴器は製作時にユーザーの聴力テストを行ってそれに合わせてセッティングを行いますが、僕ら人間って体調によっても聴力が変化するので、細やかな調整はできないんですよね。それになんといっても高い！　片耳イヤホン型だと音質調整可能なものだと7万円～が相場ですし。

医療用ということもあって、デザインもよろしくない。わざわざ肌色になんかしなくていいんですよ！

1億円の資金調達に成功した
スタートアップの作品

Olive Smart Earを開発したのは、サムスンで製品開発・プロダクトデザインを行っていたメンバーを筆頭とした韓国・ソウルのスタートアップOlive Union。最初は海外のクラウドファンディングサイトIndiegogoで資金調達を行い、日本円で9884万8574円の資金調達に成功しました。

アメリカFDA（アメリカ食品医薬品局）および韓国KFDA（食品医薬品安全処）で認証された医療機器ですが、日本での医療機器認定はまだ。ゆえに日本では補聴器とはいえず、ネクストジェネレーションな集音器という立場になります。

でもこれ、他のヒアラブルもライバルになる?

気になるお値段は1つ2万9800円。補聴器と比較するとたしかに安い！…の、ですが。

Olive Smart Earのアドバンテージはハウリングしにくいというハードウェアもさることながら、ソフトウェアの比重も高いものと感じます。ユーザーの聴力テストを行うアプリってのがまさに、ソレ。

でもコレ、他のヒアラブルデバイスもアプリ次第である程度追いかけられるものじゃないかな…。海外の医療機関の認定を受けられるほどのクオリティが出せるかどうかはわかりませんが、雑音渦巻くなかで声を聞き取りやすくするというのは、ノイズキャンセリングイヤホンで外音取り込みモードがあるモデルである程度は実現できているところなんですよね。

そう考えるとこの価格がちょっと高いようにも感じてきます。だってノイズキャンセリング最強種のWF-1000XM3（ソニー）の実勢価格は2万6000円、発売以来超大ヒットとなったAirPods Pro（アップル）の実勢価格は3万円。ユーザーごとにマストな補正力を発揮することはできませんが、この2モデルでも同様の使い方はできちゃいます。

もちろん人類はまだ、両耳ともにイヤホンをつけている人との会話に違和感を感じるイキモノなんですけどね。

それを意識しているのでしょうか。Olive Unionはどうやら両耳Ver.の開発を進めているみたい。ふむ、どんなデキとなるのでしょうね。気になる！

ワンオペだって TV級の ライブ配信ができる

VR-1HD

カメラ1台定点撮影でYouTube動画を撮るのであれば、いまやスマホが1台あれば十分。でもTV番組のように、ミュージックビデオのように複数のカメラの映像がテンポよく切り替わる映像を作りたいとなると、途端にハードルが高くなる…のも過去のこと。現代にはお手軽にプロ級の映像スイッチングができる「VR-1HD」があるからね!

text by 武者良太

ガジェットキュレーター
武者良太
MUSHA Ryota
オーディオ機器からデジタルグッズ、ITビジネスなどまで、ガジェット市場を取り巻く周辺領域も含めて幅広く取材・執筆する。

なろう。子どもたちの願いをアシストできる父親に。

コロコロコミック(小学館)のWEB記事によれば、コロコロ読者が選ぶ興味のある職業は1位がYouTuber、2位がプロゲーマー、3位がゲーム実況者でした。これ、いってしまえば1位と3位が「映像に出たい」で、2位と3位は「ゲームプレイで認められたい」ってことですよね。

年商が億を超える(といわれている)YouTuberもいれば、Cygames Beast所属のプロゲーマー・ふーどさんがグラビアアイドルの倉持由香さんと結婚するという驚きのこの時代。お金もモテも手に入れたい! 僕もそんな大人になりたい! と、子どもたちがお星さまに願うのも極めて自然というもの。

「YouTuberなんて収入が安定しない、いわば水仕事なんだぞ!」とたしなめる野暮です。僕らだって子供のころはアイドルになりたいと願ったり、音楽雑誌のメンバー募集コーナーに「当方ボーカル。プロ目指しています。ギタードラムベース募集。作曲はできないですが作詞はできます」なんて手紙を出そうかどうかで悩んだりしたじゃないですか。

いま思えば実家の押し入れに隠し続けたい黒歴史ではあるものの、自分の才能で時代を変えられるなんてイマジンを胸にいだいていたじゃないか! 子どもたちが同じようなことを願ってしまうのも仕方ないじゃないか!

そんな子供をもつ父親としたら、どうしたらいいんでしょうね。うーん。「VR-1HD」、買っておく?

映像スイッチャー + 音声ミキサー + オーディオエフェクター + サンプラー = VR-1HD

AVストリーミング・ミキサーというカテゴリに含まれるローランドのVR-1HDは、いわばコレとカメラとマイクがあれば放送局が作れてしまうという映像・音声ミキサーです。具体的には3系統の映像をスイッチングして、2マイク+αの音声をミキシングして、音声にエフェクトをかけたり効果音を差し込んだりできる、映像と音声を一挙に操作できるデバイスなのです。

子供がおもちゃ、ゲームで遊んでいるシーンを真正面の定点カメラで撮り、手持ちのカメラでドアップに迫る。さらにもう1つの定点カメラで真上や真横といった、動きを見せられる角度からシューティング。そんな3カメ構成の映像を一人でも撮ってリアルタイム配信もできちゃうんですよコレ。

自分がカメラマンとなるのに、同時に映像を切り替えられるってどういうこと？ と思ったら、VR-1HDは定めたテンポや時間ごとに、映像ソースを切り替えられる機能が備わっているんです。

いやあこれは画期的です。VH-1HDの前にいなくても、ワンオペで3つのカメラをコントロールできるってことですから。

音楽のテンポや決めた時間ごとに映像を自動切り替え

もし子どもたちが遊んでいる、しゃべっているシーンを撮る場合もラク。話をしている子どもを映しているカメラの映像に自動で切り替わる機能も備わっています。みんなが喋っているときは、みんなが映っているカメラの映像にすることもできますよ。

ワンオペだって
TV級の
ライブ配信ができる

VR-1HD

本来はバンド演奏時の映像をステキに仕上げるデバイス

YouTuberになりたい子どもを応援するのにもグッドデバイスですが、VR-1HDは本来、バンド演奏時の映像を自動スイッチングしたり、リアルタイム配信するのに適したAVストリーミング・ミキサーです。

いや、一人で"演奏してみた"動画を撮るにもマスト。楽器を含めた全景、自分のバストショット、手元のどアップの3つの映像を、オートスイッチングしてくれるのですから。

入力音声の大きさによって映像を切り替える機能を使えば、2人の対談動画を作るのもカンタン。昨今は企業が情報発信するときにテキストのプレスリリースだけではなく、YouTube用に映像を撮ることも増えてきましたが、そういった用途もVR-1HDはスキルを全開で発揮してくれます。

VR-1HDの実勢価格は18万4800円。高い！と思うかもしれませんが、映像ミキサー・スイッチャーはもともと高価。それもプロ仕様の製品ばかりで、ビデオエンジニアじゃなければ使いにくい操作体系となっており、ビギナーが使いこなせるようになるまでは毎日千本ノックするかのように修行が必要です。

でもVR-1HDは違います。パネル上の表記は英語ですが、どのボタンを押せばどの映像に切り替わるのか、またボイスチェンジャーやリバーブなどエフェクターのON/OFF、BGMや効果音の差し込みもカンタン。細かい設定は映像確認用のTV・モニターの画面上で行いますが、自分で操作するならば初期設定のままでもリズミカルに映像が切り替わる作品が作れます。

多用する機能のボタンは大きく見やすく、頻繁には使わない機能はメニューの中に格納。映像初心者でも使いやすいユーザーインターフェースは、長らく楽器を作り続けてきたローランドの知見によるものだそうですよ。

楽器メーカーの経験が生きる“誰もが使いやすいUI”設計

5G時代、映像製作のスキルはさらに求められていく

従来と比較して高速なブロードバンド回線が普及するにつれて、インターネット上のコンテンツに動画が増えました。4Gのモバイル回線が普及する頃にはYouTubeをスマートフォンで見るユーザーも多くなり、続いてInstagramやTikTokといった短編動画をシェアして楽しむ文化も生まれました。

そして本格化する5G時代。モバイル回線でもGbpsを超えるようになり、テレビではなくYouTubeで育った子どもたちも大きくなり、今まで以上に動画もポピュラーな存在となるはず。

ん？ 動画に出たい人が増えるんだったら、動画を撮って編集して配信する人の需要も増えるんじゃない？ イグザクトリィ（そのとおりでございます）。つまりいまの段階からVR-1HDのようなデバイスを持って使いこなしていれば、名アシストとして名を馳せることも夢ではなくなるわけです。

ローランド
VR-1HD

実勢価格：18万4800円（税込）
HDMI入力：3系統
マイク入力：2系統
LINE入力：1系統（ステレオ）
映像・音声出力：HDMI、USB（ストリーミング、パソコンからの制御用）
最大映像解像度：1920×1200/60Hz（USBストリーミング時は1080p/29.97p）

QUADERNO

【クアデルノ】

待望の「macOS版」、パソコン用アプリに対応 使いやすさが向上した！

富士通クライアントコンピューティング
電子ペーパー クアデルノ

実勢価格：4万9800円（A5）
6万9800円（A4）

静電容量方式タッチパネルと専用スタイラスペンの組み合わせによって、本物の紙のような書き心地を追求した電子ペーパー。内蔵メモリーには、約1万ファイルのPDF（1ファイル1MB）を保管可能で、大量の資料を持ち歩くビジネスパーソンに最適な一台。

「"軽い"は正義」だ。IT全盛の昨今、バッグの中身はスマホやパソコンだけでなく、デジタルカメラやバッテリーなど山のようにデジタルガジェットが入っている。出張や旅行ともなれば、さらに荷物は増える。ひとつひとつは重くなくても、数が増えれば話は別。やはり移動時にストレスとなるものは、段々と持ち歩かなくなる。

富士通クライアントコンピューティングから登場した「クアデルノ」は、そんな心配などまるで関係ないと言わんばかりの軽さが特徴的だ。薄さ約5.9㎜、重さ約251g。片手でつまんで持ち上げられるこの軽量な電子ペーパーは、サッとバッグに潜ませておくだけで、スケジュール管理からアイデアメモまで何役もこなしてくれる。

今年の8月には待望のアップデートで「macOS」との連携も果たし、これでiPhone・Android両方のスマホに、Windowsまで全方位に連携が可能となった。

「書く」と「大量の資料を持ち運ぶ」ことに特化した「クアデルノ」だからこそ、デジタルに慣れすぎた現代人の脳にも刺激が得られる。手書き感というアナログのよさに、共有や連携といったデジタルの利点を加えた本機は、「macOS」に対応したことで、さらなる完成度が高まった。そこで具体的に何ができるのか、5つの魅力をピックアップ。

資料だらけで重いバッグにサヨナラできる、機能性の高さを見ていこう。

＼こんなに便利／

「クアデルノ」が魅力的な5つの理由

軽くて、他のデバイスと連携し、長時間稼働する、紙のような書き心地を持ったアイデア帳の役割を持つ電子ペーパー。と、ひと口に電子ペーパーといっても、その多彩な機能性は伝わりにくい。そこで、5つの項目に分けて「クアデルノ」の魅力に触れていく。

1 ｜ 軽さ

重さ約251g ／薄さ約5.9mmだから荷物が多くても持ち運びしやすい

指でつまめる軽さは本当にノートのよう！

まず「クアデルノ」本体を手にして驚くのが、約251gというその軽さだ。雑誌1冊ほどの重量だから、バッグに入れておいても何ら負担にならない。電源ボタン、ホームボタンという2つと、micro USBコネクタだけというシンプルなデザインも好印象だ。

2 ｜ 連携

macOSと連携して使える。他にもNFC搭載ならスマホをかざせばOK

PC・スマホと簡単にデータが共有できる

macOS対応になり、外出先でMacBookと連動させられるようになった。また、NFC搭載機なら本体をかざすだけでデータの送受信も。カフェで仕事のアイデアを思いついたら、「クアデルノ」に書き留め、スマホにサクッと送れば他の人間と共有もあっという間。

3 ｜ 長時間

最長で約3週間稼働する長時間のバッテリーがもつ！

本体もペンも同じくUSB-Aで充電が可能

バッテリーは約5.5時間で満充電となるが、なんと最長で約3週間も稼働し続ける。スマホだけでなくスマートウォッチなど、最近は毎日毎日、何かしら充電しなければならないストレスがあるので、そういう心配がいらないのもうれしい。残電量はメニューで確認可能だ。

4 ｜ 閃き

豊富なノートリフィルとマーケティングフレームなどのフォーマットも

多彩なデータを手書きで思うままに

プリインストールされているノートは8種類。他にも公式ホームページから無料でフォーマットをダウンロードでき、楽譜に使える五線譜からデイリー／マンスリー用の日記まで用意されている。また、「6W2H」などビジネス用リフィルも充実している。

5 ｜ 書き味

5種類から選べる線の太さと色味を「青」と「赤」から選べる

筆跡補正で正確な書き味が反映される

スタートアップ時に筆跡の補正が行われるため、ペンの動きとが自分のズレを解消し、ズレのない線が書けるようになる。2種類の色、5種類の線幅、消しゴムも3種類と自在に書ける。直感的に書けて消せるので、電子ペーパーであることを意識せず使える。

Report

世界中のものづくりが集まる

香港展示会と深圳で世界の今を知る！

毎年10月中旬に香港では様々なエレクトリックショーが開催される。
今回はその中で代表的な2つの展示会を訪れ、世界の『ものづくり』の現場を家電ライター、
ベンチャー経営者、ジャーナリスト、ネットウオッチャー、
漫画家の異業種混在パーティでリサーチしてきた。

text by コヤマタカヒロ

デジタル&家電ライター
コヤマタカヒロ KOYAMA Takahiro

デジタル機器と家電の専門家としてPCからAV機器、白物家電に関する執筆活動を展開する。調理家電のための空間「コヤマキッチン」を用意。

今回のパーティメンバー、右から本誌でも活躍中のモータージャーナリスト川端由美氏、ネットウォッチャーで炎上対策・リスク分析アドバイザーとして知られるおおつねまさふみ氏、家電ライターの著者コヤマタカヒロ、モバイルバッテリー「cheero」などをプロデュースする株式会社トーモの東智美氏、漫画家のたきりょうこ氏。中央はInsta360のRhea Liaoさん。

香港へのフライトはスタートアップの定番香港エクスプレスの深夜1時便。1日で深セン往復できる便だ。

空港横の展示会ではオーディオやEV関係、デジタルガジェットが勢ぞろいしていた。

デザイン性が飛躍的に向上した香港・深圳のクリエイティ

家電やデジタルデバイスの展示会は米ラスベガスで開催されているCESを始めとして、様々なものがある。年始に開催されるCESがこれからの未来のトレンドや可能性を見せてくれるのに対して、香港で開催される展示会はより現実的だ。出展しているのは中国深圳などに居を構える工場やOEM・ODMメーカーの数々。そのため今深圳の工場がどういった製品を作ろうとしているのか、リアルなものづくりの現場が見えるというわけだ。

10月某日、台風一過を経てようやく飛び始めた飛行機に乗って、早朝の香港国際空港にたどり着いた。 最初に行くのは空港の隣駅にある展示会場AsiaWorld-Expoで開催される、「Global Sources Consumer Electronics」だ。香港展示

今年の主役の一つは電動キックボード。デザインや搭載部品などの違いによって様々なモデルが並べられていた。

会マスターである、シフトールの岩佐琢磨氏の先導で広いブースを効率よく見ていく。

空港横の展示会は比較的、家電よりもデジタルガジェットの出展が多い。プレス登録後、最初に向かったのはMaaS(Mobility as a Service)関連のエリアだ。ここで一気に増えていたのが、電動キックボードだ。それ以前は電動自転車やEVバイク(国によって線引きが異なるため混在)が多かったのだが、今年の主役は完全に電動キックボードだった。

すでにアメリカの一部やドイツなどでサービスが始まっていることもあり、期待値の高さが見て取れた。日本人だと伝えると、ミラーやウィンカーなど、日本で必要な保安部品の話がすぐに出てくるなど、各国への対応も進んでいるようだ。

オーディオエリアで面白かったのはAirPodsモドキを展示するメーカーが多数あったこと。これは後日移動した深圳の電気街でも数多く見られた。そんな中でも骨伝導イヤホンや、ノイズキャンセル対応の完全ワイヤレスイヤホンなど、ワンランク上の機能を搭載する気になる製品もいくつも見つけられた。

ガジェット周りで多かったのはUSB Type-Cに対応したモバイルバッテリーやマルチACアダプターなど。60Wや100Wの高出力に対応した製品や小型サイズを売りにした製品が数多く見られた。これから半年ぐらいの期間で日本市場にも出回りそうだ。

スタイリッシュなワイヤレス骨伝導イヤホン。サンプル価格は5000円程度とのこと。

USB Type Cに対応した出力アダプターも数多く見られたアイテムの1つ。来年には100W出力が当たり前になっていそうだ。

欧州でデザインを学んだ中国人
洗練されたデザインを手掛ける

2日目は場所を変更。香港島にあるHong Kong Convention & Exhibition Centreで開催されている「HONG KONG ELECTRONICS FAIR」を訪れた。ここも何度も来ている岩佐琢磨氏の先導で広い展示会場を見ていく。こちらは前日の展示会と比べると白物家電も多く、さらにスイッチやケーブルなどパーツレベルで展示されている「electronicAsia 2019」も同時に開催されている。

香港島の湾仔（ワンチャイ）にあるHKCEC（香港会議展覧中心）が香港展示会の本番。

今年、2つの展示会を見て感じたのがデザイン性の向上だ。昨年訪れたときは少なくともデザインの良さで目を引く製品やブースはそう多くなかった。香港の展示会は、あくまでOEM、ODM向けの工場の出展が多いため、デザインは二の次の印象だったのだ。

しかし、イヤホン、ヘッドホンなどのデジタルガジェットや空気清浄機などの白物家電のデザイン性は飛躍的に向上していた。中にはそのまま、日本の量販店でそれなりのブランドのアイテムとして売っていても違和感がないレベルの製品も多かった。一緒に展示会を回ったジャーナリストの川端由美氏によると、すでに欧州でデザインを学んだ中国人スタッ

中国市場で非常に人気の高い空気清浄機のデザイン性の高いモデルが多く並んでいた。

個人的に気になったアイテムの1つ「スマート杖」。GPSなどが内蔵されており、居場所もわかるようになっている。

フが洗練されたデザインを手掛ける、というケースが増えているそうだ。

さらに岩佐氏によると一昨年からスタートしたスタートアップブースの規模が大きくなり、今年は「これならお金を出して出展してもいいかもと思えるレベル」(岩佐氏)になったという。今後は、製造や量産だけでなく製品を生み出す企業を育てる部分にも注目が集まりそうだ。

香港・深センでのものづくりにある、安かろう悪かろうのイメージはすでに昔のものになりつつあることがはっきりと感じられた。

スイッチメーカーの展示。「electronicAsia 2019」にはこのような部品メーカーがたくさん出ている。

潜入！ ダンボーバッテリーで大人気のcheeroのバッテリー工場！

香港の展示会を終えて、一行は翌日からの工場視察のために深圳を目指すことに。ホテルで荷物を拾ってMRTに乗り、国境の駅、ラオ湖を目指す。香港から深センまでの所要時間はイミグレーションの混み方などにもよるが約1時間。慣れればスムーズだ。香港でのデモの影響も懸念していたが、問題なく深圳に入ることができた。深圳のホテルで一泊した後、早速、深圳の工場取材に向かう。

最初に向かうのは、ダンボーバッテリーなどを手がけるcheeroのモバイルバッテリー工場だ。伺ったのは深圳郊外の住宅地の一角。残念ながら工場の会社名や場所がわかるような情報は出せない。信頼できる工場の情報はトップシークレットなのだ。

工場は雑居ビルの中にあり、オフィス機能のフロアと工場のフロアで分かれていた。さらに違うフロアには別の衣類工場などがあり、ビル全体に複数の工場が入っているようだ。この工場では、cheeroの製品だけでなく、欧米のメーカーからの発注を受け、バッテリー関連の製品を手がけているという。

工場には2本のラインがあり、その両サイドに10人ほどの工員が並んで作業を行っていた。その時作っていたのは、日本だけでなく中国市場でも人気だという「にゃんぽー」バッテリー。回路にコードがはんだ付けされ、バッテリーモジュールと接続していく。

奥に流れていく度に新たな部品が取り付けられ、最終的にケースに入れて固定される。一人一人の作業は省力化されており、次々にモバイルバッテリーが組み立てていくのがわかる。組み立て工程では、複数のUSB端子に実際にコネクタを差して入出力のテストも実施されていた。

工場見学するためにタクシーで移動。場所や会社名は明かせない

2本の製造ラインに工員が座り流れてくる部品を加工していく。

さらにcheeroは工場内に専用部屋を確保。そこに3人の専従スタッフを配置し、工場の検査とは別に、モバイルバッテリーの全品検査を行っている。こうすることで出荷前にエラーや動作不良などのトラブルを見つけられるという。

工場スタッフにcheeroについて聞くと、「欧米メーカーは担当者が香港の展示会の時期にちょっと立ち寄ることがある程度だが、cheeroは何かあると社長自ら乗り込んできてトラブルが解決するまで帰らない。その姿勢に刺激を受けている。へんなものは作れない」と語る。

cheeroのモバイルバッテリーは、工場スタッフだけでなく、cheeroの専門スタッフによる複数回によるチェックと、エージング処理を経て、日本に輸出され、量販店やオンラインストアで販売されるというわけだ。

バッテリーモジュールにケーブルを半田付けする工程では、ハンダの煙が吸い取られるようになっていた。

cheeroスタッフによる検査部屋。全品検査を行うことで信頼性を担保している。

深圳の北にあるドンガン市
グループセンスのODM工場を見学

深圳2日目も工場見学だ。訪れたのは深圳の北、ドンガン市にあるグループセンスの工場だ。グループセンスは80年代に電子辞書を開発・製造し、香港および中国市場で大ヒットを巻き起こしたメーカー。90年代以降は日本市場向けの電子辞書やEメール端末などの企画・開発・製造を数多く手がけるなど、ODMメーカーとしての姿も持っている。

グループセンスの役員でもあり、日本向けのODMビジネスを統括する、グループセンス・ジャパンの代表取締役でもある大谷氏には過去に取材させて頂いたことがあり、香港でディナーの約束をしていたのだ。そこで、大谷氏に急遽「明後日、工場を見せてくれませんか?」とお願いした。

快くお引き受けいただき、朝から工場を訪れた。グループセンスの工場は非常に大きい。工場の敷地は約6.6万㎡。そこに複数の工場棟と工員たちが住む寮が建っており、数百人の工員たちが寝泊まりし、働いている。まさにものづくり深圳の工場だ。

グループセンスにはODMメーカーとしての製造受託部門とタッチパネルなどのデバイス製造部門があり、工場敷地内でそれぞれ組み立てや製造が行われている。見学に訪れたとき、製造受託部門は製造のピークを終え、日本に製品を梱包出荷する準備をしていた。

配送用のパレットの上に数十台の製品が段ボールに入れて積み上げられ、それが梱包用ビニールで巻き上げられていく。訪問したのは10月中旬だったが、これから輸出手続きを経て、日本のクリスマス商戦に向けて船便で日本に向かうという。

続いてタッチパネルディスプレイの製造工場。ここはクリーンルームになっており、中に入っての見学はできなかった。廊下から窓越しではあるが、液晶パネルにタッチセンサーを貼り付けるためのラインをわずかに見ることができた。ここで製造されたタッチパネルが、大手メーカーのタブレット端末や絵を描くための液晶タブレットとして採用されているそうだ。

ドンガン市にあるグループセンスの工場。同社は香港系のため、オフィスなど経営部門は香港にあるそう。

ループセンスの代表的な製品である電子辞書。当時はカテゴリー名になるほどの人気商品だった。

電子基板の自動製造ライン。この日は大量生産が終わった直後のため、半分しか稼働していなかった。

デバイス事業部で製造している様々なタッチパネル。見慣れたメーカー名も数多く並んでいた。

今回、グループセンスの工場を訪れたのにはもう1つの目的があった。それが「工員さんが食べている社食を食べてみたい!」ということだ。深圳やドンガンの工場では、優秀な工員を確保するために、予算内でできる限り美味しい社食を用意している。実際に、社食の美味しさやボリュームなど、福利厚生の良さで工員が他の工場に流れてしまうことがあるという。このため、社食には気を配っているのだ。

そこで「工場のそばにある美味しい店に」というお誘いを断り、グループセンス工場の食堂にお邪魔した。ここでは工員、技術者や専門職の社員、そして幹部社員の食堂に分かれている。通常、取引先が社内で食べる場合は幹部食堂に行くらしいのだが、今回はあえて全部! に行くことにした。

数百人の工員の胃袋を満たす食堂は非常に広い。メニューは日替わりで3品。青菜炒め、トマトと卵の炒め物、肉野菜炒め、そしてご飯とスープだ。ご飯とスープは盛り放題なのでお腹いっぱい食べることができる。肝心の味だがおかずは驚くほど!ではないもののおいしかった。特に卵とトマトの炒めは非常に好みの味だった。

工場棟ごとに時間を分けているという工員用の食堂。階段まで行列ができていた。

取材した日のメニュー。炒め物は見た目よりあっさりしていて、野菜も多く美味しい。南の方なのでごはんは固め。

幹部食堂のランチ。ビュッフェには骨付き肉や魚のすり身、エビなどがあり、すごく豪華な内容だった。

続いて移動して社員の食堂を覗いてみる。工員用食堂と同じ建物の別フロアにあり、メニューもほぼ同じだ。ただ、ちょっと豪華なおかずが一品増えていた。工員でもライン長など偉い立場になるとここで食事できるようになるという。

そして最後に幹部の食堂。ここはビュッフェスタイルとなっており、メニューも完全に異なっていた。エビや大きなスペアリブなどもありまるでホテルのようだった。これが毎日食べられたら、仕事にも精が出そうだ。工場の食堂からも中国のものづくりパワーの源が垣間見えた。

第二のDJIと注目を集める
insta360の創業者JK氏に聞く

Insta360（Shenzhen Arashi Vision）創業者のJK Liu氏。ソニーのような企業になりたいと語る。

深圳取材旅の最後は工場見学ではなく、深圳を代表するハードウェアメーカーに取材することができた。Shenzhen Arashi Vision（シンセン・アラシ・ビジョン）は360度カメラや3D、VRカメラの『Insta360』シリーズやウェアラブルカメラ『Insta360 GO』を手がける新進気鋭のスタートアップだ。すでに360度カメラでは世界シェアNo.1、アクションカムでも世界シェアNo.2に位置している。創業者のひとりJK Liu氏は南京大学を卒業後、南京で起業したあと、深圳に移転し、数多くの製品を生み出してきた。そんなJK Liu氏にいまの深圳について伺った。

超小型のウェアラブルカメラ『Insta360 GO』。カメラ向きを気にせずに装着できる自由さも新しい。

「今でも深圳は世界の工場といっていいと思っていますが、今はバージョン2.0になった。中国にはいまでも膨大な労働力があり、コスト優位性があります。さらに近年は労働力の質も上がっているように思う。今後、発展しすぎると日本やアメリカのように労働力が高騰し、利益が確保できなくなるかもしれませんが、深圳は国からの支援が非常に強い。そこに優位性があると考えています」（JK氏）

深圳ではテック系企業への税制面での支援が厚く、一般企業の税率は25%だがテック企業は15％と安い。実際、Shenzhen Arashi Visionには今年、1.6億円の補助が国から得られ、研究開発に投資できているという。さらに優秀な地方人材は、深センに来ると深圳の戸籍が得られるといった人的なサポートも用意されている。このため、深圳には東京都と変わらない、1000万人以上の人口がいるのに、平均年齢は20代と若いのだ。これが大きなパワーを生み出している。

元々JK氏は日本のTVドラマが好きで映像製作に興味があったという。しかし、映画やドラマを撮るにはプロのカメラマンと編集のスキルが必要となる。それを専門家に依存することなく誰でもできるようにしたいというのがカメラ事業を始めたきっかけだ。

「一般のユーザーがどうしたら良い作品がつくれるか考えたときに、360度カメラにいきつきました。すべての空間、360度撮れば撮り漏れはありません。これからは撮ったあとに自由に編集できます。さらに編集もAI技術を投入する

オフィスの一画。高層ビルの2フロア借りていて、そこに300人を超えるスタッフが勤務。設計や開発を行っていた。

たった１年でどんどん変化する深センのパワーに圧倒される

ことによって、一般ユーザーで良い作品を作れるようになると考えています」（JK氏）

実際に最新のウェアラブルカメラ「Insta360 GO」では前方180度を正方形で撮影したあと、1：1や16：9、9：16などの様々なアスペクト比の映像を書き出す仕組みになっている。さらにAIによる自動編集機能もすでに搭載している。

深圳を代表するメーカーを率いるJK Liu氏は現在29歳。オフィスにも2、30代のスタッフが所狭しと机を並べて、製品開発を行っていた。量産拠点だった深圳がだんだんと、開発拠点になり、世界的なメーカーが生まれていく。今まさにその時期なのかもしれない。

深圳を訪れたのは1年ぶりだった。たった1年でも様々な場面で変化を感じられる、そんなスピード感を体感できた。上記3件の取材以外の時間は深センの秋葉原といわれる電気街、華強北（ファーチャンペイ）や、シャオミやファーウェイの旗艦店が軒を連ねるテックエリアの南山地区などを訪れた。

華強北はどんどんキレイになってはいるが、圧倒的な数の電気店、パーツ店が建ち並び、深圳のエコシステムを下支えしていた。逆に南山地区は六本木ヒルズや、ミッドタウンのような洗練された町並み。深センの生活レベルが東京並みに向上していることが体感できた。また、街のあちこちで工事が行われており、急速な発展はまだまだ続くことが見て取れた。

人件費の高騰や香港のデモなど、ネガティブなニュースが多い、香港と深圳。まだまだエネルギッシュで右肩上がりの成長が見られそうだ。

どんどん変わっていく電気街の華強北（ファーチャンペイ）。今年は街を挙げて5Gをアピールしていた。

スタイリッシュな南山地区にあるシャオミの旗艦店。中国市場で最も注目されているメーカーの１つだ。

最新全自動コーヒーメーカーで幸せなコーヒー生活を

今日、もうコーヒー飲みました？　日本のコーヒー市場は３兆円、年間500億杯、平均すると1人1日1杯飲んでいる計算です。そんな国民的飲料のコーヒーですが、路上の自販機でも手に入る缶コーヒーから、急成長したコンビニコーヒー、意識の高いスペシャリティコーヒーまで、楽しみ方の幅はかなり広い。コーヒーの知識はないし勉強するつもりもないけど、自宅でもおいしいコーヒーが飲みたいなぁ。そんな人におすすめしたいのが、最新の全自動コーヒーメーカーです。昔のコーヒーメーカーよりも味が向上し手間いらずになってるんですよ！

text by 小口覺

IT・家電ライター
小口覺 OGUCHI Satoru

SNSなどで自慢される家電製品を「ドヤ家電」と命名し、日経MJ発表の「2016年上期ヒット商品番付」前頭に選定された。現在は「意識低い系マーケティング」を提唱。新著「ちょいバカ戦略 ―意識低い系マーケティングのすすめ―」（新潮新書）
http://amzn.asia/d/hde208J

全自動コーヒーメーカーもいろいろ

コーヒー豆に種類があるように、コーヒーメーカー（マシン）もいくつものタイプに分けられます。もっともメジャーなのは、「ドリップ式」のコーヒーメーカーでしょう。挽いたコーヒー豆に熱湯を注ぎ、レギュラーコーヒーを抽出するタイプです。昔から家庭や会社にあったやつです。構造としては単純なので、2000円前後ぐらいから手に入ります。しかし、喫茶店で出てくるようなおいしいコーヒーを飲みたいなら、温度管理や蒸らし行程、お湯をまんべんなくコーヒー豆にかけるなどプロのハンドドリップを再現したマシンがおすすめです。

そして、ここ数年種類も増え人気なのが、本体に豆を挽くミルを内蔵した全自動コーヒーメーカーです。コーヒーを淹れる直前に挽くことで、豆の鮮度が保たれ、香りや味わいが向上します。これまでもコーヒー通たちは電動や手動のミルを使っていましたが、それがコーヒーメーカーと一体となったことでより手軽に挽き立てのコーヒーを味わえるようになりました。また、最近トレンドになりつつあるのが、1人用の全自動コーヒーメーカー。小型なので、会社で自分のデスクの上にでも置けてしまいます。1人用コーヒーメーカーが「ちょっとコーヒー買ってきます」の代わりになる時代がそこ

まで来ています。

さらに味にこだわるなら、全自動コーヒーメーカーに内蔵されているミルもチェックしましょう。低価格モデル、一般的なモデルではプロペラカッターが、上位モデルでは、より豆に余分な熱を加えず、均一に挽くことのできる臼式(フラットカッター)やコニカル式のミルが採用されています。機種によっては挽き方を調整でき、豆の種類や好みに応じて使い分けられます。

ドリップ式コーヒーメーカーを買う際は、使用するフィルターの種類に注意してください。主に使い捨ての「ペーパーフィルター」と、金属製の「メッシュフィルター」の2種類があります(両方に対応しているモデルもあります)。味の傾向をざっくり言うと、ペーパーフィルターは雑味がなくクリアな味に、メッシュフィルターはコーヒーの油分が多くコクのある味となります。メッシュフィルターは、使う度に洗う必要はありますが、ペーパーフィルターのように購入する必要がなく経済的です。

エスプレッソコーヒーがお好きな方もいますよね。「エスプレッソ式」は、圧力をかけて一気に抽出するタイプで、エスプレッソコーヒーをはじめミルクを加えたカフェラテ、カプチーノも楽しめます。ドリップ式コーヒーメーカーよりは本体が大きく、価格も5万円〜10万円以上しますから、よりコーヒー好きのためのマシンとはなります。こちらも、豆を淹れておけば挽くところからやってくれる全自動タイプが人気です。

もっとも手軽にコーヒーが飲めるマシンとして、「カプセル式」なども人気です。この分野はネスレの独壇場で、専用カプセルにより20種類以上の飲料が楽しめる『ドルチェ グスト』やインスタントコーヒーの粉から全自動で淹れられる「バリスタ」などのシリーズを展開しています。

それでは、おすすめのモデルをご紹介していきましょう。

パナソニック
沸騰浄水コーヒーメーカー NC-A57

実勢価格:2万8600円

安定した味と使い勝手の高さで定評があった前モデルに、ノンカフェインのコーヒーでもしっかりしたコクのある味に淹れられる「デカフェ豆」コースが追加された。活性炭フィルターと沸騰浄水により水道水のカルキを約90%カットできるので、水がおいしくないと感じる地域に住んでいるなら、その違いが実感できるだろう。ミルはカッター式で豆を挽き終えた後の自動洗浄機能を備える。フィルターはペーパーフィルターを使用。

挽き方は粗挽きと中細挽きの2段階に調節可能。濃度も本体の操作で2段階(マイルド、リッチ)に変えられる。

象印マホービン
珈琲通 EC-RS40

実勢価格：2万2000円

フィルターはステンレスメッシュフィルターとペーパーフィルターの両方に対応。好みや気分で使い分けられるコーヒーメーカー。水をヒーターで2回加熱、経路の予熱を行うことで95℃の高温で抽出。蒸らし時間も20秒とじっくりで、これによりコクと香りを引き出すことに成功している。ミルはカッター式で挽き方は2段階（粗挽き、中細挽き）、濃度も2段階（ストロング、レギュラー）に調節が可能。サーバーは魔法瓶構造のステンレスサーバーで、コーヒーが煮詰まることなく、長く味と香りが楽しめる。

コーヒーカップやステンレスマグへの直接抽出にも対応。時間がない時にありがたい機能だ。

ツインバード工業
全自動コーヒーメーカー CM-D465B

実勢価格：4万9500円

コーヒー界のレジェンドとして知られる「カフェバッハ」店主・田口護氏監修のコーヒーメーカー。新モデルでは最大で6杯淹れられ、家族でも楽しめるようになった。単に容量を大きくしただけではなく、1杯でも6杯でも安定して美味しいコーヒーが抽出されるよう、ドリッパーの形状から、ミルの刃、抽出プログラムまで全てが開発し直された。挽き方は3段階、フィルターはペーパーフィルター。湯温は豆本来の味を引き出すカフェバッハ推奨の83℃と深煎りやアイスコーヒーにおすすめの90℃で切り替えられる。

ドリッパーは1~3杯用と4~6杯用の大小2つが用意されている。1~3杯を淹れる際や収納時は、重ねて使用する。

豆が均一に挽けるフラットカッターを採用。刃の枚数を4×5枚に変更。除電効果のある樹脂を採用することで、粉の飛び散りも軽減した。

昨年発売の3杯用モデル「CM-D457B」実勢価格は3万8500円。

リッチ
マイルド
デカフェ豆
コース
スタート
豆
粉
保温
保温取消

Drip type

ドリップ式

ドウシシャ
全自動コーヒーメーカー CMU-501

実勢価格：7678円

一杯分のコーヒーをボタンひとつで淹れられる全自動コーヒーメーカー。かなりコンパクトで、横幅は13.6cm、高さは22.2cmしかない。白い本体、デザインはコーヒーメーカーらしからぬ個性がある。本体のボタンは粉から淹れるときに押す「POWDER」と、豆から淹れるときに押す「BEAN」のみ。淹れたコーヒーはサーバーではなくカップに直接注がれるのも独特。デスクの上に置いてマイコーヒーマシンとして使うのも良さそう。

ミルはプロペラ式で、フィルターはメッシュタイプ。

サンコー
俺のバリスタ

実勢価格：7980円

フタ付きのタンブラーがセットになった1人用の全自動コーヒーメーカー。一度に最大420ml（カップ2杯分）のコーヒーを抽出する。挽いた粉からの抽出にも対応。フィルターはメッシュフィルターを採用している。朝、タンブラーにコーヒーを注ぎ、そのまま出勤するような使い方に向いている。高さ12cm程度までのグラス、別のタンブラーでも使え、氷の上から注げばアイスコーヒーも楽しめる。

シロカ
全自動コーヒーメーカー カフェばこ

実勢価格：1万6280円（SC-A351）・1万8480円（SC-A371）

コンパクトでシンプルなデザイン、そしてコスパの高さから累計50万台以上を売り上げたシロカの全自動コーヒーメーカー。その最新モデルにはタイマー機能が搭載され、セットした時間に自動的にコーヒーが淹れられるようになった。フィルターは洗って繰り返し使えるステンレス製メッシュフィルター。ガラスサーバー付属の「SC-A351」（シルバー）と、ステンレスサーバー付属の「SC-A371」（ブラック）の2種類が用意される。

デロンギ
デロンギ マグニフィカ 全自動コーヒーマシン ESAM03110B

実勢価格：6万5800円

全自動コーヒーマシンのエントリーモデル。上位モデルのような液晶ディスプレイはなく、ミルクメニューも手動になるが、ボタンを押すだけで水や豆の計量から抽出後の洗浄まで自動で行われる。低速回転のコーン式グラインダーなど基本的な機能は高く、コストパフォーマンスに優れたモデルだ。

Espresso type

エスプレッソ式

デロンギ
デロンギ ディナミカ コンパクト全自動コーヒーマシン ECAM35035W

実勢価格：14万800円

レギュラーコーヒーやカフェラテ、カプチーノなど6種類のメニューが備わった全自動コーヒーメーカー。エスプレッソマシンとしては比較的コンパクト（幅24cm、高さ36cm）で、豆や水の計量から抽出後の洗浄まで自動化されている。ドリップコーヒーの後味とエスプレッソのうまみが合わさった「カフェ・ジャポーネ」に加えて、中煎りからやや浅煎りのスペシャルティコーヒー豆を美味しく飲むための「スペシャルティ」機能も搭載された。ミルは摩擦熱が発生しにくい低速回転のコーン式を採用。

デロンギ
デロンギ エレッタ カプチーノ トップ コンパクト全自動コーヒーマシン ECAM45760B

実勢価格：21万7800円

同社製全自動コーヒーマシンのフルスペックモデル。2016年発売の「プリマドンナXS」から水タンクの容量を拡大し（2L）、すべて前面からアクセスできるよう操作性も向上した。カフェメニューは7種類。湯温や豆の挽き目、豆量、抽出量、さらには泡の大きさなども細かくカスタマイズ可能。

Capsule type etc.

カプセル式など

ネスプレッソ
Essenza Plus
（エッセンサ プラス）

実勢価格：2万1780円

カプセル式のエスプッソマシンとして評価が高い『ネスプレッソ』。専用カプセルは20数種類が用意されており、最大19気圧の抽出機構により、エスプレッソ、ルンゴ、アメリカーノなどが味わえる。カプセルは数量限定など常に追加されていることも楽しみのひとつ。このモデルはIoT機能を備えており、カプセルがなくなりそうなとき、本体のボタンを押すだけで自動的にカプセルが注文される。色はオフホワイト、チェリーレッド、リムジンブラック。

本体デザインはスリムなCラインと台形のDラインの2パターンを用意。インテリアなどに応じて選べる。

ネスレ日本
ネスカフェ ドルチェグスト ピッコロXS

実勢価格：5980円

ブレンドやカフェオレ、エスプレッソなどのコーヒーはもちろん、抹茶やミルクティーといったカフェメニューが20種類以上楽しめるカプセル式コーヒーマシン。こちらのモデルはコンパクトでキッチンやお部屋のちょっとしたスペースに設置できるのが特長。カラーはホワイトとダークレッド。

ネスレ日本
ネスカフェ ゴールドブレンド バリスタ デュオ

実勢価格：1万6445円

水と『ネスカフェ ゴールドブレンド』などのレギュラーソリュブルコーヒー（インスタントコーヒー）を本体にセットしておけば、ボタン操作で淹れられる。「ネスカフェ ゴールドブレンド バリスタ」シリーズの販売台数は累計530万台を突破。その最新モデルはコーヒータンクに加えてクリーマータンクを搭載し、ラテ系のメニューもボタンひとつで淹れられるようになった。

とくに、新発売のクリーマー『ネスレ ブライト エクスクリーミー』を使用すると、よりミルク感があり口当たりもなめらかなラテが楽しめる。

ディスプレイを備え、交通系ICカードなどキャッシュレス決済での支払いに対応した『ネスカフェ ゴールドブレンド バリスタ デュオ プラス』も発表。集金や支払いの手間が省けるのが特徴で、オフィスや店舗などの用途を想定している。こちらは月額1000円からのレンタルで提供される。

日立のスティッククリーナーが好調！

生産拠点である多賀事業所の現場がスゴイ

日立グローバルライフソリューションズ（以下、日立）のコードレスクリーナーが売れている。パワフルな吸引力と軽さが魅力の『ラクかるスティック』は、計画比1.5倍の売れ行きだという。日本のライフスタイルに合わせた掃除機を世に送り出し、評価されている日立の掃除機は、どのように開発・生産されているのか、茨城県日立市にある多賀事業所で掃除機の生産現場を、家電レビュアーの石井和美が取材してきた。

text by 石井和美

日立市にある多賀事業所。樹木の手入れが行き届いている。

ライター・家電プロレビュアー
石井和美 ISHII Kazumi

家電プロレビューアー。白物家電や日用品の製品レビューが得意。WEBや雑誌などで多数執筆中。家電blog（http://kaden-blog.net/）管理人。

第一号機の掃除機は大ヒットしたという。レトロでかわいらしい。

形もさまざまで、個性的な掃除機が多い。

過去に販売された掃除機がずらりと並んでいた。

独自のサイクロン機構で、吸引力の強さと軽さで人気を博した「たつまきサイクロン」。

掃除機の歴史はヒットした掃除機と攻めた掃除機

多賀事業所の土地面積は約14.3万坪。東京ドーム7.5個分の広さにあたる。1939年に設立され、現在は洗濯機、掃除機、炊飯器、電子レンジ、IHクッキングヒーター、LED照明器具、ポンプを生産している。かつては変圧器や計測器なども生産していたマザー工場だ。

2 多賀事業所 敷地

HITACHI Inspire the Next

■土地面積 470,802㎡(約14.3万坪)
■建物面積 236,137㎡(約7.2万坪)

東京ドームの約7.5倍の広大な敷地で、海のそばにある。

日立の掃除機は高い技術力を活かした、ユニークで使い勝手のよいものが多い。掃除機は第一号機が発売されてから今年で65年となるが、これまで数々のヒット作を生み出している。多賀工場で保管している過去の掃除機を見ることができた。

1954年に第一号機の掃除機「T-H」が発売。1956年に生産された『H-H2』は当時の価格は現在の50万円に相当する1万7200円という価格で販売されたにも拘わらず、生産台数は月間3000台と大ヒット。1981年には業界で初めての紙パック式掃除機「CV-8065」を販売し、注目を集めた。1995年に業界初の縦方向にヘッドを方向転換できる「クルッとヘッド」を開発、2002年には独自のサイクロン方式を採用した軽くコンパクトなサイクロンクリーナー『たつまきサイクロン』がヒットしている。

下に付属品を入れられる収納ボックスがある掃除機。スツールほどの大きさがある。

ホースやヘッドまで収まっている。これは便利!

「CV-RS1」は、ゴミがいっぱいになると「ゴミがいっぱいになりました」と音声で教えてくれた後にフタが自動で開き、ダストケースが浮き上がって取りやすくなる。

また、ユニークなギミックを搭載したクリーナーも展示されている。本体の下に付属品をしまっておける『CV-FX310T』、ゴミがいっぱいになると女性の音声で知らせ、ゴミ箱が上に浮き上がる『CV-RS1』、肩掛けベルト付きの充電式クリーナー「コードレスたつまきサイクロン CV-XF20」などは、当時としてはかなり攻めている掃除機だ。

『CV-RS1』は、ゴミがいっぱいになると「ゴミがいっぱいになりました」と音声で教えてくれた後にフタが自動で開き、ダストケースが浮き上がって取りやすくなる。

生活家電本部 山本亘本部長は「今年で多賀事業所は工場設立80周年。モノづくりをしっかり引き継ぎ、新たな取り組みをしていきたい」と語った。

肩からかけて使う充電式のキャニスター掃除機。キャニスター掃除機で充電式は、当時は珍しかったとのこと。

2019年の最新モデルは、ゴミ捨てがさらにラク!

2019年最新モデルは、社会背景から需要に合った掃除機を開発している。共働き世帯やシニア世帯が急増していることから、パワフルな吸引力と軽さを両立し、掃除後にお手入れもしやすい「使いやすさ」に配慮したモデルを発表した。コードレススティッククリーナー『パワーブーストサイクロン』(PV-BH900G)だ。

新モデルの「パワーブーストサイクロン」(PV-BH900G)は軽さと強い吸引力を誇る。

ササッと掃除すると、カーペットではゴミが残ってしまっていた。

「ターボ」モードなら、同じスピードで掃除してもキレイになる。

「ターボ」モードが新たに搭載され、じゅうたん奥に入り込んだゴミもサッと吸引できるようになった。

本体の取っ手部に「ごみ捨てレバー」を新しく採用することで、手もとのレバーを引くだけのワンアクションで簡単にごみ捨てができるようになった。本体をごみ箱の中まで入れやすくなったので、ホコリの舞い上がりを抑えられるメリットもある。

付属品が豊富なのも特徴のひとつ。「スマートホース」や「ほうきブラシ」など多彩なツールを引き続き採用することで、高いところや掃除しにくい場所などさまざまなところをすっきり立体的に掃除できます。さらに、「延長パイプ」の素材などを見直し、標準質量2.0kgと軽く、使いやすくなっている。

キャニスター掃除機の新モデル『パワかるサイクロン』(CV-SP900G/CV-SP300G)も本体が一回り小さくなり、質量も2.5kgに。また、ダストケースの構造を改良し、内筒部分のフィルターに髪の毛などがからまりにくくなっている。この結果、ゴミにさわることがほぼなくなり、お手入れの時間が大幅に短縮された。

青い部分がごみ捨てレバー。ダストケースを外すことなく、簡単にゴミを捨てられる。

バッテリーを外せるので、寿命になってもすぐに交換できる。

人気のほうきブラシ。サッシのゴミもみるみる吸引していく。

右側が新モデル。従来モデルと比較すると小さくまとまっていることがわかる。

右が新モデル。内筒部分のフィルターにゴミがからまらず、スッと落ちる。

工場内部の様子。一人完結式のセル生産となっている。

今回、生産ラインを見学できたのはスティッククリーナー、キャニスター掃除機、ロボット掃除機の３製品。

日立の掃除機は実際にどうやって作られている?

第一号機から最新モデルまで、エポックメイキングな掃除機を数多く排出してきた多賀事業所だが、製造工程は大きく変わっている。実際にキャニスター掃除機、スティッククリーナー、ロボット掃除機の生産ラインを見学することができた。

2002年までは製品の組み立ては複数の作業者で細分化し、流れ作業を行っていたという。この方法では個々の作業者の能力に応じて差があるので、別の作業者の待ち時間が発生する無駄があった。

現在は一人完結式のセル生産となっている。特に構造が複雑で、作業者の技量によって進捗にバラつきがでるロボット掃除機は「見える化」が行われている。モニタリングシステムが導入され、組み立て作業の整合性がすぐにわかる。組み立ての習得に以前は１ヶ月かかっていたが、モニタリングシステムにより、７日に短縮されたという。

また、自動供給システムを導入し、作業者の組み立て状況に応じてカラクリで部品の自動供給と完成品の自動搬送を行う。台に置かれた部品は、作業台ごと作業者の前に自動で供給され、組み立てが終わると完成品はコンベアで搬送されていく。

ロボット掃除機のモニタリングシステム。画面も作業状況に合わせて変化している。

状況に合わせてトランスフォームする作業台。動きに無駄がない。

トレーに部品がそれぞれ収まった状態で作業者の前に到着し、組み立てが行われる。

作業者の動きと部品の在庫量などをセンサーが感知し、ぶら下がっているドライバーが自動で必要なタイミングで持ちやすい場所に移動したり、ネジなどが供給されたり、作業台の上がどんどん動いていることに驚く。

スティック掃除機は、トレーに部品が収まったトレーがカラクリによって作業者の目の前に置かれる。無駄がなく、あっという間に組み上がっている。カラクリなどは日々改善されており、アップデートしているとのことだ。

一人完結式のセル生産にしたことで、ライン生産だった時代よりも30%効率化を実現しており、キャニスター掃除機が約4分、スティッククリーナーが3分、ロボット掃除機が7分で組み立てが完成するという。

日立の製品は安心できる品質と、操作が簡単で使い勝手のよい製品が多いが、その理由が理解できた。多賀工場では作業者の要望を聞きながら、日々小さな改善から大きな改善まで行われており、カラクリなども独創的かつミニマムで無駄がない。作業者の動きに合わせてめまぐるしく形を変えていく自社製作業台は、アイデアを具現化する技術力の高さと「ユーザーの視点に立つ」という姿勢を物語っていた。

豪快な肉料理はまさに垂涎モノ！！
パパが毎日でも使うべき3wayのマルチグリル

デロンギ
マルチグリル BBQ & コンタクト グリルプレート CGH1011DJ
実勢価格：4万3070円

本体には2枚のプレートを搭載しており、それぞれ独立して温度設定ができる。温度は60℃～230℃まで、高温で焼き色が付けられるSEARモードも搭載する。プレート自体にヒーターが固定されているため温度コントロールが緻密で、加熱時の立ち上がりが早い。『マルチグリル』では本体のアームを動かすことにより上プレートの位置を自由に調整できる。食材に押し付けるコンタクトポジションでは上下のプレートで挟んで同時に加熱することが可能。また、ギリギリまで密着させつつも食材には触れないグリルポジションもピザを焼くときなどに使える。

上下で挟んで同時に焼けるコンタクトモードは、食材をひっくり返す手間がないのが楽。魚などはひっくり返す時に皮が剥がれてしまったり、身が崩れてしまうことがあるが、『マルチグリル』ならその心配がない。プレートを180°に広げたバーベキューポジションでは焼肉や焼きそばなどが楽しめる。2つのプレートで食材や温度を変えて使えるのが便利だった。

塊肉は上下のプレートで挟み込むコンタクトポジションでじゅうじゅう焼く！

ピザは上火から熱するグリルモードでこんがり！

焼肉やビビンバはフラットなBBQモードで香ばしく！

SMART MANIAC NEWS

香港在住の携帯電話研究家として世界を飛びまわり研究・収集する日々。
世界中で日々行われる新製品発表会はもちろん
あらゆる通信系の展示会などに顔を出し続ける山根康宏が
誰よりもマニアックな視点でスマートフォンとその周辺の最新事情について語りつくす。

携帯電話研究家
山根康宏　YAMANE Yasuhiro
香港在住の携帯電話研究家・ジャーナリスト。世界の携帯電話事情を中心に取材をする。携帯電話1500台以上、SIMカード500枚以上を所有するコレクター。

PHONE C

スマートフォン マニアックニュース

NEWS 01 大画面は正義！そしてコンパクトになる

世界初の内折り式スマホ「Galaxy Fold」を1か月使ってわかったこと

NEWS 02 日本にもSIMフリースマホを次々と投入

ガンダムスマホも登場、OPPO最新スマホの魅力

NEWS 03 ロサンゼルで実体験

5Gが本格的に始まったアメリカでスマホを試す

大画面は正義！そしてコンパクトになる

世界初の内折り式スマホ「Galaxy Fold」を1か月使ってわかったこと

噂ばかりが先行してなかなか出てこなかった
サムスンの折りたたみ式スマホ「Galaxy Fold」が日本を含む世界各国で発売された。
スマホを折りたたむ必要はあるのか？ 20万円を超えるスマホを買う人はいるのか？
といった事前のネガティブな報道とは裏腹に、各国では売り切れが続出するほど人気の製品になっているという。
筆者もGalaxy Foldを1か月使ってその魅力にハマった一人だ。

誰もが振り向くGalaxy Foldは「見せスマホ」だ！

朝食を終えあわただしく家を出て、Galaxy Foldを片手に持ったまま地下鉄の駅へ急ぐ。筆者の香港生活はそんな姿から始まる。交差点が赤信号の時にGalaxy Foldを目の前に出せば顔認証ですぐさま画面ロックが解除され、今日の取材予定を再確認しつつSNSのタイムラインを再確認する。信号が青に変わればスマホを手に握り小走りで駅へ。地下鉄に乗り込むと今度はGalaxy Foldを両手で持って画面を開く。ちなみに香港の地下鉄は日本ほどの混雑はない。取材先までの10分間はGalaxy Foldの開いた画面でWEBニュースを読みつつ、メッセージが入れば画面をすぐさま分割表示してブラウザの横にメッセージ画面を開く。一度に2つのアプリを使うのもこの広さがあれば問題ない。やがて駅に着き取材先へ向かい、発表会が始まればGalaxy Foldのカメラで写真撮影を行う。スマ

FlexPai（左）とGalaxy Fold（右）の比較。

閉じたときのディスプレイの扱いが気になるFlexPai（左）。

ホにもタブレットにもなり、そしてカメラとしても使えるGalaxy Fold無しでは筆者の生活は成り立たないほど便利な存在になっているのだ。

Galaxy Foldは今のスマホやタブレットに満足している人には全く不要な製品だ。片手で持てるコンパクトスマホがいい人には重すぎるし、10インチ以上の大きい画面で電子書籍を楽しんだりペンで書き込みがしたいという人にとっては小さすぎる。それに対して「スマホの画面は小さすぎる」「タブレットは持ち運ぶのが大きすぎる」と悩んでいる人にとって、Galaxy Foldはその両方の要求を1台で済ませることができるのである。価格は確かに高いが、今やハイエンドスマホは10万円を超える時代だ。日本でのGalaxy Foldの価格は24万円だが、14万円のスマホと10万円のタブレットが合体した製品と考えれば許容できないこともないのではないだろうか？なお筆者が計算してみたところ、2年間使うと考えれば1日当たり約370円。毎日コーヒー1杯を我慢すれば買える値段なのだ。

Galaxy Foldの開閉操作には誰もが興味を惹かれる。

Galaxy Foldを使って一番のメリット、いや悩みは人に話しかけられることが多くなったことである。取材先はもちろん、電車の中でGalaxy Foldを閉じたり開いたりしていると、知らない人などから「それって噂のあれですか？」のように聞かれることが多いのだ。中にはこちらのスキを伺って、転売すればかなり儲かるGalaxy Foldを盗んでやろう、なんて下心を隠して近づいてくる連中もたまにはいる。だが多くの人は筆者がGalaxy Foldをパタパタと開閉する姿を見て純粋に興味を持ってくれるのだ。スマホが開く、タブレットが曲がる、なんて製品はいままでどこにもなかったのだから当然だろう。Galaxy Foldは人に注目されるスマホなのだ。

内折り式なら手軽に持ち運べる。外側画面が狭い理由も納得

実は世界初の折りたたみスマホはGalaxy Foldが初ではない。Galaxy Foldは折りたたみディスプレイに問題があり、2019年4月に発売予定が延期され9月にようやくお目見えしたのだ。日本の発売は10月だった。一方中国のRoyoleは4月に「FlexPai」という折りたたみスマホを発売。名実ともにこれが世界初の折りたたみスマホなのである。しかしGalaxy FoldとFlexPaiはディスプレイが曲がる構造が全く真逆の構造をしている。Galaxy Foldはディスプレイを内側に谷の形に折り曲げる。それに対してFlexPaiは外側に山の形に折り曲げるのである。つまり曲げる方向が反対なのだ。筆者はFlexPaiも所有しているため使い比べたが、どちらにも一長一短がある。

Galaxy Foldは開くと7.3インチ。FlexPaiは開くと7.8インチ。FlexPaiのほうがサイズは大きい。また閉じてみるとFlexPaiはその大きいディスプレイをほぼ半分に折るため、閉じても普通のスマホのようなディスプレイサイズで使える。しかも裏でも表でもどちらでも使えるのだ。一方Galaxy Foldは閉じるとディスプレイは隠されるため、外側に4.6インチ

Galaxy Foldは閉じて片手操作が可能。内側画面に傷が付く恐れもない

ディスプレイの折り目は実際のところ気になるほどではない。

複数アプリを同時に起動。最大3つのアプリを表示できる。

のディスプレイがついている。このディスプレイは最近のスマホとしてはだいぶサイズが小さく、閉じた状態では開いた時ほどの作業はできそうにない。

こうして比較するとFlexPaiのほうが優れていると思うだろう。ところが実際に使ってみると、その使用感は大きく逆転するのだ。まずFlexPaiは閉じても両面がディスプレイなので、そのままポケットに入れると傷が付いてしまいそうでどうしてもカバーが欲しくなってしまう。純正の海苔巻き型カバーが用意されているが、それを装着すると開いた時にカバーを外すのが面倒になる。また閉じて裏表が使えるとしても、両面を使うメリットが今のところはないのだ。開いた時は便利なのだが、閉じたときの使い勝手が思ったほど高くはない。

Galaxy Foldは閉じると大きいディスプレイが内側に隠れるため、傷が付く心配は一切不要だ。そのため閉じてそのままポケットに入れることにためらいを感じることはない。ケースを付ければ外側も守られるためなおさら安心だ。Galaxy Foldにはカーボン調デザインのケースも付属しているので買ったその場から傷の心配から解放されるのである。もちろん外型の4.6インチディスプレイの部分には保護フィルムを貼っておいたほうがいいだろうが、大きい面積ではないので貼るのも簡単だ。FlexPaiのように外側に折りたたむディスプレイに保護フィルムを貼るのは大変だろうし、保護フィルムもはがれやすいだろう。

1台2役のGalaxy Fold。コーヒーを我慢すれば買うことができる。

閉じたときに狭いと感じたGalaxy Foldだが、4.6インチのサイズなら片手で持って指先1本でほぼすべての操作ができる。つまりGalaxy Foldは閉じたときに片手操作ができることがしっかりと考えられているのだ。ディスプレイメーカーでもあるサムスンが、折りたたみスマホという世界中が注目する製品の外部ディスプレイをあえて小型化したのは、実際に利用するユーザーのことを考えたからなのだ。もしも外側のディスプレイが最近のスマホのように大きかったら、せっかく閉じても操作するたびに両手持ちしなくてはならなくなってしまうだろう。

3分割画面は便利だが、分割表示アプリが欲しい

開いた時の7.3インチサイズはタブレットとして最小限かもしれないが、ベゼルのほぼないデザインのため思ったよりも大きく感じられる。この大きい画面は単一アプリ表示で使うのではなく、2つ、あるいは3つのアプリを同時表示すると真価を発揮してくれる。アプリの分割画面の呼び出し方も画面からワンタッチであり、一度慣れればスムースに行えるだろう。スマホでも2つのアプリを表示できるが、スマホの画面では狭すぎて使おうという気にならな人が多いのではないだろうか。タブレットの画面なら分割表示は十分実用的だ。

さすがに3つのアプリを起動すると、2つめと3つめのアプリが上下に縦に並ぶためやや見にくいかもしれない。しかし3つめのアプリは目的地の地図を出しておいたり、住所や電話番号を表示するなど付箋紙的な使い方をするのもいい感じだ。子供の写真を常に出しておくといった使い方もいいだろう。このあたりはパソコンの画面で複数のアプリを常に使っている人ならイメージしやすいかもしれない。外出が多い人なら、最近主流のモバイルペイメント用のQRコードを表示しっぱなしにしておくのもいい。コンビニに入ってもGalaxy Foldなら即座にQRコード支払いができるというわけだ。

ネット上でのGalaxy Foldの評判を見ると、折りたたみディスプレイの折り目が目立つという声も聞かれる。だが使ってみるとほとんどそれは気にならない。たとえば新聞を読むときに、折り目があってもそれほど気になることは無いだろう。Galaxy Foldのディスプレイの折り目は何も表示していないと目立つように思えるが、実際にWEBページや動画を表示している分には気にならない。そもそも24万円もする端末を実際に買った人たちは、そこが気にならないから買っているはずである。原宿にあるショールーム「Galaxy Harajuku」には実機が置いてあるので気になる人はぜひ見てみるといいだろう。そして実機を触れば「値段が安ければ欲しいのに」なんて思う人が続出するに違いない。iPhoneが10万円を超えているだけでも高いと感じるのに、20万円を超えるスマホを買うのはかなり勇気がいるだろう。

またディスプレイの耐久性は20万回とのことで、よほど激しく使わない限り5年くらいは持つ計算だ。これは1日100回の開閉を繰り返した場合である。むしろ心配なのはディスプレイ表面の傷のほうだ。折りたたみディスプレイは表面をガラスにできないので、今のスマホよりもかなり表面は柔らかいと考えたほうがいい。それは10年以上前の初期のスマホの感覚に近い。保護フィルムもいくつか販売されているが、できればフィルムを張った状態で販売してほしいもの。なおGalaxy Foldに名刺やレシートを挟むなんてことも厳禁だ。ちょっと厚みや凹凸のあるものを挟んでしまうと、閉じたときにディスプレイがへこんでしまう恐れがあるのだ。ディスプレイ表面の弱さ、ここがGalaxy Foldの一番のウィークポイントなのである。

そのためGalaxy Foldは労りの心をもちながら、やや大切に扱ったほうがいい。まあ普通の人ならスマホを投げ回すなんてことは無いだろうし、これだけ高い端末だから丁寧に使うだろう。しかし筆者も飛行場で人とぶつかった際にGalaxy Foldを落としてしまったが、いつ何時何がおきるかはわからない。幸いにしてケースを付けていたこともあり傷はつかなかったが、Galaxy Fold専用の破損保険のようなものも提供してほしいものである。

このようにおおむね満足して使っているGalaxy Foldだが、1つだけ実現してほしい機能がある。それはアプリ側の2画面対応だ。たとえばゲームアプリなら、画面の半分をゲーム画面に、もう半分をゲームコントローラーに、といった具合だ。せっかく大画面なのだから、複数のアプリを動かすだけではなく、1つのアプリで大きい画面を有効に使えるものが出てきてもいいはずではないだろうか。来年にはGalaxy Foldの後継モデルも出てくるだろうから、そんなアプリをサムスン自らが開発して製品にプリインストールしてほしいものである。

ワープロなら入力画面とキーボード画面のようなアプリ内分割機能が欲しい。

日本にもSIMフリースマホを次々と投入

ガンダムスマホも登場、OPPO最新スマホの魅力

日本に次々と参入する中国のスマホメーカー。その中でも2018年2月に「R11s」をひっさげ参入したOPPOは
気が付けばこの2年間で10機種ものスマホを販売している。
世界シェア4位グループに位置するOPPOは海外でも次々と新製品を出しており、
今では高画質なカメラを搭載したスマホメーカーとしてメジャーな存在になっている。
そのOPPOはどんなスマホを海外で販売しているのか、最新の製品を紹介しよう。

4つのカメラで広角からポートレートまで美しい撮影ができる

OPPOがカメラスマホとして大々的に販売している「Reno10x Zoom」はデジタル最大60倍という超望遠レンズを搭載。日本でも販売されており、ファーウェイ「P30 Pro」と望遠画質を争っている。ヨーロッパでは新しい通信方式である5Gに対応したモデル「Reno 5G」も販売されており、OPPOのフラッグシップモデルとして絶対的な存在感を示している。そしてこの秋発売になった「Reno Ace」はカメラ性能をブラッシュアップし、Reno10x Zoomの兄弟機としてOPPO人気をさらに高める存在になろうとしている。

Reno AceはCPUがSnapdragon 855、メモリ最大構成はRAM12GB＋ROM256GBとかなりのハイスペック。ディスプレイは6.5インチ2400×1080ピクセルと広く、フロン

Reno Ace

Reno Aceのフロント面。一般的なスマホと同型のデザインだ。

Reno Aceは4つのカメラを搭載する。

日本発売を希望したいモデルだ。

トカメラはReno10x Zoomがモーターでポップアップする埋め込み式だったが、ディスプレイ上部中央にコンパクトに内蔵する方式に改められた。いわゆる水滴型ノッチというディスプレイだ。

OPPOは2018年に投入した「FIND X」でカメラ部分全体がモーターで上下するギミックを採用し世界中をあっと驚かせた。Reno10x Zoomはそれを発展させフロントカメラだけが本体左側を支点にして動くピボットライジング構造を採用し、ふたたび驚きを与えた。とはいえ稼動するカメラの搭載にはコストもかかるし故障も発生しやすいだろう。また本体も厚くなってしまう。Reno Aceは普通のフロントカメラにすることにより、価格の引き下げと本体厚みも9.3ミリ→8.7ミリに薄くしている。

メインカメラは4800万画素ワイド+1300万画素2倍望遠+800万画素ウルトラワイド+200万画素モノクロという構成。Reno10x Zoomは5倍という超望遠レンズを搭載していたが、これはペリスコープ構造と呼ぶ潜望鏡のような形をしたカメラモジュールを本体背面に横向きに内蔵することで実現していた。ズーム性能はかなりのものだがカメラモジュールの分本体重量は210グラムと重くなってしまった。

Reno Aceはペリスコープカメラの搭載をやめ一般的な2倍望遠レンズの搭載となったが、それでもデジタルズームは20倍と十分な性能を持つ。さらにモノクロカメラの搭載で引き締まった写真を撮影できるのだ。本体重量はフロントカメラの軽量化も相まって200グラムと若干軽くなった。

ガンダムコラボは本気の仕上げ、OPPOの実力を見るがいい！

Reno Aceの本体カラーはPsychedelic Purple, Starry Blueの2色。青と紫が流れるように融合するグラデーション仕上げと、深緑系の色が光を浴びて徐々に薄くなっていく仕上げという2通りの背面は毎日見ていても飽きない。中国メーカーのスマホの背面仕上げはここ1-2年でドラマチックと言えるほど美しさを増しており、本体にカバーをかけるのがもったいないと思えるものが多い。メーカー各社も標準でクリアカバーを付ける例が一般化している。右も左も似たようなスマホばかりで「ケースで個性を表す」という時代は終わったのだ。

この2色に加え、Reno Aceにはなんとガンダムとコラボした限定モデルも登場する。実は日本のアニメやキャラクターは中国でも大人気で、複数のメーカーが公式にコラボしたスマホなどを出している。2019年は日本でガンダムの放送が始まって40年目になるが、それを記念した限定モデルが用意されているのだ。このガンダム40周年記念バージョンは中国でも大きな話題となり予約が殺到、数日おきに限定数が販売されるが毎回あっという間に売り切れてしまっている。

完成度の高さは日本人も認めるはず。

ガンダム40周年を記念したモデル。出来栄えはかなりいい。

アイコンもガンダム。外側だけではなく中身もしっかり仕上げている。

ガンダム40周年記念モデルはモビルスーツそのもののデザインを本体に採用。赤、青、白のトリコロールカラーがあの「RX-72-2」をしっかりと再現している。背面中央には本来「DESIGNED FOR RENO」と表示される部分に「GUNDAM RX-78-2」の文字を刻印。OPPOの製品であること以前に、これはガンダムだということを強くアピールしているのだ。ここまで本気にコラボした製品を出してしまうとは、OPPO社内には相当なガンダムマニアがいるに違いない。ガンダム人気にあやかったのではなく「ガンダムが好きで好きで愛しているから製品を出したい」そんなマニア社員の熱い想いがこの限定モデルを生み出したのだろう。

OPPOはこの冬、日本に新製品を投入するに際して指原莉乃さんをイメージキャラクターに抜擢した。採用にはかなりの費用がかかるだろうが、本気で日本でシェアを取ろうと考えているのだろう。彼女の名前の読みは「りの」。Renoの呼び方は筆者もたまに「レノ」と言ってしまうのだが、「リノ」という正しい発音を指原さんの名前を使うことで値付け用としているのだろう。実際に日本の家電量販店のSIMフリースマホ売り場では「指原さんのスマホ」と名指しで製品を探しに来る来客の姿も増えているらしい。指原さんの採用は今のところ成功しているようだ。しかしせっかく中国でガンダムスマホを出しているのなら、それの日本での展開もお願いしたいというのがガンダム世代男子の希望ではないだろうか。「日本で売るなんてありえないよな」と思われたFIND Xを実際に売り出してしまったOPPOだけに、版権をクリアして日本でも売り出すべきではないだろうか。

Reno Aceはカメラと外観以外にも大きな特徴がある。OPPOが独自開発した高速充電技術VOOCに対応、その最新バージョン「SuperVOOC2.0」では4000mAhの本体バッテリーをわずか30分で充電できるのだ。もちろん安全性はドイツの認証機関のお墨付き。二日酔いで帰宅して寝てしまい、朝起きたらスマホの電池が切れていた時でも、Reno Aceならシャワーをして朝食を済ませている間に充電が終わっているのである。「中国メーカーのスマホがすごいといったって、iPhoneには勝てないでしょ」なんて思う人が多いだろう。しかし個別の機能を一つ一つ見てみると、実はiPhoneよりも勝った機能が多いのだ。Reno Aceの日本展開は不明だが、ガンダムモデルをひっさげぜひ販売してほしい。

深海をイメージした「Reno 2」は美しきカメラスマホ

Reno Aceと共に絶賛売り出し中のスマホが「Reno 2」だ。Reno10x Zoomのマイナーチェンジモデルであり、一部スペックを引き下げつつもReno Aceと同じカメラを搭載した実力十分の製品だ。Reno10x ZoomのCPUをSnapdragon

Reno 2

Reno 2の深海夜光色。美しいとしか言いようがない。

Reno 2はReno10x Zoomと同じピボットライジングカメラを搭載。

海洋之心もグラデーションのかけ方がうまい。

730というミッド・ハイレンジ向けのモノにスペックダウンすることで価格を引き下げているが、このCPUも日常的なスマホの利用には十分な性能を誇る。ハイスペックなゲーム利用には向かないものの、それ以外の用途で困ることは無いだろう。

Reno Aceと同じ4つのカメラを搭載するが、背面のカメラ配置は若干下寄りになっておりデザインイメージは若干異なる。一方フロントカメラは引き続きピボットライジング構造を採用。フロントカメラ起動時に、本体上部から回転するかのように飛び出すカメラには誰もが驚くだろう。ディスプレイのサイズもReno Aceと同じ6.5インチ2400×1080ピクセル。バッリーも4000mAhだが高速充電は「VOOC3.0」とReno Aceより前の規格に対応、それでも30分で半分程度を充電できる。

カメラ性能にも特徴のあるReno 2だが、いまやどのメーカーのスマホも高画質カメラに力を入れており、巷では「iPhone 11 Pro」や「同Pro Max」のトリプルカメラの評判もいい。「カメラがいい」と言われても、消費者が販売店で実際に製品を手にとりそのカメラパフォーマンスすべてを試すことは難しい。ズームなら屋外撮影してこそその差はわかるものだろうし、夜景とならば夜の街中やカラオケルームのような暗い室内に行かないと実力はわからない。逆に言えばお店で触って「いいカメラかな」と思って買ったスマホが、後で使い始めてみると暗いシーンや手振れ環境には弱かった、なんてこともある。そこでカメラ以外にも特徴を持たせている。

Reno 2はReno10x Zoom、Reno Aceよりも価格を抑えつつ、店頭で製品を手に取ってみると「え！なにこれキレイ！」と思わせる美しい背面仕上げも大きな特徴になっている。本体カラーは3色、Luminous Black, Ocean Blue, Sunset Pinと揃っているが、そのうちの2色は中国語で表記するとどんな色合いなのかイメージが湧くだろう。それぞれ「深海夜光」「海洋之心」。海をイメージした色なのだ。

深海夜光は深い海の中をイメージした黒の背面をベースに、中央のエンブレム部分の周りに海洋生物が放つ淡い光を組み合わせた仕上げだ。LEDライトが埋め込まれているのではなく塗装だけで仕上げられているが、まるで本当に内部から光が放たれているようにも見える。そのおかげでエンブレム部分も浮かび上がっているように見えるのだ。OPPOのWEBページからも製品イメージを見ることができるが、実機はそれ以上に美しい。クリアカバーですら装着するのがもったいない、そう思えるほどいい出来栄えなのだ。

海洋之心は光が底面から上部に向かって広がっていくラインが見える仕上げで、これも海中をイメージさせてくれるデザイン。よくあるグラデーション仕上げではあるものの、光の反射具合をうまくデザインしているわけだ。正面から見ると最近はどのスマホもほぼ同じ外観だが、背面側に工夫をつけることで各社は差別化を図ろうとしている。機能だけではなくデザインにも注力しているOPPO、2020年はさらなる躍進が期待できるだろう。

ロサンゼルで実体験

5Gが本格的に始まった アメリカでスマホを試す

2020年のスマホ業界の話題は「5G」一色になるに違いない。日本の5Gも始まるし、新型iPhoneも5Gの対応が期待されている。一方すでに海外では多くの国で5Gが始まっている。アメリカでも各都市で次々と5Gが開始、その実力はどんなものなのだろうか？アメリカのスマホ展示会で様子を見てみた。

ロスの街で5Gスマホを発見！意外なスマホが売っている

アメリカの5Gは世界で最も早く、2018年10月にベライゾンがサービスを開始した。しかしそれはスマホ向けではなく、各家庭の有線のブロードバンドを無線化するサービスだった。また世界初の栄誉を得るために標準化される通信規格を採用しなかった。つまり当時の5G製品はベライゾン以外のキャリアでは使えなかったのだ。しかし翌2019年4月には標準規格を採用したスマホ向けサービスを改めて開始した。なお「世界初の5Gスマホサービス」はアメリカに負けまいと韓国がベライゾンの前日にサービスイン。どちらが世界初だろうがあまり関係ないとは思うのだが、何かあれば一番を取りたい韓国と、5G市場で存在感を高めたいアメリカとの静かな戦いが実は4月に繰り広げられていたのである。

2019年11月現在、アメリカの4つのキャリアが5Gサービスを開始している。とはいえ5Gが使える都市はまだごくわずか。また積極的にスマホを販売しているのはベライゾンと、ソフトバンクグループのスプリントの2社だ。そのため

アメリカを訪れキャリアの店に行っても、5Gの案内が全く見られないこともある。このあたりは3キャリアが全土で5Gを開始している韓国や中国とは様相がだいぶ異なっている。筆者は2019年10月にロサンゼルスで行われた通信展示会「MWC19 Los Angeles」(MWC19LA)を訪問したが、ロスの街中でも5Gスマホはスプリントの店でしか売られていなかった。

スプリントの店ではサムスンの「Galaxy S10 5G」、LGの「V50 ThinQ」そして中国OnePlusの「7 Pro 5G」の3つのスマホが販売されていた。5Gは始まったばかりとは言え、日本でもマニア層しか知らないようなOnePlusがすでに5Gスマホを出しており、しかもアメリカで売られているとは驚きだ。そういえば日本でも楽天が5G関連のイベントを7月末に行った際、デモ機として用意されていたのは中国OPPOの5Gスマホだった。中国メーカーはすでに各社が5Gスマホを製品化しており、いずれ日本にも続々と入ってくるだろう。5Gの世界で中国メーカーはすでに先頭集団の中に入っているのだ。

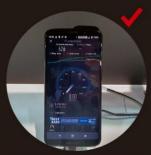
展示しているスマホにはスピードテストアプリが入っていたが、残念ながら速度は100Mbps以下と、4Gと変わらない速度だった。おそらく店内には5Gのアンテナが設置されていないのだろう。もうちょっと真剣にプロモーションしたほうがいいと思ったが、来客たちを見てみると筆者が5Gスマホを試している間、それを見に来た人は皆無。5Gは料金が4Gより高いうえに、OnePlusの5Gスマホですら800ドルを超える。まだまだアメリカの一般消費者にとって5Gは高根の花の存在なのだろう。またどうせ高いスマホを買うならば、発売されたばかりのiPhone 11シリーズを選んでいるのかもしれない。

5Gだらけの展示会で 5Gを思う存分試す

MWC19LAの展示会場ではベライゾンとスプリントが5Gキャリアとしての存在感を大きくアピールしていた。両者はブースも隣同士に構え、お互いの5Gサービスを競い合うように展示していたのだ。5Gスマホもずらりと展示されており自由に試すことができた。スマホはベライゾンが5機種、スプリントは市内の店で販売されていたものと同じ3機種だ。ベライゾンは最新の大型スマホ「サムスンGalaxy Note10+5G」や、合体型の5Gモデムを装着した「モトローラmoto z4」を展示。モトローラの5Gモデム「5G Mods」はモトローラの過去のスマホ「moto Z3」「moto Z2 Force」でも利用できる。背面にマグネットで取り付けると専用の接続ピンで両者が電気的に接続され、スマホのアンテナピクト部分にも5Gの表示がされる。なかなかよくできた構造だ。

通信速度は600-700Mbps。5Gというと1Gbpsを超える「ギガビット速度」が楽に出るはずだが、実際はこれくらいのスピ

ロスのスプリントでは5Gスマホを販売。やはりサムスンのスマホは必ず売られている

中華スマホのOnePlusも5G機を出している。

スマホの背面にモデムを付けて5G化できるモトローラのz4。上に出っ張って見えるのが背面の5G Modsだ。

ードが最高のようだ。それでもコンスタントにこれだけ早い速度が出るのならば、YouTubeなどのストリーミング動画サービスの利用を使うことも当たり前のものになるだろう。またGalaxy Note10+5Gの6.8インチの大型画面で4Kの動画配信を視聴しても、まるで保存された動画ファイルを見るように表示は綺麗だった。5Gは高速であるだけではなく、高画質な動画も画質を落とすことなく配信してくれる。いずれスマホでの通話も相手とは5G回線を使って鮮明な動画でチャット、なんてことも普通の光景になるだろう。

スプリントのブースでもスピードテストを行ってみたところ、300-400Mbpsとベライゾンよりもやや悪い結果となった。ブーススタッフの話では500くらい出ることもあるそうだが、それだけまだ5Gは安定した技術とは言えないのかもしれない。なにせブースの他の場所でも5G回線を使ったデモを行っているため、一度に複数の5Gスマホや5G機器が一つのアンテナに接続するのである。なお展示されていた3機種のうち、一番人気はLGのV50 ThinQだった。専用カバーにディスプレイがついており、装着すると2画面が使えるスマホに早変わりするのだ。スペースの関係上カバーは取り外されていたが、この製品を知っている来客はブースに来るなり2画面をどう使うのか、といった質問をスタッフにしていた。片側でYouTubeを見ながらもう片側でTwitterを見る、なんてこともできる。動画視聴が苦にならない5Gだけに注目のスマホなのだ。

そしてもう1つ、HTCの小型端末「5G Hub」も展示されていたがこれは面白い製品だ。据え置き型の超小型Androidスマホのような存在で、机の上やベッドの横に置いておいてユースやドラマなどの動画を流しっぱなしにしておける、超小型TVのような使い方ができるのである。またバッテリーも内蔵しているので家のどこにでも持ち運べるだけではなく、外にも持ち出せる。5GのWi-Fiルーターにもなるので外出時の高速ネット環境確保にも使えるわけだ。一家に一台あると何かと便利な存在になりそうだ。

LG V50 ThinQの2画面カバーの使用例(韓国)。

Galaxy Note10+ 5Gのような大画面スマホこそ動画視聴に向いている。

超小型TV兼Wi-Fiルーターにもなる HTC 5G Hub。

LGのV50 ThinQは2画面カバーで拡張できる。

5Gを使った学習アプリケーションの操作デモ。

3Dスキャンを片手にその場にあるものを3Dデータ化できる。

ゲームやTVの使い方も5Gで大きく変わる。

5Gサービスは発展途上、エンタメ用途も楽しみな展開

ベライゾンとスプリントの5Gサービスの展示はスマホによる高速インターネット接続の他、家庭やオフィス、学校向けのアプリケーションがいくつか展示されていた。たとえばVRやARといった大容量のデータを使うサービスは現在はWi-Fiを使うことが一般的だ。今のスマホが使う4G回線では速度が安定しない上に応答速度(遅延)も悪く、VRグラスをかけて身体を動かしても目の前の映像の動きが数テンポ遅れてしまうのだ。しかし5G回線ならまるでネットにつながっていることを意識しないくらい高速に反応してくれる。5Gが当たり前になれば学校の図書室もVRルームになり、図鑑や辞典で何かを調べたいときもVRグラスを使って目の前のバーチャルな映像で知識を吸収する、そんなことが現実になるのだ。

3Dスキャナを使った5Gのデモも行われていた。日本の富士テクニカルリサーチが開発した「F6 SMART」は片手でも持てる3Dスキャナで、目の前にある対象物の周りをぐるりと撮影すると即座に3Dデータを取り込んでくれる。しかし現在の4GやWi-Fi回線ではデータをまずサーバーにアップロードして、それを遠隔地で確認してから再撮影の指示などを出す必要がある。ところが5Gならばスキャンしたデータを即座に送信できるため、現場でスキャンしたデータを事務所でリアルタイムに確認しながら「もっと左を撮って」なんて指示も出せるのだ。SF映画の世界にある「その場で銅像をスキャンして、遠く離れた国にある倉庫で複製を3Dプリンタで即座につくる」なんてことができてしまうわけだ。こうして考えてみると5Gは今までできなかったことを現実のものにしてくれる、夢のような技術であることがわかるのではないだろうか?

もちろん一般人が普段使うサービスなども、5Gで劇的に変わる。ゲームはもはやダウンロードして使うのではなく、サーバーに直接接続してゲーム本体もデータもスマホに一切なくても遊べるようになる。そしてそれはスマホだけではなくPCでも同様だ。PCゲームではゲームプレイをしながらそれを配信する人も多いが、5Gになればだれもがネット回線のことを気にせず誰もがそれを楽しむことができる。TVももはやハードディスクレコーダーなどいらなくなるのだ。5Gはまだ始まったばかりで何ができるのかわからないことも多い。だが数年後には今の生活が一変するような新しいサービスが生まれ、誰もが5Gを使っていることが当たり前になっているのだ。

ds

Supporter's Items

VICTORINOX

ビクトリノックスと過ごす　街、ときどき自然

ウィークデイは街中を縦横無尽に駆け回り、ときには海外やいつもと違う土地に赴きながら重要な仕事をこなす。
そして週末ともなれば一転、大好きな家族や仲間たちとともに都会の喧騒を離れ、自然のなかで気持ちをリセットする——。
僕らの日常は、街、ときどき自然。 そんな毎日のなかで使うお気に入りのアイテムはいくつもあるけれど、
とりわけ最高のパートナーになってくれるのがビクトリノックスのプロダクトたち。
ウイークデイも週末も、街中でも自然の中でも、僕らのアクティビティをしっかりと支えてくれる。

石井和美の どの媒体よりも詳しい。

家電 やりすぎ 比較

今回比較するジャンルはこちら

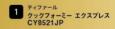
電気圧力鍋

4モデル

共働き家庭の増加を背景に、料理を少しでもラクにしたいというニーズにマッチした電気圧力鍋が見直されている。2019年は続々発売され、10年ぶりにリニューアルしたメーカーもある。今回はそんな中から、注目されている4モデルを試してみた。今回フォーカスしたのは電気圧力鍋としての性能だ。それぞれの火力に合った水分量や食材の分量で比較したかったため、統一したレシピではなく、各メーカーのレシピ通りに調理している。

採点表の評価基準

- 5点：すごく良い
- 4点：少し良い
- 3点：普通
- 2点：少し悪い
- 1点：悪い

1 ティファール
クックフォーミー エクスプレス
CY8521JP

2 アイリスオーヤマ
電気圧力鍋
KPC-MA2

3 象印マホービン
自動圧力IHなべ
EL-MB30

レビュー Review

KADEN LAB.presents

私が厳しく比較しました

ISHII KAZUMI

家電プロレビュアー
石井和美

守谷市にレビュー用の家「家電ラボ」をオープン。白物家電を日々レビューし、メディアやブログで公開している。家電 blog 管理人。

4 パナソニック
電気圧力なべ
SR-MP300

こんな厳しいテストをしました！

POINT | 1 肉じゃが

じゃがいもはすべて半分にカット。火が通り加減や食感を確認する。かたかったり、やわらかすぎたり、崩れてしまうものは低評価に。

POINT | 2 ぶり大根

2～3cmにカットし、半月切りにした大根とブリのあらを使用。調味料は各レシピ通り。ブリや大根に味がしみているかどうか、チェック。

POINT | 3 ミネストローネ

1cm角に切った食材を、レシピ通りに調理。普通の鍋でも30分あれば煮込める調理なので、調理スピードを重視。その他、食材のかたさをみる。

POINT | 4 圧力調理の時間

試した3レシピの調理時間をチェック。調理時間だけでなく、加圧から減圧まで含め、トータルの時間で比較する。早い製品が高評価。

POINT | 5 操作性

操作パネルの操作方法や、表示部の見やすさなどをチェック。また、圧力鍋ならではのオモリ操作の有無、蓋のはめやすさなども評価。

POINT | 6 お手入れ

調理終了後に行わなければならない手順を確認。パーツの数、洗いやすさ、取りはずし方法や、戻す際のはめやすさなども評価の対象に。

MODEL 1

圧力調理のスピードが早い!

ティファール
クックフォーミー エクスプレス CY8521JP

実勢価格:4万3740円

ティファールの電気圧力鍋「クックフォーミー」シリーズのフラッグシップモデル。雑誌ESSEとコラボ開発した季節ごとの1週間レシピをはじめ、210もの豊富なレシピを内蔵。無水調理レシピも新たに追加された。6Lの大容量で、料理なら6人分、炊飯なら10合まで一度に調理できる。消費電力は1200Wと大きめだが、その分、調理も早い。圧力調理以外にも炒める、煮込む、蒸す、炊飯、保温、再加熱の1台7役でマルチに使える。カラー液晶搭載で、メニュー名のほかに、材料や調理手順、残り時間なども表示される。内側はセラミックコーティングされており、お手入れも簡単だ。

SPEC

容量:6L(満水容量)

内蔵レシピ数(自動調理):210

通常調理:強火(160℃)、中火(90℃)、弱火(75℃)

圧力調理:70kPa

再加熱:70℃

保温:63℃

サイズ:38.0×35.0×32.5cm(幅×奥行き×高さ)

本体重量:約6.5kg

消費電力:1200W

付属品:なべ、蒸しかご、蒸しかご台、計量カップ、クイックスタートガイド、取説

01 | 肉じゃが

加圧から調理、減圧までトータルでたった17分。圧力調理時間のスピードは他社と比較すると圧倒的に早い。じゃがいもは火が通っているが、少しかため。べちゃっとした感じはなく、じゃがいもがほくほくで香りもよい。玉ねぎも食感がよくしゃっきりしている。

02 | ぶり大根

調理時間は32分で、終了直後に蓋を開けたところ。大根を見ると、煮汁に浸っていない部分はまだ白い。さらに大根をひっくり返して5分間保温しておく。他のレシピは調理終了後、すぐに食べられるものが多いが、ぶり大根だけは一手間かかる印象だ。一見、大根や生姜がかたそうだったので不安だったが、問題なかった。

大根は他社と比較すると、少々かためだが、しっかり煮込んだ色に変わっている。実際に大根を箸で割ってみると、スッと割れた。ただ、何時間も煮込んだ、崩れるようなやわらかさではない。中は白っぽく、味はもう少ししみていてほしい。ぶりのアラは身が少なく、煮込みすぎると崩れてしまうが、しっかり形は残っていた。

03 | ミネストローネ

加圧から減圧まで含め、20分で調理が完了した。しっかり火が通っているが、くたくたに煮込まれた感じではない。野菜の繊維感、歯ごたえは楽しめる。加圧なしの鍋で作るよりも短時間でできる。

04 | 圧力調理の時間

消費電力は1200Wと大きめで、圧力は1.7気圧。特徴的なのは強制排気できることだ。他社の電気圧力鍋は、自然に排気されて減圧されるのを待つものが多いが、同モデルは減圧も一瞬なので調理スピードが早い。

05 | 操作性

カラー液晶を搭載しており、付属品のレシピ本がなくても操作パネルで材料などを確認できる。料理手順なども表示されるので、パネルを見ながら料理できる。ただ、メニュー数が210とかなり多いので、目的のメニューが探しにくい。前菜、メインに分けるだけでなく、スープ系、肉系などのカテゴリからも探せるようにしてほしい。マニュアルで圧力調理の場合のみ、予約調理が可能。

06 | お手入れ

パーツが少ないので、洗うものは少ない。ゴムパッキンを外して洗えないのは気になるところ。なお、細かいパーツははめにくいものもあった。内鍋は取っ手がついているので、洗うために取り外したり、残った料理などを移動したり、持ち運びやすい。

Result

評価 ISHII KAZUMI EVALUATION

24 POINTS /30

圧力調理のスピードはダントツ!「時短」調理がしたいのならコレ

1200Wの高い消費電力で加熱も早く、調理終了後は減圧するために強制排気を自動で行ってくれる。減圧の待ち時間が長い製品が多い中、このスピード感は忙しい夕飯時に助かる。メニューが210種類あるのも便利だ。圧力をかける時間は見当をつけにくいが、ふだん作っている調理に似たレシピを選べば失敗なくできるからだ。分量も2・4・6人分から選ぶことができ、人数分に応じた材料も液晶パネルに表示されるので迷わずできる。映える料理だけでなく、素朴な家庭料理も豊富で無理をしないで続けていける。横幅があり、サイズは大きめなので、設置スペースの確保が一番の問題となりそうだ。

プロレビュアーによる採点!

項目	評価
肉じゃが	■■■■□
ぶり大根	■■■□□
ミネストローネ	■■■■■
圧力調理の時間	■■■■■
操作性	■■■■□
お手入れ	■■■□□

MODEL 2

卓上グリルにもなる

アイリスオーヤマ

電気圧力鍋 KPC-MA2

実勢価格：2万6160円

容量2.2Lのコンパクトな電気圧力鍋。高さが21.3cmと低く、グリル鍋としても使えることが特徴だ。65種類の自動調理メニューを内蔵。フルドット液晶搭載で、日本語メニューの選択も可能だ。無水調理や蒸し調理、低温・発酵調理にも対応。消費電力は800Wで、重量も約3.6kgと軽いので、テーブルなどへの移動も楽にできる。

SPEC

- 容量：2.2L（満水容量）
- 内蔵レシピ数（自動調理）：65
- 通常調理：30～100℃（5℃単位で設定可能）
- 圧力調理：70kPa
- サイズ：28.2×28.6×21.3cm（幅×奥行き×高さ）
- 本体重量：約3.6kg
- 消費電力：800W
- 付属品：白米用軽量カップ（1合）、蒸しプレート、レシピブック

01 | 肉じゃが

加圧から減圧まで44分。じゃがいもはちょうどよいかたさ。玉ねぎは繊維感が残っている。レシピ通りだが、味は濃い。

02 | ぶり大根

加圧から減圧まで50分。全体的にやわらかく仕上がる。大根も歯ごたえがあり、崩れない程度。もう少し中まで味がしみてほしい。

03 | ミネストローネ

加圧から減圧まで47分。セロリの筋なども感じにくく、やわらかく仕上がる。ジャガイモの形も崩れていない。

04 | 圧力調理の時間

オモリを自分で調整する必要がある。加圧するときは「密閉」に。強制排気機能はないので、減圧に時間がかかる。

05 | 操作性

表示パネルに料理名が出ているのでわかりやすい。カテゴリ分けが見やすく、目的のメニューをすぐ探せる。

06 | お手入れ

フタを取り外しで丸洗いできるのは便利だ。ゴムパッキンも取り外して洗えるので衛生的。水受けやオモリも外して洗える。

Result

評価 ISHII KAZUMI EVALUATION

SECOND ★★ 2位 20 POINTS /30

圧力調理以外も機能が豊富！ 卓上グリルとしても使えて便利

1～3人用の小さな電気圧力鍋。量が少ない割に時間がかかる印象だが、全体的に火の通り方はちょうどよく、かたすぎず、やわらかすぎず、食感に満足できた。同モデルのみ、横長のデザイン。一般的に電気圧力鍋は縦長の背が高い製品が多いが、低いため、蓋を取り外して卓上グリル鍋としてテーブルなどでも使用できる。フルドット液晶は見やすく、メニューは検索しやすい。30～100℃の範囲で5℃単位の設定ができるため、低温調理も得意だ。自動排気機能はないが、オモリが下がって蓋が開けられる状態でブザーがなるのは親切な設計だ。

プロレビュアーによる採点！

- 肉じゃが
- ぶり大根
- ミネストローネ
- 圧力調理の時間
- 操作性
- お手入れ

MODEL 3

操作感が炊飯器

象印マホービン

自動圧力IHなべ EL-MB30

実勢価格：3万1410円

旧モデルではできなかった予約調理に対応した。圧力は最大1.2気圧で、一定圧力と可変圧力での調理が可能。自動メニュー番号は65までだが、150種類のレシピブックとメニュー番号ガイドが付属している。無水調理や発酵調理にも対応し、内部のにおいを抑えるクリーニング機能も備えている。消費電力は1200Wと大きい。

SPEC

容量：1.5L（最大調理容量）

内蔵レシピ数（自動調理）：150

通常調理：100/90/80/70/60/50/40℃

圧力調理：19.6kPa

サイズ：29×37.5×25cm（幅×奥行き×高さ）

本体重量：7.0kg

消費電力：1200W

付属品：蒸しカゴ、計量カップ、レシピブック、メニュー番号ガイド

01 | 肉じゃが

加圧から減圧まで43分。じゃがいもやニンジンがかなりやわらかく煮えている。もう少しかたい仕上がりにしてほしい。

02 | ぶり大根

加圧から減圧まで50分かかっている。大根は歯ごたえを残しつつ、味がしみている。ちょうどよいかたさで、魚もふっくら。

03 | ミネストローネ

全体的にやわらかいが、じゃがいもは崩れていない。加圧から減圧まで45分かかるが、予約調理ができるのは便利だ。

04 | 圧力調理の時間

消費電力は1200Wもあるので火力は強いが、1.2気圧しかないので時間をかけている印象だ。もう少し調理時間は短いと嬉しい。

05 | 操作性

蓋はワンプッシュで開閉できる。表示パネルの文字はハッキリとしていて見やすい。強制排気も便利だ。

06 | お手入れ

パーツが多く、凹凸もあるのでお手入れは少々面倒。他社と比較するとニオイが残りやすいが、お手入れモードがある。

Result

SECOND ★★ 2位 20 POINTS /30

ちょうどよい火加減で ゆっくり味を染み込ませる

炊飯器のような外観で、操作性も似ている。消費電力は1200Wもあるが、圧力が1.2気圧しかないため調理時間がかかる。他社はすべて1.7気圧なので、もう少し上げてほしいところだ。自動排気をしてくれるので、オモリを操作する必要はない。内蔵レシピ数が150種類もあるのは嬉しいが、パネルは番号入力のみなので選択が面倒だ。煮込み料理のかたさはちょうどよい。食感を残しつつ、味もしみていた。お手入れしなければならないパーツの数が多く、洗いにくさは少々気になった。

プロレビュアーによる採点！

項目	点数
肉じゃが	3/5
ぶり大根	4/5
ミネストローネ	4/5
圧力調理の時間	3/5
操作性	4/5
お手入れ	2/5

MODEL
4
10年ぶりにリニューアル

パナソニック
電気圧力なべ SR-MP300

実勢価格：2万5330円

4 2年前から電気圧力鍋を販売していたパナソニックの新製品。コンパクトながら容量は3Lあり、カレーなら4～5人分を一度に調理可能。無水調理や低温調理にも対応するが、自動調理メニューは7つ。80レシピのレシピブックが付属する。消費電力は700Wと低めである。鍋の内側はフッ素加工されており、お手入れも楽だ。

SPEC

容量：3.0L（満水容量）

内蔵レシピ数（自動調理）：7

通常調理：70℃ /85℃

圧力調理：70kPa

サイズ：29.2×27.8×27.0cm（幅×奥行き×高さ）

本体重量：3.6kg

消費電力：700W

付属品：計量カップ、おたま、蒸し板

01 | 肉じゃが

加圧から減圧まで50分。箸でつかむと崩れてしまうほどのやわらかさ。玉ねぎも口の中でとろける。にんじんも箸がスッと入る。

02 | ぶり大根

加圧から減圧まで43分。大根はやわらかく、味がしみているが、ペーパー落としぶたを行い、追加煮込みも必要。

03 | ミネストローネ

全体的にやわらかいが、歯ごたえがあって美味しい。加圧から減圧まで60分かかるので、予約調理がおすすめ。

04 | 圧力調理の時間

全体的に調理に時間がかかる。調理終了のブザーが鳴っても、銀色のピンが降りるまで蓋を開けられないのは面倒だ。

05 | 操作性

自動メニュー、手動メニューでボタンが分かれている。表示されるのが番号や時間のみなので、少々わかりにくい。

06 | お手入れ

蓋を取り外して丸ごと洗うことができ、蓋のゴムパッキンも取り外せる。丸ごとすみずみまで洗えるので衛生的に使える。

Result

評価 ISHII KAZUMI EVALUATION

THIRD ★ 3位 19 POINTS /30

高級感のある質感が魅力 圧力調理に慣れている方向き

10年ぶりにリニューアルした電気圧力鍋。高級感のある質感で、細部までしっかり作り込まれており、安心して使える。ただ、全体的に調理時間がかかりすぎる。自動排出機能もなく、オモリを圧力調理とその他で変えなければならない。また終了のブザーが鳴っても、いつ下がるかわからないピンを待って、目で確認しなければならないのは不便だと感じた。また、日本酒は煮切り、トマトは湯むきをするなど、一手間かけるレシピが多い。自動調理メニューよりも時間を設定するメニューが多いので料理に慣れている方向けだと感じた。

プロレビュアーによる採点！

肉じゃが
ぶり大根
ミネストローネ
圧力調理の時間
操作性
お手入れ

まとめ評価

ボタンを押すだけで調理をおまかせ 調理時間はティファールが圧倒的

一般的な圧力鍋には、オモリを置いて圧力を調整するオモリ式、蒸気口をバネで調整するスプリング式がある。どちらも火加減などを調整しなければならず、大きな音がするタイプもあるので「怖い」と感じる方もいる。そういった面倒がなく、ほったらかしで手軽にできる電気圧力鍋は、想像以上に便利だ。火加減もおまかせで、調理中に鍋を離れて他のことができる。

電気圧力鍋の魅力は「短時間で、手のかかる煮込み料理ができる」ということ。圧力をかけることで、3時間かかる魚の煮込みが30分から1時間で骨までやわらかくなる。これだけ短ければ帰宅後からでも作れるので、上手に使いこなせば毎日のレパートリーがグッと広がる。日々の料理で頭を悩ませている方にとって、魅力的な製品に見えるだろう。

意外とかかる調理時間 短時間でできるほうが便利

圧力鍋は途中で開けて味見するのが大変なので、自動で圧力時間を設定してくれる自動メニューが豊富なタイプをおすすめしたい。レシピ数が210種類あり、レシピ決めで迷わないティファールは重宝した。

もうひとつ、チェックしてほしいポイントは減圧方法だ。圧力鍋は加熱し、調理後には排気をして減圧する時間が必要となる。実際に色々作ってみたが、トータルで比較をすると想像よりも時間がかかるものが多かった。

そんな中でも、圧倒的なスピードを誇っていたのがティファールだ。消費電力が1200Wと高く、調理終了後は自動で一気に排気を行い、圧力を下げてくれるので、すぐ蓋を開くことができる。圧力が下がったことを知らせるピンが降りるまで待たなくてよい。ただし、本体サイズが大きいことと、細かい温度調整や自動メニューの予約調理ができないのは残念だ。

アイリスオーヤマは1～3人用として使用するのにちょうどいいサイズだ。卓上グリルとして使えたり、5℃単位で設定して繊細な低温調理をしたり、色々活用できる。圧力鍋としてだけでなく、さまざまな使い方ができるので汎用性は高いだろう。

象印マホービンは、消費電力が1200Wと高いのにもかかわらず、圧力が1.2気圧(他はすべて1.7気圧)と低いのが惜しいところ。やはり圧力が低いと時間がかかるので、もったいないと感じた。自動排気機能や予約調理などもできるなど、機能は充実している。

10年ぶりのリニューアルということで期待していたのだが、革新的な進化がなかったのはパナソニックだ。自動排気機能はなく、終了のブザーが終わってもピンが下がるまで待たなければならない。操作パネルも基本的に自動メニューの数字入力と時間設定となる。歴史あるパナソニックには、もっと個性的で使いやすい機能を搭載してほしかった。また、調理に時間がかかるレシピは煮込みすぎと感じることも多かったので改善してほしいところ。ただ本体の質感はすばらしく、高級感があった。

なお、今回紹介した電気圧力鍋は、容量が異なっている。容量によって本体のサイズも大きく変わるので、広い設置スペースがとれない方は、寸法も必ずチェックしてほしい。

(その他のチェックポイント)

1 容量

スペックには満水容量が記載されていることも多いが、数字ではピンとこないことも。鍋を出して実物を見ると、サイズ感がわかる。ふだん使っている鍋と比較してみよう。

2 その他の機能

アイリスオーヤマは、電気圧力鍋としてだけでなく、卓上用グリルとしても使えるような低い設計にしている。また、5℃単位で温度設定できるのも便利だ。その他の機能もチェックを。

3 デザイン

出しっぱなしで使用するのであれば、やはりデザインは気になるところ。今回紹介した4モデルは個性的なものが多い。今年の流行りは黒。インテリアに合ったものを選んでいただきたい。

父親が知っていると家族が喜ぶ！

家電の使い方を知ると暮らしはグッと便利になる

暮らしに調和する佇まいと
快適な使用感

丈夫で省エネなだけじゃない 暮らしをデザインする日立の家電

デザイン面では保守的な印象のあった日立。
しかし「Less but Seductive（一見控えめなれど、人を魅了するモノのありよう）」という
フィロソフィを立ち上げ2019年からデザイン改革を本格的に始動している。同社の新しい一面に迫る。

text by 奈津子　photo by 石井明和

HITACHI
Less but Seductive

ツヤを抑え、部品の凹凸を低減。サニタリー空間と調和するドラム式

金属の質感を生かしたステンレス調のヘアライン鋼板にシャンパン色で、高級感を維持しながらも落ち着いた雰囲気に。ボタンはタッチパネル式で機能面では液体洗剤・柔軟剤の「自動投入」とスマホ連携機能が同時搭載されているのが特徴。

左から順に
過熱水蒸気オーブンレンジMRO-W10X：税込11万円
IHジャー炊飯器 RZ-W100CM：税込8万2500円
IHクッキングヒーター HT-M350KTWF：税込51万5900円
冷蔵庫 R-KW57K：税込33万円
（※上記はいずれも実勢価格）
ドラム式洗濯乾燥機BD-NX120E：市場想定価格税込42万円

ガラスパネルですっきり美しい、スマホと繋がるIHクッキングヒーター

上面奥までをガラスにし、縁取りには段差が少ない「薄形フレーム」をあしらっているため手入れも簡単に。調理用の皿（写真左下）を付属し火加減を自動調節する機能を搭載。専用アプリでレシピ検索や加熱メニューを本体へ転送することも可能に。

新しい概念の両立へ歩み出した日立
これまでの文化の踏襲と、

左:日立製作所研究開発グループ/プロダクトデザイン部ユニットリーダ主任デザイナー助口聡氏。中央:日立グローバルライフソリューションズ株式会社/国内商品企画部主任技師　北嶋正氏。右:奈津子。当連載の筆者。

デザインフィロソフィにLess but Seductiveを掲げ今年3月から本格始動した「Hitachi meets design PROJECT」。鍵を握るデザイナーの北嶋氏と助口氏に詳しく話を聞いた。

「頑丈で長く使えるというイメージは以前からいただいていましたが、**これまで確かにデザイン面では洗練しきれていない部分があったと思います。**とは言え、アジア圏の家電のデザイン性もここ数年で非常に向上してきているので、日立もいま一度デザインと向き合わなければ、この競争に勝てないと言う危機感があり、デザイン改革をスタートさせました。コンセプトに関しては、**日立が今まで大切にしてきた安心感や信頼感をデザインとしても昇華していこうと言う意味で、一番しっくりきたのがLess but Seductive(一見控えめなれど、人を魅了するモノのありよう)だったんです**(助口さん)」

同社がデザイン改革へ取り組む理由の一つには、グローバル市場への対策もあったようだ。**暮らしに調和するデザインを改めて考えるにあたり、そのヒントはどこから得たのだろうか。**

「今まで培ってきたものを、ただ積み上げていくだけではどうしても見慣れた印象になってしまうので、突き抜けるという点は意識しました。各現場からは様々なリクエストが出てくるものの、コンセプトに則った突き抜けたアイディアを見せると、やはり一気にチームが集中するんですね。なので**内部の人間の心もしっかりと動かせるような能力もデザイナーとして試されてきました。あとはSNSでエゴサーチもしたんですが、うちの商品をどんな風に使ってくださっているのか参考になりましたし、デザインをより客観視できましたね**(北嶋さん)」

助口さんも北嶋さんも、時には量販店に通い売り場を観察したり、ユーザーの自宅まで訪問して意見を聞くこと

レンジのハンドルは水平にして存在感を無くしている。ボタンで点灯する光はRGBの中にホワイトを混ぜ、爽やかな印象にしたという。スマホから本体に調理設定をすると青に、加熱中はピンクへと点灯する。時計のフォントはレトロさをだすためにオリジナルで開発し加熱中の表示は分かりやすいように標準のフォントにしたというこだわりっぷりだ。

炊飯器の表面はマット加工だが全体的な雰囲気が墨っぽくなりすぎないように、ボタンには艶を持たせメリハリをつけたという。上部の蓋には絶妙なラインの4面カットを施し、美味しいお米がでてくるような凝縮感を表している。日立ならではの蒸気カット仕様も特徴だ。

Less but Seductive HITACHI

もあるという。話を聞いていく中で感じたのは、**これまで同社が大切にしてきたユニバーサルなデザインを重んじる文化と、同時に、デザイン改革も両立させていくための確固たる挑戦心だった。**

「日立としては初めてのコネクテッド機能を持つレンジは、先進性を伝えられるように意識しました。ハンドルは主張しすぎないノイズレスな仕上げにし、ボタンもシンプルにして表示は使っていない時はあえて点灯しないようにしました。ただ、運転状況はダイヤルをしっかりと光らせることで、ある程度の機能は光で誘導できるようにしたんです。**完成した時には、視覚や聴覚に障がいをお持ちの方にも実際に使っていただきましたが、光による効果は安心感があるという評価をいただくことができました。**IHクッキングヒーターに関しては1枚のガラス板の美しさを生かしたイメージ。製造上、高度な技術が求められるんですが、デザインがしっかりと反映されて逆に驚きました笑。**炊飯器は表面をマットにしつつ、中から美味しいお米がでてくるイメージを持たせたかったので蓋に4面のカットを施して凝縮感を表現しています**(北嶋さん)」

「**これまでのデザインでは一点豪華主義的な面もあり、例えばハンドルだったらメッキを足したりとプロダクトとしての強さがあったんです。しかしそこを思いきって見直しました。**洗濯機はシャンパン色ですが、艶を抑えて落ち着いた雰囲気にしています。冷蔵庫も同様に、ギラギラとした存在感を押し出すものではなく、ガラスの質感を生かしながらもインテリア馴染みの良いグレイッシュなシャンパン色にしました。そのため木製のインテリアと並べても違和感がないと思います(助口さん)」

新たな提供価値に挑む日立の家電は、この先どのように進化していくのだろうか。

「改革を行ってきているハイエンド帯だけでなく、今後は手の届く価格帯の製品にもLess but Seductiveのコンセプトを反映させていきたいと考えています。ただ、市場との兼ね合いやコスト面での調整も必要になるので、**引き続き商品の本質について考え取捨選択を的確に行いながら生活に馴染む製品を作っていきたいですね**(北嶋さん)」

「性能だけでなく、これからは更にデザイン面でもお客様に気に入っていただけるように研究していきたいです。量販店の店頭に置いたとき、目立ったほうが良い部分も確かにあるんですが、**実際に自宅で使っていただいた時の馴染み方や快適さも非常に大切なので、そこはせめぎ合いながら高めていけたらと思います**(助口さん)」

突き抜けていく日立の大きな挑戦に、引き続き目が離せない。

家電女優
奈津子

家電をこよなく愛するタレント。数々のレビュー執筆やメディア出演を行う。Instagramは「natsuko_kaden」。「開運!なんでも鑑定団」に出演中。

シャークのEVOFLEXは、国際規格※2に準拠し
強モード※3で実施した床のゴミ取り性能テスト※4において
より多くのテストでより良い結果を得ました。

IEC 規格 62885-2 に準拠したゴミ取り性能テスト		テスト結果
5.1	硬い床での塵埃取りテスト	同等
5.2	溝のある硬い床での塵埃取りテスト	同等
5.3	カーペットでの塵埃取りテスト	EVOFLEX が優位
5.4	壁際の塵埃取りテスト - 硬い床 - 前方	EVOFLEX が優位
5.4	壁際の塵埃取りテスト - 硬い床 - 両サイド	同等
5.4	壁際の塵埃取りテスト - カーペット - 前方	EVOFLEX が優位
5.4	壁際の塵埃取りテスト - カーペット - 両サイド	同等
5.5.2	カーペットでの繊維のゴミ取りテスト	EVOFLEX が優位
5.6	カーペットでの糸くず取りテスト	同等

もっとも売れているコードレススティック掃除機よりも強モードで確実にゴミを取り除きます

※1

シャーク
EVOFLEX

実勢価格：6万4800円

※1：独立第三者リサーチ会社提供のPOS売上データ（2018年4月～10月、金額・数量双方において）　※2：IEC（国際電気基準会議）規格62885-2 5.1（硬い床での塵埃取りテスト），5.2（溝のある硬い床での塵埃取りテスト），5.3（カーペットでの塵埃取りテスト），5.4（壁際の塵埃取りテスト―硬い床），5.4（壁際での塵埃取りテスト― カーペット），5.5.2（カーペットでの繊維のゴミ取りテスト），5.6（カーペットでの糸くず取りテスト）　※3：強モード対強モードで実施　※4：試験機関：英国IBR社

アスリートを勝たせる 道具やテクノロジーにフォーカス

TOOLS TO WIN. Special

TAKU FUJIMOTO
KENSUKE HORIO
YUTA SHITARA
YUMA HATTORI
RYU TAKAKU

藤本 拓

ふじもと・たく／1989年9月11日生まれ。山口県出身。トヨタ自動車所属。2017年のびわ湖でマラソンに初挑戦。2戦目となった同年のシカゴマラソンで2時間7分57秒の好記録をマークし、ワイルドカードでMGCに。

堀尾謙介

ほりお・けんすけ／1996年8月12日生まれ。兵庫県出身。トヨタ自動車所属。初マラソンとなった2019年の東京で、学生歴代6位となる2時間10分21秒の記録で、日本人トップとなりMGC出場権を獲得した。

設楽悠太

したら・ゆうた／1991年12月18日生まれ。埼玉県出身。Honda所属。2017年にハーフマラソンで1時間0分17秒の日本新記録を樹立。2018年にフルマラソンでマークした2時間6分11秒は歴代2位かつ前日本記録。

高久 龍

たかく・りゅう／1993年2月18日生まれ。栃木県出身。ヤクルト所属。MGC出場権獲得のラストチャンスだった2019年のハンブルグで、2時間10分2秒の自己ベストをマーク。ワイルドカードでMGCの出場権を獲得。

服部勇馬

はっとり・ゆうま／1993年11月13日生まれ。新潟県出身。トヨタ自動車所属。2018年の福岡国際マラソンで2時間7分27秒の記録で優勝を果たす。MGCでは2位になり、見事に東京五輪代表に内定した。

ROAD TO

今年9月に開催されたMGC（マラソングランドチャンピオンシップ）。
大注目を浴びた東京五輪マラソン日本代表決定戦で、
男子は出場選手30人のうち16人が同じシューズを履いていた。
そのうち東京五輪代表に内定した中村匠吾選手、服部勇馬選手を含む9選手が集合!
MGCで着用したシューズについて語った。

Text by 神津文人　Photo by 野町修平（APT ／シューズ）、築田 純／アフロスポーツ（大会写真）

トップランナーたちがこぞって選択 圧倒的な支持率を誇るナイキのシューズとは?

ATHLETE FILE NO18

福田 穣

ふくだ・じょう／1990年12月31日生まれ。福岡県出身。西鉄所属。2018年7月のゴールドコーストで2時間9分52秒をマークし3位に。同12月の福岡国際では2時間10分54秒で7位入賞を果たしている。

中村匠吾

なかむら・しょうご／1992年9月16日生まれ。三重県出身。富士通所属。フルマラソン2レース目となった2018年のベルリンで、2時間8分16秒で4位に。MGCではキレのあるスパートをみせ、優勝を果たした。

岩田勇治

いわた・ゆうじ／1987年7月9日生まれ。福岡県出身。MHPS所属。2012年に延岡西日本でマラソンに初挑戦（2時間19分58秒）。以降、徐々に記録を伸ばし、2019年の別府大分で2時間9分30秒をマークした。

山本憲二

やまもと・けんじ／1989年11月17日生まれ。広島県出身。マツダ所属。大学4年時に初マラソンに挑戦。2018年の東京マラソンで、自己記録を6分31秒更新する2時間8分48秒をマークし、MGC出場権を獲得。

2020>>>

MGCの表彰台を独占したシューズの魅力

2017年夏～2019年春にかけて開催されたMGCシリーズで、レースごとに設定された順位やタイムをクリアできた選手のみが出場権を得られたMGC。現在の日本のトップマラソンランナーが集結したといえるこの大会に、男子は30人の選手が出場した。レースの方はスタート直後に設楽悠太選手が単独で飛び出し、中間点では後続に2分以上の差をつけたが、37km過ぎに捕まり、最後は中村匠吾選手、服部勇馬選手、大迫傑選手の3名の争いに。抜け出した中村選手に一度大迫選手が追いついたものの、さらにスパートをかけた中村選手が逃げ切って優勝。粘って大迫選手をかわした服部選手が2位になり、中村選手とともに東京五輪代表に内定した。

トップ選手が繰り広げる熱戦とともに注目を集めたのが、彼らが着用していたシューズ。男子は30人の出場選手のうち、なんと16人の選手が『ナイキ ズームエックス ヴェイパーフライ ネクスト%』を勝負シューズに選んでいた。さらに表彰台に上がった3人を含む、トップ10入りした8人が同シューズを着用していたのだから驚く。彼らはなぜ、ナイキの厚底を選んだのか。その理由を聞いた。

MARATHON RUNNER

中村匠吾 選手　MGC：1位

「2018年のベルリンマラソンの後ぐらいからフライニットの『ヴェイパーフライ 4%』を履くようになりました。『ネクスト%』がとても気に入っていて、一番自分の足に合っている気がします。**強度の高い練習をした翌日の疲労度が他のシューズよりも小さいと感じています。** 普段の練習で『ネクスト%』を履くのはスピード練習のときだけです」

MARATHON RUNNER

服部勇馬 選手　MGC：2位

「2018年の福岡国際マラソンの前からフライニットの『ヴェイパーフライ 4%』を履いていました。『ネクスト%』は、**アッパーに撥水性があるのがいいなと思いました。** MGCのような夏場のマラソンでは、給水で水を被ることがよくあります。普通のシューズだとシューズの中がぐちゃぐちゃする感じがあるんですが、それがありませんでした」

MARATHON RUNNER

藤本 拓 選手　MGC：9位

「2018年の11月ぐらいからフライニットの『ヴェイパーフライ 4%』を履いていて、『ネクスト%』を履いたときに、よりホールド感とクッション性があるなと感じました。薄底のシューズを履いていたときと比べて、**足の負担がだいぶ減ったかなと思います。** それから『ネクスト%』は履いたときに凄くワクワクするシューズだなと思いますね」

MARATHON RUNNER

設楽悠太 選手　MGC：14位

「初代の『ヴェイパーフライ 4%』から履いていて、トラックからマラソンまで幅広く活用しています。**レースを走った後のダメージは、今までのシューズと比べたら小さいかなと思います。** シューズにはこだわりがないタイプですが、普段の練習では『ナイキフリー』、ポイント練習では『ヴェイパーフライ 4%』や『ネクスト%』を履いています」

ROAD TO

MARATHON RUNNER

堀尾謙介 選手　MGC：15位

「大学4年生時の箱根駅伝の予選会から、フライニットの『ヴェイパーフライ 4%』を履くように。初代のモデルも練習で履いてみたりしたのですが、最初は合わない感じがして。それでも世界のトップ選手が履いていることもあって、試行錯誤して、履きこなせるようになりました。『ネクスト%』は**後半になっても脚が残る印象があります**」

MARATHON RUNNER

山本憲二 選手　MGC：16位

「初代の『ヴェイパーフライ 4%』から履いています。今までに体感したことがない靴というのが第一印象でした。**クッション性と反発性があって、しかも軽量。**この3つを備えたシューズって今までなかったので、革新的なシューズだなと思いました。『ネクスト%』は、さらに細部まで改良され、足にフィットするようになったと感じました」

MARATHON RUNNER

岩田勇治 選手　MGC：20位

「初代の『ヴェイパーフライ 4%』が出たときから履いています。それ以前は他社のシューズを履いていましたが、『ヴェイパーフライ 4%』で走るようになって、**走った後の疲労感が減り、故障が全くなくなりました。**なので、もう薄底には戻れない感じがありますね。ロードだけでなくトラックも走れると思うので、これからもお世話になります」

MARATHON RUNNER

福田 穣 選手　MGC：22位

「最初の『ヴェイパーフライ 4%』、フライニットのモデル、そして『ネクスト%』と履いていますが、『ネクスト%』はより自分の足にフィットするなと感じています。**疲労が軽減されたと思いますし、省エネで走れる感じがあります。**厚底を履くようになってから、全部の種目で結果が出始めたので、恩恵を受けているような気がしています」

MARATHON RUNNER

高久 龍 選手　MGC：DNF

「2019年のニューイヤー駅伝から、フライニットの『ヴェイパーフライ 4%』を履いていました。脚を故障しがちでしたが、**厚底を履くようになってからケガが減りました。**最近、自分が出るマラソンは雨が多かったんですが、フライニットは濡れると少し重くなります。その点『ネクスト%』は、シューズが濡れても全く問題なかったですね」

MGCを席巻したピンクの厚底

NIKE
NIKE ZOOMX VAPORFLY NEXT%

2019年4月のロンドンマラソンでエリウド・キプチョゲ選手が、コースレコードで優勝した際にも着用していた「ナイキ ズームエックス ヴェイパーフライ ネクスト%」。MGCでは男子のトップ10に入った選手のうち8名が着用していた。今回コメントをくれた9選手を含め、トップ選手たちが履いているのは市販品と同じ。彼らと全く同等のシューズをショップで購入できるということだ。価格：3万250円。

神津文人

ライター・エディター。ヘルス&フィットネス、スポーツプロダクト関連を中心に執筆中。累計15万部を突破した「青トレ」シリーズ、「定年後が180度変わる大人の運動」（ともに徳間書店）などの書籍の構成も。編集協力をした「疲れないカラダになるライザップトレーニング」（マガジンハウス）が好評発売中。

2020>>>

LG Electronics
LG SIGNATURE
ワインセラー
※日本国内発売未定

LG Electronics
LG SIGNATURE
InstaView Door-in-Door 冷蔵庫
実勢価格：95万940円

美しいガジェットや
インテリアのような生活家電。
まるでアート作品のような逸品たち。

LG Electronics
LG SIGNATURE
DUALWash洗濯機
実勢価格：49万4640円

LG Electronics
LG SIGNATURE
加湿空気清浄機
※日本国内発売未定

LG Electronics
LG SIGNATURE
8K 88インチ有機ELテレビ Z9
※2019年秋発売予定

これなら家事が苦手な男性も
思わず使いたくなります。

公式インフルエンサー2人まとめて約130万フォロワー!

楽天市場のショッピングSNS

ROOMでパパもこれ買いましょう!

インテリアスタイリスト窪川勝哉と本誌編集長滝田勝紀が、毎月パパが選んで後悔しないセンスのいいインテリア&家電を紹介。楽天ROOMのコレクションを作ってるので、それぞれフォローすれば直接買えます!

＼約63万フォロワー／

Profile_MASAKI TAKITA

編集者／ライター。「デジモノステーション」の編集長やAllAboutの家電ガイドを務める。メディアプロデュースやメーカーのコンサルタントを担当するConnect Cross代表取締役。幻冬舎の「ゲーテ」など、数多くの媒体で生活家電やテクノロジー系の連載を持つ。
https://room.rakuten.co.jp/masakitakita/items

家電選者

家電公式インフルエンサー
家電スペシャリスト
滝田勝紀

ホームパーティーでおも
家電&イ

デロンギ
マルチグリル

AQUA
SAKE CABINET

ソニー
グラスサウンドスピーカー LSPX-S2

料理、お酒、音楽を最高の状態で届けるならこの三種の神器を!

おもてなしの基本はやっぱり美味しい料理。男性が豪快に塊肉を焼くだけでパーティーは盛り上がるものです。というわけで、まずオススメしたいのがデロンギの「マルチグリル」。これは単なるホットプレートではなく、上下から挟んで加熱することで大きな塊肉でもムラなく調理ができます。まさに男の調理道具というスタイルも、頼り甲斐のあるパパを演出するという意味でもいい感じですね。

料理でお腹を満たすとともに、一緒に楽しみたいのがお酒です。最近は日本酒ブームでもあり、やっぱり最高の状態でお客さんたちに堪能できたら嬉しいはず。だからこそ、日本酒専用冷蔵庫、AQUAの「SAKE CABINET」などを常設しておきたいもの。日本酒管理に適したー5℃管理を可能にしたプレミアムセラーは、繊細な日本酒をいつでも最高の状態で楽しめるほか、高いデザイン性でインテリアにもマッチするところもポイントです。

パーティーを盛り上げるのに大事なのがお気に入りの音楽をかけること。高音質であるだけでなく、さりげなく置かれたスピーカーから鳴っていることが大事です。そこでオススメしたいのがソニーの「グラスサウンドスピーカー」。LEDがロウソクの炎のように揺らぎ、小さい本体に似合わず、迫力ある音から繊細な音までいつまでも楽しめますよ。この三種の神器でぜひホームパーティーを盛り上げてください。

ROOMとは?

https://room.rakuten.co.jp/

「欲しい!」に出会える楽天市場のショッピングSNS。好きなセンスの人をフォローして『こんなの欲しかった！』を見つけましょう。楽天IDがあれば30秒で始められます♪

てなすインテリア

インテリア公式
インフルエンサー
インテリアスタイリスト
窪川勝哉

＼約63万 フォロワー／

Profile_KATSUYA KUBOKAWA

インテリアスタイリスト。数多くのテレビ番組などのインテリア企画や雑誌でのスタイリングなどを手がける。毎年数週間は海外の家具&雑貨の展示会に赴き、バイイング兼最新のトレンドリサーチも行う。東洋大学ライフデザイン学部非常勤講師。本誌でもインテリア記事を執筆する。
https://room.rakuten.co.jp/kubokawakatsuya/items

アルテック
スツール60 80周年エディション

スプリングコペンハーゲン
ダブルアップ カラフェ&グラス

ノーザンライツキャンドルズ
ボトラブラ

スタッキング&リユースをキーワードにおもてなしアイテムをチョイス!

外出先でのパーティだけでなく、SNS上などでも、家に招いてのホームパーティのシーンを多く見かけるようになってきた昨今。親しい家族や友人を招いてのホームパーティにあると便利かつ、パパ株が上がること間違いなしのアイテムをセレクションしてみました。

まずはいつもの日常よりも増える人数に対応すべくプラスしたいのが、フィンランドを代表するデザイナー「アルヴァ・アアルト」のスツールです。似たようなデザインのものをもっと安価で見かけることもあるかと思いますが、それらはこれを模倣したもので、これが元祖。美しくスタッキングできるだけでなく、天面がフラットなので普段はサイドテーブルやプランターの台に、といったマルチな使い方が可能です。

また、パーティにマストなドリンクは、グラスがカラフェにピタリとスタッキングする「Double Up」をプラスしてみてはどうでしょうか。片手でスッとこのセットを差し出せば、もうその所作はおもてなし慣れした素敵パパ！
そしてパーティの終盤にはこんなアイテムを追加し、最後のサプライズを。今日のみんなで飲んだボトルをリユースしてキャンドルスタンドにしてくれるプチアイテム「Bottelabra」。ちなみにここに紹介したアイテムというかテクニック、私が我が家のホームパーティのおもてなしで実践していることばかりです(笑)。では素敵なホームパーティを！

JANUARY 2020

FOOD

梶原由景が歩いて出会った
美味しいお店

LIFE

伊藤嘉明が本気の人にだけ伝える戦うヒント

人生万事
振り切るが価値!
Returns

RUNNING

GOLF

意識低い系ゴルファー篠田哲生の
“練習せずに道具で100切り”
が合言葉

BEAUTY

藤村岳が教える
メンズビューティの1/365days
男美均整の
コトハジメ

RELIC

古田雄介が解く
死後のデジタルデータ取説

インターネット
跡を濁さず
BEFORE YOU LEAVE TO CLEAN UP YOURSELF

SmartPhone

スマホ安全アドバイザー
鈴木朋子が教える

こどもの
スマホデビュー

梶原由景　幅広い業界にクライアントを持つクリエイティブ・コンサルティングファームLOWERCASE代表。デジタルメディア『Ring of Colour』などでオリジナルな情報を発信中。

kajiwara_lc
My 灶

kajiwara_lc 要予約の人気店。美味えなっす！😋 韮の刻んだのと挽肉和えたのが謎の旨さ。ルーロー飯ももちろん

梶原由景が歩いて出会った
美味しいお店

I eat, therefore I am

#25

台湾家庭料理専門店

My灶

台湾／台北

住所：台湾台北市中山區松江路100巷9之1號
電話：(+886) 225222697
営業時間：11:30〜14:00、17:30〜21:00
定休日：月曜日

台湾の料理は総じて
日本人が失ってしまった優しさを感じさせる。
そして「My灶」の食事は全てが至極真っ当。
次は蒸し鶏を予約して行きたい。

台湾マスターのスズキ・スムース氏が「いつも混んでて予約しないと入れないんですよ」と仰るレストランがある。ならば予約しましょう、と今回台湾旅行に同行したコールドプレスジュースの伝道師にして日本初のコールドプレスジュース専門店「サンシャイン・ジュース」のファウンダー、そしてかつては台北にてカフェを営んでいたノリに予約させたのが「My灶(マイザオ)」。

ちょっとした古民家風の佇まい。店内、お洒落な若者が多い。日本語のメニューもある。親切だ。まずは台湾ビールで喉を湿らす。この地の気候にジャストフィットしたビール。あっさりしてるのでグビグビいける。ここで供されるのは賞味期限18日間の新鮮さにこだわった生ビールだ。この店の素性の確かさが窺い知れる。

さて、まずはもつ煮込み。見た目とは裏腹に何とも上品な味。月島の名店「岸田屋」のもつ煮込みを彷彿とさせる濃厚な旨味。これはビールが進んで堪らない。イカ団子も良いじゃないか。

台湾の鶏肉は旨い。鶏と烏骨鶏のハイブリッドのような感じで、足先がちょっと黒い色。しかしこれが只者ではなく蒸し鶏はタレなど要らないくらい味がしっかりしている。いつもは寧夏路夜市にある「客家放山雞荘」で楽しむのだけど、これだけの実力の店だ、さぞや美味しいのではないかと注文すると、予約制なのだという。なんというハードルの高い蒸し鶏。仕様がないので鳥の唐揚げを甘酢で和えた酢鳥のような料理を頼んだ。もちろん美味い。

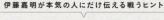
また、他のテーブルに出されていたニラを刻んで挽肉と炒めているような一品が気になった。現地の言葉でコミュニケーションできるノリに注文させる。こういうメンバーが一人いると旅は充実する。さて、程なくして到着した皿はもちろん満足度の高いものだった。豆鼓で味付けされピリ辛、つまりご飯が欲しくなるというアレだ。

ここまで正しい台湾料理を提供する店なのだから、当然のことながら魯肉飯も試したくなるというもの。魯肉飯は台湾B級グルメの代名詞のような存在だが、「My灶」にかかるとA級にも勝るとも劣らない味となる。しっかりと肉の食感を感じるがしつこ様微塵もない。優しい甘さが食欲をそそる。ご飯茶碗じゃまどろっこしい。丼一杯ください。

しかし台湾の料理は総じて優しい味だ。そして台湾の人々と触れ合うと、我々日本人がもう失ってしまったがかつて同じように持っていただろう優しさというものを感じる。農業の技術やビールの醸造方法も日本が伝えたものだそうだが、やはり野菜にもビールにもどこか優しさこめられている気がする。

そして「My灶」の食事は全てが至極真っ当だ。美味しいはずだ、ここはミシュランのビブグルマンに選ばれたらしい。機会あればまた行ってみたいレストラン。もちろん蒸し鶏を予約して。

伊藤嘉明　X-TANK CEO。世界のヘッドハンターが動向を注視するプロ経営者。著書「どんな業界でも記録的な成果を出す人の仕事力」(東洋経済新報社／1620円) など。

人生万事振り切るが価値！ Returns

今月のヒント

ビジネスマンとして自分自身の運命をコントロールするために3つのできることをこれからは徹底的にやる！

私は父の仕事の関係で、タイで生まれ育った。子どもの頃、町では数多くの日本企業の看板を見ることができた。日本商品は憧れの商品であり、日本企業が光り輝いて見えた。だが、いまはどうだろう。あの頃、日本を代表する、世界を席巻していた企業はどんな姿になっているだろうか。シャープは、東芝は、三洋電機は。メーカーだけではない。あらゆるジャンルで日本企業は、衰退している、はっきり言えば、意識不明状態だと思う。

そんな環境で、日本という国も当時から様変わりした。人口減少はすでに現実のものとなり、否応なしに国内市場は縮小する。労働人口は減少しているうえに、働き方改革で、労働人口×労働時間、つまり「総労働力」は増えることはないだろう。これでは、意識不明から回復できそうもないと思える。子どもの頃、憧れた日本だからこそ、目を醒ましてほしいと思っている。しかし今後は日本だけで実現することではないと考える。「アジア」という枠組の中で考えなければならない。

コンビニの外国人店員がグローバル労働者のレベルを表す縮図

すでに、人材は「アジア」という枠で動きはじめている。多くの人は、週に何回か、コンビニエンスストアに足を運ぶだろう。毎日という人もいれば、１日数回と

いう人もいるかもしれない。そのレジで働くアルバイトやパートの名札を見るといい。李さん、キムさん、チョウさん、ソムサックさん、ワンダワンさん、ソトミドさん……などなど。アジアの人たちがたくさん働いている。彼らはグローバル労働者のレベルを表す縮図だ。コンビニのバイトがどれだけマルチタスクか。ただレジで商品のバーコードを読みとって、お金のやり取りをするだけではない。タバコがあれば、お客さんとの会話も複雑化する。おでんやアメリカンドッグ、コロッケのなど、ホットミールのやり取りもある。コピー機の扱い、コーヒーマシンの管理、宅配便の受付、切手などの取扱い、税金や各種の支払の管理。あらゆるサービス業のなかでも、担当するタスクの幅広さは比類ないだろう。

皆さんもコンビニでごく自然に多彩なサービスを利用しているはずだ。それを実行しているのは、ソムサックさんが異国で他言語でやっている。彼らはエリートだ。それは母国に帰ればエリートという話ではない。いま、日本においてもエリートといっていい。まず、バイリンガル、トライリンガルが当たり前だ。母国語と日本語、英語くらいは話せる人がゴロゴロいる。それだけでも日本人ビジネスマンと比較して相当優位だ。

最近こそ会社によっては、昇進にＴＯＥＩＣやＴＯＥＦＬで一定のスコアが求められるケースも増えてきた。２０１０年に楽天が社内公用語を英語にしたことは話題となった。なにもこれは特殊な話ではない。２０２０年までにホンダは社内公用語を英語にすると発表している。こういった流れは加速することはあっても、後退することはないだろう。いまだに楽天やホンダの話を他人ごととしか捉えられない人は少なくない。あれは特別な会社の話だ、と。日本市場は拡大することはない。ならばどこに市場を求めるのか。労働力も不足する。ならば、どこから労働力を調達するのか。優秀なアジアの人材とＡＩだ。

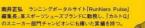
労働集約型の仕事は AI・ロボットにとって代わられる

かつての日本の高品質なものづくりを支えた工場における職人の仕事は、遅かれ早かれ、ＡＩやロボットが担当するだろう。そして、「高度な加工は人でないと無理だ」という思い込みはもはや通用しない。ＡＩの進化速度は人間の比ではない。いままで「これは人間にしかできない」と思われていた仕事がどんどん、失われていく。興味深い現象として、いま、ものづくりの日本回帰が起こっている。もともと日本での人件費高騰などの要因があり、日本企業の生産拠点は海外、つまりアジアに拡散していった。そのため、日本からものづくりの技術が失われることを危惧する人もいた。それがいま回帰している。海外の拠点で日本の生産クオリティを確保すると、逆に高くつくケースが増えているのだ。だからといって、単純に「ならば、ものづくり日本の復活だ」と喜んでいいわけではない。その部分は、ＡＩやロボットにできてしまうのだから。

さらに興味深い研究が進んでいる。公立はこだて未来大学の松原仁教授を中心にしたプロジェクトチームでは、ＳＦ作家でショートショートの大家である星新一の作品をＡＩに解析させ、ＡＩに「面白いショートショートを書かせる」研究を行っている。人間の牙城の一つであるクリエイティブの分野、しかも小説をＡＩに書かせようという取り組みだ。これが進めば、作家という仕事さえ、ＡＩに取って代わられるかもしれない。「さすがにクリエイティブは無理だろう」「できたとしても、まだまだ先のことだ」と思うかもしれない。しかし、チェス、将棋、囲碁とＡＩの戦いを思い返せばいい。人間が思うより早くＡＩは進化するだろう。

このような中で、ビジネスパーソンとして今後も活躍するためには何が求められるのか。労働集約型の仕事の多くは、ＡＩによって人の手を離れていく。そして日本のビジネスパーソンに警告したいこと、それは貴方自身の競合として、優秀なアジアの人材がどんどん増えてくることだ。だからこそ自分自身の人生において、「選択肢を増やすこと」「シミュレーションを徹底すること」、そして「コミュニケーション能力を磨くこと」が自分自身の運命をコントロールすることになる。

南井正弘　ランニングポータルサイト『RunNers Pulse』編集長。某スポーツシューズブランドに勤務し、『カルトQ』のスニーカー部門チャンピオンにも輝いた実績を持つ。

365日走り続ける 南井正弘が装着して試す

Runner's Gear Master

ランナーズ ギアマスター

今月テストしたギア

Apple
Apple Watch Series 5

実勢価格：4万7070円～
ケースサイズ　40mm　44mm

前回のモデルチェンジではディスプレイの大型化により、視認性が大幅に向上したアップルウォッチ。今回シリーズ5へとバージョンアップされるにあたって、最も大きな変更点は、常時表示されるRetinaディスプレイが採用されたこと。これは日常生活だけでなく、ランニングシーンにおいても大きなメリットをランナーにもたらす。

アップルウォッチのシリーズ4を、このコラムで取り上げてから1年が経過している。が、その間にもアップルウォッチの使用者は着実に増加している。それは、この時計が単に時間を教えてくれるだけでなく、日常生活、スポーツシーンをより楽しくしてくれる存在であることを、この1年間でより多くの人が理解したからであろう。そして現地時間9月10日、カリフォルニア州クパチーノのアップルパークにあるスティーブ・ジョブズ シアターで行われたアップルの新製品発表会において、iPhone 11などととも

常時表示の実現で走行時のストレスを軽減！

にアップルウォッチのシリーズ5がリリースされた。

今回最も注目すべきトピックスがRetinaディスプレイの常時表示化である。アップルウォッチを使用したことのある人はわかるだろうが、そうでない人のために説明すると、以前のアップルウォッチのディスプレイは、省電力化のために通常は真っ暗。すなわちスリープ状態になっていて、情報を確認しようと、着用者が画面を傾けて初めてディスプレイが点灯して表示された。一連のアクションを最初に体験したときは、この仕様に未来を感じた人も少なくなかっただろう。しかしながら、この仕様に不便を感じていた人が少なからず存在していたのも事実。会議の途中に時間を確認しようとするときに、画面を自分のほうに「グイッ」と向けるのに消極的になる人も多かったし、会議に得意先が同席していたら「あれ、この人は我々との会議を早く終わらせたいのか？」と勘繰られかねない。また、ランニングシーンでも、走行時のペース、距離、タイムetc.を確認したいときに、ある程度画面を自分のほうに傾けないと見ることができなかったが、たまに画面を傾けても上手く表示されない経験をしたランナーは、自分を含めて少なからず存在するだろう。そういったときに限って、数度傾けても上手く表示されないことがあり、そんなときはストレスになったものだ。

しかしながら今回リリースされたシリーズ5は、通常でも照度を抑えた状態で、ディスプレイは常時表示されており、ランナーが前述の情報を確認したいと思った時にリアルタイムで視認できる。これは何を意味するかと言うと、例えばレースに参加している場合に、ペースなどを確認しようとして腕を傾けてある程度してから表示されるのを待っていると、それに集中しているときに、前を走っているランナーが給水などのためにペースダウンをすると、衝突してしまう可能性がある。実際に筆者の知り合いで、そういう経験をしたランナーが存在している。シリーズ5に採用されたRetinaディスプレイの常時表示は、そうした心配を大幅に軽減してくれそうだ。

ちなみに常時表示という新たな特徴が加わったにもかかわらず、バッテリーの寿命に関しては従来と大差ない点は嬉しいところ。アップルウォッチは初代から使用しているが、GPSと防水機能をプラスした第二世代、iPhoneを持っていなくても通話etc.を可能としたセルラーモデルが登場したシリーズ3、そして画面が大型化して、視認性が飛躍的に向上したシリーズ4と、アップルウォッチはモデルチェンジ毎に確実に機能性をアップしてきた。そして今回のシリーズ5では、ライフスタイルからスポーツシーンまでシームレスに活躍するという初代からのコンセプトを継承しつつ、しっかりとスペックアップしている点に好感が持てる。またライフスタイル、スポーツのどちらかに寄りすぎていないのもアップルウォッチの大きな魅力であり、その点も他ブランドがリリースする同種ディバイスの追随を許さない大きな理由だと思う。今後もそのスタンスをキープしつつ、着実にスペックアップしてほしいと思っているのは筆者だけではないだろう。

こちらが照度を抑えた画面。この状態でも文字盤の情報は確認することが可能。Retinaディスプレイの常時表示を実現したにも関わらず、電池寿命はキープした。

画面を傾けると、写真のようにディスプレイの照度が増し、より一層情報確認がしやすくなる。シリーズ4で画面サイズが拡大されたが、飛躍的に視認性がアップ。

エクササイズを感知すると自動的にエクササイズモードに移行する機能は本当に便利。反対にランが終わったのに終了操作を忘れると、通知してくれるのも嬉しい。

篠田哲生　1975年生まれ。40を超える媒体で時計記事を担当する激売れライター。大人の嗜みとして2年前からゴルフを始めるも、今のところ上達の気配は全くなし。「ファー」の声出しに自信あり。

“練習せずに道具で100切り”が合言葉

頑張らないGolf

篠田哲生。時計の世界では知らぬ者はいない大物ライターだが、
ゴルフの腕はイマイチ。本業が忙しすぎて練習時間がない、のが本人の言い訳だ。
効率重視のこの男のモットーは、とにかく道具に委ねてスコアを減らすこと。
意識低い系ゴルファーがデジタルツールを片手に掲げ、上達の裏街道を堂々練り歩くゴルフドキュメントが始まる。

今回のデジタルゴルフギア

ユピテル「ゴルフスイングトレーナー GST-5 W」　実勢価格：1万175円

スマホサイズの端末だが、マイクロ波センサーのドップラー効果と多くの実測データから、「ヘッドスピード」「ボールスピード」「推定飛距離」「ミート率」を表示。電源を入れて、適切な場所に置くだけで良いので操作は簡単。SDカードを使えば、パソコンでデータ管理ができる。

初心者といえば、ミスショットを道具のせいにするのがセオリー。そういえば今使っているゴルフセットは、友人から譲ってもらったかなり古いタイプもの。ひょっとして下手なのは道具のせいかもしれない。となれば、クラブを買い替えねば。

ちょうど「ゼクシオ10」が、モデルチェンジ前の大幅値引き中。優しいクラブで、しかも飛ぶという触れ込みなので即購入する。でも“飛ぶ”ってどんなこと？　ということで、新しいクラブの性能をチェックするため、ユピテルのゴルフスイングトレーナー「GST-5W」を購入した。この端末は車載レーダー探知機のトップメーカーであるユピテルのドップラーセンサ技術を用いて、スイング速度やボールの飛距離を計測するものだ。

使い慣れた7番アイアンを使って計測開始。旧クラブの飛距離目安は120ヤードで、計測データの平均は115ヤード。これは練習場のレンジボールによる誤差なので、飛距離係数を+4%で設定すれば準備完了。早速、新しいクラブで打ってみる。ここで注意したいのが、「GST-5W」が距離の算出に使うためのロフト角の設定。色々調べると、“飛ぶクラブ”というのは、ロフトが立っているらしい。確かに旧7Iは32度だが、新7Iは29度。つまり、実質1番手上がっているということになる。ということで、「GST-5W」のクラブ設定を6I（ロフト角28度）にして計測を始める。するとどうだろうか。クラブの特性が自分に合っているからなのか、平均飛距離が140ヤードへと急上昇するではないか。これは驚くべき結果である。

飛ばそうと思って力むと、結果、ミスショットが増える。でも飛ぶクラブであれば、気楽にスイングできるかもしれない。新しいクラブの性能を信じて、ゴルフ道に邁進すべし。

上手くいかないのは クラブのせいだった!?

端末をボールの1m ～ 1.5m後ろにセットするだけで準備OK。今回はゴルフマットの高さに合わせるために、ゴム製のティの上に置いている。

これまで使っていたのは、タイトリスト「AP1」というクラブで、7番アイアンのロフト角は32度。一方、新しい「ゼクシオ10」のロフト角は29度。シャフトもちょっと柔らかめにした。

フェアウェイキープ率が限りなくゼロに近いため、ラフから飛距離も把握しておきたい。長めの人工芝を用意して試し打ちすると、なんと飛距離は約30%減となった。こういったデータも、後々活用したい。

ミート率が1.40以上だと“ナイスショット!”アイコンが現れる。

「GST-5W」の設定は、ロフト角28度換算の6番アイアン。しかし、120ヤードしか飛ばなかった7番アイアンが、なんと147ヤードに到達と、驚くほど飛距離がアップしている。流石ゼクシオ!　にわかには信じられません。

藤村岳　シェービングを中心に据えた独自の男性美容理論でメディアへの出演や美容コンサルティングで活躍。著書に『一流の男はなぜ爪を手入れするのか？』（宝島社）などがある。

#25

時代はここまで来た！
男もうなる未来のスキンケア

今回は未来の美容を語ろう。といっても遠い未来のことではない、手を伸ばせば手に入る2つのアイテムだ。ギアとしても楽しめ、男性でもスキンケアを生活へと無理なく採り入れることができる画期的な製品が登場した。飛躍的に進歩しているビューティギアの実情にに迫る。

こちらがオプチューンの本体とカートリッジ。月額1万円。その内容は専用マシンの利用（マシンはレンタルで、解約時に返却）、専用アプリの利用、スキンケアカートリッジの利用及び配送料が含まれる。

肌を撮って、
今の肌状態を測定

対象端末はiPhone6s、6s plus、SE、7、7 plus、8、8 plus、X、XS、XSMAX、XRのいずれか、かつiOS11 ～ 13.1.1、※iPhone11以降、iOS13以降の端末については現在検証中。その他にWi-Fi環境とクレジットカードが必要になる。Androidは未対応（10月7日時点）。

IoTビューティの時代が到来！ 刻々と変わる肌と環境に対応する

"肌と同期するスキンケア"という謳い文句がぴったりの"IoT美容"の先駆者がこの資生堂の「オプチューン」だ。同社初のサブスクリプションサービスで、使う人の肌と肌環境をアプリを使って解析し、ゆうに8万通り以上のパターンから最適な組み合わせを提案するというもの。

具体的にはこうだ。専用アプリをダウンロードし、肌の状態などをインプット。同時に肌そのものも撮影する。その後、事前の測定結果を元に5本のカートリッジがマシンとともに届く。次に実際、使う段階でも水分や皮脂、毛穴、キメを再度測定し、さらにその日の気温や湿度紫外線、PM2.5などの環境データは自動で収集。内的・外的なデータをクラウド上で分析し、マシンに手を差し出すと、今の肌にぴったりの処方が2ステップで抽出される。

文章にすると長くなるが、慣れればあっという間に終わる。そして残量も自動管理するので、なくなる前に自宅に届く。コスメを買うという手間さえもなくなるのは仕事や子育てに忙しい世代にとってはかなり便利なはず。

この製品が優れているのはアプリで睡眠状況を測定し、リズムが乱れる兆しまで感知してくれるところ。1週間にわたり乾燥などの肌トラブルを先回りして予想し、備えることができるのだ。今までにもこの手の製品がなかったわけではないが、予測機能まで備えたのはこのオプチューンの特筆すべき点だろう。

実はこの製品は2019年の7月に発表があり、ベータ版は前年から出ていた。別の媒体ではその未来への提言にについて開発者と話をする機会もあった。だがあえて発売の時点で紹介しなかったのは、次に紹介する花王のファインファイバー技術を搭載したアイテムが出てくるから。筆者はどうしても同じタイミングで並べて論評したかったのだ。

左からエスト バイオミメシス ヴェールエフェクター 40g 1万2000円、エスト バイオミメシス ヴェールディフューザー 5万円、エスト バイオミメシス ヴェール ヴェールポーション 9ml 8000円。(花王)

筆者の手の甲に件の極細繊維を吹きつけてみた。自分で剥がさない限り、一体化して見分けることさえわからない。

ギアとアプリの最強タッグ！ 男だって楽しみながら最適なケアができる

極細繊維を直接肌に貼り付け、湿潤環境を生み出すギアが登場

花王の"ファインファイバーテクノロジー"は極細繊維を直接肌に吹きつけ、積層型の極薄膜を形成する技術。直径1μm以下の細い繊維が幾層にも折り重なることでできる膜は驚くほど柔らかく、薄い。肌の動きにぴたりと寄り添うので、膜があるとは決して思えないほど。

まず第一段として、この技術はスキンケア領域からスタートする。ディフューザーにより作られる極薄膜とエフェクター（専用美容液）を用いて湿潤環境に整え、肌を潤いで長時間満たすことができる。この技術は花王の中でもプレステージブランドである「エスト」と欧州に強いカネボウ化粧品の「SENSAI」から発売。ちなみにディフューザーの完成にはパナソニックアプライアンス社が協力をした。

昨今、外傷治療でおなじみの"湿潤環境"。ケガをしたときに貼る絆創膏でも湿潤タイプのものが売られているので、その効果はご存知の読者も多いはず。我々が子どもの頃、ケガをした部位は消毒して乾かすのがよいとされてきたが、その考え方は180度転換。ここでは詳しくは述べないが、興味がある人は"モイストヒーリング"で検索してみて欲しい。

さて、話を戻すと、この繊維のすごさは肌と一体化するくらい薄くてしなやかなこと。だから自らそのヴェールを剥がすまで、寝ている間でも長時間密着させることができる。また、極細繊維の持つ高い毛管力（物体内の狭い隙間が液体を吸い込む力）により、併用する美容液を膜全体に均一に広げてくれる。さらに繊維の隙間から水蒸気は通るので、肌が完全に閉塞することもない。これこそ理想のマスク。旧来の不織布やシリコンのシートマスクではとてもできない芸当なのだ。発表会の会場で実際に試してみた写真を見て欲しい。

将来的な事業規模は1000億円を目指すというこの"ファインファイバーテクノロジー"。スキンケアのみならず、今後メイクへの応用やQOLを下げている見た目に対する"アピアランスケア"の分野にも積極的に進出していくという。

この2つの技術は間違いなくスキンケアの未来を拓く技術だ。筆者は今、ワクワクしている。ギアやアプリという形をとれば、美容が男性にとってより一層、身近になるはず。今まで関係がないと思ってきた旧来型の男性たちにもスキンケアの重要性を認識してもらえる機会が確実に増えるのだから。何度も言っているが免疫器官である肌を守るスキンケアは、健康を維持するために必要不可欠。人生100年時代を生き抜くためにこうしたイノベーションが、日々のケアを後押ししてくれることは大切なのだ。

古田雄介 デジタル遺品やインターネットと故人の関わり合いを中心に調査するライター。著書に『ここが知りたい！ デジタル遺品』（技術評論社）、『故人サイト』（社会評論社）など。

古田雄介が解く
死後のデジタルデータ取説

インターネット跡を濁さず

BEFORE YOU LEAVE TO CLEAN UP YOURSELF

#44

「アマゾンの」お坊さん便が終了、京都の寺院がキャッシュレスに反対

お布施は対価ではなく宗教行為というけれど、「デジタル×お布施」は後ろ暗いことなの？

2019年10月24日、あの"Amazonお坊さん便"が終了した。運営元の株式会社よりそう（旧・みんれび）が方針転換し、Amazonでの取り扱いを止め、今後は「お坊さん便」の窓口を自社サイトに一本化するとリリースを打っている。

「お坊さん便」は今後も存続するが、もう"Amazonお坊さん便"は存在しない。個人的に、それがとても興味深かった。

2015年12月に物議を醸した「Amazonお坊さん便」

お坊さん便は法要や法事を依頼するチケットの販売という立て付けのサービスで、宗旨宗派問わず3万5000円～で注文できる。2015年12月にAmazonでの取り扱いを開始したのを契機に一気に名が知れ渡ったが、同時に国内の伝統宗派の団体である全日本仏教会（全仏）の反発を招くことにもなった。

2015年年末、全仏は同サービスについて「宗教行為としてあるお布施を営利企業が定額表示することに一貫して反対してきました。お布施は、サービスの対価ではありません」「世界的な規模で事業を展開するAmazonの、宗教に対する姿勢に疑問と失望を禁じ得ません」といった理事長談話を発表。これがAmazon.jpに無視されると、3ヶ月後に米Amazonに販売中止を求める文書を送った。こちらも現在まで無視されている。

全仏はなぜ運営元ではなくAmazonに矛先を向けたのか。実のところ、葬儀や法事におけるお布施の目安を表示したり、オンラインで僧侶を斡旋したりするサービスは以前から

キャッシュレスでのお布施は 宗教行為の本質から逸れるって本当？

お坊さん便のおきもち後払いサービス画面

2015年12月から2019年10月まで提供されていた、Amazonのお坊さん便

複数あり、なかば黙認されているところがあった。それでも、「Amazonのような巨大企業の参入は見過ごすわけにはいかなかった」という。お目こぼしでいくにはあまりに目立ちすぎたというわけだ。当時の取材で同会広報から直接聞いた。

今回の"Amazonお坊さん便"の終了は、外部からの圧力ではなく、よりそう独自の判断だったという。あれ以来アクションを起こしていない全仏がいまさら世間の反感を買うリスクを負ってまで動く理由もないし、おそらくは本当だろうと思う。

それでも妙にモヤモヤが拭えないのは、ちょっと前に次のニュースを読んだからだ。

キャッシュレスお布施に 京都仏教会がNO

2019年6月、京都の有名寺院の集まりである京都仏教会はお布施や賽銭のキャッシュレス決済について反対声明を発表した。国内の寺院には外国人観光客などに向けてスマホで決済できる電子賽銭サービスを導入しているところもあるが、現在の潮流に明確に異を唱えた格好だ。理由として以下の3つを挙げている。

①宗教行為は対面で行われるもので、お布施をキャッシュレスで渡すのは本質的ではない。
②キャッシュレスにすると信者の個人情報や行為が第三者に把握される危惧がある。
③キャッシュレスだと中間業者に手数料が発生し、宗教行為なのに収益事業とみなされて課税対象となる可能性がある。

①の意図はお布施の本来の意味に基づいていると思う。お布施は人に施しを与えるという修行のひとつであり、金品を渡すだけでなく読経したり安心感を与えたりする行為も含む。確かにいずれも対面的な行為だ。ただ、現場でスマホを開いて「ピッ」とする行為を対面的と定義付けても問題ない気がする。キャッシュレスが対面的でないなら、お札や硬貨も信用価値を代替した存在でしかないので対面的とは言えなくないだろうか。

残る②はプロセスの工夫で解決できる問題であり、③は寺院側の財政的な都合でしかない。つまるところ、彼らの主張にどうにも筋を感じないのだ。「スマホでピッは伝統文化っぽくないから反対だよ」ならまだ分かるのだけれど…。

宗教行為＆サービス全般に加算できる「おきもち後払い」サービス

そもそも、宗教行為であるお布施と経済活動で支払う対価は水と油なのだろうか？ ITやネットを使ったサービスは対面的ではないのだろうか？

そのあたりの議論がもっと活発になればいいと思う。いずれのスタンスも尊重しながら折り合いを付けることは不可能じゃないはずだ。

冒頭のリリースの際、よりそうは"Amazonお坊さん便"の終了とともに、後から支払い金額を決定できる「おきもち後払い」サービスの導入も明らかにしている。法事法要が終わったあとに、僧侶の接し方や法務の質、お坊さん便全般のサービスの質などを目安にして、基本料に少しずつチップや心付けのように金額を加算できるというものだ。

この"お気持ち"には、僧侶の宗教行為に対するお布施とサービスへの対価の評価が混合しているように思う。はたして、この新しいお坊さん便は宗教行為なのだろうか。はたまた商業サービスなのだろうか。

11月に開かれた発表会でよりそうのお坊さん便事業部長に尋ねてみた。

「我々としては宗教行為だと考えております」

宗教に普遍的なニーズがあるならば、お金の支払い方法も旧来に縛られないでもっと柔軟になればいいんじゃないかと思う。宗教行為と経済活動。税金の扱いがややこしいのは承知の上だけど、いろいろなアプローチができるはずだ。

鈴木朋子　スマホ安全アドバイザー、ITライター。SNSやスマホなど、身近なITに関する記事を執筆。著書「親が知らない子どものスマホ」（日経BP社）、「親子で学ぶ スマホとネットを安心に使う本」（技術評論社）。

スマホ安全アドバイザー
鈴木朋子が教える

こどものスマホデビュー

VOL.8
学校では絶対教えてくれない

ゲーム依存にならないために親ができることとは？

我が子にスマホを持たせることを考えたとき、「ゲームに夢中になったらどうしよう」と心配する保護者の方は多いでしょう。親のスマホを借りてゲームをしたり、自分専用のゲーム機で遊んだりと、今の子どもは小さな頃から自然にゲームをしています。子どもに「もっとゲームがしたい」と言われて、その対策に頭を痛めている人も多いのではないでしょうか。

ゲームにはまってしまうのは、子どもだけではありません。ゲームエイジ総研の「ゲーマーライフスタイル調査（https://www.inside-games.jp/article/2019/01/17/119903.html）」が2019年1月に公表した調査によると、日本人全体の約77%が「日頃、何らかのゲームをプレイすることがある」と応えています。もはや、「ゲームをする人＝ゲーマー」という時代ではないのですね。

さらにこの調査では、情報源として「動画サイト（YouTube・ニコニコ動画など）」、およびTwitterを積極的に活用していることがわかっています。ゲームを楽しむために、さらにスマホやゲーム機を使ってネットを見ているということです。

人気の配信者「兄者弟者」は軽快にしゃべりながらゲームをする。

動画サイトでの情報収集は、ゲームをプレイしながらその様子を実況する「ゲーム実況動画」で行います。自分ではクリアできないレベルをプレイしている様子を見て学んだり、自分がゲームをしている気分になって楽しんだりできます。有名な配信者のYouTubeチャンネル登録数は250万を超えるなど、動画サイトでも人気のカテゴリーです。

Twitterでもゲーム名のハッシュタグなどでゲームアカウント同士で繋がり、仲間を増やしています。

ゲーム障害という病気

さて、スマホやゲーム機でいつでもゲームをすることができ、ネットで繋げれば誰かとゲームをプレイできるようになり、さらに動画サイトでゲーム実況を楽しめるようになり……となれば、気になるのは依存症になってしまわないかという点でしょう。

総務省の「平成 30 年度 青少年のインターネット利用環境実態調査（https://www8.cao.go.jp/youth/youth-harm/chousa/h30/net-jittai/pdf/kekka_gaiyo.pdf）」によると、ネットを利用する内容として、ゲームを挙げている高校生が 74.6%、中学生が 74.1%、小学生が 81.5% と、いずれも上位に入っています。そして、すべての年齢において、同じく上位に「動画視聴」が入っています。

インターネットの平均利用時間は 2 歳で 83 分、17 歳では 232.5 分と年齢と共に増加していく傾向にあります。これはスマホだけでなく、ゲーム機での接続も含めた時間ですが、8 才以下でも 1 日 1 時間半近く使っており、数字で見ると驚きの時間です。

インターネットの利用時間（年齢別・利用機器の合計／平日 1 日あたり）

低年齢層でも 1 時間半近くネットに触れている
（9才以下の利用時間は親が申告）

2019年5月、世界保健機関（WHO）は「ゲームのやりすぎで問題行動が続くのは病気」と「ゲーム障害（Gaming disorder）」を国際疾病分類の1つに認定しました。アルコールやギャンブルと同様の扱いとなったのです。

なぜそれほどゲームにはまってしまうのでしょうか。特にはまりやすいオンラインゲームには、時間を忘れてのめり込んでしまう要素があるのです。

ひとつめは、「ゲームレベル」です。レベルを上げるために様々な課題をクリアしていきますが、オンラインの場合はユーザー同士で競う仕組みも用意されています。ランキング上位に入りたい気持ちがついゲームに向かってしまうのです。

自分のゲームレベルを上げるためには、課金してアイテムを購入することが近道になります。課金するように何度も促されると、ついボタンをタップして購入してしまう人もいるでしょう。子どもの場合は有料であることを認識せずにタップし、あとで親のクレジットカードに数十万円の請求が来た事例があります。子どもに親のスマホを貸すときは、課金されないように注意しましょう。お古のスマホに請求情報が登録されているときが特に危険です。

ふたつめが、オンラインゲーム上の「仲間」です。仲間と協力して敵を倒すタイプのゲームでは、時間を合わせて一緒にプレイに挑みます。ゲーム上の文字チャットや音声通話などを使って会話しながらゲームをするため、自分だけ抜けることが難しくなります。お互いのプレイを褒め称えるなど交流が深まるにつれ、現実よりもオンラインゲームの仲間が大切になってしまいます。そして、現実社会と向き合うことが難しくなってしまうのです。

対策はルール作りとデバイス設定で行う

ゲームに依存するようになると、朝に起きれなくなったり、勉強が滞ったりします。幼児の場合は、視力も心配ですね。どのように対策すればいいのでしょうか。

それは家庭でルールを作ることです。スマホ全体のルールでもかまいませんが、ゲーム機でも遊ぶようなら、新たに項目を付け加えましょう。「ゲームはスマホゲームも含めて1日1時間」「ゲームをするのはリビングで」といった約束をします。時間の管理はスマホやゲーム機のペアレンタルコントロール機能を使うことがおすすめですが、難しい場合はアラームをかけて声をかけるだけでも良いでしょう。約束を破ったら、ペナルティーを科すことも考えてもいいですね。

**ネット依存尺度に使われるピッツバーグ大学の心理学者
キンバリー・ヤング博士のチェックシート**

気がつくと、思っていたより長い時間ネットをしていることがある
ネットを長く利用していたために、家庭での役割や家事（炊事、掃除、洗濯など）をおろそかにすることがある
家族や友だちと過ごすよりも、ネットを利用したいと思うことがある
ネットで新しく知り合いを作ることがある
周りの人から、ネットを利用する時間や回数について文句を言われたことがある
ネットをしている時間が長くて、学校の成績が下がっている
ネットが原因で、勉強の能率に悪影響が出ることがある
他にやらなければならないことがあっても、まず先にソーシャルメディア（LINE、Facebook など）やメールをチェックすることがある
人にネットで何をしているのか聞かれたとき、いいわけをしたり、隠そうとしたりすることがある
日々の生活の問題から気をそらすために、ネットで時間を過ごすことがある
気がつけば、また次のネット利用を楽しみにしていることがある
ネットのない生活は、退屈で、むなしく、わびしいだろうと不安に思うことがある
ネットをしている最中に誰かに邪魔をされると、いらいらしたり、怒ったり、言い返したりすることがある
夜遅くまでネットをすることが原因で、睡眠時間が短くなっている
ネットをしていないときでも、ネットのことを考えてぼんやりしたり、ネットをしているところを空想したりすることがある
ネットをしているとき「あと数分だけ」と自分で言い訳していることがある
ネットをする時間や頻度を減らそうとしても、できないことがある
ネットをしている時間や回数を、人に隠そうとすることがある
誰かと外出するより、ネットを利用することを選ぶことがある
ネットをしている時は何ともないが、ネットをしていない時はイライラしたり、憂鬱な気持ちになったりする

※総務省情報通信政策研究所の調査報告書より抜粋

中学生以上では、親の管理では手に負えないケースもあると思います。ゲーム依存、ネット依存の専門病院「久里浜医療センター」などの力も借りることができます。ゲームは楽しいものですが、日常生活に支障が出ていると感じたら、病気として対応するような心構えが大切です。

世界一きれいな空気と暮らす

No.1

64

世界64カ国で展開中
（2018年8月現在）

Sweden

0.1マイクロメートルまでの
微粒子をHEPA Silent
テクノロジーが補足

+

Blueair Sense+

411

Blue Pure 411

205

Blueair Classic205

Air View によって360度ストリート・ビューで空気汚染状況をリアルタイム確認

http://airview.blueair.com

6

6カ月ごとに
フィルター交換

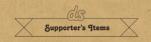
231

Blue Pure 231

680i

Blueair Classic 680i

405

Blueair Classic 405

世界で一番美味しいコーヒーが自宅で!?

カフェバッハ監修の
全自動コーヒーメーカーなら
可能です。

TWINBIRD
全自動コーヒーメーカー
実勢価格：3万7800円

オリンパス 100周年、その最先端。

100th Anniversary

「OM-D」と「PEN」のダブルブランドで幅広い層のカメラファンから支持を集める
オリンパスは、今年でなんと100周年。ここでは同社のカメラ史を紐解きつつ、この11月に発売されたばかりの
『OLYMPUS OM-D E-M5 Mark III』と『OLYMPUS PEN E-PL10』の魅力を徹底解説。
その100年の歩みが行き着いた、オリンパスの“今”を語りたい。

text by 山下達也（ジアスワークス）　photo by 松浦文生

OLYMPUS

OM-D

Part 1

HISTORY of

歴史的名機でふりかえる

1919

1936
セミオリンパスI型

記念すべきオリンパスカメラ1号機。価格は当時の初任給75円を大きく上回る103円。

1919

顕微鏡や体温計など理化学計器類を取り扱う「高千穂製作所」として創業（1942年に高千穂光学工業株式会社に社名変更）。

1949

オリンパス光学工業株式会社に社名変更。

1963
オリンパスペンF F1.8

「ペン」の、35mmフィルム1コマを2分割して倍撮れる「ハーフサイズカメラ」という個性をそのままに、レンズ交換式になった。

1986
オリンパスAF-1（ぬれピカ）

世界初の生活防水機能付き全自動コンパクトカメラ。愛称は「ぬれてもピカソ」の略。

1997
CAMEDIA C-1400L

メガピクセル（100万画素越え）デジカメの先駆けとして世界各国で高い評価を受けた。

2001
CAMEDIA C-1

実勢価格3万円以下という優れたコストパフォーマンスで人気を博したエントリーモデル。

1959
オリンパスペン

戦略的な価格設定ながら、高性能レンズなど、優れた基本設計で大ヒットに。

1972
OM-1

当時のオリンパスの技術を小型ボディに凝縮させた新世代の一眼レフシステム（発売当初の名称は「M-1」）。

1991
μ

美しいエルゴノミックデザインに高機能を凝縮したコンパクトカメラ。生産台数500万台を越える大ヒットに。

2000
CAMEDIA C-2100 Ultra Zoom

F2.8~F3.5の明るい光学10倍ズームレンズを搭載。手ぶれ補正機構もいち早く実現していた。

一般消費者にはカメラメーカーとしての印象が強いオリンパスだが、今からちょうど100年前（大正８年）、創業時の事業は顕微鏡を中心とした理化学計器類の製造・販売だった（現在も内視鏡では世界トップシェア）。そんな同社が、カメラ分野に進出したのは1936年のこと。顕微鏡開発で培った光学技術を駆使して生み出したズイコーレンズを、他社製ボディに載せた『セミオリンパス I型』がその後に続く同社カメラ事業の第一歩となった。

以降、高品質なカメラを続々と投入し続けてきたオリンパスだが、1959年に画期的な低価格カメラ『オリンパスペン』を発売したことでファン層を大きく拡大。その後も世界最小・最軽量の35mm一眼レフ『OM-1』、スタイリッシュデザインで大ベストセラーとなった「μ（ミュー）」、デジタルカメラ黎明機を支えた「CAMEDIA（キャメディア）」シリーズなど、数々のヒットモデルを送り出し、写真文化の拡大に大きく寄与している。

f OLYMPUS

オリンパスカメラのあゆみ

2004
μ-mini DIGITAL
生活防水メタルボディの「μ」が手の中サイズのコンパクトボディに。カラバリは6色用意。

2013
OLYMPUS PEN E-P5
高速AFや5軸手ぶれ補正などといった人気機能を凝縮させた「PEN」の完成型。

2014
OLYMPUS STYLUS TG-3 Tough

後に一眼カメラにも採用される、深度合成モードを初搭載した高画質タフカメラ。

2003
μ-10 DIGITAL
メタルボディで世界初となる生活防水機能を実現。スタイリッシュなデザインもうけた。

2006
μ 720SW
1.5mからの落下衝撃に耐え、水深3mでの撮影も可能なタフカメラの最初期モデル。

2012
OLYMPUS OM-D E-M5
「OM」の魂を受け継ぐ本格派一眼カメラとして「OM-D」が登場。世界初の5軸対応手ぶれ補正機構が強力。

2015

OLYMPUS AIR A01
「オープンプラットフォームカメラ」という新たな可能性を模索した新コンセプトモデル。

2019

2003
現在のオリンパス株式会社に社名変更。

2003
E-1
新規格「フォーサーズシステム」を採用したプロ仕様のレンズ交換式一眼レフカメラ。

2009
OLYMPUS PEN E-P1
50年の時を越えて「ペン」が復活。オリンパス初のミラーレスカメラでもあった。

2013
OLYMPUS OM-D E-M1
「OM-D」シリーズのフラッグシップとして開発されたプロユーザー向け本格一眼カメラ。

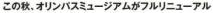
2019

OLYMPUS OM-D E-M1X

OLYMPUS OM-D E-M5 Mark III

OLYMPUS PEN E-PL10

最新モデルは本記事で紹介

この秋、オリンパスミュージアムがフルリニューアル

医療事業・科学事業・映像事業に渡る、オリンパスの100年のあゆみを実際の製品、技術を目にする形で体験できる北八王子「オリンパスミュージアム」がフルリニューアル(無料・予約制)。本物の「セミオリンパスI型」など、文字通り博物館級の展示物は一見の価値あり。

URL : https://www.olympus.co.jp/technology/olympusmuseum/index.html

Part 2

OLYMPUS OM-D E-M5 Mark III その圧倒的機動力。

OLYMPUS
OM-D E-M5 Mark III

価格：オープン

サイズ：W125.3×H85.2×D49.7mm　重量：約414g（充電池、SDカード含む）　レンズマウント：マイクロフォーサーズマウント　撮像素子：4/3型 有効2037万画素Live MOSセンサー　連写速度：最大30コマ/秒　シャッター速度（メカ）：1/8000～60秒　撮影可能コマ数：約310枚（USB充電対応）

機能てんこ盛りながら機動力をさらに向上!

「OM-D」は、マイクロフォーサーズ機ならではの優れたフットワークと、プロユースにも耐える本格性能が同居する人気シリーズ。とりわけこの11月に発売された『OM-D E-M5 Mark III』はシリーズの中核として支持を集める「E-M5」ラインの3代目として高い完成度を誇る。最新世代の撮像センサーやAFユニットなど、プロのメインカメラにも使われている最上位モデルの高性能を多数盛りこみながら、本体重量が約55g(バッテリー込み)軽量化するなど、自慢の機動力がさらに高められているのが素晴らしい。シリーズ初のUSB充電対応も実用性を大きく高めるポイントと言えるだろう。

ふだん撮りの感覚で
超望遠の世界を持ち歩ける!!

f=600mm相当レンズがわずか1.475g!!

撮影の自由度を拡げるフットワークの軽さ

新開発の小型5軸手ぶれ補正機構を新搭載。対応レンズとの組みあわせでは最大約6.5段もの手ぶれ補正効果を得られる(通常時は最大約5.5段)。

サイズは上位機「OM-D E-M1 Mark II」(右)よりも小さく、先代モデル(左)とほぼ同等。内部設計の見直しによって本体重量は約55gも軽くなった。

自慢の機動力はレンズ装着時により明瞭に。他社のフルサイズミラーレス機と比べて1～2回り小さくなるため、さまざまな場所で軽快に撮影できる。

プロフェッショナルモデル譲りの高機能

プロフェッショナル機「OM-D E-M1 Mark II」同等の撮像素子と画像処理エンジンを搭載し、高画質と高速・高精度なAFシステムを実現している。

先代モデルからダイヤル配置を見直したほか、サムレスト形状もブラッシュアップ、より操作しやすく、ホールドしやすくなっている。

確実なピント合わせを行える121点オールクロス像面位相差AFセンサーを搭載。用途に合わせて切り換えられる多彩なAFモードも用意する。

優れた耐候性能も「OM-D」の売り。本機も防塵・防滴・-10℃耐低温設計を実現し、さまざまなシチュエーションでの撮影を可能にしている。

EVFには約236万ドットの高精細有機ELパネルを採用。アイポイントが約27mmと長いため、メガネをかけていても全体を見渡すことができる。

液晶モニターはバリアングルタイプ。ロー／ハイアングルから自撮りまで、さまざまなアングルで自由に撮影できる。もちろんタッチ操作対応だ。

被写体の微細な質感まで〝ハイレゾリューション〟に浮かび上がらせる

三脚ハイレゾショット

内蔵手ぶれ補正機構を利用して撮像素子を0.5ピクセル単位で動かしながら8連写&カメラ内合成することで50M相当の高解像度写真を生成する機能。撮影には三脚(および安定した足場)が必要で、被写体が動いていない(ある程度までは画像処理エンジン側で抑制してくれる)という条件があるものの、それさえクリアできれば通常撮影では不可能なハイディテールな撮影ができる。

●通常撮影

●三脚ハイレゾショット

OM-Dでしか撮れない世界がある。

誰でも簡単に
憧れの光跡写真を撮れる

ライブコンポジット

一定間隔で連写し、明るく変化した部分だけを合成してくれる機能。長時間露光でありがちな画面全体が明るくなってしまう失敗を防ぎ、手軽に美しい光跡写真を撮影できる。作例のようなハイウェイ写真のほか、星景写真撮影などでも威力を発揮する。

ライブコンポジット撮影を行うためには三脚が必須。「三脚ハイレゾショット」同様、しっかりとカメラを固定する必要がある。

深度合成モード

ピント位置をずらしながら連写し、カメラ内で合成することで手前から奥まで全体にピントのあった写真を撮影する機能。ピントが合う範囲が広く、回折の影響がない高解像を同時に得ることができる（撮影には対応レンズが必要）。

デフォルトでは8ステップだが、被写体に応じて撮影枚数を変更可能。また、合成時に周囲約7%分の切り出しが発生する（撮影時に切り出し範囲がガイドラインで確認可能）。

OM-Dでしか撮れない世界がある。

1stレリーズ（半押し）

2ndレリーズ（全押し）

最大14コマ分
さかのぼって記録

1stレリーズ（半押し）状態から記録を開始し、2ndレリーズ（全押し）の時点から最大14コマ分をさかのぼって残してくれる。作例のケースではいつ飛び立つか分からない鳥の羽ばたく瞬間を見事に押さえることができた。

プロキャプチャーモード

被写体を見ながらの一発撮りでは絶対に撮影不可能な決定的瞬間を確実に撮るための連写機能。AF/AEが連動する「プロキャプチャー連写L」と、より高速な連写を行う「プロキャプチャー連写H」の2つの動作モードが用意されている。

瞳AF

今では当たり前の機能になっている瞳AF機能は、実はオリンパスがパイオニア（2011年発売のミラーレスカメラ『OLYMPUS PEN E-PL2』が世界初）。『OM-D E-M5 Mark III』には、そこからより精度を高めた最新版が搭載されている。

瞳AFは、被写界深度の浅い大口径レンズでのポートレート撮影時などに、とりわけ大きな威力を発揮してくれるだろう。

モデル：メェメェ＊モゲラァ

Part 3

OLYMPUS 写真を

OLYMPUS PEN E-PL10

価格：オープン

サイズ：W117.1×H68×D39mm　重量：約380g（充電池、SDカード含む）　レンズマウント：マイクロフォーサーズマウント　撮像素子：4/3型有効1605万画素Live MOSセンサー　連写速度：最大14.1コマ/秒　シャッター速度（メカ）：1/4000～60秒　撮影可能コマ数：約350枚

撮る楽しさを満喫できる快適エントリー一眼

コンパクトなミラーレスカメラの登場を契機に大きく盛り上がった「カメラ女子」現象。そのブームの一翼を担っていたのがオリンパス「PEN」シリーズであることに異論のある人はいないだろう。『OLYMPUS PEN E-PL10』は、そんな「PEN」シリーズの最新モデル。上品でファッション性に優れたルックスはそのままに、より楽しいカメラ生活を送るための機能改良が随所に施されている。もちろん、その気になれば作り込んだ本格派作品の撮影も可能だ。今回、ブラックモデルのカラーが一新され(次ページ参照)、男性ユーザーでも手に取りやすくなっている。

液晶モニターを下方向に180度回転させると自動的に自分撮りモードが起動。画面をじっくり見ながらタッチシャッターで撮れる。

無料アプリ「OI.Share」を使ったスマホ連携も快適。カメラをカバンの中に入っぱなしでも、スマホからの操作だけで撮った写真を取り込みネットでシェアできる。

PEN E-PL10は \もっと/ 楽しくするカメラ

ファンタジックフォーカスI

アートフィルター

オリンパスカメラの人気機能である「アートフィルター」。『OLYMPUS PEN E-PL10』では16種類・31タイプのアートフィルターが用意されており、被写体にさまざまな効果を簡単に付与した撮影が楽しめる。また、一部のアートフィルターでは新機能「ファインチューン」が利用可能。

「ファインチューン」対応アートフィルターは、側部タッチスライダーで色味や効果のかかり具合を調整可能できるようになった。

ヴィンテージ

トイフォト

モデル：メエメエ＊モゲラァ

NEWEST LINEUP of OLYMPUS CAMERA

これがオリンパスの“今”

OM-Dシリーズ

OLYMPUS OM-D E-M1X

価格：オープン

2機の画像処理エンジンで常識破りの撮影機能を実現

プロフェッショナルモデル「OM-D E-M1 Mark II」をベースに、2機の画像処理エンジンによって、手持ちハイレゾショットやAI技術を駆使した被写体認識AFなどを実現。

NEW

OLYMPUS OM-D E-M5 Mark III

価格：オープン

機動力を重視したシリーズ中核モデル

「OM-D」シリーズ中核モデル3代目。上位モデル同等の撮像素子、画像処理エンジンを搭載するなど、基本機能を大きく高めている。携帯しやすい軽量ボディも魅力的だ。

OLYMPUS OM-D E-M1 Mark II

価格：オープン

プロユースを意識したプロフェッショナルモデル

プロが求める高機能・多機能を余すことなく盛りこんだ高性能機。その多くは「OM-D E-M5 Mark III」に継承されているが、連写速度やバッファサイズでリードしている。

OLYMPUS OM-D E-M10 Mark III

価格：オープン

入門機と侮れない本格スペックを備える

「OM-D」の本格撮影機能をより広い層のファンに楽しめるようにしたエントリーモデル。ボディ内5軸手ぶれ補正機構や高画質EVFなどの人気機能をしっかり搭載している。

PENシリーズ

NEW

OLYMPUS PEN E-PL10

価格：オープン

手になじむカジュアルミラーレスカメラ

初代「ペン」の思想を受け継ぐ、気軽に撮影を楽しめる、ふだん使いのカメラとしてベストな選択肢。充実したアートフィルターなど、写真撮影を楽しくする工夫が盛りだくさんだ。

OLYMPUS PEN-F

価格：オープン

この「PEN」はひと味違う

「ペンF」のシルエットを現代に甦らせた、こだわり派のための逸品モデル。本体前面に配置されたクリエイティブダイヤルによって、自分好みの画作りを自在に行なえるようにしている。

防水コンパクトカメラ

OLYMPUS Tough TG-6

価格：オープン

使う場所を問わないタフスペックがすごい

優れた防水・防塵、耐衝撃、耐荷重、耐低温、耐結露性能を備えたオリンパスタフカメラの最新鋭モデル。F2.0からの明るい光学4倍ズームレンズを搭載するなど画質面でも優秀だ。

エムオン・エンタテインメント

ds BR Brand Research

スタジアムで味わう
臨場感をリビングで。

4Kスポーツの興奮を届ける
ビエラ&ディーガ

新4K衛星放送が始まり、スポーツの分野でも迫力ある4Kコンテンツが増えてきた。
そして来年は東京オリンピック・パラリンピックも4Kで放送される予定だ。
パナソニックの薄型テレビ「ビエラ」とレコーダー「ディーガ」は、
そんな"4Kスポーツ"の興奮を余すところなく家庭に届けてくれる。

text by 高橋 智　photo by 田口陽介、湯浅立志（Y2）

ビエラ&ディーガだから味わえる 感動体験と

最新の「ビエラ」と「ディーガ」は、オリンピックをはじめ、スポーツ中継の感動を高める機能が充実。視聴体験がどう変わるのか、オーディオ・ビジュアルライターに聞く。

4Kならではのリアルな映像に迫力の音声をプラス

パナソニックの薄型テレビ「ビエラ」の新モデルは、スポーツ中継の感動体験を高めてくれる機能が充実。中でも有機ELタイプの「GZ2000」シリーズは、オーディオ・ビジュアルライターの折原一也さんも「スタジアムでの臨場感が実感できる」と太鼓判を押す完成度の高さを誇る。

「自社設計・組み立ての4K有機ELディスプレイを採用し、色彩や明暗の表現が抜群に優れています。スポーツなら、選手や観客の表情、スタジアムの芝生まで緻密に映し出し、現場で間近で見ているような臨場感を感じられます」

豊かな階調表現やコントラストの高さにも、新パネルの実力が垣間見られる。例えば、選手の肌が実際に目にしているかのようにリアルな色彩で見られたり、照明の光を現場で見ているかのように眩しく感じられたりと、映像のリアリティを徹底追求しているのだ。

同時に「GZ2000」シリーズは、迫力ある音声も特徴のひとつ。単体で立体感のあるサウンドを手軽に楽しめるようになった。

「背面に搭載したイネーブルドスピーカーにより、包まれるような立体音響を実現しています。リビングでも大観衆がいる会場のような雰囲気が手軽に味わえますね」

また、今回の東京オリンピックでは３週間弱という短い期間に33競技339種目が行われ、連日見どころが続く。「視聴する時間が足りない！」といううれしい悩みも出てくるのだが、その解消に役立つのが、便利な機能を備

「映像も音も臨場感が抜群。
スタジアムいるような雰囲気を
いつでも存分に感じられます」

は ?

えたBDレコーダー「ディーガ」だ。
「4Kチューナー内蔵の最新モデルは新4K衛星放送の2番組同時録画や4K長時間録画に対応し、見たい競技をたっぷり録画できます。録画番組は、スマホやタブレットに転送して視聴できるので、スキマ時間を活用しながらスポーツ観戦を楽しめるのです」

感動の瞬間が圧巻の映像美で映し出し、好きな時間にいつでも楽しめる。そんな体験を実現してくれるのが、最新のビエラとディーガなのだ。

Writer's Voice

高精細な映像が臨場感を高めます!

高精細な4K映像を、自社設計の有機ELディスプレイでより美しく再現。選手のユニフォームや芝生などはより緻密に、会場の雰囲気は豊かな色彩と明暗表現でリアルに映し出す。

視野角が広いので家族みんなで楽しめます!

自発光方式の有機ELパネルは、輝度が高く、斜めから見てもくっきりとした映像を楽しめる。液晶タイプも左右178°の広視野角パネルを採用。家族みんなでの視聴も快適だ。

立体感のあるサウンドに包み込まれます!

大出力のスピーカーや立体音響技術「Dolby Atmos」への対応により、音声の迫力も抜群。「GZ2000」は、上向きのスピーカーも搭載し、垂直方向の音の移動感も再現している。

長時間録画で見たい番組を見逃しません!

4Kチューナー内蔵の最新「ディーガ」は、新4K衛星放送の長時間録画モードを搭載。4TBモデルなら4K画質で最大約2080時間も録画でき、長期間の大会もたっぷり残せる。

オーディオ・ビジュアルライター
折原一也さん

オーディオ・ビジュアル専門誌やWeb媒体、商品情報誌などで、製品のレビューをはじめ多彩な記事を執筆。2009年よりVGP(ビジュアルグランプリ)審査員も務める。

スタジアムの

圧倒的

独自の高画質技術で多方面から高い評価を得ているビエラ。その映像美はどう引き出されるのか? 4K有機ELモデル「GZ2000」シリーズを例に独自技術の秘密を探る。

Technology 1

独自アルゴリズムが明暗も色彩も忠実に再現

(イメージ)

(イメージ)

自社設計の有機ELパネルに合わせて、映像アルゴリズムも進化。「ヘキサクロマドライブ プラス」が動的に色の補正量を変化させ、明暗の階調や色彩をリアルタイムで忠実に再現する。明部の制御も特徴で、太陽の光なども自然な眩しさで表現する。

Technology 2

AIによる機械学習であらゆる映像を高画質化

(イメージ) (イメージ)

AIによる機械学習を活用した変換アルゴリズムを採用。シーンに応じて明るさやコントラストを適切に制御することで、高精度な明暗の再現処理を行う。また、地デジ放送などの通常の映像もHDRのような高コントラスト映像に変換してくれる。

4K画質+独自技術でさらなるリアリティを追求

2019年夏に登場したビエラの4K有機ELモデル「GZ2000」シリーズは、評論家や専門誌などから高い評価を受け、売れ行きも好調。圧巻の映像美を満喫する人が増えている。4K有機ELテレビは他にも多数登場しているが、「GZ2000」シリーズの評価が高いのはなぜか? オーディオ・ビジュアルライターの折原一也さんは、その理由としてまず新採用の自社設計ディスプレイによる色や明暗の表現力をピックアップ。スポーツ中継でも、そのメリットを実感できるという。

「自社設計パネルにより、映像の輝度が従来より高くなり、スタジアム競技のコントラストもダイナミックに感じられます。独自の色忠実再現技術は、広い色域に対応しているので、人の肌色の表現も豊か。日本人から外国人まで、さまざまな人の動きや表情をリアルに表現してくれます」

この独自のパネル制御を中心に、全面的に高画質を追求。映像本来の色や明部表現を導く専用のアルゴリズムやAIによるコントラスト変換など、多彩な新技術を採用することで、従来モデルより確実に一段上だと実感させる映像美を実現している。

また、スポーツに関連する高画質技術では、素早い動きに強いところも特徴のひとつ。精度の高い倍速表示で、激しいプレーも鮮やかに映し出す。

「映像の中で動く物体を判断するオブジェクト検出を用いた、動き補間技術を採用しているのが特徴。動きのあるスポーツ選手を検出し、プレーをくっ

興奮が伝わる 映像美の秘密

Technology 3 高精度の倍速表示で素早い動きも滑らかに

（イメージ）　（イメージ）

スポーツなどの素早く激しい動きがある映像でも、選手などのオブジェクトが動く量を検出して倍速補間。プレーを背景と分けて、くっきりなめらかに映し出す。小さな物体も検出するので、ボールの動きもスムーズで追いやすい。

Technology 4 シーンや視聴環境に合わせて明るさを最適化

ダイナミックメタデータクリエーションなし

（イメージ）

ダイナミックメタデータクリエーションあり

（イメージ）

多彩なHDRフォーマットに対応し、応用技術も充実。映像のシーンごとに輝度情報を緻密に検出し、光の色味までも忠実に再現してくれる。また、視聴する部屋の明るさに応じて最適なHDR画質に調整する機能も搭載する。

Technology 5 スポーツ番組専用モードで臨場感アップ

スポーツ中継などの臨場感をアップするための「スポーツモード」を搭載。フィールドの芝生や照明などを解析し、色輝度を補正することでスタジアムの明るさ感を再現する。音声も歓声やざわめきを調整し、臨場感を高めてくれる。

きりなめらかに表現してくれます」

現在、高画質関連の主要技術となっているHDRについても、新4K8K衛星放送で採用する「HLG」やUHD BDの標準規格「HDR 10」に加えて、先進の「HDR 10＋」と「Dolby Vision」を含む4方式に対応。多くの4K/HDRコンテンツをカバーする。

万全の高画質技術を備えるビエラ。ここまで徹底しているからこそ、スポーツで描かれる興奮や感動をリビングでもリアルに感じ取れるのだ。

包み込むサウンドで客席の迫力を再現!

立体音響がもたらす驚きの臨場感

圧巻の映像美だけでなく、豊かな立体音響も「GZ2000」シリーズが持つ魅力。包み込むようなサウンドは、従来の薄型テレビにはない臨場感をもたらしてくれる。

リアルな聴こえ方を多角的に追求

「GZ2000」シリーズは、自社設計のディスプレイ採用に加え、新たにイネーブルドスピーカーを搭載したことでも注目を集めた。これはテレビ背面に上向きに設置したスピーカーで、天井からの反射を利用して立体的に音を届けるというもの。映画館で味わうような立体音響を、リビングでも楽しめるようになったのだ。

折原一也さんもその新鮮かつ迫力のある音を体験。客席にいるような臨場感まで感じられたという。

「テレビ一体型のイネーブルドスピーカーは世界初。例えば、サッカーなどの競技であれば、スタジアムの屋根に跳ね返る歓声に包み込まれる雰囲気まで再現してくれます」

さらに立体音響技術「Dolby Atmos」にも対応し、フォーマットに対応した映像ソフトだけでなく地デジ放送なども、テレビのスピーカーだけで立体サウンドで再生可能。ウーハーからツイーターまで合計140Wのスピーカーで、低音から高音まで豊かな音を出力する。センタースピーカーも内蔵しているため、実況やセリフの声もクリアで聞き取りやすい。

ハイエンドオーディオ「テクニクス」の高音質パーツや音響チューニングも採用し、上質でクリアなサウンドも追求。音が持つ迫力から繊細な官能表現まで、余すところなく再現できることで、スタジアムや音楽ホールにいるような臨場感を体験できるのだ。

Technology 1

独自の立体音響技術で位置や移動感も再現

背面に備えた上向きのイネーブルドスピーカーと立体音響技術「Dolby Atmos」により、垂直方向の音の定位や移動感も再現。下部のスピーカーと合わせて、包み込むようなサウンドを実現した。

Technology 2

大容量スピーカーが力強くクリアな音を出力

3ウェイ3.2chスピーカーと、上向きの2chイネーブルドスピーカーを搭載し、合計140Wの最大出力を実現。センタースピーカーも備え、音の高低や定位をクリアに再現してくれる。

Technology 3

部屋に合わせた音場チューニングが簡単

持ち味の立体音響をどの部屋でも満喫できるよう、設置環境や視聴ポジションに合わせた調整機能を搭載。部屋の高さや視聴位置に合わせて、立体音響を体感できる最適なチューニングを行う。

4Kスポーツを思う存分楽しめる ビエラ最新ラインナップ

4K有機ELモデル

鮮やかな映像と立体サウンドで スポーツの迫力を体感

映像も音も大幅強化した最高峰モデル

ビエラ GZ2000シリーズ

TH-65GZ2000 実勢価格：60万円前後
TH-55GZ2000 実勢価格：40万円前後

自社設計のDynamicハイコントラスト有機ELディスプレイを採用。高さ方向の音を再現するイネーブルドスピーカーを唯一搭載し、音も最高のクオリティを実現した。4Kダブルチューナーを内蔵。

迫力ある立体音響で4K画質を満喫

ビエラ GZ1800シリーズ

TH-65GZ1800 実勢価格：50万円前後
TH-55GZ1800 実勢価格：35万円前後

有機ELビエラ独自のパネル制御技術を採用し、明暗の階調や色再現を追求した4Kダブルチューナー搭載のミドルクラス。Dolby Atmosに対応し、3ウェイ計80Wのスピーカーを内蔵する。

4K有機EL画質をリーズナブルに

ビエラ GZ1000シリーズ

TH-65GZ1000 実勢価格：45万円前後
TH-55GZ1000 実勢価格：27万円前後

上位モデルと同様のパネル制御技術や立体音響技術、4Kダブルチューナーを採用しつつ、やや価格を抑えたモデル。2ウェイ2.2ch、計50Wのスピーカーを内蔵する。

4K液晶モデル

4Kチューナー内蔵で 4K映像の美しさがより身近に

4Kダブルチューナー搭載の高画質モデル

ビエラ GX855シリーズ

TH-65GX855 実勢価格：27万円前後
TH-55GX855 実勢価格：20万円前後
TH-49GX855 実勢価格：16万円前後
TH-43GX855 実勢価格：15万円前後

4K高輝度IPSパネルや映像アルゴリズム、AIによるHDR最適化処理など、高画質技術が充実した液晶タイプの上位機種。4Kダブルチューナーを内蔵する。Dolby Vision/Atmosにも対応。

多彩な4Kコンテンツを高画質で満喫

ビエラ GX755シリーズ

TH-55GX755 実勢価格：17万円前後
TH-49GX755 実勢価格：13万円前後
TH-43GX755 実勢価格：12万円前後

4Kダブルチューナーを内蔵し、4K放送の裏番組録画に対応。高輝度IPSパネルや色忠実補正回路、明暗表現を高めるパネル制御技術を採用する。地デジ放送などを4K映像に変換する機能も備える。

4Kを身近にするスタンダードモデル

ビエラ GX500シリーズ

TH-49GX500 実勢価格：11万円前後
TH-43GX500 実勢価格：10万円前後

新4K衛星放送チューナーを1基搭載したスタンダードモデル。視野角が広い4K IPS液晶や色忠実補正回路などで高画質を追求。地デジ放送などの4Kアップコンバート機能も搭載する。

スポーツ中継を効率よく視聴するための
ディーガ使いこなしテクニック

深夜や平日の昼間など、スポーツ中継はいつもリアルタイムで見られるとは限らない。
そこで役立つのがレコーダーだが、中でも便利機能が充実した「ディーガ」を駆使すれば、好きな競技を存分に楽しめるはずだ。

4K放送をたっぷり同時録画！

4Kディーガ DMR-4W400

実勢価格：13万円前後

新4K衛星放送対応チューナーを2基搭載し、4K放送の長時間録画モードに対応。4TBのHDDを内蔵し、最高画質の4KDRモードで最大約260時間の録画が可能だ。Ultra HD BDソフトの再生や、Netflix、prime videoなどの4Kネット動画の視聴にも対応。

HDR映像をHDR対応テレビで視聴する際に、映像の明るさを調整できる機能を搭載。部屋の環境に合わせて見やすく調整できる。

4Kディーガ DMR-4W200

実勢価格：11万円前後

新4K衛星放送対応チューナーを2基搭載し、2番組同時録画や4K長時間録画に対応。2TBのHDDを内蔵し、4KDRモードで最大約130時間の録画が可能だ。

Weekday

スマホで気になる番組をサササッと検索&再生

スマホアプリ「どこでもディーガ」を使えば、アプリの番組表から放送中もしくは録画番組を選んで再生可能。使い慣れたスマホをリモコン代わりに使い、スムーズに操作できる。

録画番組はスマホ持ち出しで空き時間に視聴

無線LANでディーガから送信

録画した番組は、無線LAN経由でスマホに転送すれば、外出中のちょっとした空き時間にも視聴できる。ダウンロードにも対応し、電波が届きにくい場所に行く場合も快適に視聴できる。

便利な録画・視聴機能で気になる競技を完全チェック

短期間で300以上の種目が行われるオリンピックをはじめ、ビッグなスポーツイベントをすべて視聴しようとすると膨大な時間が必要となる。さらに平日の昼間に行う競技も少なくない。好きなスポーツを見逃さないためには、やはりレコーダーは必須になるだろう。

「ディーガ」の最新モデルは、そんなスポーツファン注目の録画・再生機能が充実している。そのひとつが、新4K衛星放送を長時間録画するモード。高度なエンコード技術により、4K解像度や広色域、階調表現などを保ったまま、1.5倍から8〜12倍の長時間録画に対応する。4TBのHDDを内蔵するDMR-4W400なら、最高画質で最大約260時間、8〜12倍で画質を自動調整するモードなら、なんと最大約2080時間〜3120時間もの録画が可能なのだ。

また、番組検索や録画予約は、スマホアプリでの操作にも対応する。外出中にニュースを見たり、ふと思い出したりした中継をすぐに予約するといった使い方ができ、録画番組はディーガからスマホへの転送も可能。通勤中など空き時間に視聴できる。

仕事などで忙しいけど、スポーツイベントの感動シーンは絶対見逃したくない。そんな人こそ、ディーガの便利な機能を頼るべきだろう。

4Kディーガ DMR-4S100

実勢価格：9万円前後

新4K衛星放送対応チューナー1基と地デジなどのチューナーを2基搭載。1TBのHDDを内蔵し、4K長時間録画モードやスマホへの転送機能に対応している。

Weekend

新4K衛星放送を裏番組までたっぷり予約録画

新4K衛星放送（2番組）

ハイビジョン放送（1番組）

同時に録画

4Kダブルチューナー搭載モデルは新4K衛星放送の2番組同時録画や地デジなどを含む最大3番組の同時録画が可能。長時間録画モードを使えば4K放送を4K画質のままたっぷり残せる。

番組ニュース記事から番組検索&録画予約

番組に関連するニュース記事や新番組の見どころなどを配信する機能を搭載。記事内の番組はワンボタンで番組表から検索でき、録画予約までスムーズに操作できる。

LINEからの番組検索で録画予約も番組再生も簡単

CLUB PanasonicのLINE公式アカウントからキーワード検索で番組予約や録画番組を再生できる機能も備える。職場などで気になる話があったら、関連番組をすぐ検索できて便利だ。

音声付き早見再生でスムーズに時短視聴

録画番組を短時間で効率良く視聴したいときに役立つのが、音声付きの早見再生機能。2K番組なら声が聞き取れる約1.3倍の速度で再生でき、内容を把握しながら時短視聴できる。

ビエラとディーガが切り開く 4K映像の新時代

東京2020オリンピック・パラリンピックまであと1年に迫ったタイミングで登場した「ビエラ GZ2000」と「4Kディーガ 4W400」。両者はパナソニックの4K技術の成熟を示すモデルでもある。新たな4Kの時代を切り開く技術とその狙いを、開発のキーマンに聞く。

4K有機ELビエラ
TH-65GZ2000

4Kディーガ
DMR-4W400

パナソニック
アプライアンス社
コンシューマーマーケティングジャパン本部
スマートライフネットワーク商品部
ビジュアル・サウンド商品課
藤永勇樹さん

パナソニック
アプライアンス社
スマートライフネットワーク事業部
ビジュアル・サウンドBU 技術センター
ビジュアル技術部 主幹技師
甲野和彦さん

4Kの技術が成熟してきた証を新モデルで示す

4K有機ELビエラの新たなフラッグシップとして登場した「GZ2000」シリーズは、国内で発売した有機ELモデルとしては3世代目に当たる。画質面で最も注目すべきポイントは、自社設計・組立の有機ELディスプレイを採用したことだ。商品企画を担当した藤永勇樹さんは「東京2020オリンピック・パラリンピック公式テレビとして2020年に向けてより良い商品を投入したいという思いで取り組んできた」と経緯を説明するが、新ディスプレイの採用は4K映像を取り巻く状況が変わってきたことも影響している。

「新4K衛星放送が始まりHDR映像が身近になる中で、HDR映像をより高いレベルで表現していくにはパネル自体に着手しないと伸びしろがないと考えました。そこで技術開発を進め、製造体制も整えた結果、このタイミングでのリリースとなったわけです。また、動画配信サービスやUltraHDブルーレイなどHDR対応コンテンツがさらに増加し、HDR10＋やDolby Visionなどの新規格も登場しています。それらの魅力を最大限に引き出すことがテレビに求められており、こうした状況に対応すべく、総合的にもう一段上の画質を目指す必要がありました」

もちろん東京オリンピック・パラリンピックも大きな契機。高画質で得られる具体的な体験を語る上で、スポーツの臨場感は欠かせない要素だ。

「自宅で中継や録画を楽しむ際に、すべての会場に足を運んだかのような臨場感を得られることを目指しました。オブジェクト検出を取り入れた倍速補間も、スポーツ観戦を盛り上げてくれる技術。選手の動きがくっきりなめらかに映し出されることで、より迫力が増すと思います」

こうした迫力ある映像をより柔軟に満喫できるよう、ディーガも進化している。最上位モデル「4W400」は、4Kダブルチューナーを搭載し、新4K衛星放送の2番組同時録画に対応。こちらも「昨年スタートした新4K衛星放送に合わせてさらに進化した」と開発に携わった甲野和彦さんは語る。

ディーガの4K長時間録画モードは、アップデートで録画モードの選択肢が増加。映像に合わせて倍率を8～12倍に自動調整して録画する機能も加わった。

「昨年のモデルの時点で新4K衛星放送の規格には対応していたのですが、厳密な意味でどのような映像が放送され、どんな画質で視聴できるのかは未知数でした。今年の新モデルは、実際の放送に合わせた技術を加え、画質も録画機能も進化させています」

その進化のひとつが、4K長時間録画モードである。4K放送の解像度や色域などを保ったまま、2倍から12倍の長時間録画に対応。ここには長年培ってきた技術が凝縮しているという。

「ひと言で長時間録画と言っても、圧縮やエンコードなどさまざまな要素から成り立つ複雑な技術です。特にスポーツの場合は激しい動きがあるため、圧縮率が高いと映像が破綻しやすい。長年蓄積してきた映像解析のノウハウを生かすことで、4Kの美しさを維持した長時間録画を実現できたのです」

4K技術の蓄積、そしてスポーツ映像を研究し尽くした集大成とも言えるビエラとディーガ。円熟の技術が、家庭にもオリンピックの興奮を届けてくれるだろう。

新有機ELパネルは、発光性能を高める独自構造や素材、駆動技術を使用。プラズマディスプレイで培った技術も投入し、漆黒から眩い光の輝きまで再現するという理想の画質を実現した。

4Kスポーツの楽しみを広げる

プラスワンアイテム

パナソニックには、ビエラとディーガ以外にも観戦に役立つアイテムが充実。
視聴スタイルに合わせて選べる多彩な機器が、スポーツを見る楽しさをさらに広げてくれるだろう。

寝室やバスルームで好きな番組をじっくり鑑賞

ビエラ　プライベート・ビエラ UN-15TD9

実勢価格：8万円前後

タッチパネル仕様のモニター部と地デジ／BS／CS各放送を受信するチューナー部からなる15型テレビ。モニター部はバッテリーを内蔵し、家中どこでも映像コンテンツを楽しめる。YouTubeやHulu、DAZNなどの視聴にも対応。

モニター部はIPX6／IPX7相当の防水仕様。最長約3時間視聴でき、浴室などに持ち込んでじっくり映像を楽しめる。

インテリアになじむ壁際設置で迫力の大画面

インテリアシアター TH-100FP1

実勢価格：27万円前後

超短焦点のフルHD DLPプロジェクター。投写する壁に寄せて設置でき、壁から本体までの距離17cmで60型、48cmで120型に投写できる。ディーガの録画／放送中の番組をネットワーク経由で再生／投写する機能も備える。

2ウェイ総合出力32Wのスピーカーを内蔵。1台だけで臨場感のある音声を再生でき、Bluetoothスピーカーとしても利用できる。

最新の3Dサラウンド技術で臨場感アップ

シアターバー SC-HTB900

実勢価格：9万円前後

本体とサブウーファーからなる3.1chサウンドバーシステムで、テクニクスの音響技術を採用。Dolby Atmos、DTS:X/Virtual:Xのフォーマットに対応し、迫力ある3Dサラウンドを楽しめる。BluetoothとWi-Fi接続による音楽再生も可能。

サブウーファーはワイヤレスで接続。下向きのユニットから出る音を反射板で増強し、力強い低音を出力する。

NEXT ISSUE

Vol.215
2019.12.28 On Sale

不動産ならぬ"可動産"!
旅する小さな家

MOBILE HOUSE

モバイルハウスの世界

デジモノステーション 2020年1月号

Editor in Chief
滝田勝紀（Connect Cross）

Art Director
一ノ瀬基行（LOWORK）

Contributing Editor
竹石祐三
松井直之
早坂英之

Designer
I'LL Products
Studio MORROW
小田原宏樹
赤石澤宏隆

Advertising sales
林 光太郎
長田 幸恵

2019年11月29日発行・発売
発行人：渋谷 学
編集人：岡部 信
発行／発売
株式会社エムオン・エンタテインメント

〒106-8531
東京都港区六本木3-16-33
青葉六本木ビル
電話：03-5549-8732